

# 青年海外協力隊

## 平成 25 年度秋要請集

平成 25 年 10 月

No.2  
人的資源

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局



## 青年海外協力隊 平成 25 年度秋募集 要請集

職種名	国名	要請番号	ページ
<b>■人的資源</b>			
G101	青少年活動	ラオス	JL02413B07 1
G101	青少年活動	ラオス	JL02413B09 2
G101	青少年活動	ラオス	JL02413B12 3
G101	青少年活動	インド	JL05413B03 4
G101	青少年活動	インド	JL05413B04 5
G101	青少年活動	インド	JL05413B07 6
G101	青少年活動	ネパール	JL06013B13 7
G101	青少年活動	マーシャル	JL11213B02 8
G101	青少年活動	バブアニューギニア	JL12413B15 9
G101	青少年活動	バブアニューギニア	JL12413B16 10
G101	青少年活動	バヌアツ	JL13613B02 11
G101	青少年活動	ドミニカ共和国	JL22413B14 12
G101	青少年活動	エルサルバドル	JL22713B06 13
G101	青少年活動	ジャマイカ	JL24213B10 14
G101	青少年活動	ジャマイカ	JL24213B11 15
G101	青少年活動	ニカラグア	JL24813B01 16
G101	青少年活動	ニカラグア	JL24813B02 17
G101	青少年活動	ボリビア	JL30613B05 18
G101	青少年活動	ボリビア	JL30613B07 19
G101	青少年活動	ボリビア	JL30613B10 20
G101	青少年活動	ボリビア	JL30613B11 21
G101	青少年活動	ボリビア	JL30613B23 22
G101	青少年活動	ボリビア	JL30613B24 23
G101	青少年活動	ボリビア	JL30613B26 24
G101	青少年活動	モロッコ	JL46913B01 25
G101	青少年活動	モロッコ	JL46913B04 26
G101	青少年活動	ガーナ	JL51213B05 27
G101	青少年活動	ガーナ	JL51213B09 28
G101	青少年活動	ガーナ	JL51213B10 29
G101	青少年活動	マラウイ	JL52413B24 30
G101	青少年活動	マラウイ	JL52413B25 31
G101	青少年活動	マラウイ	JL52413B26 32
G101	青少年活動	マラウイ	JL52413B27 33
G101	青少年活動	マラウイ	JL52413B28 34
G101	青少年活動	マラウイ	JL52413B29 35
G101	青少年活動	マラウイ	JL52413B30 36
G101	青少年活動	マラウイ	JL52413B31 37
G101	青少年活動	マラウイ	JL52413B32 38
G101	青少年活動	マラウイ	JL52413B40 39
G101	青少年活動	ウガンダ	JL54513B17 40
G101	青少年活動	ザンビア	JL55113B10 41
G101	青少年活動	ベナン	JL56013B14 42
G101	青少年活動	ベナン	JL56013B15 43
G101	青少年活動	ジブチ	JL60313B03 44
G101	青少年活動	モザンビーク	JL63013B02 45
G101	青少年活動	モザンビーク	JL63013B03 46
G101	青少年活動	モザンビーク	JL63013B04 47
G101	青少年活動	モザンビーク	JL63013B05 48
G101	青少年活動	モザンビーク	JL63013B06 49
G101	青少年活動	ルワンダ	JL63613B16 50
G101	青少年活動	ルワンダ	JL63613B17 51
G101	青少年活動	ルワンダ	JL63613B18 52
G101	青少年活動	セネガル	JL64213B35 53
G101	青少年活動	セネガル	JL64213B36 54
G101	青少年活動	セネガル	JL64213B37 55
G101	青少年活動	セネガル	JL64213B38 56

職種名	国名	要請番号	ページ
G101	青少年活動	セネガル	JL64213B39 57
G101	青少年活動	セネガル	JL64213B40 58
G101	青少年活動	キルギス	JL74513B01 59
G101	青少年活動	キルギス	JL74513B02 60
G101	青少年活動	キルギス	JL74513B07 61
G101	青少年活動	ウズベキスタン	JL76313B09 62
G101	青少年活動	ウズベキスタン	JL76313B20 63
G102	環境教育	インドネシア	JL00613B01 64
G102	環境教育	インドネシア	JL00613B02 65
G102	環境教育	インドネシア	JL00613B34 66
G102	環境教育	フィリピン	JL01213B14 67
G102	環境教育	ベトナム	JL02713B07 68
G102	環境教育	ベトナム	JL02713B25 69
G102	環境教育	バングラデシュ	JL05113B05 70
G102	環境教育	バングラデシュ	JL05113B06 71
G102	環境教育	スリランカ	JL06613B11 72
G102	環境教育	スリランカ	JL06613B12 73
G102	環境教育	スリランカ	JL06613B34 74
G102	環境教育	スリランカ	JL06613B41 75
G102	環境教育	スリランカ	JL06613B49 76
G102	環境教育	スリランカ	JL06613B50 77
G102	環境教育	フィジー	JL10613B03 78
G102	環境教育	フィジー	JL10613B16 79
G102	環境教育	フィジー	JL10613B17 80
G102	環境教育	ミクロネシア	JL11513B03 81
G102	環境教育	バヌアツ	JL13613B03 82
G102	環境教育	ドミニカ共和国	JL22413B04 83
G102	環境教育	ドミニカ共和国	JL22413B06 84
G102	環境教育	ドミニカ共和国	JL22413B07 85
G102	環境教育	ドミニカ共和国	JL22413B21 86
G102	環境教育	グアテマラ	JL23313B05 87
G102	環境教育	ジャマイカ	JL24213B05 88
G102	環境教育	ジャマイカ	JL24213B06 89
G102	環境教育	ジャマイカ	JL24213B07 90
G102	環境教育	エクアドル	JL31813B05 91
G102	環境教育	エクアドル	JL31813B06 92
G102	環境教育	エクアドル	JL31813B07 93
G102	環境教育	エクアドル	JL31813B08 94
G102	環境教育	エクアドル	JL31813B09 95
G102	環境教育	エクアドル	JL31813B10 96
G102	環境教育	ペルー	JL32713B01 97
G102	環境教育	ペルー	JL32713B02 98
G102	環境教育	ペルー	JL32713B03 99
G102	環境教育	ベネズエラ	JL33613B01 100
G102	環境教育	ヨルダン	JL42413B12 101
G102	環境教育	ヨルダン	JL42413B13 102
G102	環境教育	ヨルダン	JL42413B14 103
G102	環境教育	ケニア	JL51513B11 104
G102	環境教育	ウガンダ	JL54513B18 105
G102	環境教育	カメルーン	JL56913B04 106
G102	環境教育	カメルーン	JL56913B05 107
G102	環境教育	カメルーン	JL56913B06 108
G102	環境教育	カメルーン	JL56913B07 109
G102	環境教育	セネガル	JL64213B23 110
G102	環境教育	キルギス	JL74513B11 111
G112	陸上競技	インドネシア	JL00613B04 112
G112	陸上競技	インドネシア	JL00613B05 113

## 青年海外協力隊 平成 25 年度秋募集 要請集

職種名	国名	要請番号	ページ
G112	陸上競技	ラオス	JL02413B23 114
G113	体操競技	グアテマラ	JL23313B06 115
G113	体操競技	パナマ	JL25113B01 116
G115	水泳	サモア	JL13913B01 117
G115	水泳	ジャマイカ	JL24213B09 118
G115	水泳	エクアドル	JL31813B12 119
G118	テニス	バングラデシュ	JL05113B26 120
G119	卓球	ベトナム	JL02713B08 121
G119	卓球	グアテマラ	JL23313B07 122
G119	卓球	モロッコ	JL46913B03 123
G119	卓球	チュニジア	JL47513B03 124
G119	卓球	チュニジア	JL47513B04 125
G120	バドミントン	スリランカ	JL06613B40 126
G121	バレーボール	ラオス	JL02413B24 127
G121	バレーボール	モンゴル	JL04513B02 128
G121	バレーボール	モンゴル	JL04513B03 129
G122	バスケットボール	ジャマイカ	JL24213B03 130
G123	ソフトボール	ペルー	JL32713B04 131
G124	野球	スリランカ	JL06613B03 132
G124	野球	スリランカ	JL06613B04 133
G124	野球	フィジー	JL10613B04 134
G124	野球	グアテマラ	JL23313B08 135
G124	野球	ペルー	JL32713B05 136
G124	野球	ケニア	JL51513B04 137
G124	野球	ウガンダ	JL54513B19 138
G124	野球	セネガル	JL64213B42 139
G126	サッカー	ベトナム	JL02713B09 140
G126	サッカー	バングラデシュ	JL05113B25 141
G126	サッカー	スリランカ	JL06613B05 142
G126	サッカー	ウズベキスタン	JL76313B06 143
G130	柔道	モンゴル	JL04513B04 144
G130	柔道	モンゴル	JL04513B20 145
G130	柔道	ネパール	JL06013B21 146
G130	柔道	チリ	JL31213B01 147
G130	柔道	チリ	JL31213B02 148
G130	柔道	ガーナ	JL51213B11 149
G130	柔道	ケニア	JL51513B18 150
G130	柔道	タンザニア	JL54813B43 151
G130	柔道	タンザニア	JL54813B51 152
G130	柔道	ウズベキスタン	JL76313B07 153
G131	空手道	ラオス	JL02413B16 154
G131	空手道	ベトナム	JL02713B10 155
G131	空手道	ベトナム	JL02713B26 156
G131	空手道	ネパール	JL06013B22 157
G131	空手道	チュニジア	JL47513B06 158
G131	空手道	ウズベキスタン	JL76313B15 159
G131	空手道	ウズベキスタン	JL76313B16 160
G132	合気道	ウズベキスタン	JL76313B08 161
G151	PCインストラクター	ラオス	JL02413B01 162
G151	PCインストラクター	東ティモール	JL02613B09 163
G151	PCインストラクター	モンゴル	JL04513B05 164
G151	PCインストラクター	モンゴル	JL04513B21 165
G151	PCインストラクター	モンゴル	JL04513B22 166
G151	PCインストラクター	バングラデシュ	JL05113B04 167
G151	PCインストラクター	バングラデシュ	JL05113B12 168
G151	PCインストラクター	モルディブ	JL05713B10 169
G151	PCインストラクター	スリランカ	JL06613B25 170

職種名	国名	要請番号	ページ
G151	PCインストラクター	キリバス	JL10913B04 171
G151	PCインストラクター	バブアニューギニア	JL12413B17 172
G151	PCインストラクター	バブアニューギニア	JL12413B35 173
G151	PCインストラクター	バブアニューギニア	JL12413B36 174
G151	PCインストラクター	トンガ	JL13013B06 175
G151	PCインストラクター	サモア	JL13913B10 176
G151	PCインストラクター	サモア	JL13913B11 177
G151	PCインストラクター	パラオ	JL16613B04 178
G151	PCインストラクター	ジャマイカ	JL24213B01 179
G151	PCインストラクター	モロッコ	JL46913B14 180
G151	PCインストラクター	チュニジア	JL47513B05 181
G151	PCインストラクター	ガーナ	JL51213B12 182
G151	PCインストラクター	ガーナ	JL51213B13 183
G151	PCインストラクター	ガーナ	JL51213B14 184
G151	PCインストラクター	ガーナ	JL51213B15 185
G151	PCインストラクター	ガーナ	JL51213B23 186
G151	PCインストラクター	ガーナ	JL51213B24 187
G151	PCインストラクター	ガーナ	JL51213B25 188
G151	PCインストラクター	ナミビア	JL52713B12 189
G151	PCインストラクター	ナミビア	JL52713B14 190
G151	PCインストラクター	ウガンダ	JL54513B20 191
G151	PCインストラクター	ウガンダ	JL54513B21 192
G151	PCインストラクター	ウガンダ	JL54513B30 193
G151	PCインストラクター	ウガンダ	JL54513B31 194
G151	PCインストラクター	ウガンダ	JL54513B34 195
G151	PCインストラクター	ウガンダ	JL54513B40 196
G151	PCインストラクター	タンザニア	JL54813B10 197
G151	PCインストラクター	タンザニア	JL54813B14 198
G151	PCインストラクター	タンザニア	JL54813B15 199
G151	PCインストラクター	ザンビア	JL55113B11 200
G151	PCインストラクター	ザンビア	JL55113B12 201
G151	PCインストラクター	ザンビア	JL55113B13 202
G151	PCインストラクター	ザンビア	JL55113B14 203
G151	PCインストラクター	ザンビア	JL55113B24 204
G151	PCインストラクター	ジンバブエ	JL55413B04 205
G151	PCインストラクター	ジンバブエ	JL55413B08 206
G151	PCインストラクター	ジンバブエ	JL55413B10 207
G151	PCインストラクター	ジンバブエ	JL55413B12 208
G151	PCインストラクター	ジンバブエ	JL55413B13 209
G151	PCインストラクター	ベナン	JL56013B23 210
G151	PCインストラクター	カメルーン	JL56913B08 211
G151	PCインストラクター	カメルーン	JL56913B09 212
G151	PCインストラクター	カメルーン	JL56913B10 213
G151	PCインストラクター	モザンビーク	JL63013B08 214
G151	PCインストラクター	セネガル	JL64213B01 215
G151	PCインストラクター	キルギス	JL74513B03 216
G151	PCインストラクター	キルギス	JL74513B04 217
G151	PCインストラクター	ウズベキスタン	JL76313B01 218
G151	PCインストラクター	ウズベキスタン	JL76313B02 219
G151	PCインストラクター	ウズベキスタン	JL76313B03 220
G152	視聴覚教育	ドミニカ共和国	JL22413B20 221
G152	視聴覚教育	ブルキナファソ	JL56313B05 222
G152	視聴覚教育	セネガル	JL64213B31 223
G152	視聴覚教育	セネガル	JL64213B32 224
G153	音楽	ラオス	JL02413B22 225
G153	音楽	ベトナム	JL02713B11 226
G153	音楽	モルディブ	JL05713B05 227



## 青年海外協力隊 平成 25 年度秋募集 要請集

職種名	国名	要請番号	ページ
G153	音楽	スリランカ	JL06613B08 228
G153	音楽	スリランカ	JL06613B09 229
G153	音楽	フィジー	JL10613B18 230
G153	音楽	フィジー	JL10613B19 231
G153	音楽	トンガ	JL13013B03 232
G153	音楽	エルサルバドル	JL22713B07 233
G153	音楽	グアテマラ	JL23313B14 234
G153	音楽	ボリビア	JL30613B62 235
G153	音楽	エクアドル	JL31813B11 236
G153	音楽	ベネズエラ	JL33613B04 237
G153	音楽	ベネズエラ	JL33613B05 238
G153	音楽	ヨルダン	JL42413B06 239
G153	音楽	ヨルダン	JL42413B17 240
G154	美術	ブータン	JL04813B05 241
G154	美術	ペリース	JL21213B06 242
G154	美術	ヨルダン	JL42413B05 243
G156	教育行政・学校運営	カンボジア	JL02113B04 244
G157	日本語教育	インドネシア	JL00613B08 245
G157	日本語教育	インドネシア	JL00613B10 246
G157	日本語教育	インドネシア	JL00613B11 247
G157	日本語教育	インドネシア	JL00613B12 248
G157	日本語教育	インドネシア	JL00613B38 249
G157	日本語教育	マレーシア	JL00913B09 250
G157	日本語教育	タイ	JL01813B09 251
G157	日本語教育	タイ	JL01813B10 252
G157	日本語教育	タイ	JL01813B11 253
G157	日本語教育	タイ	JL01813B12 254
G157	日本語教育	タイ	JL01813B13 255
G157	日本語教育	ラオス	JL02413B25 256
G157	日本語教育	ベトナム	JL02713B27 257
G157	日本語教育	ベトナム	JL02713B28 258
G157	日本語教育	ベトナム	JL02713B29 259
G157	日本語教育	ベトナム	JL02713B30 260
G157	日本語教育	ベトナム	JL02713B31 261
G157	日本語教育	ベトナム	JL02713B32 262
G157	日本語教育	モンゴル	JL04513B06 263
G157	日本語教育	モンゴル	JL04513B07 264
G157	日本語教育	バングラデシュ	JL05113B08 265
G157	日本語教育	バングラデシュ	JL05113B09 266
G157	日本語教育	バングラデシュ	JL05113B36 267
G157	日本語教育	インド	JL05413B01 268
G157	日本語教育	インド	JL05413B02 269
G157	日本語教育	インド	JL05413B06 270
G157	日本語教育	インド	JL05413B13 271
G157	日本語教育	モルディブ	JL05713B06 272
G157	日本語教育	スリランカ	JL06613B21 273
G157	日本語教育	スリランカ	JL06613B22 274
G157	日本語教育	スリランカ	JL06613B23 275
G157	日本語教育	スリランカ	JL06613B27 276
G157	日本語教育	キリバス	JL10913B01 277
G157	日本語教育	マーシャル	JL11213B01 278
G157	日本語教育	トンガ	JL13013B01 279
G157	日本語教育	トンガ	JL13013B02 280
G157	日本語教育	トンガ	JL13013B04 281
G157	日本語教育	ドミニカ共和国	JL22413B18 282
G157	日本語教育	ニカラグア	JL24813B03 283
G157	日本語教育	パナマ	JL25113B04 284

職種名	国名	要請番号	ページ
G157	日本語教育	パラグアイ	JL32413B09 285
G157	日本語教育	パラグアイ	JL32413B14 286
G157	日本語教育	ペルー	JL32713B09 287
G157	日本語教育	ペルー	JL32713B10 288
G157	日本語教育	ペルー	JL32713B11 289
G157	日本語教育	ヨルダン	JL42413B04 290
G157	日本語教育	スーダン	JL47213B13 291
G157	日本語教育	タンザニア	JL54813B78 292
G157	日本語教育	キルギス	JL74513B18 293
G157	日本語教育	ウズベキスタン	JL76313B05 294
G157	日本語教育	ウズベキスタン	JL76313B13 295
G158	理科教育	インドネシア	JL00613B09 296
G158	理科教育	インドネシア	JL00613B37 297
G158	理科教育	インドネシア	JL00613B39 298
G158	理科教育	フィリピン	JL01213B17 299
G158	理科教育	カンボジア	JL02113B02 300
G158	理科教育	カンボジア	JL02113B11 301
G158	理科教育	カンボジア	JL02113B13 302
G158	理科教育	ラオス	JL02413B14 303
G158	理科教育	ラオス	JL02413B15 304
G158	理科教育	ラオス	JL02413B17 305
G158	理科教育	ラオス	JL02413B18 306
G158	理科教育	ラオス	JL02413B20 307
G158	理科教育	モンゴル	JL04513B23 308
G158	理科教育	モンゴル	JL04513B24 309
G158	理科教育	モンゴル	JL04513B25 310
G158	理科教育	モンゴル	JL04513B26 311
G158	理科教育	バングラデシュ	JL05113B39 312
G158	理科教育	パプアニューギニア	JL12413B37 313
G158	理科教育	パプアニューギニア	JL12413B38 314
G158	理科教育	パプアニューギニア	JL12413B39 315
G158	理科教育	パプアニューギニア	JL12413B40 316
G158	理科教育	パプアニューギニア	JL12413B41 317
G158	理科教育	サモア	JL13913B07 318
G158	理科教育	サモア	JL13913B08 319
G158	理科教育	サモア	JL13913B25 320
G158	理科教育	サモア	JL13913B26 321
G158	理科教育	サモア	JL13913B27 322
G158	理科教育	サモア	JL13913B28 323
G158	理科教育	サモア	JL13913B29 324
G158	理科教育	パナマ	JL25113B05 325
G158	理科教育	ペルー	JL32713B12 326
G158	理科教育	モロッコ	JL46913B15 327
G158	理科教育	モロッコ	JL46913B16 328
G158	理科教育	エチオピア	JL50613B01 329
G158	理科教育	エチオピア	JL50613B02 330
G158	理科教育	エチオピア	JL50613B03 331
G158	理科教育	エチオピア	JL50613B04 332
G158	理科教育	エチオピア	JL50613B05 333
G158	理科教育	エチオピア	JL50613B06 334
G158	理科教育	エチオピア	JL50613B07 335
G158	理科教育	エチオピア	JL50613B08 336
G158	理科教育	エチオピア	JL50613B12 337
G158	理科教育	エチオピア	JL50613B13 338
G158	理科教育	エチオピア	JL50613B14 339
G158	理科教育	エチオピア	JL50613B15 340
G158	理科教育	エチオピア	JL50613B16 341

## 青年海外協力隊 平成 25 年度秋募集 要請集

職種名	国名	要請番号	ページ
G158	理科教育	エチオピア	JL50613B17 342
G158	理科教育	エチオピア	JL50613B18 343
G158	理科教育	ガーナ	JL51213B16 344
G158	理科教育	ガーナ	JL51213B26 345
G158	理科教育	ガーナ	JL51213B27 346
G158	理科教育	ガーナ	JL51213B28 347
G158	理科教育	ガーナ	JL51213B29 348
G158	理科教育	ガーナ	JL51213B30 349
G158	理科教育	ガーナ	JL51213B31 350
G158	理科教育	ガーナ	JL51213B32 351
G158	理科教育	ガーナ	JL51213B33 352
G158	理科教育	ガーナ	JL51213B34 353
G158	理科教育	ガーナ	JL51213B35 354
G158	理科教育	ガーナ	JL51213B36 355
G158	理科教育	ケニア	JL51513B13 356
G158	理科教育	ケニア	JL51513B14 357
G158	理科教育	ケニア	JL51513B15 358
G158	理科教育	ケニア	JL51513B16 359
G158	理科教育	マラウイ	JL52413B33 360
G158	理科教育	マラウイ	JL52413B34 361
G158	理科教育	マラウイ	JL52413B35 362
G158	理科教育	マラウイ	JL52413B36 363
G158	理科教育	マラウイ	JL52413B53 364
G158	理科教育	マラウイ	JL52413B78 365
G158	理科教育	マラウイ	JL52413B84 366
G158	理科教育	マラウイ	JL52413B88 367
G158	理科教育	マラウイ	JL52413B89 368
G158	理科教育	ナミビア	JL52713B13 369
G158	理科教育	ウガンダ	JL54513B22 370
G158	理科教育	ウガンダ	JL54513B29 371
G158	理科教育	ウガンダ	JL54513B32 372
G158	理科教育	ウガンダ	JL54513B33 373
G158	理科教育	ウガンダ	JL54513B35 374
G158	理科教育	ウガンダ	JL54513B36 375
G158	理科教育	ウガンダ	JL54513B37 376
G158	理科教育	ウガンダ	JL54513B38 377
G158	理科教育	ウガンダ	JL54513B39 378
G158	理科教育	タンザニア	JL54813B01 379
G158	理科教育	タンザニア	JL54813B02 380
G158	理科教育	タンザニア	JL54813B03 381
G158	理科教育	タンザニア	JL54813B05 382
G158	理科教育	タンザニア	JL54813B18 383
G158	理科教育	タンザニア	JL54813B35 384
G158	理科教育	タンザニア	JL54813B36 385
G158	理科教育	タンザニア	JL54813B50 386
G158	理科教育	タンザニア	JL54813B85 387
G158	理科教育	ザンビア	JL55113B15 388
G158	理科教育	ザンビア	JL55113B25 389
G158	理科教育	ザンビア	JL55113B26 390
G158	理科教育	ザンビア	JL55113B27 391
G158	理科教育	モザンビーク	JL63013B20 392
G158	理科教育	ルワンダ	JL63613B19 393
G158	理科教育	ルワンダ	JL63613B28 394
G158	理科教育	セネガル	JL64213B54 395
G158	理科教育	セネガル	JL64213B57 396
G159	数学教育	東ティモール	JL02613B03 397
G159	数学教育	東ティモール	JL02613B04 398

職種名	国名	要請番号	ページ
G159	数学教育	バングラデシュ	JL05113B15 399
G159	数学教育	スリランカ	JL06613B24 400
G159	数学教育	スリランカ	JL06613B31 401
G159	数学教育	スリランカ	JL06613B32 402
G159	数学教育	スリランカ	JL06613B33 403
G159	数学教育	スリランカ	JL06613B46 404
G159	数学教育	フィジー	JL10613B20 405
G159	数学教育	バプアニューギニア	JL12413B18 406
G159	数学教育	バプアニューギニア	JL12413B19 407
G159	数学教育	ホンジュラス	JL23913B02 408
G159	数学教育	ホンジュラス	JL23913B13 409
G159	数学教育	ジャマイカ	JL24213B29 410
G159	数学教育	ジャマイカ	JL24213B30 411
G159	数学教育	ケニア	JL51513B17 412
G159	数学教育	ナミビア	JL52713B15 413
G159	数学教育	ナミビア	JL52713B16 414
G159	数学教育	南アフリカ共和国	JL53913B03 415
G159	数学教育	南アフリカ共和国	JL53913B08 416
G159	数学教育	ウガンダ	JL54513B42 417
G159	数学教育	タンザニア	JL54813B04 418
G159	数学教育	タンザニア	JL54813B06 419
G159	数学教育	タンザニア	JL54813B07 420
G159	数学教育	タンザニア	JL54813B19 421
G159	数学教育	タンザニア	JL54813B20 422
G159	数学教育	タンザニア	JL54813B21 423
G159	数学教育	タンザニア	JL54813B22 424
G159	数学教育	タンザニア	JL54813B23 425
G159	数学教育	タンザニア	JL54813B37 426
G159	数学教育	タンザニア	JL54813B48 427
G159	数学教育	タンザニア	JL54813B58 428
G159	数学教育	タンザニア	JL54813B86 429
G159	数学教育	モザンビーク	JL63013B21 430
G161	体育	カンボジア	JL02113B05 431
G161	体育	カンボジア	JL02113B06 432
G161	体育	モルディブ	JL05713B01 433
G161	体育	モルディブ	JL05713B02 434
G161	体育	モルディブ	JL05713B03 435
G161	体育	モルディブ	JL05713B04 436
G161	体育	モルディブ	JL05713B07 437
G161	体育	フィジー	JL10613B02 438
G161	体育	フィジー	JL10613B05 439
G161	体育	フィジー	JL10613B21 440
G161	体育	フィジー	JL10613B22 441
G161	体育	バプアニューギニア	JL12413B20 442
G161	体育	サモア	JL13913B04 443
G161	体育	サモア	JL13913B05 444
G161	体育	サモア	JL13913B06 445
G161	体育	ニカラグア	JL24813B04 446
G161	体育	ニカラグア	JL24813B13 447
G161	体育	ヨルダン	JL42413B08 448
G161	体育	ヨルダン	JL42413B10 449
G161	体育	エチオピア	JL50613B19 450
G161	体育	エチオピア	JL50613B20 451
G161	体育	エチオピア	JL50613B21 452
G161	体育	エチオピア	JL50613B22 453
G161	体育	ウガンダ	JL54513B23 454
G161	体育	タンザニア	JL54813B41 455

## 青年海外協力隊 平成 25 年度秋募集 要請集

職種名	国名	要請番号	ページ
G161	体育	タンザニア	JL54813B79 456
G161	体育	ザンビア	JL55113B16 457
G161	体育	ザンビア	JL55113B28 458
G161	体育	ザンビア	JL55113B29 459
G161	体育	ザンビア	JL55113B30 460
G161	体育	ジンバブエ	JL55413B06 461
G161	体育	ジンバブエ	JL55413B07 462
G161	体育	ジンバブエ	JL55413B11 463
G161	体育	ジンバブエ	JL55413B14 464
G161	体育	ジブチ	JL60313B01 465
G161	体育	セネガル	JL64213B41 466
G161	体育	セネガル	JL64213B43 467
G182	小学校教育	インドネシア	JL00613B32 468
G182	小学校教育	インドネシア	JL00613B33 469
G182	小学校教育	カンボジア	JL02113B01 470
G182	小学校教育	カンボジア	JL02113B09 471
G182	小学校教育	カンボジア	JL02113B10 472
G182	小学校教育	カンボジア	JL02113B12 473
G182	小学校教育	ラオス	JL02413B19 474
G182	小学校教育	モンゴル	JL04513B08 475
G182	小学校教育	モンゴル	JL04513B27 476
G182	小学校教育	モンゴル	JL04513B28 477
G182	小学校教育	モンゴル	JL04513B29 478
G182	小学校教育	モンゴル	JL04513B30 479
G182	小学校教育	モンゴル	JL04513B31 480
G182	小学校教育	バングラデシュ	JL05113B14 481
G182	小学校教育	バングラデシュ	JL05113B16 482
G182	小学校教育	バングラデシュ	JL05113B17 483
G182	小学校教育	バングラデシュ	JL05113B24 484
G182	小学校教育	バングラデシュ	JL05113B27 485
G182	小学校教育	バングラデシュ	JL05113B28 486
G182	小学校教育	バングラデシュ	JL05113B29 487
G182	小学校教育	バングラデシュ	JL05113B30 488
G182	小学校教育	バングラデシュ	JL05113B31 489
G182	小学校教育	バングラデシュ	JL05113B32 490
G182	小学校教育	バングラデシュ	JL05113B37 491
G182	小学校教育	モルディブ	JL05713B08 492
G182	小学校教育	モルディブ	JL05713B09 493
G182	小学校教育	モルディブ	JL05713B11 494
G182	小学校教育	モルディブ	JL05713B12 495
G182	小学校教育	ネパール	JL06013B15 496
G182	小学校教育	ネパール	JL06013B16 497
G182	小学校教育	ネパール	JL06013B17 498
G182	小学校教育	ネパール	JL06013B27 499
G182	小学校教育	スリランカ	JL06613B47 500
G182	小学校教育	フィジー	JL10613B23 501
G182	小学校教育	フィジー	JL10613B24 502
G182	小学校教育	フィジー	JL10613B25 503
G182	小学校教育	フィジー	JL10613B26 504
G182	小学校教育	フィジー	JL10613B27 505
G182	小学校教育	フィジー	JL10613B28 506
G182	小学校教育	マーシャル	JL11213B03 507
G182	小学校教育	マーシャル	JL11213B05 508
G182	小学校教育	マーシャル	JL11213B07 509
G182	小学校教育	マーシャル	JL11213B08 510
G182	小学校教育	ミクロネシア	JL11513B02 511
G182	小学校教育	ミクロネシア	JL11513B04 512

職種名	国名	要請番号	ページ
G182	小学校教育	ミクロネシア	JL11513B05 513
G182	小学校教育	ミクロネシア	JL11513B06 514
G182	小学校教育	バブアニューギニア	JL12413B21 515
G182	小学校教育	バブアニューギニア	JL12413B22 516
G182	小学校教育	バヌアツ	JL13613B05 517
G182	小学校教育	バヌアツ	JL13613B06 518
G182	小学校教育	バヌアツ	JL13613B07 519
G182	小学校教育	バヌアツ	JL13613B08 520
G182	小学校教育	バヌアツ	JL13613B09 521
G182	小学校教育	バヌアツ	JL13613B10 522
G182	小学校教育	バヌアツ	JL13613B17 523
G182	小学校教育	サモア	JL13913B09 524
G182	小学校教育	サモア	JL13913B14 525
G182	小学校教育	サモア	JL13913B15 526
G182	小学校教育	サモア	JL13913B16 527
G182	小学校教育	サモア	JL13913B17 528
G182	小学校教育	サモア	JL13913B18 529
G182	小学校教育	サモア	JL13913B19 530
G182	小学校教育	サモア	JL13913B20 531
G182	小学校教育	サモア	JL13913B21 532
G182	小学校教育	サモア	JL13913B22 533
G182	小学校教育	サモア	JL13913B23 534
G182	小学校教育	パラオ	JL16613B01 535
G182	小学校教育	パラオ	JL16613B03 536
G182	小学校教育	パラオ	JL16613B05 537
G182	小学校教育	ベリーズ	JL21213B02 538
G182	小学校教育	ベリーズ	JL21213B03 539
G182	小学校教育	ドミニカ共和国	JL22413B19 540
G182	小学校教育	エルサルバドル	JL22713B08 541
G182	小学校教育	グアテマラ	JL23313B09 542
G182	小学校教育	グアテマラ	JL23313B15 543
G182	小学校教育	ホンジュラス	JL23913B03 544
G182	小学校教育	ホンジュラス	JL23913B04 545
G182	小学校教育	ホンジュラス	JL23913B05 546
G182	小学校教育	ホンジュラス	JL23913B06 547
G182	小学校教育	ホンジュラス	JL23913B14 548
G182	小学校教育	ニカラグア	JL24813B14 549
G182	小学校教育	パナマ	JL25113B02 550
G182	小学校教育	パナマ	JL25113B03 551
G182	小学校教育	パナマ	JL25113B06 552
G182	小学校教育	パナマ	JL25113B07 553
G182	小学校教育	ポリビア	JL30613B06 554
G182	小学校教育	ポリビア	JL30613B44 555
G182	小学校教育	ポリビア	JL30613B45 556
G182	小学校教育	ポリビア	JL30613B60 557
G182	小学校教育	コロンビア	JL31513B02 558
G182	小学校教育	パラグアイ	JL32413B04 559
G182	小学校教育	パラグアイ	JL32413B11 560
G182	小学校教育	パラグアイ	JL32413B12 561
G182	小学校教育	パラグアイ	JL32413B15 562
G182	小学校教育	パラグアイ	JL32413B16 563
G182	小学校教育	ヨルダン	JL42413B07 564
G182	小学校教育	ヨルダン	JL42413B09 565
G182	小学校教育	ヨルダン	JL42413B11 566
G182	小学校教育	エチオピア	JL50613B10 567
G182	小学校教育	エチオピア	JL50613B23 568
G182	小学校教育	ガーナ	JL51213B17 569

## 青年海外協力隊 平成 25 年度秋募集 要請集

職種名	国名	要請番号	ページ
G182	小学校教育	ガーナ	JL51213B37 570
G182	小学校教育	ガーナ	JL51213B38 571
G182	小学校教育	ガーナ	JL51213B39 572
G182	小学校教育	ガーナ	JL51213B40 573
G182	小学校教育	ガーナ	JL51213B41 574
G182	小学校教育	ナミビア	JL52713B03 575
G182	小学校教育	ナミビア	JL52713B17 576
G182	小学校教育	ナミビア	JL52713B18 577
G182	小学校教育	ナミビア	JL52713B19 578
G182	小学校教育	南アフリカ共和国	JL53913B01 579
G182	小学校教育	南アフリカ共和国	JL53913B02 580
G182	小学校教育	ウガンダ	JL54513B24 581
G182	小学校教育	ウガンダ	JL54513B41 582
G182	小学校教育	タンザニア	JL54813B38 583
G182	小学校教育	タンザニア	JL54813B39 584
G182	小学校教育	タンザニア	JL54813B42 585
G182	小学校教育	タンザニア	JL54813B52 586
G182	小学校教育	タンザニア	JL54813B53 587
G182	小学校教育	タンザニア	JL54813B54 588
G182	小学校教育	タンザニア	JL54813B55 589
G182	小学校教育	タンザニア	JL54813B57 590
G182	小学校教育	ザンビア	JL55113B31 591
G182	小学校教育	ベナン	JL56013B12 592
G182	小学校教育	ベナン	JL56013B13 593
G182	小学校教育	ベナン	JL56013B16 594
G182	小学校教育	ブルキナファソ	JL56313B03 595
G182	小学校教育	ブルキナファソ	JL56313B04 596
G182	小学校教育	カメルーン	JL56913B01 597
G182	小学校教育	カメルーン	JL56913B02 598
G182	小学校教育	カメルーン	JL56913B15 599
G182	小学校教育	カメルーン	JL56913B21 600
G182	小学校教育	カメルーン	JL56913B22 601
G182	小学校教育	カメルーン	JL56913B23 602
G182	小学校教育	カメルーン	JL56913B24 603
G182	小学校教育	カメルーン	JL56913B26 604
G182	小学校教育	カメルーン	JL56913B27 605
G182	小学校教育	ガボン	JL60913B04 606
G182	小学校教育	ガボン	JL60913B05 607
G182	小学校教育	セネガル	JL64213B33 608
G182	小学校教育	セネガル	JL64213B34 609
G182	小学校教育	セネガル	JL64213B45 610
G182	小学校教育	セネガル	JL64213B48 611
G182	小学校教育	セネガル	JL64213B49 612
G182	小学校教育	セネガル	JL64213B51 613
G182	小学校教育	セネガル	JL64213B52 614
G182	小学校教育	セネガル	JL64213B53 615
G182	小学校教育	セネガル	JL64213B58 616
G183	幼児教育	カンボジア	JL02113B03 617
G183	幼児教育	東ティモール	JL02613B01 618
G183	幼児教育	東ティモール	JL02613B02 619
G183	幼児教育	モンゴル	JL04513B09 620
G183	幼児教育	モンゴル	JL04513B32 621
G183	幼児教育	モンゴル	JL04513B33 622
G183	幼児教育	スリランカ	JL06613B10 623
G183	幼児教育	スリランカ	JL06613B28 624
G183	幼児教育	スリランカ	JL06613B29 625
G183	幼児教育	スリランカ	JL06613B30 626

職種名	国名	要請番号	ページ
G183	幼児教育	ポリビア	JL30613B09 627
G183	幼児教育	エクアドル	JL31813B15 628
G183	幼児教育	エチオピア	JL50613B24 629
G183	幼児教育	エチオピア	JL50613B25 630
G183	幼児教育	エチオピア	JL50613B26 631
G183	幼児教育	エチオピア	JL50613B27 632
G183	幼児教育	エチオピア	JL50613B28 633
G183	幼児教育	ベナン	JL56013B11 634
G183	幼児教育	カメルーン	JL56913B03 635
G183	幼児教育	カメルーン	JL56913B16 636
G183	幼児教育	カメルーン	JL56913B17 637
G183	幼児教育	カメルーン	JL56913B18 638
G183	幼児教育	カメルーン	JL56913B19 639
G183	幼児教育	カメルーン	JL56913B20 640
G183	幼児教育	カメルーン	JL56913B25 641
G183	幼児教育	ガボン	JL60913B09 642
G183	幼児教育	ガボン	JL60913B10 643
G183	幼児教育	モザンビーク	JL63013B23 644
G183	幼児教育	ルワンダ	JL63613B29 645
G183	幼児教育	ウズベキスタン	JL76313B12 646
G183	幼児教育	ウズベキスタン	JL76313B19 647
G202	電子工学	ポリビア	JL30613B59 648
G202	電子工学	ボツワナ	JL50313B06 649
G202	電子工学	ガーナ	JL51213B18 650
G202	電子工学	ガーナ	JL51213B42 651
G202	電子工学	南アフリカ共和国	JL53913B07 652
G202	電子工学	タンザニア	JL54813B45 653
G202	電子工学	ルワンダ	JL63613B20 654
G206	社会学・文化人類学	ベトナム	JL02713B12 655
G208	科学	南アフリカ共和国	JL53913B06 656
G208	科学	南アフリカ共和国	JL53913B12 657
G211	生態調査	バブアニューギニア	JL12413B23 658
G212	植物学	サモア	JL13913B24 659
G213	動物学	スリランカ	JL06613B06 660
G215	学芸員	ラオス	JL02413B27 661
G231	デザイン	フィリピン	JL01213B02 662
G231	デザイン	フィリピン	JL01213B03 663
G231	デザイン	モンゴル	JL04513B10 664
G231	デザイン	ジンバブエ	JL55413B05 665
G233	写真	ヨルダン	JL42413B16 666
G234	美容師	インドネシア	JL00613B15 667
G234	美容師	東ティモール	JL02613B05 668
G234	美容師	モロッコ	JL46913B05 669
G234	美容師	タンザニア	JL54813B47 670
G236	家政・生活改善	ホンジュラス	JL23913B07 671
G236	家政・生活改善	ジャマイカ	JL24213B04 672
G236	家政・生活改善	ニカラグア	JL24813B05 673
G236	家政・生活改善	パラグアイ	JL32413B13 674
G236	家政・生活改善	ペルー	JL32713B06 675
G236	家政・生活改善	スーダン	JL47213B06 676
G236	家政・生活改善	ベナン	JL56013B10 677
G236	家政・生活改善	ジブチ	JL60313B04 678
G236	家政・生活改善	セネガル	JL64213B21 679
G237	手工芸	フィジー	JL10613B29 680
G237	手工芸	ジャマイカ	JL24213B08 681
G237	手工芸	ジャマイカ	JL24213B31 682
G237	手工芸	ジャマイカ	JL24213B32 683

## 青年海外協力隊 平成 25 年度秋募集 要請集

職種名	国名	要請番号	ページ
G237	手工芸	ニカラグア	JL24813B15 684
G237	手工芸	ボリビア	JL30613B13 685
G237	手工芸	ヨルダン	JL42413B01 686
G237	手工芸	ガーナ	JL51213B43 687
G237	手工芸	キルギス	JL74513B12 688
G237	手工芸	キルギス	JL74513B23 689
G238	料理	インドネシア	JL00613B07 690
G238	料理	ベトナム	JL02713B13 691
G238	料理	モンゴル	JL04513B11 692
G238	料理	スリランカ	JL06613B42 693
G238	料理	スリランカ	JL06613B43 694
G238	料理	キリバス	JL10913B05 695
G238	料理	エルサルバドル	JL22713B09 696
G238	料理	チュニジア	JL47513B01 697
G238	料理	チュニジア	JL47513B02 698
G238	料理	タンザニア	JL54813B27 699
G238	料理	ジンバブエ	JL55413B01 700
G238	料理	ジンバブエ	JL55413B02 701
G238	料理	ジンバブエ	JL55413B03 702
G239	服飾	フィリピン	JL01213B18 703
G239	服飾	スリランカ	JL06613B02 704
G239	服飾	スリランカ	JL06613B17 705
G239	服飾	ドミニカ共和国	JL22413B17 706
G239	服飾	ホンジュラス	JL23913B08 707
G239	服飾	ヨルダン	JL42413B15 708
G239	服飾	エチオピア	JL50613B29 709
G239	服飾	ガーナ	JL51213B44 710
G239	服飾	ガーナ	JL51213B45 711
G239	服飾	ナミビア	JL52713B20 712
G239	服飾	タンザニア	JL54813B13 713
G239	服飾	ザンビア	JL55113B17 714
G239	服飾	ルワンダ	JL63613B25 715
G239	服飾	ルワンダ	JL63613B26 716
G239	服飾	ルワンダ	JL63613B30 717
G239	服飾	ルワンダ	JL63613B31 718
G239	服飾	セネガル	JL64213B55 719

この要請集は平成 25 年 8 月末までの各国からの要請をとりまとめたものです。要請国の事情により、募集から選考までの期間内に、要請の追加・変更・取消が行われることがあります。これらの追加・変更・取消要請に関する情報については、JICA ボランティアウェブサイトをご覧ください。



<http://www.jocv-info.jica.go.jp/jv>





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 11 日

要請番号( JL 024 - 13 - B - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
ラオス	青少年活動			2	26 / 1
				3	26 / 2
					26 / 3
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報文化観光省				
	2) 配属先名 (日本語) サバナケット子供文化センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サバナケット県サバナケット市 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">ピエンチャン</span> )から 南 方向 470 Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">サバナケット</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 地域の青少年に課外活動の場を提供する施設。学校教育に不足する情操教育を補完する役割を担っている。利用者は、8~15歳の約40名。現在は、演劇、読書、伝統音楽が活動の中心である。予算は、基本的にスタッフ賃金に充てられるため、活動資金はほとんどない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 センター施設は2012年に完成したばかりで、センターの利用者数は40名程度と少ない。また、就学期間中(1~5月及び9~12月)は、算数やスポーツクラブといった他のクラブに通う子どもも多い。配属先スタッフは、見よう見まねで、演劇、読書、伝統音楽を紹介する活動を始めたが、まだ活気ある課外活動は行われていない。活動の一つとして、普段外国人と接する機会がない子供たちへ異文化体験をさせたいとの思いから、英語クラブを始めて魅力的な課外活動を提供したい考えであるが、英語を母国語とする国々からの講師派遣等の援助は期待できず、また必要な知識と経験を持ち合わせたスタッフがおらず、JICAボランティアによる支援を要請された。高度な技術ではなく、ラオス文化習慣を尊重して、互いに異文化理解を深めながら、子供たちやスタッフと楽しんで活動することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 英語クラブを立ち上げ、子供の初心者向けに英語のクラス授業を実施する。 2. 英語の歌や物語を紹介し、スタッフや子供たちと一緒に活動する。 3. 異文化理解のプログラムについて、配属先と話し合い実施する。  子どもたちへの活動日は、就学期間中(1~5月及び9~12月)は土・日曜日(その他の日は配属先スタッフと準備)、雨季休み(6~8月)中は月~土曜日。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 センター2階の多目的スペース(15m×10mでステージあり)、1階読書室と音楽室それぞれ一室ずつ				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 責任者(センター長、男性、50代) 職員(男女3名、ボランティアスタッフ、20代) 利用者(8~15歳、男女約40名、英語はほとんど理解できない)		5) 活動使用言語 (ラオス語 ) 6) 生活使用言語 (ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許( ) 又は( ) ・性別( ) 理由: ・学歴( ) ( ) 理由: ・経歴( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバナ ) 気温( 15~40℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号 ( JL 024 - 13 - B - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV 26 / 1
ラオス	青少年活動			2	26 / 2
				3	26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報文化観光省				
	2) 配属先名 (日本語) ポリカムサイ子供文化センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ポリカムサイ県バクサン郡 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">ピエンチャン</span> )から 南東 方向 150. Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">バクサン</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1993年に設立。7-13歳を中心とした子供たち約100名が課外活動の場としてセンターを利用しており、活動内容は図工、音楽、演劇、スポーツ、伝統的な歌や踊りなど多岐にわたる。年間予算は約10万円。スタッフは5名でそれぞれ担当する活動分野で子供たちの指導にあっている。これまで2名のJV(青少年活動)が派遣され、スポーツや図画工作、歌や英語、日本語の指導にあたってきた。外国からの援助は、日本のNGO「ラオスのこども」が小学校への出張講座や書籍の援助を行うほか、「ルーム・トゥ・リード」による書籍支援も行われている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は、読書・図画工作・音楽など学校教育に不足している情操教育を補完するとともに、ラオス伝統文化の継承を主な目的として活動を行っている。これまで2名のJVが活動し、スポーツやレクリエーション、体験キャンプ、近隣小学校への出張講座など新たなプログラムの提案や日本語・英語の指導を行ってきた。これにより配属先の活動内容は徐々に充実し、スタッフの指導能力も向上してきた。今後は従来の活動に加え、県内にある複数の子供文化センターのスタッフ育成および活動内容の充実が急務であることから、ボランティアとともに巡回指導を行っていききたいとの配属先意向により本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. バレーやサッカー等のスポーツを取りいれての、子供たちへスポーツの楽しさの伝達。 2. 身近にあるものを利用して、子供たち及びスタッフへ図画工作の指導・助言。 3. 子供たちへの日本語・英語指導。 4. 配属先同僚とともに県内の子供文化センターを巡回し、スタッフ育成や活動内容の充実に向け指導・助言。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 紙、鉛筆、絵本				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 責任者(センター長、女性、30代) 同僚(男性1名、女性3名、30代、経験年数5-13年) 利用者(7~13歳中心、男女約100人)			5) 活動使用言語 (ラオス語 ) 6) 生活使用言語 (ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( <span style="margin-left: 20px;">指導経験</span> ) ( ) 理由: 青少年への指導を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(亜熱帯 ) 気温( 15~40 °C位 ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項					



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 11 日

要請番号( JL 024 - 13 - B - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	青少年活動			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報文化観光省
	2) 配属先名 (日本語) ウドムサイ子供文化センター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ウドムサイ県サイ郡 JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ピエンチャン</span> )から 北 方向 580 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">サイ</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 7~15歳の子供たち約150人が課外活動の場として子供文化センターを利用しており、活動内容は、ゲーム、ダンス、音楽、歌唱、絵画、ハンディクラフト、英語と多岐にわたる。常勤のスタッフは3名であるが、県情報文化観光局の9名程度が、必要に応じ支援している。スタッフはそれぞれ担当する活動分野で子供たちの指導にあっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2010年に韓国ボランティア(KOV)2名の支援を受けたことがあり、子供たちが外国人と親しく触れ合えたこと、ラオスでは馴染みのないゲーム、ハンディクラフト(折り紙等)、音楽を紹介してくれたことで、センターの活動の幅が広がり充実したと評価している。子供たちがセンターで楽しく学べる環境を充実させたいという配属先の意向から、今回の要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 得意分野(音楽、図工、スポーツ等)を活かしてセンターの活動(子供たちへの指導)の一部を担当すると共に、スタッフの指導・育成を行う。 2. センターの活動プログラムについて提案、助言をする。 3. 子供たちに様々な経験の場を提供するイベントを企画、実践する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ギター、キーボード2台、フルート、木琴、ドラムス、多目的ルーム
	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(女性、38歳) 常勤スタッフ(男女3名、20~30代) その他の非常勤スタッフ(男女9名) 利用者(7~15歳、男女約150人)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域 概況	気候(亜熱帯) 気温( 15-35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	
----------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 15 日

要請番号 ( JL 054 - 13 - B - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
インド	青少年活動			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 人的開発資源省					
	2) 配属先名 (日本語) ガーデン・オブ・ピース				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 タミルナドゥ州 ヴェルール JICA事務所の所在地( デリー )から 南東 方向 2182 Km 主要都市( チェンナイ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 チェンナイから車で3~4時間、バンガロールから車で4~5時間の町ペロール郊外の村にあるNGO。この地域には他州からの移住者が多く、農業やレンガ造りで生計を立てており貧困ラインで暮らす家庭も多い。同NGOは学校に行けない貧困家庭の子供のための教育施設を2003年より運営。設立者はマドラス大学の教授。運営資金は教授自身の自己資金と寄付で賄っている。敷地内では乳牛の飼育、有機野菜・マッシュルーム栽培などを行っており、子供たちの食事に使用している。将来的には規模を広げて町で販売し、その売上金を運営資金に当てたい意向。海外からの短期ボランティアは随時受け入れている。年間予算は約300万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同NGOでは周辺村に暮らす幼稚園から5年生までの子供たちを受入れ、タミルナドゥ州の教育プログラムに沿って教育を行っている。学費は無料、制服・教科書・昼食等も無料で提供。子供たちの親には学費の代わりに、学校の掃除・作物の提供等それぞれができることを行ってもらい学校を支えるというシステムになっている。また、不定期に周辺村を回り、経済的・能力的な理由から学校に通えない子供たちのためのイブニングスクールを開催している。子供達の心身の育成のためには情操教育も不可欠であるが、予算や農村部という立地条件から教師の人数と質を確保するのが困難な状況であり、今回隊員要請がなされた。任地周辺は畑が広がる長閑な農村部であるため、娯楽はなく物資も限られているが、そのような中で創造力と工夫を働かせた隊員ならではの活動が求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 敷地内の学校で授業時間中、サポート可能な科目をサポートする。 2. 休み時間・放課後・休日に、スポーツ・音楽・ダンスなど隊員の特技を活かして子供たちと交流し、子供たちの心身の育成をはかる。 3. 特技を生かして校内の環境整備のためにできることを行う。(有機野菜の栽培手伝い、簡単な遊具の作成など) 4. 簡単な日本語や日本文化を教える。 5. 不定期に周辺の村で行っているイブニングスクールの手伝いをする。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板 グラウンド					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 【同僚】 スタッフ 20名、内教師7名(20~35歳 皆女性 大卒~MA 教員免許保持) 【対象者】 子供たち168名(幼稚園児~5年生)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (いへん: B) 又は (いへん: )			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 当国の教育事情による ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車/自転車の必要性 ○単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 ○不要		
				現職教員特別参加制度 ○可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(熱帯モンスーン ) 気温( 10~45 ℃位) 電気(○安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 ○なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 ○不安定 ○なし)					
特記 事項	任地での使用言語はタミル語であるためインド到着後はタミル語訓練を実施予定(配属先の一部スタッフは英語可)。夏場は一日4~8時間の停電がある。					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 25 年 6 月 15 日

要請番号( JL 054 - 13 - B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
インド	青少年活動			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人的開発資源省
	2) 配属先名 (日本語) アーシャ・ディーブ・ファンデーション <span style="float:right"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ウッタルプラデシュ州 ガジアバード JICA事務所の所在地( デリー )から 東 方向 20 Km 主要都市( デリー )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1983年設立のNGO。デリーとウッタルプラデシュ州との州境周辺には多くのスラムがあり、主に指定カーストとされる人々が劣悪な環境の中で暮らしている。同NGOはインド政府・インド企業・国内外のNGO・国際援助組織等の支援を受け、この地域の73のスラムと他州からの移民居住区を対象に20以上のプロジェクトを実施している。主なプロジェクトは、学校施設・保護が必要な子供のためのシェルター・高齢者のためのケアセンターの運営、結核対策、モバイルヘルスケアなどである。海外からの短期ボランティアや外国からの訪問者は多いが、長期ボランティアの受入れ実績はまだない。NGO全体の年間予算は約4千万円。

要請概要	1) 要請理由・背景 同NGOはプロジェクトの一つとして、経済的に恵まれない子供のための保育所、小学校、中学校を運営しており、小中学校では州政府のカリキュラムに沿って教育を行っている。敷地内には寮が併設されており、孤児、片親、家庭内暴力等の事情で親と共に住めない子供たちが暮らしている。また、この学校とは別にスラムの中に借り上げた小さな部屋で定期的に寺小屋のような教室を開いており、子供たちが就学に興味を持つようなプログラムを実施している。どちらも対象となる子供たちは皆複雑なバックグラウンドをもつことから、心のケア、情操教育を行うことも同NGOにとっての重要任務であるが、予算上十分な人数の教師を確保するのが困難な状況であり、今回隊員要請がなされた。隊員は、主に小中学校の子供(特に寮に暮らす子供)を対象に活動するほか、不定期にソーシャルワーカーと共にスラム内の寺小屋を訪れ交流することが求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 休み時間・放課後・休日に、スポーツ・音楽・ダンスなど隊員の特技を生かして子供たちと交流し、子供たちの心身の育成をはかる。 2. 寮の先生と共に、寮で暮らす子供たちの生活指導及び補助を行う。 3. 小中学校で授業時間中、サポート可能な科目をサポートする。 4. 簡単な日本語や日本文化を教える。 ※主な対象は小学生・中学生であるが、可能であれば保育所や高齢者ホームでも簡単な遊びやイベントを行う。 5. 不定期にソーシャルワーカーと共にスラムの中で行われている教室に行き、特技を生かして子供と交流する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板 プロジェクター

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 当国の教育事情による ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 児童養護施設での実務経験1年以上 理由: 業務上不可欠	活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ●不要
		現職教員特別参加制度 ○可 ●不可

地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 5~45℃位) 電気(○安定 ●不安定 ○なし) 通信( ☒インターネット可 ☒電話可 ☐無線 ) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)
------	--

特記事項	生活使用言語はヒンディー語。現地語学訓練はヒンディー語訓練を実施予定。
------	-------------------------------------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 15 日

要請番号( JL 054 - 13 - B - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
インド	青少年活動			年 月 日	日系/短期
1) 受入省庁名 (日本語) 人的開発資源省 2) 配属先名 (日本語) ジーバン・ジョティー <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 ウッタルプラディシュ州 サールナート JICA事務所の所在地( デリー )から 東 方向 20. Km 主要都市( パラナシ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 仏教の四大聖地サルナートにあるNGO。1975年にミッションによって設立された。この地域は貧しい村が多く、妊婦の栄養不足、衛生・医療事情の悪さから障害を持った子供の比率が高い。同NGOは、障害者、特に視覚障害を持つ女児を対象にした活動を行っている。主な活動は、施設内での無償での学校教育・職業訓練の実施、点字教材の作成、周辺村を回っての障害者の自立支援などである。運営資金はインド内外からの寄付金と外部から通う生徒の学費によって賄われている。短期の外国人ボランティアの受入れ実績はあるが、長期ボランティアの受入れ実績はない。					
1) 要請理由・背景 同施設では、視覚障害を持つ幼稚園から小学生までの年齢の女児を対象に全寮制の学校教育を実施してきた。2年前から新たに中学・高校レベルの教育も開始し、こちらでは寄宿している視覚障害児に加え、外部から健常児を通学生として受け入れ障害児と健常児混合での教育を試みている。また、外部から受け入れている子供に授業料を課すことで、この施設の運営資金に当てている。今後、高校レベル終了時には国の統一試験を受験させ大学進学をめざす予定である。この他、施設内では視覚障害者以外の障害者(男女混合)にもデーケアサービスや職業訓練を提供しており、日中、社会で行き場のない障害を持つ人々に安らげる場所と、自活のための訓練を提供している。これらの社会的弱者、特に寮で暮らす視覚障害児たちにとって、情操教育は非常に重要となっているが、NGOという運営形態上、十分な教師を確保するのが難しく、今回隊員の要請があがった。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 敷地内の学校・各施設で授業時間中、教師の補助及び指導を行う 2. 休み時間・放課後・休日に、スポーツ・音楽・ダンスなど隊員の特技を生かして子供たちと交流し、子供たちの心身の育成をはかる。※特に寮で暮らす視覚障害の子供たち約185名対象 3. 特技を生かして校内の環境整備のためにできることを行う(点字教材の作成補助など) 4. 簡単な日本語や日本文化を教える ※障害者とのボランティア活動経験があり、かつ、スポーツ、音楽、図工のいずれかの指導ができることが望ましい					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板 校庭					
4) 配属先同僚及び活動対象者 【同僚】教師:12名 教員免許保持者 35歳前後 【対象】視覚障害を持った小中高生 約200名				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 女児対象の施設であるため ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 当国の教育事情による ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況 気候(サバナ気候) 気温( 5~45℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 生活使用言語はヒンディー語。現地語学訓練はヒンディー語訓練を実施予定。					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 24 日

要請番号( JL 060 - 13 - B - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 <input type="radio"/> 3 代目	1	JOCV/SV
ネパール	青少年活動			2	26 / 1
			3	ヶ月	3
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) シャンジャ郡教育事務所				○ NGO
	3) 任地 シャンジャ郡シャンジャ JICA事務所の所在地( ライトプール )から 西 方向 230 Km 主要都市( ポカラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 郡教育事務所は、郡内の学校を管轄する教育行政機関であり、主に郡教育計画の策定・実施・モニタリング・評価を行っている。また、複数校を管轄するリソースセンター(教員研修機関)の運営や各学校が作成する学校運営改善計画の評価なども行っている。同郡内では、2008年～2012年にJICA技術協力プロジェクトとして「学校保健・栄養改善プロジェクト」が実施された。現在、2代目のJVが、同プロジェクトのフォローアップのため活動中である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同郡では、JICA「学校保健・栄養改善プロジェクト」が4年間実施され、2012年5月に終了した。このプロジェクトは、対象校において、身体測定プログラム・寄生虫対策キャンペーン・ファーストエイドサービスの提供及び子どもクラブのサポート等を含んだ学校保健ミニマムサービスパッケージのモデル作りに取り組んだ。これらの活動が、各学校及び地域コミュニティの人々によって持続的に実施されるよう支援するため、ボランティア派遣の要請に至った。前任者は、プロジェクトのフォローアップとして、対象校を巡回してプロジェクト活動のモニタリングを行うとともに、児童を対象に手洗い・歯磨き指導、身体測定を実施し、高学年対象にはHIV/AIDS教育など保健衛生に関する啓発活動に取り組んでいる。3代目の派遣として、学校保健改善活動の定着を図ることが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) プロジェクトの対象校を巡回し、教員やリソースパーソン(指導主事)と協力しながら、学校保健及び栄養改善に関する以下の活動を行う。 1. 児童に対し、手洗い・歯磨き・栄養指導、学校環境美化活動(校内清掃、ゴミ拾い等)を行う。 2. 教員対象に、保健衛生指導、児童の健康面の管理指導を行う。 3. 保護者に対し、保健衛生指導、健康教育を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 郡教育事務所スタッフ(所長1名、セクションオフィサー3名、スクールスーパーバイザー12名、リソースパーソン24名)			5) 活動使用言語 (ネパール語 ) 6) 生活使用言語 (ネパール語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 ( ) 又は ( )			○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
	・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			現職教員特別参加制度	
			○ 可 ● 不可		
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 0~35℃位 )			電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線 )			水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 23 日

要請番号( JL 112-13-B-02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101)	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 3 代目	○2年	1 26 / 1	
マーシャル	青少年活動			○1年	2 26 / 2	年 月 から
				○ヶ月	3 26 / 3	
配属先	1)受入省庁名 (日本語) 内務省					
先	2)配属先名 (日本語) (NGO)ウトウミ <span style="float: right;">● NGO</span>					
概	3)任地 マジュロ環礁デラップ地区 JICA事務所の所在地( マジュロ )から 北 方向 0 Km 主要都市( マジュロ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
要	4)配属先の規模・事業内容 同NGOは女性の権利や地位向上を通じて同国の各家庭がより良い状態になることを目指して1987年に設立されたNGOである。首都マジュロだけでなく19の環礁や離島に支部を持ち、若い母親への教育や編み物の作成と販売による現金収入支援、ジェンダーに関わるワークショップなど様々なプロジェクトを実施している。年間予算は約586,000ドル(2010年度)で、米国や国連、EUなど、多数の機関からの支援を得ている。					
要	1)要請理由・背景 同国の社会問題の一つに未成年女性の妊娠・出産があり、十分な教育を受けずに親の経済支援に頼らざるを得ない女性たちへの支援が求められている。同NGOが実施するプログラムの一つであるPAT(Parents as Teachers)プログラムは、若い母親への教育を通して母と子の適切な関係を形成し、子供達の就学前の教育に貢献。様々な取り組みを通して女性の自立支援とその子供たちの教育に力を注いでいる。同プログラムは7-8名の現地スタッフが属しており、若年母子家庭の自立を支援している。これまでの隊員はマーシャルの伝統文化である「編み物」作成による現金収入、PATスタッフとの家庭訪問、子供たちの健康チェック等を行ってきたが、私生活を優先するマーシャルの文化もあり、現地スタッフの活動は十分とは言えない。これら現地スタッフと協働し活動を支援できる人材が必要と判断され、隊員の継続要請がなされた。					
概	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・配属先スタッフとともにPATプログラムにおける若い母親への保健・啓蒙活動等に従事する。 ・配属先が実施するジェンダー問題やDV(Domestic Violence)問題等の各種会議やイベントの実施を補佐する。 ・マーシャル国や配属先の課題に対して情報を共有し、改善に向けた方法を提案し、自らが取り組む。 ・上記活動を通じて、配属先のPATプログラムの運用や組織運営の向上を図る。					
要	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows)					
	4)配属先同僚及び活動対象者 Executive Director 20歳代 女性 スタッフ数 21名程度(常勤12名、パートタイム9名) PATプログラムスタッフ 20-70歳代 9名			5)活動使用言語 ( 英語 ) 6)生活使用言語 ( その他 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由:活動対象者が主に女性であるた ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由:活動対象年齢が幅広いため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ●不要 現職教員特別参加制度 ○可 ●不可		
地域概況	気候(海洋性熱帯気候 ) 気温( 28 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気(●安定 ○不安定 ○なし) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)		
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号( JL 124 - 13 - B - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
パプア ニューギ ニア	青少年活動			2	26 / 1	日系/短期  年 月 から
				3	26 / 2	
			26 / 3			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ミリンバイ州政府 2) 配属先名 (日本語) 教育局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 アロタウ JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 南東 方向 360 Km 主要都市( アロタウ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ミリンバイ州内の学校教育を統括しており、中央政府からの通知伝達、学校施設整備、など日本の地方レベルの教育委員会と同様の役割を担っている。特に地方部では教員不足が深刻であり、教員の確保や能力向上が求められている。JICAプロジェクトでは、理数科教員のレベルアップと質の高い教育を全国に広めるため、理数科の模範授業を視聴覚教材として作製してきた。現在、視聴覚機材・教材を全国に配備し、視聴覚授業を定着させようとしている。					
要請	1) 要請理由・背景 同国では交通インフラが整っていない中、人口の約8割が村落部に居住しており、一定した教育サービスを提供することが困難であり、課題となっている。また、体育、音楽、美術、コンピュータ等の教科においては専門的な知識を持った教師は少なく、それぞれ、個人的に得意な教師が兼任している状況である。そこで、健全な心身の発達や情操教育のため、教育員配属の巡回指導型のアドバイザー(指導が出来ればなお良い)が求められている。また、村落部に点在した学校への教育格差是正のため、JICAは理数科科目の視聴覚教材を用いた遠隔教育プロジェクトを行っている。このプロジェクトではTVやDVDデッキを使用しているが、現地教員はこれらの使用に不慣れであり、使用法や簡単なトラブルを解消する事も期待されている。本プロジェクトに関して、中央の教育局からの情報を指定の学校へ円滑に提供する役割も担う。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 上司や同僚教師の要望を聞きながら、次のような業務を行う。 ①体育、音楽、美術、コンピュータ等の自身の得意分野を利用して、学校又はコミュニティーにて巡回指導を行う。 ②JICAプロジェクトより寄贈されたDVD/TVの接続、および視聴覚教材DVDの保管方法を改善する。 ③地域の青少年育成のため、イベント、コンテスト等を開催する。 ④地域の青少年グループの立ち上げや育成を行う。 上記活動は課外授業として実施されるため、何事にも意欲的に取り組める人物が求められる。自身の得意分野を生かして、実施可能なものから始めてもらいたい。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般事務機器、事務スペース。 4) 配属先同僚及び活動対象者 州教育長 40代 男性 州学視官 1名 40代 担当職員 3~5名 40代男女 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 治安上の理由 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚と同等の学歴が必要 ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 5 月 24 日

要請番号( JL 124 - 13- B - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	○グループ型 ●個別	●新規 ○交替 代目	●2年	1 26 / 1
パプア ニューギ ニア	青少年活動			○1年	2 26 / 2
			○ヶ月	3 26 / 3	
配属先	1)受入省庁名 (日本語) 東ニューブリテン州政府				
概要	2)配属先名 (日本語) 教育局		○ NGO		
概要	3)任地 ココボ JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北東 方向 810. Km 主要都市( ココボ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
概要	4)配属先の規模・事業内容 東ニューブリテン州内の学校教育を統括しており、中央政府からの通知伝達、学校施設整備など日本の地方レベルの教育委員会と同様の役割を担っている。特に地方部では教員不足が深刻であり、教員の確保や能力向上が求められている。JICAプロジェクトでは、質の高い理数科教育を全国に広めるため、模範授業の視聴覚教材を作成してきた。現在、視聴覚機材(TV、DVDデッキ、プロジェクター)・教材を全国に配備し、視聴覚授業を定着させようとしており、同州は重点地域の一つとなっている。年間予算50万キナ(2,250万円)。				
要請	1)要請理由・背景 同国では交通インフラが整っていない中、人口の約8割が村落部に居住しており、一定した教育サービスを提供することが困難であり、課題となっている。村落部に点在した学校への教育格差是正のため、JICAは理数科目の視聴覚教材を用いた遠隔教育プロジェクトを行っている。このプロジェクトではTVやDVDデッキを各学校に配布しているが、現地教員はこれらの使用に不慣れであり、使用法や簡単なトラブルを解消する事が期待されている。本プロジェクトに関して、中央の教育局からの情報を指定の学校へ円滑に提供する役割も担う。また、体育、音楽、美術、コンピュータ等の教科においては専門的な知識を持った教師は少なく、それぞれ、個人的に得意な教師が兼任している状況である。そこで、健全な心身の発達や情操教育のため、教育局配属の巡回指導型のアドバイザー(兼指導者)が求められている。				
概要	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 上司や同僚教師の要望を聞きながら、次のような業務を行う。 ①体育、音楽、美術、コンピュータ等の自身の得意分野を利用して、学校又はコミュニティーにて巡回指導を行う。 ②JICAプロジェクトより寄贈されたDVD/TVの接続、および視聴覚教材DVDの保管方法を改善する。 ③地域の青少年育成のため、イベント、コンテスト等を開催する。 ④地域の青少年グループの立ち上げや育成を行う。 上記活動は課外授業として実施されるため、何事にも意欲的に取り組める人物が求められる。自身の得意分野を生かして、実施可能なものから始めてもらいたい。				
要請	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、FAX等事務用品				
要請	4)配属先同僚及び活動対象者 局長 50代 男性 副局長 50代 男性 担当職員 3~5名 40代男女		5)活動使用言語 ( 英語 ) 6)生活使用言語 ( その他 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由:治安上の理由 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚と同等の学歴が必要 ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ●単車 ○自転車 ○不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 ○可 ●不可	
地域概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気(●安定 ○不安定 ○なし) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 24 日

要請番号( JL 136 - 13 - B - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
バヌアツ	青少年活動			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省					
	2) 配属先名 (日本語) バヌアツ家族保健協会				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 シェファ州エファテ島ポートピラ市 JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポートピラ市</span> )から 北 方向 0 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポートピラ市</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同協会はリプロダクティブヘルスの普及と啓発を行うNGOで、ポートピラ市とサント島ルーガンビル市にクリニックを持っている。年間予算は17万ドル程度。スタッフは10名で主な活動は①家族計画の推進や望まない妊娠や中絶、差別、暴力を防ぐためのキャンペーンの実施や啓発活動。②性感染症やHIV/エイズ予防のための若年層への健康教育、音楽活動、経済的自立を促す活動支援。③クリニック(主に性とリプロダクティブヘルス、性感染症などに関するサービス)での診療である。現在、本要請とあわせて情報管理システムを担当するコンピューター技術(SV)とクリニックの運営、サービス向上等を担当する助産師(JV)を要請中である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 バヌアツでは、住民の保健に関する知識が非常に乏しい。青年層に関しては、低年齢での妊娠、性感染症が多いため、同配属先ではバヌアツ国内の11の島で青年グループと連携して性とリプロダクティブヘルスに関するプログラムを実施している。このプログラムでは、HIV/エイズ、性感染症予防のための健康教育、コンドームなどの配布をはじめ、青年層の自尊意識の醸成、経済的な自立など生活・社会環境の改善を目指した活動を行っている。現在は、青年グループによる音楽イベントの企画・実施支援や収入向上活動への支援などを行っている。対象となる青年グループは離島に分散しているため、プログラムの運営管理には工夫が必要である。そのため、同プログラムの活性化と担当スタッフの能力向上、プログラムマネージメントの改善を実施する人材が求められて本要請となった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・11の各島においてそれぞれ行われている青年グループの活動を支援、活性化していくことを目指し、首都にある同協会でのプログラムマネージメントの改善を行う(青年グループからの報告の在り方、モニタリング方法など)。 ・健康教育の実施、各青年グループの企画を同僚と共に ・青年グループが行う音楽イベントなどの企画・運営を支援する。 ・小規模収入向上活動への助言や、簡単な会計管理支援を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オフィススペース、コピー機、プリンターなど					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長1名(50歳代)スタッフ10名(プログラムオフィサー、看護師、経理など) 主なカウンターパートはユースオフィサー(30歳男性) 各島の青年グループリーダー(20歳代)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 離島への出張が多いため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 社会経験 ) ( 5年以上 ) 理由: プログラム運営能力が必要なため ・ 保健啓発や音楽活動に関心がある人 理由: 活動に関連するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 20~30℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 24 年 7 月 10 日

要請番号( JL 224 - 13 - B - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ドミニカ共和国	青少年活動			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 26 / 2 2 26 / 3 3 / /

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済企画開発省
	2) 配属先名 (日本語) NGO カリタス サンティアゴ <span style="float: right;">● NGO</span>
	3) 任地 サンティアゴ県サンティアゴ市 JICA事務所の所在地( サントドミンゴ特別区 )から 北西 方向 180. Km 主要都市( サンティアゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 貧困層を対象に生活全般の支援を目的として1961年に設立されたカトリック系団体で、欧米から援助を受け入れている。年間予算は、約1億8千万円。保健、教育、ジェンダー問題、所得向上などさまざまなプロジェクトを手掛けている。その中でもコメドール(スペイン語で「食堂」の意)と呼ばれるプロジェクトでは、3~10才の児童を預かり、昼食を提供しながら、学童保育のような活動を行っている。コメドールはサンティアゴ県内に10施設あり、うち4施設は日本の草の根無償資金協力によって建設されたものである。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は、親が病気などで失業し収入が少ないため、栄養不足となったり、教育を受けられない3~10才までの貧困層の児童を預かり、学童保育のサービスを提供している。当初は、厳しい家庭環境にある低栄養児の子供たちを救うために施設内で食事を取らせたことから始まった事業であったが、現在では食事を与えるだけでなく、音楽や劇、工作、体育などの情操教育を通して、健全な青少年を育成することを目標に活動している。ボランティアには、10か所の施設を巡回し、各施設の児童に対し、身近にあるもので出来る工作や折り紙・絵画・造形あそびなどの活動を行うことが期待されている。 <a href="http://www.caritassantiago.org/">http://www.caritassantiago.org/</a>
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) サンティアゴにある10か所の施設を巡回しながら以下の活動を行う。 ①施設スタッフに、工作や折り紙・絵画・造形あそびなどの活動の方法を助言する。 ②施設スタッフと共に、施設の子供たちに対し音楽や体を動かす活動を通じて児童の創造力や自尊心を養うことができるよう指導する。  工作や音楽に使うものは、身近にあるもの(お菓子の包み紙や自然にあるもの)を使い、工夫して作成する。 プロジェクトのHPは、 <a href="http://www.caritassantiago.org/Comedores.aspx">http://www.caritassantiago.org/Comedores.aspx</a>
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 工作に使う物品(画用紙、ノート、ペン、はさみ、紙コップ、毛糸、色紙など)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 プロジェクトコーディネーター 50代 女性 1名 各施設のスタッフ 20代~70代 女性 10名 児童は、3~10才 各施設50名受け入れ 計500名

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 指導的立場になるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要
		現職教員特別参加制度
		○ 可 ● 不可

地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 18~34 ℃位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)
------	--

特記事項	インターネット・電気・水道などのインフラサービスは一応あるが、完全ではない。
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 6 日

要請番号( JL 227 - 13 - B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
エルサルバドル	青少年活動			2	26 / 1	日系/短期 年 月 日 から
				3	26 / 2	
			26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 総務省 2) 配属先名 (日本語) NGOヌエストロ・ペケーニョス・エルマーノス基金 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 サンタアナ県テクシステペケ市 JICA事務所の所在地( サンサルバドル市 )から 北西 方向 122 Km 主要都市( サンタアナ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1954年に恵まれない孤児に「家族の温かみ」を与えることを目的に米国人司祭により設立され、中南米カリブ9か国で孤児院を運営(当国では1999年に開院)。当国施設は、幼稚園、小中学校、職業訓練、診療所、教会、食堂、宿泊棟、スポーツ場から成る。現在、約350名の孤児が共同生活をしており、職員は約100名。2012年度年間予算は150万米ドル。任地は、日本企業による青少年育成のための社会事業「ニッタクドリームプロジェクト(2011~)」のプロジェクトサイトのため、同施設には卓球クラブが存在する。2013年3月に、JICA卓球ボランティア3名が同施設で卓球教室・大会開催支援を行った。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、健全な青少年育成のための各種プログラム(スポーツ、レクリエーション、エコクラブ、手芸等)を同施設の孤児に対し実施している。スポーツに関しては、国技であるサッカーを筆頭に、上述の卓球や、陸上、野球、バスケットクラブが活動しており、必要な道具やスペースも完備されているが、クラブ活動の充実に必要な、興味のある子供たちの引率、ルール指導や練習計画を立てられる人物がいない。また、同施設内に併設される小中学校で体育の授業は行われているが、体育教師は教員資格を有しておらず、授業計画・各種スポーツに対する指導が求められている。さらに、前述の卓球クラブの活動継続が求められている。このような状況の下、同施設内でニーズのあるスポーツクラブを立ち上げ、基礎的なルールや練習法を指導することができる人物が現在求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.施設内のスポーツクラブ(陸上、野球、バスケットのいずれか)継続のための支援 2.施設内の卓球クラブ活動に対する継続支援 3.施設内小中学校の体育授業に対する助言・提言 4.その他、施設内で実施されている各種プログラムへの助言 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 孤児院内の施設、各種スポーツ用具 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・プログラムコーディネーター: 男性、30歳代 ・各スポーツクラブ担当者 ・孤児約350名(6歳~18歳)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:		5) 活動使用言語 (スペイン語 ) 6) 生活使用言語 (スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )			
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 15~35℃位 ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号 ( JL 242 - 13 - B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ジャマイカ	青少年活動			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					

  

配	1) 受入省庁名 (日本語) 青少年・文化省
属	2) 配属先名 (日本語) 国家青少年サービス キングストン地域事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
先	3) 任地 キングストン JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">キングストン</span> )から 南西 方向 2 . Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">キングストン</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
概	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は17歳~24歳の、学校に通っていない無職の若者を対象に、職業訓練、就業経験などの機会を与え、自己啓発やボランティアリズムの普及を促進している。基本的な生活スキルトレーニング(読み書き、数学、対人スキルなど)、社会奉仕による奨学金プログラムなども実施している。夏季の就業経験プログラムには毎年4000人が参加する。各種プログラム全体の参加者は年間12000人が見込まれている。組織全体の職員数は30名で管理費とプログラム経費の合計は年間約4億円。1973年に設立され本部以外に全国13教区に地域事務所がある。

  

要	1) 要請理由・背景 配属先である国立青少年サービスのキングストン事務所は、青少年のプログラム参加者が他の地域事務所より多いにも関わらず青少年プログラムの企画、運営あるいは情報管理が十分にできていない。顧客である青少年に対して、満足行くプログラムを提供するために、情報管理、適切なプログラムの立案と運営管理の能力向上が必要である。顧客に対して提供する資料の作成、顧客の満足度を測るための調査など実施すべき業務は山積している。1名の職員とプログラム参加者である4名のアシスタントと協働しながらこれらの業務の改善に向け、ボランティアの支援が期待されている。
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 現行プログラムの運営支援 2. プログラムとして提供できる新しい分野の開拓支援 3. コミュニティサービス活動の管理支援 4. 自己啓発のための資料作成と配布支援 5. プログラムの評価と改善方法の研究支援 6. 記録管理システムの統合支援
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 上司: コミュニティサービス ディレクター(経営管理学学士) 同僚: フィールドオフィサー 男性 30代(学士)、アシスタント(プログラム参加者) 活動対象者: 上記の同僚 青少年
	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

  

資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 対象者に男性が多いため ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚と同等の資格が必要 ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 若者への指導経験が必要 ・教育、社会福祉、または心理学を学んだ者 理由: メンタリングの知識が必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
格		現職教員特別参加制度
条		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地	気候(熱帯海洋性) 気温( 22~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
域	水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
概	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )
特	記事項



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 26 日

要請番号( JL 242 - 13 - B - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ジャマイカ	青少年活動			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青少年・文化省					
	2) 配属先名 (日本語) ポートランド 青少年センター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ポートランド教区ポートアントニオ JICA事務所の所在地( キングストン )から 北東 方向 95 Km 主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 青少年センターはジャマイカに10ヶ所あり、青少年に自己啓発、能力開発などの機会を与える業務を行っている。そのため、15歳から24歳までの学生、非就業者の若者を対象に、各種カウンセリングや訓練を提供する傍ら、パソコンやインターネット、FAX、コピー機、プリンタ等を無料開放している。各教区内のユース・クラブと提携して社会活動やスポーツイベントも開催するほか、全島集会も行っている。センターの施設はUNICEFや韓国国際協力団からの援助で整備している。配属先は、ポートランド教区内にある約40のユースクラブと活動しており、毎日平均80人の青少年がセンターの施設やサービスを利用している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では学校からのドロップアウト、非就業者の青少年に対して、スポーツや文化活動を通してメンタリングプログラムを戦略的に実施する構想があるが、その実現にボランティアの協力が要請された。様々なアクティビティを企画し参加することによって配属先スタッフを支援し、組織としての目的にかなう文化的に異なったインプットが期待されている。ボランティアの協力によって、より多くの青少年が参加できるネットワークの構築とアウトリーチ活動の活性化、コミュニティでの持続的なプログラムの導入などの成果を上げることを目指している。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地方都市にある青少年センターで、スポーツ、美術、音楽などの趣味を活かして地元の15歳~24歳の青少年と交流しながら、彼らの健全な育成の手助けをする。具体的には、ボランティアは以下の業務への協力が求められている。 1. コミュニティの青少年団体の持続性向上のため、メンバーのリクルート、プログラムの充実、官民の団体への援助要請 2. 危機的な青少年の発見と救済するための介入プログラムの導入 3. センターにおける表現芸術、スポーツなどのプログラムの企画と実施 4. 青少年メンタリング戦略の作成					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:青少年育成推進員2名(管理学/公共セクター管理学/政策学学士号) 活動対象者はポートランド教区に住む15歳から24歳までの学生と非就業者の若者			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度		
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 22~32 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 248 - 13- B - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード: G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ニカラグ ア	青少年活動			1	26 / 1
		2	26 / 2		
		3	26 / 3		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省				
	2) 配属先名 (日本語) ナダスモ市役所文化センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マサヤ県ナダスモ市 JICA事務所の所在地( マナグア市 )から 南 方向 58. Km 主要都市( マナグア市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 市役所は1976年に市制を開始し、現在では住民約13,500人を対象に地方行政機関としての事業を実施している。主な事業は次の通り。①インフラ整備、保健省や教育省との連携による教育、保健など生活基盤整備。②環境と自然資源の保護。③木工等工芸品の中小企業への支援による地場産業の活性化。加えて文化センター等を通じて④地域住民の健全な生活を呼びかけ、文化やスポーツ振興にも力を入れている。市役所の年間予算は約65万米ドル(うち文化センター予算は約5千米ドル)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 青少年の健全な育成を目的とする活動の拠点である文化センターは2010年に設置され、地域の子供達や青少年を対象とした文化活動を行っている。具体的には①音楽家を招待した演奏会の実施(年2回)。②定期的な無料クラス(絵画、音楽、ダンス、手工芸)の実施。③併設されている文化庁管轄の公立図書館への支援等である。無料クラスに関し、配属先は多くの市民を対象に幅広く展開したいと希望しているが、非常勤のインストラクターが実施可能なクラスは絵画、ダンス、音楽のみのため、前任者は手工芸、ダンス、ヨガ、英会話、日本語、絵画コンクール等無料クラスの多様化を行い好評を得た。よって、前任者に続き無料クラスの多様化を支援できる人材が求められている。尚、配属先は、特に好評だったよさこいソーランの経験から日本文化の紹介に意欲的な人物や、無料クラスへの女子参加者を増やす活動の提案・実施に積極的な人材を期待している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) C/Pや各クラスのインストラクターとともに以下の業務を行う。 ①手工芸クラスや絵画クラス、ダンスクラス等の実施にかかる支援。 ②地域青少年を対象とした新たなクラスへの企画および運営への助言。 ③文化センターで行われる様々な行事(コンクール、開会式、手工芸市等)への支援。 ④同センター内に併設されている図書館職員との協働。(読み聞かせや子供達とのゲーム等) ⑤可能であれば日本語クラスの実施や踊りや折り紙の紹介などの日本文化紹介				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(Windows2007)、プリンター、事務機など基本的な事務用品一式				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 C/P:女性(20代)・文化センター管理責任者 文化センター職員:女性2名、男性3名 インストラクター(臨時):女性1名、男性2名 対象となる子供(6~12歳)・青少年(13~18歳):125名(男子80%、女子20%)			5) 活動使用言語 ( ス페인語 ) 6) 生活使用言語 ( 스페인語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ <b>子供達への指導経験2年以上</b> 理由: 子供達への直接指導のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地 域 概 況	気候(熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 248 - 13 - B - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ニカラグ ア	青少年活動			1	26 / 1	年 月 から
	○グループ型 ●個別			2	26 / 2	
		3	26 / 3			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省	
	2) 配属先名 (日本語) NGO カサアリアンサニカラグア <span style="float: right;">● NGO</span>	
	3) 任地 マナグア県マナグア市 JICA事務所の所在地( マナグア市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( マナグア市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 本部はニューヨーク、他イギリス・スイス・ドイツに事務所を持ち資金収集を行いながら、アメリカ国内・メキシコ・グアテマラ・ホンジュラス・ニカラグアに施設を構え、路上生活をする子供たちや家庭環境や薬物・暴力・性的被害・心理的等問題を抱えた子供たちを保護し、健全な自立に向けて支援活動を行っている。年間予算約200万米ドル。2014年6月まで青少年活動隊員(H24年度1次隊・初代)が活動中。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では首都マナグア市内に青少年保護施設と若年出産をした女性とその子供の保護施設の2か所を持ち、青少年たちが滞在し自立に向けてプログラムを受けながら生活できる場として提供している。今回の要請では、前者の青少年保護施設において、現在約69名(13-17歳)の子供たちを対象に、心理カウンセリング・保健教育・スポーツ・文化・レクリエーション活動等を通じた情操教育等のプログラムを持っている中で、特に、情操教育分野において同僚と共に活動しながら講座内容の充実・発展を図ることが期待されている。現隊員(前任者)はスポーツを中心とした活動を行っているが、配属先からの評価は高く、また配属先スタッフの人員減もあり、後任者派遣の要望が出された。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアが配属となる情操教育チームの活動分野は以下の通り。・手工芸(工作等のものづくり)、・スポーツ(主にサッカー・野球・バスケットボール)、・文化(ダンス・演劇・音楽・絵画等)、・レクリエーション(課外活動・イベント等)。 ボランティアには自身の得意分野を中心として以下のような活動が期待される。 ①手工芸、文化、スポーツ、レクリエーションに関するセミナーの実施補助 ②施設内外での各種イベントへの参加 ③各種教材やポスター等の作成補助 ④教育活動担当者への助言、活動計画策定/評価へのアドバイス	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 活動を行う教室・教具・パソコン等	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 施設長:40代女性 カウンターパート:30代男性 教育活動担当者:20名(男性15名、女性5名) 施設内寄宿青少年:現在約69名(男性44名、女性25名)	5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)		活動上の單車/自転車の必要性
	・免許 ( ) 又は ( )		<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ( ) 理由: ( )		現職教員特別参加制度
	・学歴 ( ) ( ) 理由: ( )		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
・経歴 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 青少年と直接的に関わるため 理由: ( )			

地 域 概 況	気候(熱帯 ) 気温( 25-35 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)

特 記 事 項	
------------------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号 ( JL 306 - 13 - B - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ボリビア	青少年活動			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) NGO総合的保健活動				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 350. Km 主要都市( コチャバンバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、特に貧困層の住民が公的保健医療制度にアクセスできるよう、制度についての知識普及や、農村部の小規模自治体に対しこれらの制度を運用できるよう能力強化などを行っているNGOである。現在コチャバンバ市内では、地元他のNGOと連携して、働きながら生活する貧困層の青少年に対して支援活動を行っており、本要請では、この活動に協力するボランティアが求められている。活動対象となる青少年は、6~14歳及び15~18歳の2グループ計150名で、現在NGOでは彼らがアルコールや薬物、犯罪行為などに走らないよう健康教育活動を行っている。年間予算は約5万ドル(約450万円)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 任地であるコチャバンバ市は、近年人口流入が著しく、都市としての発展が進む一方で、農村部から移住してきた住民が就業できずにインフォーマルセクターで働いたり、生活苦からアルコール依存や犯罪に手を染めるなどの問題が増加している。こういった両親を持つ子どもたちは、学校へ通うこともできず、食べていくために賃金の安い仕事や危険な労働に就いたり、ストリートチルドレンになるケースが少なくない。配属先では、こういった青少年を集めて、健康教育を行ったり、グループで活動を企画してリーダーシップやチームで助け合うことなどを教えている。しかし、活動は2012年に開始されたばかりで十分普及されておらず、まだ配属先にもこういった活動の経験やアイデアのある人材は多くないことから、ボランティアには、日本の青少年活動の取組みを紹介し、子どもたちが積極的に活動に参加するようなアプローチの方法などを提案することが期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚らと協力し、以下の活動を行う。 1. 6~14歳及び15~18歳の2グループに対し、年齢に応じたアプローチの方法で、健康、衛生、栄養などについての知識を持って自分の力で健康な生活を送ることができるよう、ワークショップなどの形で指導する。 2. スポーツ、ゲーム、アート(音楽、ダンス、絵画工作、演劇)などのうち、ボランティアの得意分野が生かせるテーマでグループ活動を立ち上げ、チームワークやリーダーシップの大切さについて学べるよう支援する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、机・椅子、パソコン、プリンター、プロジェクター					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長(40代、男性、専門) 同僚カウンターパート(30代、男性、教育学専門) 同僚職員5名 対象青少年約150名(6~18歳、男女、働く子どもたちやストリートチルドレン)			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ <b>青少年活動の経験</b> 理由:業務上必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
	地域 概況 気候(高地温暖 ) 気温( 5~30℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号( JL 306 - 13 - B - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
ボリビア	青少年活動			2	26 / 1
			3	26 / 2	年 月 から
				26 / 3	

  

配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
2) 配属先名 (日本語) 子どもの町学園	<input checked="" type="radio"/> NGO
3) 任地 コチャバンバ県ティキパヤ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 350 Km 主要都市( コチャバンバ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.25 時間)	
4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、カトリック教会系の教育NGO「信仰と喜び」に属する学園。同じ敷地内には「子どもの町小学校、中学校、高等学校」「職業訓練校」及び「児童養護施設」がある。元々は児童養護施設が最初に設立され、その後入所している子どもたちの学習のために小学校・中学校及び高校が、また子どもたちが成人して就職する際の支援となるよう、職業訓練校が設立された。現在は養護施設の子どもたちだけではなく地域の青少年も同校へ通学している。現在養護施設には約130人の乳児～18歳までの児童が入所しており、養育不可能の理由は、貧困、親のドラッグやアルコール依存、失踪など様々である。	

  

要請概要	1) 要請理由・背景 本件ボランティアには、特に児童養護施設への支援が期待されている。同施設には、子どもたちが年齢・性別ごとに10～15名単位の棟に分かれて暮らしており、それぞれの棟を1～2名の寮父母が生活の面倒を見る形となっている。また、日中は同じ敷地内の幼稚園や学校に通学するほか、掃除や洗濯、庭の手入れなどを子どもたちが協力して行っている。他方、家庭の事情などにより成長の過程で生じた困難から、入所している子どもたちは、同年齢の児童と比べて言葉や感情・情緒、運動能力などの発達がやや遅れている傾向がある。配属先は特に幼児～小学生の年齢の児童たちに対し、遊びやスポーツなどを通じてのびのびとした体と心の成長を支援したいと考えているが、現状では施設にはこのようなアイデアを提案・実行する人材が不足していることから、ボランティアの支援を要請している。
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)	施設の職員や幼稚園、小・中学校の教職員などと協力し、以下の活動を行う。 1. 児童養護施設に入所している子どもたちに対し、学齢に合ったスポーツ、ゲーム、芸術活動(合唱や劇、絵画工作など)のうち、ボランティアが得意とする分野で取組みを導入する。 2. 幼稚園・小学校・中学校でも、上記の取組みを紹介し、可能な範囲で授業や課外活動に取り入れることを提案する。
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等	児童養護施設のスペース、設備の全て(プレイルーム、庭、CD・DVDプレーヤー、プロジェクター、TV)、執務室(机、椅子)
4) 配属先同僚及び活動対象者	5) 活動使用言語 ( ス페인語 ) 6) 生活使用言語 ( 스페인語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )
配属先長(40代、男性、カトリック神父、イタリア人) 配属先コーディネーター(30代、男性、イタリア人) 施設職員(30～50代、男性及び女性、約30名) 入所児童(0～18歳、男子及び女子、約130名)	

  

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由:業務上必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・子どもとの活動経験 理由:業務上必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-------	--	---

  

地域概況	気候(高地温暖 ) 気温( 5～30℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号( <b>JL 306 - 13- B - 10</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	1 26 / 1
<b>ボリビア</b>	<b>青少年活動</b>			1年	2 26 / 2
			〇 ヶ月	3 26 / 3	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) <b>教育省</b>				
先	2) 配属先名 (日本語) <b>NGOアルコ・イリス基金</b>		<input checked="" type="radio"/> NGO		
概	3) 任地 <b>ラパス県ラパス市</b> JICA事務所の所在地( <b>ラパス市</b> )から <b>北</b> 方向 <b>0</b> Km 主要都市( <b>ラパス市</b> )までの交通手段及び所要時間( <b>徒歩</b> で約 <b>0</b> 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 ボリビアは成長著しい中南米地域の中でも依然として貧困率の高い国である。都市部にあっても、収入の乏しい住民は非常に多く、子どもを育てる経済力のない家庭は少なくない。配属先は、1994年にドイツ人神父が設立したNGOで、ストリートチルドレン、ネグレクト、家庭内暴力などの状況にある恵まれない子どもたちの数を減らすことを目指し、ラパス市内で活動している。具体的には、児童養護施設などの福祉活動、貧しい青少年の職業訓練・収入創出活動、低価格で質の高い医療サービスを提供する病院の運営などの事業を行っている。				
要	1) 要請理由・背景 配属先が運営する児童養護施設のひとつである「オブラヘスの家」には、5～18歳の女子約120名が入所している。施設では5～10名程度のグループを寮母1名が担当し、グループごとに棟に分かれて寝起きを共にしながら地域の公立学校に通っている。入所児童の抱える事情は様々だが、多くの子どもが精神的トラウマを抱えており、職員などに極度に甘えたり、周囲に受け入れられていないという不安感を訴える子どもも多い。施設では、衣食住環境を整えるだけでなく、できるだけ一般の家庭の子どもが育つような温かい環境を作りたいと考えているが、まだ十分ではないと感じている。配属先では、子どもたちの情緒が健やかに成長し、子どもらしく生き生きと生活することができるよう、通学や家事などの日々の活動の他に、スポーツや音楽、手芸などの課外活動も積極的に行いたいと考えており、こういった活動を支援するボランティアの要請があげられた。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚と協力し、子どもたちが余暇の時間を楽しく生き生きと過ごすことができるよう、以下の活動を行う。 1. 手工芸(簡単な編み物や小物作り、アクセサリ作りなどのうち、ボランティアの得意な分野)や折り紙などの指導。 2. 体を動かす活動(スポーツ、ダンス、歌などのうち、ボランティアの得意な分野) 3. 算数などの学校の宿題の支援				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>執務室、机、椅子、プレイルーム、屋外運動場(サッカー、バレーボール)</b>				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先コーディネーター(40代、女性、ソーシャルワーカー) 所長(40代、女性、ソーシャルワーカー) 寮母約10名 入所児 約120名(女子のみ、6～20歳)		5) 活動使用言語 ( <b>スペイン語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>スペイン語</b> ) 7) 選考指定言語 <b>英語</b> (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( <b>女性</b> ) 理由: 女子の児童養護施設のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ <b>子どもとの活動経験</b> 理由: 活動上必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(高地寒冷 ) 気温( <b>5~20℃</b> 位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	孤児、ネグレクト、家庭内暴力などの背景を持った子どもたちと接することになることを予め理解していること。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号( JL 306 - 13 - B - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ボリビア	青少年活動			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) NGOアルコ・イリス基金					<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 ラパス県ラパス市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ラパス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ボリビアは成長著しい中南米地域の中でも依然として貧困率の高い国である。都市部にあっても、収入の乏しい住民は非常に多く、子どもを育てる経済力のない家庭は少なくない。配属先は、1994年にドイツ人神父が設立したNGOで、ストリートチルドレン、ネグレクト、家庭内暴力などの状況にある恵まれない子どもたちの数を減らすことを目指し、ラパス市内で活動している。具体的には、児童養護施設などの福祉活動、貧しい青少年の職業訓練・収入創出活動、低価格で質の高い医療サービスを提供する病院の運営などの事業を行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先が市内に5箇所設置している社会支援センターの一つで、ボランティアは同センターに併設される児童養護施設で活動する。施設には6~18歳の男子70名が入所しており、多くは家庭が貧しいため、親が刑務所に入ったため、アルコールや薬物の依存症のためなどの理由で養育できなくなったことから、親から離れて路上で物売りなどをしていたストリートチルドレンだった子どもたちである。施設では、集団生活の中で掃除洗濯など身の回りのことを助け合っており、地域の公立学校へ通学している。施設職員にはソーシャルワーカーや教育心理士などもあり、困難な過去を抱える入所児たちが心を癒すことができるようなカウンセリングなどのケアも行っているが、スポーツや芸術などのアクティビティもより積極的に導入し、子どもらしく健やかに成長できる時間を増やしたいと考えており、こういった活動への支援をボランティアに期待している。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚らと協力し、以下の活動を行う。  1. 入所している子どもたちが積極的に取り組むことのできる課外活動(スポーツ、ゲーム、アートの中からボランティアの得意分野が活かせるテーマを提案・実施する。 2. パソコンの簡単な操作(インターネットの使い方、文書作成など)の指導を支援する。 3. その他、施設の日常活動や行事などの実施の支援を行う。可能な範囲で、子どもたちの宿題を見るなどの手伝いをする。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室、机、椅子、プレイルーム、屋外運動場(サッカー、バレーボールなど)、工芸作業室(作業テーブル、画材、工具)					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先コーディネーター(40代、女性、ソーシャルワーカー) 児童養護施設職員(18名、20~50代、男性及び女性、うちソーシャルワーカー2名、心理士1名、教育担当8名、医療担当2名) 入所児童70名(6~18歳、いずれも男子)				5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 男子の児童養護施設のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・子どもとの活動経験 理由: 業務上必要				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(高地寒冷 ) 気温( 5~20 ℃位)		電気	<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道	<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし		
特記事項	孤児、ネグレクト、家庭内暴力などの背景を持った子どもたちと接することになることを予め理解していること。					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 306 - 13 - B - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ボリビア	青少年活動			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2		
			3 26 / 3		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) イルボンテ <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 サンタクルス県エルトルノ市 JICA事務所の所在地( ラパス )から 南東 方向 600 Km 主要都市( サンタクルス市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 活動先は、周辺地域の子供とその父兄を対象に情操教育・能力開発を行う施設(2000年設立)。利用者は周辺地域に居住する高地から移住した貧困世帯が多く、小規模の農業と牧畜業で生計を立てている。利用者数は児童・青少年約120名。6歳～20歳を対象に、音楽、美術、演劇、コンピューター、英語などを教えている。イタリアの支援あり。これまでイタリア、アメリカなどから短期のボランティアを受け入れている。過去に家畜飼育のJVが配属(~2012.1)された。年間予算は4万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当該NGOは、周辺地域の子供もや父兄を対象に情操教育などの支援を行っている。放課後に近所から集まってきた子供たちは、学習の基礎や音楽、美術など思い思いの活動を行っており、本NGOはその支援を行っている。(日本では“学童保育”が意味合い的に近いものと思われる。) 配属先では家畜飼育のボランティアが活動していたが、住民への家畜飼育指導の他に、子どもたちへ空手の指導などを行い、配属先からの評価も高かったため、配属先は青少年向けの活動を今後のボランティアに期待し、本要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚らと協力し、施設に来る子供たちを対象に以下の活動を行う。 1.算数の基礎や読み書き、理科などの基礎教育を指導する。 2.環境教育を行い、適切にごみの分別が行われるように指導する。 3.施設にある楽器を利用して、楽器演奏や歌の指導を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、楽器(ピアノ、ギター、太鼓等)、施設の設備
4) 配属先同僚及び活動対象者 活動先責任者(女性1名) 専属講師(男性3名)	5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項 特別な技術や知識は必要ないが、子どもと意欲を持って接することが出来る事、また、施設が町の中心部から離れた地域にあり、移動に多少の不便さがあることから、体力のある人材が望まれる。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 306 - 13 - B - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ボリビア	青少年活動			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 開発企画省					
	2) 配属先名 (日本語) ドンボスコ				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 サンタクルス県サンタクルス市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 550 Km 主要都市( サンタクルス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1841年にドンボスコ神父によって始められたイタリア発祥のカトリック教会系NGO。ボリビアには1991年に設立された。同配属先では学校、職業訓練校、養護施設、女性向けの施設、農場等複数の系列施設があり、ストリートチルドレン、ネグレクト、家庭内暴力などの状況にある恵まれない子どもたちの支援を中心に行っている。また、同施設は、スペイン、イタリア、ドイツ、ベルギーからの支援を受けており、各国から多数のボランティアが来て活動を行っている。年間予算は110万米ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先には6か所の養護施設があり、ストリートチルドレン、ネグレクト、家庭内暴力などの状況にある子どもたちを收容しており、500人以上の児童が生活を行っている。同施設で生活する子供たちは、5年生までは午前中に同施設で学習し、午後は外部の学校で勉強をしている。(6年生以上は逆のスケジュール)。子供たちは、外部の学校でも学んでいるが、施設内でも勉強をしており、その中で体育や音楽などの情操教育面での指導が不十分であるため、今回のボランティア要請となった。また、同配属先ではHPの刷新・更新が期待されコンピュータ技術ボランティアが同時に要請されており、他ボランティアと連携した活動も期待されている。スポーツを中心とした活動が主となるが、競技経験などは必要ではなく、趣味でスポーツを楽しんでいた程度でも問題ない。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の5歳~17歳の子どもたちに対して以下の活動を行い子どもたちの健全な育成に協力する。 1. 課外授業でスポーツ活動やゲーム、音楽、ダンスなどのレクリエーション活動を行う。 2. 算数、自然科学、環境保全に関する授業を持ち、子供たちの知識を広げることに協力する。 *主要な業務としてはスポーツが主になる。施設内にはスポーツをするスペースとボールなど有り。(整備されていない空き地的なスペース)。音楽指導のための楽器はない。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 児童養護施設のスペース、コンピュータ、執務室(机、椅子)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長(60代、男性、カトリック神父) カウンターパート(30代、グラフィックデザイナー) 入所児童(5~17歳、男子及び女子、約500名) 配属先の施設内には約150名が勤務。しかし、同配属先は学校ではないため教師の資格は持っていない。		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性		
	・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・理由:			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地 域 概 況	気候(亜熱帯 ) 気温( 15~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特 記 事 項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 306 - 13 - B - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
ボリビア	青少年活動			2	26 / 1
			3	26 / 2	年 月 日
				26 / 3	から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 脳障害児センター <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 サンタクルス県サンタクルス市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 550 Km 主要都市( サンタクルス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1988年に設立されたNGOで、オランダからの支援を受けている。障害を持つ子供たちへの教育・リハビリ等を行っている。教師15名、生徒144名。就学前、1年生から6年生の児童が学習している。また、同配属先では、重度の障害を持った児童へのリハビリテーション、父兄への障害を持った児童への対応方法等の指導や面談等も行っている。年間予算は約15万米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同配属先では午前(8:00~12:00)と午後(14:00~18:00)に障害を持った児童への授業が実施されている。1クラスの授業は10名程度だが、障害も様々であり、児童に授業に集中させることは難しい。ボランティアには、授業に参加し教師と共に授業支援を行うこと、音楽や美術などの情操教育の指導が期待されている。活動を行うにあたって、特別な知識や技術は必要ないが、児童や施設の状況に柔軟に対応できる人材が望ましい。また、同配属先では、障害を持った児童へのリハビリテーションも同時に行っており、児童の機能回復と自立促進を期待した理学療法士ボランティアも同時に要請されている。同ボランティアと協働した、教育分野とリハビリテーション分野の連携も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚らと協力し、施設に来る子供たちを対象に以下の活動を行う。 (活動は障害児・者を対象としたものにはなるが、配属先担当者の支援、及び同担当者と協働した活動が主となる。) 1. 授業に参加し、教師と共に授業支援を行う。 2. 施設にある楽器を利用して、楽器演奏や歌の指導を行う。 3. 絵画・工作などの活動の導入を支援する。				
要請要件	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 施設内の設備 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長(40代、女性) 教師 15名 技術科教師 16名 理学療法士 7名 心理カウンセラー 3名 児童 就学前、1~6年生 144名 5) 活動使用言語 (スペイン語 ) 6) 生活使用言語 (スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	「複数年の障害者支援のボランティア活動経験」、または「1年程度の障害者関連施設での指導経験」を有すること。				



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 25 年 6 月 15 日

要請番号 ( JL 469 - 13 - B - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	○ グループ型 ● 個別	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1 JOCV/SV	
モロッコ	青少年活動			○ 1 年	2 JOCV/SV	日系/短期 年 月 から
				○ ヶ月	3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				○ NGO	
先	2) 配属先名 (日本語) シシャウア支局					
概	3) 任地 シシャウア県シシャウア市 JICA事務所の所在地 ( ラバト ) から 南西 方向 400 Km 主要都市 ( マラケシュ ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 1 時間)					
要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は全国に配置されている国民教育省の支局の一つで、県内の小・中・高等学校を管轄している。モロッコでは1999年に「国家・教育人材育成憲章」が策定され、基礎教育の拡充および質の改善が推進され、日本も教育サービスの普及が不十分な地方農村地域を対象に2002年「地方部中学校拡充計画」により、約100校の校舎建設および機材整備のための円借款を供与し、同支局管轄内に1校の中学校を建設した。なお、同支局にはこれまで体育JVが2代派遣され、児童・生徒の体育指導支援を行った。					
請	1) 要請理由・背景 義務教育普及を目指した国の取り組みにより、初等教育就学率は上昇している一方、留年率、退学率、義務教育未修了率は依然として高い。こうした状況下、児童の学習意欲の継続を図るべく、児童・生徒・保護者あるいは地域住民にとって、より魅力的な学校をつくることを目指し、国民教育省は課外活動(クラブ活動)の実施を推奨している。各学校で最も関心の高い分野において、児童・生徒が自発的かつ持続的な課外活動をすることが求められており、同活動の実施支援をするボランティアが要請された。					
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 国民教育省シシャウア支局に所属し、以下の活動を行う。 1) 同支局管轄内の小・中学校を巡回し、自然科学、環境保全等をテーマにしたクラブ活動の企画・実施する 2) 地域のアソシエーション等と協力し、児童・生徒および保護者を対象とした各種イベントを企画する(自然科学デー、清掃デー、日本文化紹介など) 3) 同支局の教員、関係者および他のボランティア(PCインストラクター、体育)と協力し、児童・生徒の学習意欲を向上させる教材や指導案作成を支援する					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC 等					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先教育活動担当職員1名(男性、30歳代) 教員、児童、生徒		5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (IEM: C) 又は (IEM: )			
資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性		
格				○ 單車 ○ 自転車 ● 不要		
条				現職教員特別参加制度		
件				○ 可 ● 不可		
等						
地	気候(半乾燥) 気温( 5~40 ℃位)			電気(●安定 ○不安定 ○なし)		
域	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道(●安定 ○不安定 ○なし)		
概						
特						
記						
事						
項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 25 日

要請番号( JL 469 - 13- B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV
モロッコ	青少年活動			2	26 / 1
				3	26 / 2
				ヶ月	年 月 日
3 /					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) エルランディア支局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>				
	3) 任地 エルランディア県エルランディア市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 南東 方向 400 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は全国に配置されている支局の一つで、県内の小・中・高等学校を管轄している。モロッコでは1999年に「国家・教育人材育成憲章」が策定し2009年までを「モロッコ国教育の十年」と定め、基礎教育の普及に取り組んできた。その結果、初等教育順就学率は大幅に改善したが、留年率・退学率は依然として高く、教育の質の向上が必要とされている。現在、同配属先には幼児教育、PCインストラクター、村落開発普及員が派遣され、基礎教育の質の改善に向けた取り組みがなされている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モロッコでは2006年より教育情報通信技術普及プログラム(Programme GENIE)が導入され、小・中・高等学校におけるマルチメディア教室の設置および教員、視学官等教育関係者に対する研修実施が実施されている一方、使用されないまま放置されているPCも多く、設置されたPCの活用には課題が残っている。現在、PCインストラクターJVが複数の小学校を巡回し、タイピングとマイクロソフトOfficeの基本操作の指導をしており、巡回先の小学校では児童がPCの基本操作を身に付けている。エルランディア市内の他の小学校でも教員と協働でPC指導にあたる人材が求められていることから、本件が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 国民教育省エルランディア支局に所属し、以下の活動を行う。  1.エルランディア市内の小学校を巡回し、教員とともにコンピューターの基礎知識や基本操作(①PCの電源ON/OFF ②マウスの操作(左クリック、右クリック、ダブルクリック、ドラッグアンドドロップ等) ③大文字、小文字の入力の仕方 ④タイピング ⑤ファイルの保存方法)の指導 2.児童を対象とした効果的なコンピューター技術の教授法考案および教材作り支援 3.その他、現地のニーズに合わせた児童・生徒を対象とした学習支援(学校での体育、音楽、図工の指導支援)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、黒板、プロジェクター等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 JV小学校分野担当職員(男性50歳代)、情報室技術者(男性30-50歳代)			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚が大卒のため ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 指導のため ・ タイピング、MSOfficeの指導経験 理由: 主な活動となるため			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(内陸性半乾燥気候 ) 気温( 0~45℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号( JL 512 - 13 - B - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	○ グループ型 ● 個別	● 新規 ○ 交替 代目	1	JOCV/SV 26 / 1
ガーナ	青少年活動			2	26 / 2
			○ 1年 ○ ヶ月	3	年 月 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
先	2) 配属先名 (日本語) セント・アンドリュース・カトリック男子中学校 <span style="float: right;">○ NGO</span>				
概	3) 任地 イースタン州ピリム・サウス市アキム・スウェドル JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">アクラ</span> )から 西 方向 135 Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">アクラ</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="margin-left: 100px;">バス</span> で約 3 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 1926年創立。生徒数約150名のローマカトリック教会管理下にある学校。以前は共学であったが、数年前に男子校に変更となった。授業時間は平日8時15分から14時まで、授業1コマは35分間となっている。 2011年まで計2名のJICAボランティアの派遣実績あり。				
要	1) 要請理由・背景 ガーナでは依然として十分な能力を持つ教員の人数が十分ではない。また予算不足により十分な器具や機材の準備が困難であるため、音楽や体育など主要教科以外の授業は実際には行われていないことが多い。 配属先には過去2代に渡って青少年活動隊員が派遣され、同校および近隣の4校を巡回し、主に音楽(合唱、楽器演奏、創作ダンス等)の指導を行った。同行は体育や音楽の授業の充実により、さらなる学校の活性化を期待しており、今後再び協力隊員が要請されることとなった。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 生徒に対し、音楽の授業を行う。授業時間や対象学年は配属先と相談して決定する。 2. 希望する生徒に対し、授業時間以外にも音楽の指導を行う。 3. 以前協力隊員が指導していた近隣の学校を可能な範囲で巡回し、同様の指導を行う。 4. 音楽イベントなどの開催など、成果発表の場を積極的に設けることも期待されている。 5. 生徒に対し、体育(スポーツ)の指導を行う。(可能な範囲で)				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ドラムセット、キーボード、民族楽器(アフリカンドラム、バンブーフルート)など				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(50代男性)のほか10名の教員がいるが、音楽の指導ができる教員はいない。 指導対象者は中学校生徒。 (配属先生徒は男子のみであるが、近隣の学校には女子生徒も含む)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( <span style="margin-left: 100px;">男性</span> ) 理由: 配属先が男子校のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性	
格				○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
条				現職教員特別参加制度	
件				○ 可 ● 不可	
等					
地	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
域	通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
概					
況					
特					
記					
事					
項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 512 - 13 - B - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 / /
ガーナ	青少年活動		年 月 から		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) メアリー・スター・オブ・ザ・シー国際学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 グレートアクラ州ガ・ウェスト市ングレシ・アマンフロ JICA事務所の所在地( アクラ )から 西 方向 30. Km 主要都市( アクラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2000年に設立された幼稚部から中学部まで有する学校。生徒数約1100名。教員数約40名。 日本の文化・習慣に強い関心を持ち、現在小中学生に対して日本語および日本文化に関する授業を必須としている。 JV1名(青少年活動)が2012年10月より活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 以前、現地NGOのガーナ人スタッフが周辺数校を含めて巡回して日本語および日本文化に関する授業を実施していたが、その後同NGOのスタッフ1名が配属先校の専属教師となり授業を実施している。しかしながら、日本語および日本文化に関する教育において日本人の優位性は明らかであり、現在初代JVが活動中で、生徒が簡単な日本語会話ができるまでになっている。また、学校においてPCの初級レベルの授業があるが指導できる教師が不足しており、現JVはコンピュータの基礎操作の指導も行っている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 主に会話を中心とした簡単な日本語教育授業の実施。日本文化の紹介も含まれる。 2. コンピューター基礎操作、図画工作、音楽などの中からボランティアが指導可能なものを実施する。 指導対象は小学校高学年および中学生。 いずれにおいても、生徒が自ら学ぶ姿勢を引き出す興味ある授業を目指すことが求められる。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、コンピューター18台(Windows XP、MS Office 2003/2007)、日本語や日本文化に関する教科書や資料もあるが、保存状態は悪く、数量も限られている。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長: 女性 同僚教師(日本語指導): 60代男性 指導対象: 6歳から15歳程度			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (V^N: C) 又は (V^N: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 教員資格として必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(熱帯気候 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記 事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号 ( JL 512 - 13 - B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G101 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期		
ガーナ	青少年活動			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1	26 / 1	年 月 から
					2	26 / 2	
			3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ガーナ教育サービス タマレ市事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 ノーザン州 タマレ市 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 20px;">アクラ</span> )から 北 方向 450 Km 主要都市( <span style="margin-left: 20px;">タマレ</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 タマレ市の学校教育全般にわたる管理、および小中学校の現職教員研修を管轄している。7つのサーキット(学区)、22のエリアに小学校約280校・中学校約90校が区分されている。高校10校も管轄している。理数科における現職教員研修を支援するJICA技術協力プロジェクト(英語略称:INSET、フェーズ1: 2005-2008年、フェーズ2: 2009-2013年)の実績あり。また、同事務所には2005年から理数科教師隊員、2007年から小学校教育隊員が派遣されている。現在は小学校教育隊員が2名派遣されており、それぞれの巡回担当地域において小学校の理数科教育の授業改善を目指して活動している。						
要請	1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中で「教育の質の向上」が求められている。特に小・中学校における教授力の向上が求められているが、教員の質は十分とはいえない。特に図画工作などの情報教育分野やコンピュータを使った情報教育分野を指導できる教員がとても少ない。そのため、これらの分野で実際に児童・生徒を対象とするに授業をし、あわせて教員の指導力アップをサポートするボランティアの要請にいたった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先が管轄する複数の中学校を巡回し、コンピュータの起動、マウス使用方法、アイコンの説明など、基本的な操作法を指導し、またそれらを使った情報教育分野の授業(科目は赴任後、ボランティアの経歴、配属先や巡回先と相談の上決定する)を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 巡回先学校の設備 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 約60名 指導対象 巡回先中学校教員及び生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 当地教員の必要条件のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ( ) 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 25~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項	(ここに特記事項を記入してください)						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号( JL 524 - 13- B - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 26 / 1	
マラウイ	青少年活動			2	26 / 2	年 月 から
				3	26 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・技術省					
	2) 配属先名 (日本語) マンゴチ教師研修センター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 マンゴチ県マンゴチ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南東 方向 250. Km 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4.0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 マンゴチ教師研修センターには初等教育アドバイザーが1名配置されており、管轄地区内11校の8年制小学校の教師に対する指導を行っている。年間予算は約15万円。地区全体で180名の教師と約21,000名の児童・生徒がいる。なお、同地区内のマンゴチ中高等学校では、理数科教師隊員1名が2012年7月から活動中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 任国では2006年から初等教育カリキュラムの見直し・改善が進められ、音楽・裁縫・図工・体育・ダンス・演劇が1つの教科として「表現芸術科目」に統合された。しかしながら、同教科に関する知識や指導経験が不足している教師が多く、どのように授業を進めてよいのか戸惑っている状態である。そこで、音楽や体育、図工などにおいて、教師たちがより魅力ある授業ができるよう、表現芸術のアイデアを共有し、協力できるボランティアが要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①モデルとなる小学校で担当教師とチームティーチングで音楽、体育、図工等の授業を行う。 ②自転車で移動可能な範囲で地区内の小学校を巡回し、表現芸術の授業に協力する。 ③上記授業分野に関心のある児童・生徒を放課後のクラブ活動に誘導し運営する。 ④可能であれば、初等教育アドバイザーとともに、地区内の教師へのワークショップなどを行う。 ⑤他の教師研修センターに派遣されている青少年活動隊員と情報共有を行い、アイデアの蓄積や授業改善に向けて協力することも期待される。 なお、具体的な活動分野については、隊員の特技・経験をもとに配属先長及び校長と話し合っ決めていくこととなる。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク、現地の材料を使った太鼓など					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師20~50歳代 対象となる児童・生徒は日本の主に小学校4年生から中学校1年生			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス ・経験 ( ) ( ) 理由: ・子どもへの指導経験 理由: 活動上必要であるため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(温帯夏雨気候 ) 気温( 10~35℃位 ) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記 事項	特になし					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号( JL 524 - 13 - B - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
マラウイ	青少年活動			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	年 月 から
			○ 2年	26 / 3		
			○ 1年			
			○ ヶ月			

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・技術省
	2) 配属先名 (日本語) モンキーベイ教師研修センター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 マンゴチ県モンキーベイ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南東 方向 210 Km 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 モンキーベイ教師研修センターには初等教育アドバイザーが1名配置されており、管轄地区内16校の8年制小学校の教師に対する指導を行っている。年間予算は約5万円。地区全体で132名の教師と約15,000名の児童・生徒がいる。

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 任国では2006年から初等教育カリキュラムの見直し・改善が進められ、音楽・裁縫・図工・体育・ダンス・演劇が1つの教科として「表現芸術科目」に統合された。しかしながら、同教科に関する知識や指導経験が不足している教師が多く、どのように授業を進めてよいのか戸惑っている状態である。そこで、音楽や体育、図工などにおいて、教師たちがより魅力ある授業ができるよう、表現芸術のアイデアを共有し、協力できるボランティアが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①モデルとなる小学校で担当教師とチームティーチングで音楽、体育、図工等の授業を行う。 ②自転車で移動可能な範囲で地区内の小学校を巡回し、表現芸術の授業に協力する。 ③上記授業分野に関心のある児童・生徒を放課後のクラブ活動に誘導し運営する。 ④可能であれば、初等教育アドバイザーとともに、地区内の教師へのワークショップなどを行う。 ⑤他の教師研修センターに派遣されている青少年活動隊員と情報共有を行い、アイデアの蓄積や授業改善に向けて協力することも期待される。 なお、具体的な活動分野については、隊員の特技・経験をもとに配属先長及び校長と話し合っ決めていくこととなる。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク、現地の材料を使った太鼓など

  

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師20～50歳代 対象となる児童・生徒は日本の主に小学校4年生から中学校1年生	5) 活動使用言語 ( 英語 )
		6) 生活使用言語 ( その他 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

  

地 域 概 況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・子どもへの指導経験 理由: 活動上必要であるため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地域概況	気候(温帯夏雨気候 ) 気温( 10～30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
特記事項	特になし

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号( JL 524 - 13 - B - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	日系/短期 年 月 日 から
マラウイ	青少年活動					
1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・技術省 2) 配属先名 (日本語) パラカ教師研修センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 パラカ県パラカ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南東 方向 210 Km 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 パラカ教師研修センターには初等教育アドバイザーが1名配置されており、管轄地区内8校の8年制小学校の教師に対する指導を行っている。年間予算は7万円。地区全体で173名の教師と約11,000名の児童・生徒がいる。						
要請	1) 要請理由・背景 任国では2006年から初等教育カリキュラムの見直し・改善が進められ、音楽・裁縫・図工・体育・ダンス・演劇が1つの教科として「表現芸術科目」に統合された。しかしながら、同教科に関する知識や指導経験が不足している教師が多く、どのように授業を進めてよいのか戸惑っている状態である。そこで、音楽や体育、図工などにおいて、教師たちがより魅力ある授業ができるよう、表現芸術のアイデアを共有し、協力できるボランティアが要請された。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①モデルとなる小学校で担当教師とチームティーチングで音楽、体育、図工等の授業を行う。 ②自転車で移動可能な範囲で地区内の小学校を巡回し、表現芸術の授業に協力する。 ③上記授業分野に関心のある児童・生徒を放課後のクラブ活動に誘導し運営する。 ④可能であれば、初等教育アドバイザーとともに、地区内の教師へのワークショップなどを行う。 ⑤他の教師研修センターに派遣されている青少年活動隊員と情報共有を行い、アイデアの蓄積や授業改善に向けて協力することも期待される。 なお、具体的な活動分野については、隊員の特技・経験をもとに配属先長及び校長と話し合っ決めていくこととなる。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク、現地の材料を使った太鼓など					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師20~50歳代 対象となる児童・生徒は日本の主に小学校4年生から中学校1年生			5) 活動使用言語 (英語 ) 6) 生活使用言語 (その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・子どもへの指導経験 理由: 活動上必要であるため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯夏雨気候 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	特になし					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号( JL 524 - 13 - B - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
マラウイ	青少年活動			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	年 月 から
			○ 2 年	26 / 3		
			○ 1 年			
			○ ヶ月			

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・技術省	
	2) 配属先名 (日本語) マチンガ教師研修センター	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マチンガ県マチンガ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南東 方向 250 Km 主要都市( ソンバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.0 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 マチンガ教師研修センターには初等教育アドバイザーが1名配置されており、管轄地区内11校の8年制小学校の教師に対する指導を行っている。年間予算は9万円。地区全体で250名の教師と約13,000名の児童・生徒がいる。	

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 任国では2006年から初等教育カリキュラムの見直し・改善が進められ、音楽・裁縫・図工・体育・ダンス・演劇が1つの教科として「表現芸術科目」に統合された。しかしながら、同教科に関する知識や指導経験が不足している教師が多く、どのように授業を進めてよいか戸惑っている状態である。そこで、音楽や体育、図工などにおいて、教師たちがより魅力ある授業ができるよう、表現芸術のアイデアを共有し、協力できるボランティアが要請された。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①モデルとなる小学校で担当教師とチームティーチングで音楽、体育、図工等の授業を行う。 ②自転車で移動可能な範囲で地区内の小学校を巡回し、表現芸術の授業に協力する。 ③上記授業分野に関心のある児童・生徒を放課後のクラブ活動に誘導し運営する。 ④可能であれば、初等教育アドバイザーとともに、地区内の教師へのワークショップなどを行う。 ⑤他の教師研修センターに派遣されている青少年活動隊員と情報共有を行い、アイデアの蓄積や授業改善に向けて協力することも期待される。 なお、具体的な活動分野については、隊員の特技・経験をもとに配属先長及び校長と話し合っ決めていくこととなる。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク、現地の材料を使った太鼓など	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師20～50歳代 対象となる児童・生徒は日本の主に小学校4年生から中学校1年生	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (V/N: B) 又は (V/N: )

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)		活動上の單車/自転車の必要性
	・免許 ( ) 又は ( )		<input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
	・性別 ( ) 理由: )		現職教員特別参加制度
	・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス )		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
・経験 ( ) ( ) 理由: )			
・子どもへの指導経験 理由: 活動上必要であるため			

  

地 域 概 況	気候(温帯夏雨気候 ) 気温( 10～30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし )

  

特記事項	特になし
------	------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号( JL 524 - 13 - B - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
マラウイ	青少年活動			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・技術省
	2) 配属先名 (日本語) ンサナマ教師研修センター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 マチンガ県ンサナマ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南東 方向 265. Km 主要都市( ソンバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ンサナマ教師研修センターには初等教育アドバイザーが1名配置されており、管轄地区内13校の8年制小学校の教師に対する指導を行っている。年間予算は約4万円。地区全体で153名の教師と約14,000名の児童・生徒がいる。なお、同地区内のンサナマ中等学校では、理数科教師隊員1名が2012年10月から活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 任国では2006年から初等教育カリキュラムの見直し・改善が進められ、音楽・裁縫・図工・体育・ダンス・演劇が1つの教科として「表現芸術科目」に統合された。しかしながら、同教科に関する知識や指導経験が不足している教師が多く、どのように授業を進めてよいか戸惑っている状態である。そこで、音楽や体育、図工などにおいて、教師たちがより魅力ある授業ができるよう、表現芸術のアイデアを共有し、協力できるボランティアが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①モデルとなる小学校で担当教師とチームティーチングで音楽、体育、図工等の授業を行う。 ②自転車で移動可能な範囲で地区内の小学校を巡回し、表現芸術の授業に協力する。 ③上記授業分野に関心のある児童・生徒を放課後のクラブ活動に誘導し運営する。 ④可能であれば、初等教育アドバイザーとともに、地区内の教師へのワークショップなどを行う。 ⑤他の教師研修センターに派遣されている青少年活動隊員と情報共有を行い、アイデアの蓄積や授業改善に向けて協力することも期待される。 なお、具体的な活動分野については、隊員の特技・経験をもとに配属先長及び校長と話し合っ決めていくこととなる。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク、バレーボール、現地の材料を使った太鼓など
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師20~50歳代 対象となる児童・生徒は日本の主に小学校4年生から中学校1年生

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・子どもへの指導経験 理由: 活動上必要であるため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(温帯夏雨気候 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	特になし
------	------





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号( JL 524 - 13 - B - 29 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
マラウイ	青少年活動			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・技術省					
	2) 配属先名 (日本語) ソンバ教師研修センター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ソンバ県ソンバ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南東 方向 290 Km 主要都市( ソンバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ソンバ教師研修センターには初等教育アドバイザーが1名配置されており、管轄地区内8校の8年制小学校の教師に対する指導を行っている。年間予算は6万円。地区全体で140名の教師と約14,000名の児童・生徒がいる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 任国では2006年から初等教育カリキュラムの見直し・改善が進められ、音楽・裁縫・図工・体育・ダンス・演劇が1つの教科として「表現芸術科目」に統合された。しかしながら、同教科に関する知識や指導経験が不足している教師が多く、どのように授業を進めてよいのか戸惑っている状態である。そこで、音楽や体育、図工などにおいて、教師たちがより魅力ある授業ができるよう、表現芸術のアイデアを共有し、協力できるボランティアが要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①モデルとなる小学校で担当教師とチームティーチングで音楽、体育、図工等の授業を行う。 ②自転車で移動可能な範囲で地区内の小学校を巡回し、表現芸術の授業に協力する。 ③上記授業分野に関心のある児童・生徒を放課後のクラブ活動に誘導し運営する。 ④可能であれば、初等教育アドバイザーとともに、地区内の教師へのワークショップなどを行う。 ⑤他の教師研修センターに派遣されている青少年活動隊員と情報共有を行い、アイデアの蓄積や授業改善に向けて協力することも期待される。 なお、具体的な活動分野については、隊員の特技・経験をもとに配属先長及び校長と話し合っ決めていくこととなる。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク、現地の材料を使った太鼓など					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師20~50歳代 対象となる児童・生徒は日本の主に小学校4年生から中学校1年生			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・子どもへの指導経験 理由: 活動上必要であるため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯夏雨気候 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)					
特記事項	特になし					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号( JL 524 - 13- B - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
マラウイ	青少年活動			2	26 / 1	日系/短期 年 月 日 から
				3	26 / 2	
			26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・技術省					
	2) 配属先名 (日本語) チカラ教師研修センター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ソンバ県チカラ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南東 方向 350. Km 主要都市( ソンバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 チカラ教師研修センターには初等教育アドバイザーが1名配置されており、管轄地区内12校の8年制小学校の教師に対する指導を行っている。年間予算は5万円。地区全体で190名の教師と約10,500名の児童・生徒がいる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 任国では2006年から初等教育カリキュラムの見直し・改善が進められ、音楽・裁縫・図工・体育・ダンス・演劇が1つの教科として「表現芸術科目」に統合された。しかしながら、同教科に関する知識や指導経験が不足している教師が多く、どのように授業を進めてよいのか戸惑っている状態である。そこで、音楽や体育、図工などにおいて、教師たちがより魅力ある授業ができるよう、表現芸術のアイデアを共有し、協力できるボランティアが要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①モデルとなる小学校で担当教師とチームティーチングで音楽、体育、図工等の授業を行う。 ②自転車で移動可能な範囲で地区内の小学校を巡回し、表現芸術の授業に協力する。 ③上記授業分野に関心のある児童・生徒を放課後のクラブ活動に誘導し運営する。 ④可能であれば、初等教育アドバイザーとともに、地区内の教師へのワークショップなどを行う。 ⑤他の教師研修センターに派遣されている青少年活動隊員と情報共有を行い、アイデアの蓄積や授業改善に向けて協力することも期待される。 なお、具体的な活動分野については、隊員の特技・経験をもとに配属先長及び校長と話し合っ決めていくこととなる。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク、現地の材料を使った太鼓など					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師20～50歳代 対象となる児童・生徒は日本の主に小学校4年生から中学校1年生			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス ・経験 ( ) ( ) 理由: ・子どもへの指導経験 理由: 活動上必要であるため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯夏雨気候 ) 気温( 10～30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし )			
特記事項	特になし					



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号( JL 524 - 13- B - 31 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
マラウイ	青少年活動			1	26 / 1	年 月 日 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育・科学・技術省	
	2)配属先名 (日本語) ソンガニ教師研修センター	<input type="radio"/> NGO
	3)任地 ソンバ県ソンガニ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南東 方向 380 Km 主要都市( ソンバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)	
	4)配属先の規模・事業内容 ソンガニ教師研修センターには初等教育アドバイザーが1名配置されており、管轄地区内14校の8年制小学校の教師に対する指導を行っている。年間予算は6万円。地区全体で297名の教師と約16,500名の児童・生徒がいる。	

要 請 概 要	1)要請理由・背景 任国では2006年から初等教育カリキュラムの見直し・改善が進められ、音楽・裁縫・図工・体育・ダンス・演劇が1つの教科として「表現芸術科目」に統合された。しかしながら、同教科に関する知識や指導経験が不足している教師が多く、どのように授業を進めてよいか戸惑っている状態である。そこで、音楽や体育、図工などにおいて、教師たちがより魅力ある授業ができるよう、表現芸術のアイデアを共有し、協力できるボランティアが要請された。	
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①モデルとなる小学校で担当教師とチームティーチングで音楽、体育、図工等の授業を行う。 ②自転車で移動可能な範囲で地区内の小学校を巡回し、表現芸術の授業に協力する。 ③上記授業分野に関心のある児童・生徒を放課後のクラブ活動に誘導し運営する。 ④可能であれば、初等教育アドバイザーとともに、地区内の教師へのワークショップなどを行う。 ⑤他の教師研修センターに派遣されている青少年活動隊員と情報共有を行い、アイデアの蓄積や授業改善に向けて協力することも期待される。 なお、具体的な活動分野については、隊員の特技・経験をもとに配属先長及び校長と話し合っ決めていくこととなる。	
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク、現地の材料を使った太鼓など	
	4)配属先同僚及び活動対象者 同僚教師20~50歳代 対象となる児童・生徒は日本の主に小学校4年生から中学校1年生	5)活動使用言語 ( 英語 ) 6)生活使用言語 ( その他 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス ・経験 ( ) ( ) 理由: ・子どもへの指導経験 理由: 活動上必要であるため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地 域 概 況	気候(温帯夏雨気候 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可, <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし )

特記事項	特になし
------	------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号( JL 524 - 13- B - 32 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	26 / 1	
マラウイ	青少年活動			2	26 / 2	年 月 から
				3	26 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・技術省					
	2) 配属先名 (日本語) シャープバレ教師研修センター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ンチェウ県プワンジェ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南東 方向 250. Km 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 シャープバレ教師研修センターには初等教育アドバイザーが1名配置されており、管轄地区内17校の8年制小学校の教師に対する指導を行っている。年間予算は 9万円。地区全体で176名の教師と約14,500名の児童・生徒がいる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 任国では2006年から初等教育カリキュラムの見直し・改善が進められ、音楽・裁縫・図工・体育・ダンス・演劇が1つの教科として「表現芸術科目」に統合された。しかしながら、同教科に関する知識や指導経験が不足している教師が多く、どのように授業を進めてよいのか戸惑っている状態である。そこで、音楽や体育、図工などにおいて、教師たちがより魅力ある授業ができるよう、表現芸術のアイデアを共有し、協力できるボランティアが要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①モデルとなる小学校で担当教師とチームティーチングで音楽、体育、図工等の授業を行う。 ②自転車で移動可能な範囲で地区内の小学校を巡回し、表現芸術の授業に協力する。 ③上記授業分野に関心のある児童・生徒を放課後のクラブ活動に誘導し運営する。 ④可能であれば、初等教育アドバイザーとともに、地区内の教師へのワークショップなどを行う。 ⑤他の教師研修センターに派遣されている青少年活動隊員と情報共有を行い、アイデアの蓄積や授業改善に向けて協力することも期待される。 なお、具体的な活動分野については、隊員の特技・経験をもとに配属先長及び校長と話し合っ決めていくこととなる。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク、現地の材料を使った太鼓など					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師20~50歳代 対象となる児童・生徒は日本の主に小学校4年生から中学校1年生			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・子どもへの指導経験 理由: 活動上必要であるため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし )					
特記事項	特になし					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号 ( JL 524 - 13 - B - 40 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	1	JOCV/SV	
マラウイ	青少年活動			2	26 / 1	日系/短期 年 月 から
				3	26 / 2	
			26 / 3			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 男女平等・児童・社会福祉省
	2) 配属先名 (日本語) ムベンバ青少年更生施設 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ブランタイヤ県ムベンバ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南 方向 380 Km 主要都市( ブランタイヤ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 犯罪を犯した少年やストリートチルドレン(7~15歳)が收容されている。施設内には小学校があり、教育省から派遣された教員が1年生から5年生まで指導している(6年生以上は近隣の学校へ通学)。義務教育以外に、洋裁、レンガ工の選択科目と農業は必須科目となっている。施設ではこれらの教育を通して生徒たちに社会復帰のための指導をしている。予算は政府からの出資で運営されている他、ユニセフから不定期な支援がある。

要請概要	1) 要請理由・背景 現在派遣中のボランティアは野菜栽培として必須科目である農業実習を担当し、農業や養鶏により施設内での自給自足、収入向上に貢献し、配属先スタッフの自主的な取り組みも始まり一定の効果をあげている。今回後任要請としてあらためて、收容生徒に対する、課外活動を主としたスポーツや文化活動の企画、実施により、本来の社会復帰のための教養やコミュニケーション能力の涵養の必要性から、ボランティアの派遣が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 收容生徒がスムーズに社会復帰することを可能とするため、共同作業等チームワーク力の醸成、イベント等の企画、実行、振り返りといったPDCA (Plane Do Check Action)スキルの取得を目的とした以下のような課外活動を企画・実施する。 ①各種スポーツ(サッカー、空手、柔道、テニス等) ②文化的活動(PC操作、算数・生物科学、絵画、木工等) なお、具体的な活動分野については、隊員の特技・経験をもとに配属先長と話し合っ決めて決めることとなる。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 運動場、遊具などの用具あり
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、50歳代)、副校長(男性、50歳代) 各分野の教員各2-3名 計約30名、現場スタッフ約15名程度 指導対象の生徒(女子含む7~15歳)数は常時50名を收容

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 特別支援対象児への支援が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温( 10~30℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	特になし
------	------



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 6 月 28 日

要請番号( JL 545 - 13- B - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ウガンダ	青少年活動			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省	
	2) 配属先名 (日本語) セントテレザ セカンダリースクール	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ブケデア県ブケデア JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">カンバラ</span> )から 北東 方向 300. Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">ムバレ</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="margin-left: 100px;">車</span> で約 1.5 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 1984年創立のキリスト教系公立中高等学校(6年制)。生徒数約1000名、男女共学、1クラスの生徒数は約70名。年間予算は4万米ドル。2010年から2年間、化学の指導のため米国ピースコーボランティア1名を受け入れた実績がある。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、コンピュータや体育の学習導入が最近になって進んできたものの、同校のような僻地の学校においては、これら教科を担当する教師も環境もないのが現実である。 また、それまでコンピュータに触れた事や、学校で体育として運動をしてきた経験がない生徒がほとんどである。しかし、僻地の子供たちにも都市部と同様の教育を受けさせたいという学校や保護者の期待は高く、日本人ボランティアの要請があった。コンピュータを扱う事の面白さやスポーツをすることの楽しさを子供たちに体験させることが期待されている。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本の中学1年から高校3年相当の生徒に対し、コンピュータの実習授業(コンピュータの操作、マイクロソフトワードやエクセルの基本使用方法など)を同僚教師と共にまたは単独で担当する。 ②サッカークラブなどの課外活動を担当し、その活性化を図る。 ③同僚教師と協働し生徒指導なども担当する。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室(シンクライアントコンピュータ10台、(OS:Windows 7、MS Office 2003または2007)、グラウンド	
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約40名 うちPC教師1名(非常勤、20代男性) 体育教師1名(他教科と兼任、30代男性) 生徒:日本の中高等学校相当	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 ( ) 又は ( )	<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ( <span style="margin-left: 100px;">男性</span> ) 理由: 安全上の理由 ・学歴 ( <span style="margin-left: 100px;">大卒</span> ) ( ) 理由: 同僚が大卒以上であるため ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地 域 概 況	気候(常初夏 ) 気温( <span style="margin-left: 100px;">15~30 ℃位</span> ) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
	通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし )

特記事項 大都市からも離れており、他の隊員の任地と比較し、生活環境は厳しい。発電機はあるが、停電のためコンピューターの授業ができないこともある。住居は学校敷地内の教員住宅を予定。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 27 日

要請番号( JL 551 - 13- B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	26 / 1	
ザンビア	青少年活動			2	26 / 2	年 月 から
				3	26 / 3	
1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省 2) 配属先名 (日本語) ナチボマ初等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 南部州マザブカ郡マザブカ JICA事務所の所在地( ルサカ )から 南西 方向 130 Km 主要都市( マザブカ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.25 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2002年に地域住民によって経済的、地理的な理由により学校に通えない地域の子どもたちに対し、教育の機会を提供する 目的で設立されたコミュニティスクールで、2006年に政府の学校として登録された。生徒約450名、教員数10名のグレード1 ~8(日本の小学校1年から中学2年程度)が設置されている全日制初等学校。来年度は9年生も設置される予定。						
1) 要請理由・背景 本校はサトウキビ農場の中に所在し、一日を3部に分けて基礎教育を提供している。近隣の初等学校には、小学校教育JV が派遣されており、その活動を見た学校長が情操教育の効果に感化を受け、要請に至った。本校には図書室が設置さ れ、各学年に読み書きの時間が割り当てられている。その時間を利用し、基本的な、読み・書き・計算の教授を行う。これ に合わせ、情操教育科目の時間を使っての授業実施を同僚教員と行う事が求められている。また、より良い学校作りを目 指し、上記の活動に合わせ、コミュニティ(保護者)を巻き込み、教育の重要性の周知を保護者に周知していけるような啓発 活動をおこなう実行力が求められる。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の業務を同僚と共に実施する ・児童への読み・書き・計算の授業 ・児童への情操教育科目(体育・音楽・美術・家庭科等)の授業 ・課外時間を利用したクラブ活動 上記以外にも、組織運営への助言等、配属先が必要とする活動を積極的に展開することが期待される						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室4クラス・図書室・グラウンド						
4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長:校長(男性) 同僚教員:10名 児童数:約450名				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 教員として活動するのに必要 ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(サバンナ ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし )						
特記事項 同僚教員とルームシェアをし、教員住宅を使用(ソーラーパネル設置予定)						

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号( JL 560 - 13 - B - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 2 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
ベナン	青少年活動			○2年 ○1年 ○ヶ月	1 26 / 2 2 / 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 幼児・初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) オガンラ視学官事務所				○ NGO
	3) 任地 ポルトノヴォ JICA事務所の所在地( コトヌー )から 北東 方向 30. Km 主要都市( コトヌー )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、市内に点在する小学校(180校)と幼稚園(58園)を管轄している。業務として、管轄校の人事、財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の監督、教員研修の企画、運営等を行っている。4名の教育主事が管轄地域を分担し、定期的に巡回指導を行っている。年間予算は約400万円。他国からの援助は受けていない。現在、学校保健・衛生環境の改善を目指して初代JV(村落開発普及員)が活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ベナン国の初等教育における就学率は、2005年に初等教育の無料化を受けて大きな改善が見られるが、児童の感染症(マラリア、腸チフス、寄生虫等)罹患率は依然として高く、児童の就学を阻害する原因の一つとなっている。同配属先は、就学率・留年率の改善を目的とし、児童が継続して学習できるよう衛生的な環境を整え、児童が健康かつ清潔な生活習慣を身につけることを目指している。また、県局は県レベルでの学校保健向上を目指しているため、県内の視学官事務所に配属されているJVと協力しながら活動していくことも期待されている。現在、初代JVが活動中であり、手洗い啓発やごみのポイ捨てを無くすために視聴覚教材を作成しているところである。同活動の効果発現には、継続的な支援が必要であるため同要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 小学校の保健・衛生環境を改善させるために以下の活動を行う。 1. 学校関係者(校長・教員・保護者)や地域住民と協働しながら、児童の生活習慣を改善するための衛生啓発活動の実施。(例:手洗い、ゴミ拾い、マラリア予防) 2. 保健・衛生環境の問題点を明確化し、配属先や学校関係者の主体的な参加を引き出すようなイベントや講習会の企画。(例:視聴覚教材の作成、歌・踊りを通じた意識づけ、コンクール、身体測定、手洗いのデモンストレーション) 3. 配属先、学校関係者、地域住民を巻き込みながら、学校保健衛生環境の向上に向けたイベントや講習会の運営、また学校保健委員会や保健クラブの設置、活性化。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・視学官1名(男性、50歳代) ・教育主事4名(男性2名・女性2名、40～50歳代) ・校長、教員、児童、保護者、地域住民			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 啓発活動 ワークショップの経験 理由: 講習会等を実施するため			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ● 自転車 ○ 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25～35 ℃位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)				
特記事項					





長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号 ( JL 560 - 13 - B - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベナン	青少年活動			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 26 / 2 2 / 3 /
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 幼児・初等教育省				○ NGO
先	2) 配属先名 (日本語) アプロミセレテ視学官事務所				
概	3) 任地 アプロミセレテ JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">コヌー</span> )から 北東 方向 38 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">コヌー</span> )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、市内に点在する小学校(111校)と幼稚園(24園)を管轄している。業務として、管轄校の人事、財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の監督、教員研修の企画、運営等を行っている。2名の教育主事が管轄地域を分担し、定期的巡回指導を行っている。年間予算は約190万円。他国からの援助は受けていない。現在、学校保健・衛生環境の改善を目指して2代目のJV(村落開発普及員)が活動している。				
要	1) 要請理由・背景 ベナン国の初等教育就学率は、2005年に初等教育の無料化を受けて大きな改善が見られるが、児童の感染症(マラリア、腸チフス、寄生虫等)罹患率は依然として高く、就学の継続を阻害する原因の一つとなっており、就学環境の悪化が懸念されている。幼児・初等教育省は、2008年から各任地の視学官事務所で見学環境の改善に向けて取り組むボランティアの活動が、児童の就学環境向上に貢献していることを高く評価しており、引き続き同職種のJVが派遣されることを望んでいる。現在、2代目のJVが活動中であり、手洗いに特化した活動を実施している。今後は、視学官の強い要望もあり、野菜作りや学校関係者への栄養啓発へと活動が展開していく予定である。県局と同視学官事務所は、県レベルでの学校保健・衛生環境の改善を目指しており、同活動の効果発現継続的な支援が必要であるため本要請に至った。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 小学校の保健・衛生環境を改善させるために以下の活動を行う。 1. 学校関係者(校長・教員・保護者)や地域住民と協働しながら、児童の生活習慣を改善するための衛生啓発活動の実施。(例:手洗い、ゴミ拾い、マラリア予防)。 2. 保健・衛生環境の問題点を明確化し、配属先や学校関係者の主体的な参加を引き出すようなアイデアの提供やイベント・講習会の企画。(例:野菜作り、歌・踊りを通じた意識づけ、コンクール、身体測定、手洗いのデモンストレーション) 3. 配属先、学校関係者、地域住民を巻き込みながら、学校保健衛生環境の向上に向けたイベントや講習会の運営、また学校保健委員会や保健クラブの設置、活性化。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・視学官1名(女性、40代) ・教育主事2名(男性1名・女性1名、40~50歳代) ・校長、教員、児童、保護者、地域住民		5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資	条件及びその理由(カシコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 啓発活動 ワークショップの経験 理由:講習会等を実施するため			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ● 自転車 ○ 不要	
格				現職教員特別参加制度	
条				○ 可 ● 不可	
件	地域概況 気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)				
等	特記事項				



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号( JL 603 - 13 - B - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年	1 26 / 1	
ジブチ	青少年活動			○ 1 年	2 26 / 2	年 月 から
				○ ヶ月	3 26 / 3	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性向上・家族計画・国会連絡省  2) 配属先名 (日本語) 家族保護協会 <span style="float: right;">● NGO</span>  3) 任地 ジブチ市 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">ジブチ市</span> )から 北 方向 3 Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">ジブチ市</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="margin-left: 100px;">バス</span> で約 0.5 時間)  4) 配属先の規模・事業内容 1996年に設立されたNGO。UNHCRから予算を受け、ソマリア、エチオピアからの難民支援を行っている。ジブチ市とアリサビエ市に拠点がありアリアデ、ホロホロの2か所の難民キャンプで活動を展開している。主な業務は、新規の難民(首都難民を含む)への援助物資配給管理、難民への要望調査、難民の社会活動支援である。他にJV(村落開発普及員)1名が活動を行っている。年間予算は約38万USD。
-----------------------	--

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 アリアデ難民キャンプにおいて、村落開発普及員のJVが女性グループを対象に収入向上のためのお土産プロジェクトを推進している。他方、青少年活動のJVが、2010年、小学校の敷地内に新設された青少年センターにおいて、児童、生徒に対する絵画、音楽、スポーツ等の活動およびHIV対策を中心とした保健教育を行っている。同活動の継続は難民キャンプという閉ざされた空間で生活する青少年の情操を醸成する活動として高く評価されており、関係機関より後任の要請が提出された。なお、JVはジブチ市から難民キャンプへ毎週移動し活動を行う。  2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・児童・生徒を対象とした活動の企画、実施 ・青少年センターの運営管理 ・スポーツ活動の実施 ・HIV対策などの啓発活動の企画、実施  3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 図書(主に英語)、ボードゲーム、サッカーボール、バレーボール、卓球、絵の具、絵筆、画用紙、色鉛筆、ラジカセ  4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:ジブチおよびアリサビエ事務所所員6名(30~40歳代)、アリアデ難民キャンプ2名(30~40歳代) 活動対象者:アリアデ難民キャンプの青少年  5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )
------------------	--

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由:指導者育成も求められるため 青少年指導の知識・経験 理由:活動遂行上必須	活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要  現職教員特別参加制度  ○ 可 ● 不可
-----------------------	---	---

地 域 概 況	気候(乾燥 ) 気温( 25~50 ℃位) 電気(○安定 ●不安定 ○なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(○安定 ●不安定 ○なし)
------------------	---

特 記 事 項	(Blank space for special notes)
------------------	---------------------------------

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 630 - 13 - B - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 3 代目	○2年	1 26 / 1
モザンビーク	青少年活動			○1年	2 26 / 2
			○ヶ月	3 26 / 3	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
先	2) 配属先名 (日本語) ローマ協定小学校 ○ NGO				
概	3) 任地 マプト州マプト JICA事務所の所在地( マプト )から 北 方向 25 Km 主要都市( マプト )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 同校は、マプト北部にある振興開発地に所在し、3部制の授業体制による1年生から7年生までの3060名の児童・生徒が在籍し就学している。同校の年間予算は、約11,000ドルである。				
要	1) 要請理由・背景 同校は、日本政府の無償資金協力により2003年に首都マプトに設立された6校のうちの1校である。現在、これら6校に青少年活動の隊員が派遣され、体育、音楽、美術、英語の授業を行い、児童・生徒に対して直接裨益する活動を展開している。前任者は週22時間の音楽の授業を担当し、かつ同校において、PCを使った成績管理などの学校事務の支援を行った。本要請は、前任者が取り組んだ音楽の授業展開とPCを利用した学校事務の支援が期待されている。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同校において音楽の授業を行う。 ・同校において音楽発表会などの企画運営を支援する。 ・様々な課外活動を通して、児童・生徒が楽しく学習できる環境作りを支援する。 ・PCソフト(ワード、エクセル)を利用した学校事務の支援。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 太鼓				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(40代、男性) 教務主任(40代、男性) 教員数(38名)		5) 活動使用言語 (ポルトガル語 ) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚と同等の学歴が必要。 ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ●不要 現職教員特別参加制度 ○可 ●不可	
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~40℃位)		電気(○安定 ●不安定 ○なし) 水道(○安定 ●不安定 ○なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号 ( JL 630 - 13 - B - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 3 代目	○ 2 年	1 JOCV/SV	
モザン ビーク	青少年活動			○ 1 年	2 26 / 2	日系/短期 年 月 から
				○ ヶ月	3 26 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) 太陽海岸小学校				○ NGO	
	3) 任地 マプト州マプト JICA事務所の所在地( マプト )から 北西 方向 15. Km 主要都市( マプト )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.6 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は、マプト北西部にある海岸沿いの漁村集落に所在し、3部制の授業体制による1年生から5年生および8年生から10年生までの約2500名の児童・生徒が在籍し就学している。同校の年間予算は、約8,500ドルである。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校は、日本政府の無償資金協力により2003年に首都マプトに設立された6校のうちの1校である。現在、これら6校に青少年活動の隊員が派遣され、体育、音楽、美術、英語の授業を行い、児童・生徒に対して直接裨益する活動を展開している。前任者は週15時間の体育の授業を担当するとともに、縄跳びなどの課外活動を実施した。本要請は、前任者が取り組んだ体育の授業展開と児童・生徒に対する課外活動の実施が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同校において体育の授業を行う。 ・様々な課外活動を通して、児童・生徒が楽しく学習できる環境作りを支援する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 なわとび、大なわとび、サッカーボール、クレヨン、ピアノカ					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(40代、男性) 教員数:38名		5) 活動使用言語 ( ポルトガル語 )			6) 生活使用言語 ( ポルトガル語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )				
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性		
	・免許 ( ) 又は ( )			○ 単車 ○ 自転車 ● 不要		
	・性別 ( ) 理由: ) ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚と同等の学歴が必要。 ・経験 ( ) ( ) 理由: ) 理由: )			現職教員特別参加制度		
					○ 可 ● 不可	
地 域 概 況	気候(サバンナ ) 気温( 5~40 ℃位)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)			
	通信( ☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線 )		水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)			
特 記 事 項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 630 - 13- B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV	
モザンビーク	青少年活動			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	
				26 / 3	年 月 日	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) 第2地区小学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 マプト州マプト JICA事務所の所在地( マプト )から 北西 方向 15 Km 主要都市( マプト )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.7 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は、マプト北西部にある新興開発地に所在し、3部制の授業体制による3年生から5年生および8年生から10年生までの3050名の児童・生徒が在籍し就学している。同校の年間予算は、約7,400ドルである。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同校は、日本政府の無償資金協力により2003年に首都マプトに設立された6校のうちの1校である。現在、これら6校に青少年活動の隊員が派遣され、体育、音楽、美術、英語の授業を行い、児童・生徒に対して直接裨益する活動を展開している。前任者は週28時間美術の授業を担当し、かつ同校において、PCを使った成績管理などの学校事務の支援を行った。本要請は、前任者が取り組んだ美術の授業展開とPCを利用した学校事務の支援が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同校において美術の授業を行う。 ・様々な課外活動を通して、児童・生徒が楽しく学習できる環境作りを支援する。 ・PCソフト(ワード、エクセル)を利用した学校事務の支援。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 画用紙、クレヨン、クレパス、はさみ、PC、廃材(段ボール等)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(50代、女性) 教務主任(40代、男性) 教員数:57名			5) 活動使用言語 (ポルトガル語 ) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚と同等の学歴が必要。 ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度		
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~40 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 630 - 13 - B - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
モザンビーク	青少年活動			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2		
			3 26 / 3		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 東洋の星小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マプト州マプト JICA事務所の所在地( マプト )から 北西 方向 20. Km 主要都市( マプト )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は、マプト北西部にある人口密集地に所在し、児童数は、年々増加傾向にある。3部制の授業体制による1年生から10年生までの4060名の児童・生徒が在籍し就学している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同校は、日本政府の無償資金協力により2003年に首都マプトに設立された6校のうちの1校である。現在、これら6校に青少年活動の隊員が派遣され、体育、音楽、美術、英語の授業を行い、児童・生徒に対して直接裨益する活動を展開している。前任者は週24時間の体育の授業を担当するとともに、サッカー、バレーボールなどの課外活動の実施支援を行った。本要請は、前任者が取り組んだ体育の授業展開と共に、児童・生徒に対する課外活動の実施が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同校において体育の授業を行う。 ・サッカーやバレーボールなどの課外活動を通して、児童・生徒が楽しく学習できる環境作りを支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サッカーボール、バレーボール、コーン、ユニフォーム				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(40代、女性) 教務主任(40代、女性) 教員数:62名		5) 活動使用言語 ( ポルトガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ポルトガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚と同等の学歴が必要。 ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~40 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号 ( JL 630 - 13 - B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
モザンビーク	青少年活動			2	26 / 1	年 月 日 から
				3	26 / 2	
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) マルティールス・デ・ブジネ小学校 3) 任地 マプト州マプト JICA事務所の所在地( マプト )から 北 方向 35 Km 主要都市( マプト )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は、マプト北部に所在し、3部制の授業体制による1年生から10年生までの3600名の児童・生徒が在籍し就学している。同校の年間予算は約12,000ドルである。		<input type="radio"/> NGO				
要請	1) 要請理由・背景 同校は、日本政府の無償資金協力により2003年に首都マプトに設立された6校のうちの1校である。現在、これら6校に青少年活動の隊員が派遣され、体育、音楽、美術、英語の授業を行い、児童・生徒に対して直接裨益する活動を展開している。前任者は週22時間の音楽の授業を担当するとともに、リコーダー指導の課外活動の実施支援を行った。また、同校において、PCを使った成績管理などの学校事務の支援に取り組んだ。本要請は、前任者が取り組んだ音楽の授業展開と共に、児童・生徒に対する音楽指導の課外活動の実施および、PCを利用した学校事務の支援が期待されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同校において音楽の授業を行う。 ・同校において音楽発表会などの企画運営を支援する。 ・様々な課外活動を通して、児童・生徒が楽しく学習できる環境作りを支援する。 ・PCソフト(ワード、エクセル)を利用した学校事務の支援。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 リコーダー、マラカス					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(40代、女性) 教務主任(40代、男性) 教員数:42名			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚と同等の学歴が必要。 ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~40℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 3 日

要請番号( JL 636 - 13- B - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	○グループ型 ◎個別	◎新規 ○交替 代目	◎2年	1 JOCV/SV
ルワンダ	青少年活動			○1年	2 26 / 3
			○ヶ月	3 /	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 地方自治省				
	2)配属先名 (日本語) ニャンザ平和学校				◎ NGO
	3)任地 南部県ニャンザ郡 JICA事務所の所在地( キガリ )から 南西 方向 95. Km 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 現地NGO(Peace International School)によって支援を受けている私立の幼稚園・初等教育機関。同NGOは首都キガリにも孤児等を受け入れる施設を支援している。また、同校は、日本バプテスト連盟及び日本国際飢餓対策機構より資金援助を、また草の根人間の安全保障無償にて、校舎建設の支援を受けた。同校では、孤児、ストリートチルドレン、難民なども受け入れており、学費については、支援団体からの資金で賄っている。2013年度の年間予算は、約420万円。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 同校は幼稚園及び初等教育機関であり、日本の団体からの援助も受けているため、日本に対する理解が深い。情操教育の一環として、折り紙などの創作的な授業を積極的に取り入れていく方針であるが、音楽や図工を教える教師がおらず、またカリキュラム等も整備されていない。また、同校は、孤児などの社会的弱者を積極的に受け入れており、そのような理由からも、外部との積極的な交流等を通して、平和教育についての理解を深めるという目標も掲げている。同校からは、折り紙や音楽指導を中心とする情操教育の他、教師への指導を含む、教授法の向上も期待され、当要請に至った。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員とともに、音楽・工作・日本文化(折り紙)のクラスを実施し、教師へ指導方法をアドバイスする。 2.同校に併設された小学校にて、音楽や工作を通じた情操教育の指導を行う。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 算数教材、カリキュラム、図書室、ピアノカ				
	4)配属先同僚及び活動対象者 校長(ウガンダ人、大卒教育専攻)1名、秘書1名、スポンサーシップ調整員1名、司書1名 教諭(大卒)7名掃除1名			5)活動使用言語 ( 英語 ) 6)生活使用言語 ( その他 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由:同僚とのバランス ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:任国政府が求める最低条件 ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			○単車 ○自転車 ◎不要 現職教員特別参加制度 ○可 ◎不可	
地 域 概 況	気候(熱帯性 ) 気温( 15~30℃位)			電気(○安定 ◎不安定 ○なし)	
	通信(☑インターネット可 ☑電話可 □無線)			水道(○安定 ◎不安定 ○なし)	
特 記 事 項					





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 3 日

要請番号 ( JL 636 - 13 - B - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ルワンダ	青少年活動			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 3	3 /	
配属先 (日本語) フェアチルドレン&ユース ファンデーション <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>					
3) 任地 北部県ムサンゼ郡 JICA事務所の所在地( キガリ )から 北 方向 100 Km 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 教育や弱者支援に力を入れたコミュニティベースのNGOによって2008年に設立されたる学校。基本的な識字や手話、発話などの訓練を行うとともに、午後は職業訓練の時間を設け、土産物の制作や木工、電気などの訓練を行っている。また、学内には生徒の作った作品を販売しているスペースもあり、当地を訪れる観光客(同地域はゴリラツアーが観光の目玉となっている。)が訪れている。また、一般の学校への編入を促進しており、今後、初めて卒業する生徒に対して就職支援等を行う事も計画されている。2013年度の年間予算は、約310万円。大半の生徒の学費や生活費はNGOによって賄われている。					
1) 要請理由・背景 同校は、識字などの基本的な能力強化しか行われておらず、情操教育に資する美術、音楽、スポーツなどの指導を行える教師がいない。縦笛や玩具などが外部団体から寄付されているが、継続的にそれらの器具を使った指導なども行われていない。また、職業訓練の一環として、土産物などを作成しているが、観光客向けに販売するためには、品質やデザイン改善の余地がある。当校への寄付やボランティアが不定期に入る事はあるが、情操教育の指導を継続するには至っていない。情操教育を中心として、派遣されるボランティアの資質に応じた様々な支援が期待され、当要請に至った。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動を同僚と行う。 1. 生徒及び同僚に対する音楽、美術、スポーツなどの指導。 2. 職業訓練(土産物制作)に対するデザイン等のアドバイスを行う。 3. 地域を巻き込んだイベントを開催する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 バレーコート、ボール、縦笛、ピアノ、絵本など					
4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教師8名(うち1名がろう者)、掃除夫2名(うち1名がろう者) ※同校で3年以上の経験あり 生徒67名(6歳~20歳、男女比はほぼ半数)				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 任国政府が求める最低条件 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 複数年の障害者支援の活動経験 理由: 業務を行うための必須条件				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況 気候(熱帯性 ) 気温( 15~30℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 赴任後、現地語及び現地語の手話の習得は必須となる。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 3 日

要請番号( JL 636 - 13- B - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード: G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
ルワンダ	青少年活動			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 3	
				年	月	
				から		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省
	2) 配属先名 (日本語) ムサンゼ郡庁 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 北部県ムサンゼ郡 JICA事務所の所在地( キガリ )から 北 方向 100 Km 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ムサンゼ郡の人口は約37万人、北部県に位置する。郡庁は教育・人材・保健・インフラなど8つの課で構成されており、住民の生活全般に係る各種サービスを提供している。ボランティアが主に関わる社会福祉課では、社会的弱者に対して能力強化や起業家育成支援などのワークショップを実施している。同郡にはVSO(Voluntary Service Overseas)のボランティアが障がい分野で活動を行っている。2013年度の年間予算は、約227万USD

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、障がい者や青年、女性について就職や収入を得る機会が乏しく、貧困から抜け出せない構造ができています。同地区には、そのような社会的弱者のグループが複数存在しているが、郡庁としては、不定期なワークショップを実施するにとどまり、各グループへの十分な支援が行えていないのが現状である。そのため、生活上の困難や貧困、障害を持つ社会的弱者、女性グループにの現状を把握し、郡庁と共有し、グループが社会や経済活動に関わることができるような活動を提案する事が求められ要請が出された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動を同僚と行う。 1.社会的弱者グループを訪問し、現状を把握し、グループの抱えている問題を分析し、郡庁と共有する。 2.社会的弱者グループが社会や経済活動に関わる事の出来る活動を提案する。 3.地域を巻き込んだスポーツやイベントなどを通して、社会的弱者グループへの理解や交流の機会を設ける。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 社会福祉担当者(同僚)のオフィス
4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先スタッフ:45名 郡長、副郡長(2名うち一名が社会福祉担当) 社会福祉及び保護担当 障がい者担当 障がい者分野アドバイザー(VSO)	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 任国政府が求める最低条件 ・経歴 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 就職支援も活動に含まれるため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号( JL 642 - 13- B - 35 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	青少年活動			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1 26 / 1
				2 26 / 2	
				3 26 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) リンゲール県教育委員会				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルーガ州リンゲール県リンゲール市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 北東 方向 305 Km 主要都市( ルーガ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園20園と中学校25校、小学校256校の運営全般に関する監督機関であり、授業や試験の内容、実施状況を監理している。JICAによる給食支援のための「学校給食プロジェクト」(2004年～08年)、コミュニティを巻き込んだ学校運営実現のための「教育環境改善プロジェクト」(2007年～10年)が実施され2011年9月からは、理数科授業の質の向上を目指した「理数科教育改善プロジェクトフェーズ2」が進行中であり、JICAとの関係は深い。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 セネガル国では、2000年に67.2%であった初等教育就学率が2011年には93.9%に大きく向上したが、急速な就学者増加に対応するために、教員養成課程が4年間から段階的に1年(実質9ヶ月)まで短縮された結果、教員の質の低下が問題となっている。そのような状況下で、これまで派遣されてきたボランティアの発案により、教育省セネガル人専門家チームと共同で作成した図工・音楽・体育の指導書が2010年8月に教育省に公認され、同年10月には普及に関する合意書がJICAとセネガル教育省の間で締結された。2013年7月現在、セネガル5州でこの指導書を活用したJV16名が活動中である。現在同教育委員会には、市内の小学校を巡回して、指導書を活用して図工・音楽・体育等の支援を行っている小学校教諭1名が活動中であるが、市内から離れた村落部での情操教育支援を目的に本要請が提出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 図工・体育・音楽の授業は、それぞれ週1時間とカリキュラム上は決められているが、実際は殆ど行われていないが、教師の昇級試験のために同じことを繰り返しているのが現状である。ボランティアは、特にその傾向が強い村落部の小学校を巡回しながら、以下の活動を行う。 ①図工・音楽・体育のなかの得意とする科目で、マテリアルを必要としない簡単なアクティビティを現地教員に紹介する。 ②現場の教員や生徒の保護者、地域住民を巻き込んだ学校行事、運動会等の提案や実施に協力する。 ③管轄地域の教員に対し、視学官や他の教育系ボランティアと協力しながら、図工・体育・音楽の指導書普及とアイデアを紹介するセミナー等を実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先にあるPCやコピー機等				
	4) 配属先同様及び活動対象者 配属先:視学官長1名、視学官4名、秘書、職員 活動先:校長、教員、生徒、保護者		5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(ステップ ) 気温( 15~45 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号( JL 642 - 13 - B - 36 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	青少年活動			1	26 / 1
		2	26 / 2		
		3	26 / 3		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) リンゲール県教育委員会				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルーガ州リンゲール県ダーラ市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 北東 方向 305. Km 主要都市( ルーガ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園20園と中学校25校、小学校256校の運営全般に関する監督機関であり、授業や試験の内容、実施状況を監視している。JICAによる給食支援のための「学校給食プロジェクト」(2004年～06年)、コミュニティを巻き込んだ学校運営実現のための「教育環境改善プロジェクト」(2007年～10年)が実施され2011年9月からは、理数科授業の質の向上を目指した「理数科教育改善プロジェクトフェーズ2」が進行中であり、JICAとの関係は深い。 ダーラ市は配属先のあるリンゲール市から40キロ程度離れているがリンゲール市よりも街の規模は大きく、市内には12の小学校がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 セネガル国では、2000年に67.2%であった初等教育就学率が2011年には93.9%に大きく向上したが、急速な就学者増加に対応するために、教員養成課程が4年間から段階的に1年(実質9ヶ月)まで短縮された結果、教員の質の低下が問題となっている。そのような状況下で、これまで派遣されてきたボランティアの発案により、教育省セネガル人専門家チームと共同で作成した図工・音楽・体育の指導書が2010年8月に教育省に公認され、同年10月には普及に関する合意書がJICAとセネガル教育省の間で締結された。2013年7月現在、セネガル5州でこの指導書を活用したJV16名が活動中である。現在同教育委員会には、市内の小学校を巡回して、指導書を活用して図工・音楽・体育等の支援を行う小学校教育1名が10月に赴任予定であるが、市内から離れた村落部での情操教育支援を目的に本要請が提出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 図工・体育・音楽の授業は、それぞれ週1時間とカリキュラム上は決められているが、実際は殆ど行われていないか、教師の昇級試験のために同じことを繰り返しているのが現状である。ボランティアは、特にその傾向が強い村落部の小学校を巡回しながら、以下の活動を行う。 ①図工・音楽・体育のなかの得意とする科目で、マテリアルを必要としない簡単なアクティビティを現地教員に紹介する。 ②現場の教員や生徒の保護者、地域住民を巻き込んだ学校行事、運動会等の提案や実施に協力する。 ③管轄地域の教員に対し、視学官や他の教育系ボランティアと協力しながら、図工・体育・音楽の指導書普及とアイデアを紹介するセミナー等を実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先にあるPCやコピー機等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官長1名、視学官4名、秘書、職員 活動先:校長、教員、生徒、保護者		5) 活動使用言語 ( フランス語 )		
		6) 生活使用言語 ( その他 )			
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			<input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地 域 概 況	気候(ステップ ) 気温( 15~45 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特 記 事 項	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号( JL 642 - 13 - B - 37 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G101 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期		
セネガル	青少年活動			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1	26 / 1	年 月 から
					2	26 / 2	
			3	26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省						
	2) 配属先名 (日本語) ゴサス県教育委員会				<input type="radio"/> NGO		
	3) 任地 ファティック州ゴサス県ゴサス市 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">ダカール</span> )から 北東 方向 180 Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">カオラック</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="margin-left: 100px;">車</span> で約 1 時間)						
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園4園と中学校3校、小学校100校の運営全般に関する監督機関であり、授業や試験の内容、実施状況を監理している。JICAによるコミュニティを巻き込んだ学校運営実現のための「教育環境改善プロジェクトフェーズ2」(2010年-2014年)と理数科授業の質の向上を目指した「理数科教育改善プロジェクトフェーズ2」(2007年-2015年)が進行中であり、JICAとの関係は深い。						
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 セネガル国では、2000年に67.2%であった初等教育就学率が2011年には93.9%に大きく向上したが、急速な就学者増加に対応するために、教員養成課程が4年間から段階的に1年(実質9ヶ月)まで短縮された結果、教員の質の低下が問題となっている。そのような状況下で、これまで派遣されてきたボランティアの発案により、教育省セネガル人専門家チームと共同で作成した図工・音楽・体育の指導書が2010年8月に教育省に公認され、同年10月には普及に関する合意書がJICAとセネガル教育省の間で締結された。2013年7月現在、セネガル5州でこの指導書を活用したJV16名が活動中である。現在同教育委員会には、市内の小学校を巡回して、指導書を活用して図工・音楽・体育等の支援を行う小学校教諭1名が活動中であるが、市内から離れた村落部での情操教育支援を目的に本要請が提出された。						
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 図工・体育・音楽の授業は、それぞれ週1時間とカリキュラム上は決められているが、実際は殆ど行われていないが、教師の昇級試験のために同じことを繰り返しているのが現状である。ボランティアは、特にその傾向が強い村落部の小学校を巡回しながら、以下の活動を行う。 ①図工・音楽・体育のなかの得意とする科目で、マテリアルを必要としない簡単なアクティビティを現地教員に紹介する。 ②現場の教員や生徒の保護者、地域住民を巻き込んだ学校行事、運動会等の提案や実施に協力する。 ③管轄地域の教員に対し、視学官や他の教育系ボランティアと協力しながら、図工・体育・音楽の指導書普及とアイデアを紹介するセミナー等を実施する。						
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先にあるPCやコピー機等						
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官長1名、視学官4名、秘書、職員 活動先:校長、教員、生徒、保護者		5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )				
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性			
	・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			<input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 ○可 ●不可			
地 域 概 況	気候(ステップ ) 気温( 15~45 ℃位)		電気(○安定 ●不安定 ○なし)				
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道(○安定 ●不安定 ○なし)				
特記事項							

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 642 - 13 - B - 38 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	日系/短期 年 月 日 から
セネガル	青少年活動					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省					
	2) 配属先名 (日本語) ファティック県教育委員会					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ファティック州ファティック県フィムラ郡 JICA事務所の所在地( ダカール )から 南東 方向 155. Km 主要都市( ファティック )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ファティック県内(3市4郡)の幼稚園・保育園(67園)、小学校(284校)、中学校(67校)の運営に関する監督機関。ファティック市内では現在、同配属先の小学校教諭・幼児教育・体育のJV各1名が活動中である。本要請は管轄するフィムラ郡内に居住して活動する。現在同郡内では小学校教諭・青少年活動のJV各1名が派遣されている。州内ではJICA教育環境改善プロジェクト(第2フェーズ)、理数科教育改善プロジェクト(第2フェーズ)が展開中である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 セネガル国では、就学前教育・初等教育の重要性に関する認識が高まってきており、就学率も向上している。こどもセンター、保育園、幼稚園等の設置も進んでおり、小学校を含む初等教育の質の向上がより重要視される段階となっている。特に村落部においては就学前教育の段階で読み書きや数字に関する基本的な教育が十分になされていない場合があり、小学校に入学以降の学習の進捗状況に差が出てしまっているのが現状である。本要請では、同任地の小学校教諭JVと協力しつつ、未就学児・子供に対する遊びを通じた基本的学習の推進、感受性を高めるような音楽や園工の授業の推進等が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 任地および近郊の就学前教育施設・小学校等を巡回しながら、JV自らが得意とする分野を中心に様々な活動を行う。 ①学びの要素にも配慮した遊びやレクリエーション活動の提案、実施。 ②これらを地元教員とともに進めるため、彼らとの意見交換や共同授業、教材作成と行う。 ③幼児や子供が保護者や地域住民に対して学習の成果を発表できるような機会の創出とその後方支援。 ④住民グループや若者グループが行う、清掃活動・植林活動等に協力する。 前任JVはスカウト活動の経験があり、地元のスカウト関連組織と連携した青少年対象の活動や、NGOの事務所を借りて長期休暇中の学習指導なども行っていた。自らの裁量で多様な活動を行うことが可能である。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 校庭、校舎・園舎、鍵盤ハーモニカ(過去のJVが「世界の笑顔」プロジェクトにて導入、研修会を行っている)					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官8名、事務職員約15名 活動対象者:校長・園長、教員、児童・生徒、保護者、地域住民・若者グループ			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15~45 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 642 - 13- B - 39 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 2 代目	○2年	○1年
セネガル	青少年活動			1	2
				JOCV/SV	日系/短期
				26 / 1	年 月 から
				26 / 2	
				26 / 3	
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 青年・雇用・公民化省				
	2)配属先名 (日本語) カオラック県スポーツ国民教育センター				○ NGO
	3)任地 カオラック州カオラック県カオラック市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 南東 方向 189 Km 主要都市( ダカール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 4 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 本配属先(略称:CDEPS)は地元青少年に対し情報提供や交流、余暇の機会を提供する機関である。地域の若者グループの活動の拠点、各種スポーツチームの練習場所でもあり、PC教室なども行っている。また青少年カウンセリングセンターが併設されており、HIV/エイズに関する相談窓口ともなっている。年間予算は約120万円(うち75%はカオラック市役所からの予算配分)。本要請の前任JVが2013年6月まで活動していたほか、上記カウンセリングセンター配属のエイズ対策JVが2013年1月まで活動していた。				
要請概要	1)要請理由・背景 CDEPSは地域の青少年に広く門戸を開放し、健全育成・情報交換・スポーツ振興等に取り組んでいるが、自ら各種施策を推進するというより、外部からの施設利用を受け入れている側面が強い。前任JVは得意とする空手の指導を通じて地域の青少年との交流を深めつつ自ら地域に出向き、地元へ貢献したいという熱意を持つ若者グループと共働したり、子供会活動に参加したりしていた。センター長からの評価も高く、JVの活動が引き続き期待されている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①CDEPSの利用促進を目指した、各種イベントの企画・レクリエーション活動の推進等を行う。 ②登録している地域の若者グループと地元への貢献を目指した各種活動を考え、協力して実践する。 ③地域の子供会活動に対し、JV自らの趣味や特技を生かした活動協力を行う。 前任者が指導補助を行った空手チームは全国大会で上位入賞を果たしており、JVに空手の経験があれば引き続き指導することは可能である。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 施設内の講堂、バスケットコートを兼ねた運動場				
	4)配属先同僚及び活動対象者 配属先:センター長(男性)、職員 活動対象者:施設利用者、地域の若者グループ、子供会メンバー等		5)活動使用言語 ( フランス語 ) 6)生活使用言語 ( その他 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○單車 ○自転車 ●不要	
				現職教員特別参加制度 ○可 ●不可	
地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15~45 ℃位)		電気(○安定 ●不安定 ○なし) 水道(○安定 ●不安定 ○なし)		
特記事項	通信( ☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 642 - 13 - B - 40 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	青少年活動			1	26 / 1	年 月 日
				2	26 / 2	
3	26 / 3					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 青年・雇用・公民化省 2) 配属先名 (日本語) ケベメール県青少年事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ルーガ州ケベメール県ケベメール市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 北東 方向 155. Km 主要都市( ルーガ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同事務所は、市内の青少年や地元青年団体が集う場として、青少年センターを運営している。同センターは、放課後に訪れる子どもを対象としたアクティビティや、青年を対象とした啓発活動やセミナーを行ったり、他国からの援助で供与された機材を活用したPC教室の企画・実施等により、市民の文化・教育活動に寄与している他、会議室を他団体に貸し出し、貸与料をセンターの維持・管理や活動資金に充てる等の活動を行っている。年間予算は、約30万円。					
要請	1) 要請理由・背景 当国では、学校現場における情操教育の重要性は認識されつつあるが、仏語や算数等の主要科目に比べると、授業時間が割れない等軽視されがちな実状は依然あり、教育分野に派遣されているJVは、図工・音楽・体育等の授業実施支援により、情操教育普及・定着を目指して、活動に取り組んでいる。他方で、学校以外の場でも青少年の情操育成は可能であり、放課後の時間や休暇を活用した取組みは有効である。配属先が運営するセンターは、市内の青少年やアソシエーションが集うのに格好の場となっており、JVの支援によるアクティビティの提案や実施により、学びや交流の場としてより効果的に活用されていくことが期待される。 ケベメール市内には、小学校教諭JVと数学教育JVが着任予定である。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①放課後にセンターを訪れる子どもを対象とし、図工や音楽等のアクティビティを通じた情操育成支援 ②夏季休暇等を利用したイベントの企画・開催 ③青年を対象としたプロダクティブヘルスやエイズ対策等に関する保健啓発活動支援 ④センターの利用活性化に向けたアイデアの提案や実施支援					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、ビデオプロジェクター					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長、秘書2名、警備員 センターに集う青少年、地元青少年団体メンバー		5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15~45 ℃位 ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 21 日

要請番号( JL 745 - 13- B - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	○グループ型 ◎個別	○新規 ◎交替 4 代目		
キルギス	青少年活動			○2年 ○1年 ○ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 教育科学省				
	2)配属先名 (日本語) キルギス共和国日本人材開発センター				○ NGO
	3)任地 ビシュケク市 JICA事務所の所在地( ビシュケク市 )から 北西 方向 1 Km 主要都市( ビシュケク市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は1995年設立、2003年よりJICA技術協力プロジェクトとして、市場経済化に資する人材の育成とキルギス・日本両国の相互理解促進を目指し、ビジネス実務人材の育成、日本語教育、相互理解促進、の3事業を実施している。現地職員は20名、日本人専門家6名(長・短期を含め)、協力隊1名が派遣されている。現在配属先は、将来的な自立的運営を視野に入れ活動している段階である。				
要請概要	1)要請理由・背景 「青少年活動」職種で、2008年1月からJVの派遣が開始され、現在3代目が活動中。JVは「相互理解促進事業」に従事し、これまでの活動により各種文化講座の運営やイベントの実施は現地職員が主導できる段階にきているため、JVはそのサポート役に徹している。また「相互理解促進」のうち主に日本文化紹介の成果が出ており、同国における親日家要請に寄与している。3代目JVは現在、在日本人に対してのキルギス文化の理解促進、同事業の自立運営に向けた現地職員の能力向上、カウンターパート機関(キルギス民族大学)を含む現地ネットワーク構築などの活動を行っている。しかし、まだJVなしで事業を運営していけるレベルには達していないため、引き続きJVによる協力が要請された。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地職員と協力し、日本センター3本柱の1つ「相互理解促進事業」実施の支援を行なう。  1.キルギス人対象の既存講座(日本文化コース、年に2~3回開講の6~7コース)の実施運営、新企画立案の補助 2.日本人対象の講座(キルギス文化理解講座)、サークル等の新企画立案・実施の補助 3.カウンターパート機関(キルギス民族大学)を含む現地ネットワーク構築への協力 4.現地職員の能力向上へ向けた助言 5.日本センターのプロジェクト内で、日本人専門家と協力しながら活動(講座講師の依頼や引受け)				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ノートブック型パソコン、プリンター、コピー機				
	4)配属先同僚及び活動対象者 キルギス側共同所長(30代男性) 日本側共同所長(40代男性) 業務調整員(30代女性) 総務統括スタッフ(30代女性) 相互理解促進部門スタッフ: 20代女性(大卒)、30代女性(大卒)、20代男性(大卒)、30代男性(専門卒)			5)活動使用言語 ( ロシア語 ) 6)生活使用言語 ( ロシア語 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚の大半が大卒のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ◎不要	
				現職教員特別参加制度 ○可 ◎不可	
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( -20~40 ℃位)			電気(◎安定 ○不安定 ○なし) 水道(◎安定 ○不安定 ○なし)	
特記事項	通信( ☒インターネット可 ☒電話可 ☐無線 )				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 21 日

要請番号( JL 745 - 13- B - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
キルギス	青少年活動			2	26 / 1
			3	26 / 2	年 月 日
			〇 〇ヶ月	26 / 3	から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会保健省				
	2) 配属先名 (日本語) SOS子供の村				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 イシククリ州チオルボンアタ市 JICA事務所の所在地( ビシユケク市 )から 東 方向 250. Km 主要都市( チオルボンアタ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ビシユケク市とイシククリ州で活動するNGOで、オーストリアから支援を受けている。孤児や親に子育てを見放された子供たちに家庭的な生活を送らせることを目的として設立された。施設内には12軒の家があり、各家に約5~10名の子ども(2~18歳)と母親役の女性1名が生活している。これまでにアメリカ、中国のボランティアを受け入れたことがある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 施設近くの学校に2009年6月からPCインストラクター隊員が活動しており、現在2代目の隊員が活動中である。施設近くにPC隊員の配属先があった事から、以前からボランティアの要請があった。日々子供達と触れ合いながら、子供達の豊かな情操や健やかな発育を目的とし、日本語教室の開催や日本文化の紹介、またPC教室を運営し子供に簡単なPC操作(word,excel)の指導が出来るボランティアの要請とつながった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフと協力し、下記の活動を行なう。 1.日本文化の紹介や、日本に関するイベントを企画・運営する。 2.日本語講座を開催する。 3.PC教室を運営し、施設の子どもに簡単なPC操作(キーボードやマウスの使用方法や各種ソフトの利用方法)を指導する。 4.その他ボランティアの趣味や特技を生かした活動を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC4台、プリンター、ファックス、電話				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 高卒 25~50歳の男女7名、経験1年以上  施設で暮らす2歳~18歳の青少年 115名		5) 活動使用言語 ( キルギス語 ) 6) 生活使用言語 ( キルギス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 孤児施設の勤務となるため 理由:			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( -20~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	施設の中で子供達と一緒に暮らす可能性がある				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 21 日

要請番号( JL 745 - 13 - B - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
キルギス	青少年活動			1	2 年	26 / 1	年 月 から
				2	1 年	26 / 2	
3	ヶ月	26 / 3					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学省						
	2) 配属先名 (日本語) 第115番保育園					<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ビシュケク市 JICA事務所の所在地( ビシュケク市 )から 西 方向 1 Km 主要都市( ビシュケク市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)						
	4) 配属先の規模・事業内容 1990年に設立され、2歳～7歳の子供達140人が通う保育園で、教師は31人。ビシュケク市内にある私立20、公立79の一つである。園児は年齢別のクラスに分けられ、一つのクラスに二人の先生と一人の補助が担当している。年齢別に数字、色、文字、英語、キルギス語などを習い始める。また、2ヶ月に1度両親が園児の為に園児の出し合い、保育園に劇、マジック、サーカスなどと呼んで子供の情操教育に努めている。年間予算は約434万ソム(約870万円)である。						
要請概要	1) 要請理由・背景 子供達の視野を広げ異文化と触れる機会を提供したいとの希望から、今回ボランティアの要請が上がった。子供達の豊かな情操の発達や健やかな発育を目的として、園児に日本文化の紹介(折り紙、日本の歌、日本の遊び)と図画工作(お絵かき、粘土遊びの造形遊びなど)の指導が求められている。この保育園は、家庭で親子が一緒に物を作ると言う事にも力を入れている。昨年は、「理想の家」と言う題材で園児と親子が大きさ1メートルにもなる家をダンボールなどで作って、保育園に提出した。						
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先のスタッフと共に以下の活動を行うが、必要に応じて自らが活動を主催したり、補助的な仕事をする事も求められる。 1. 日本文化の紹介(折り紙、日本の歌、日本の遊び) 2. 図画工作の指導(お絵かき、粘土遊びなどの造形あそびなど) 3. 園児の世話 4. 先生達の補助						
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室						
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教師31名(20～55歳、高校卒、2年以上の経験) 2歳～7歳までの園児140人			5) 活動使用言語 ( ロシア語 ) 6) 生活使用言語 ( ロシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				活動上の単車/自転車の必要性		
	・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚が2年以上の経験があるため 理由:				<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( -20～40℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項							



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号( JL 763 - 13- B - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
ウズベキスタン	青少年活動			年 月 日	から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立インフォメーションリソースセンター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カラカルパクスタン共和国(自治区)ヌクス市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 西 方向 1200 Km 主要都市( ヌクス )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同センターは1947年に小児用の図書館として設立され、2006年から現在の名称に変更となった。現在8万冊以上の蔵書を有し、そのうちの60冊が電子化され、1万2千冊が電子カタログに登録されている。年間の利用者数は約4000人。スタッフ数は28名。2005年にアジア開発銀行からPCやプリンターなどが無償供与されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同センターは、図書館としての業務を基本としながら、地域の教育機関の生徒や住民に対して簡単な外国語の教室を開くなど、生涯教育的な取り組みも行っている。今秋からは英語教室も立ち上げる予定である。日本語に対する関心も強く、これまで、ヌクスで活動するボランティアが休暇等を利用して、あいさつ程度の簡単な日本語を教えたこともあった。しかし、日本語や日本文化をもっと学びたいという要望が多いため、ボランティアによる定期的な授業等の実施について要請があった。また、千葉県成田市が主催する国際児童絵画展にも毎年参加しており、参加のための支援や子供たちへの絵画指導も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本語教室の立ち上げと運営(地域の小中学生及び社会人が対象。40名程度の生徒を受け入れてクラス編成、授業コマ数設定を行い、授業を実施) ②センター内の空きスペースを利用した日本文化紹介のための展示会等の企画・実施 ③日本の国際児童絵画展への応募支援(応募に係る事務手続きや児童への絵画指導などを実施) ④地域の小中学校(6校程度)を巡回しての日本文化紹介イベントの実施				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC15台、プリンター3台、コピー機、スキャナー、DVDプレーヤー				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚3名(男性、20代～30代、うちIT部門1名)			5) 活動使用言語 ( ウズベク語 ) 6) 生活使用言語 ( ウズベク語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(大陸性ステップ ) 気温( -20~40 ℃位 ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号 ( JL 763 - 13 - B - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV	
ウズベキスタン	青少年活動			2	26 / 1	日系/短期 年 月 日 から
				3	26 / 2	
			26 / 3			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 司法省 2) 配属先名 (日本語) リシタン青少年センター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>					
概要	3) 任地 フェルガナ州リシタン市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 東 方向 320 Km 主要都市( フェルガナ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 同青少年センターは、地域青少年の健全な育成を目的に、英語やコンピュータ操作、異文化体験を無料で学習する機会を提供している。2005年に日本政府の草の根無償資金協力により設立された。午前、午後の入替え制の公立校の生徒が午前からも利用できるよう、常時開放している。現在は利用する青少年のニーズに応じて英語学習が盛んで、夏休みともなると一日平均50名以上が利用する。					
概要	1) 要請理由・背景 地域の学校が午前・午後の2部制で運営されているため、放課後に課外活動をする場所もなく、地域の青少年は余暇を有意義に過ごす術がない。青少年センターは、そうした青少年の憩いの場として活用されてきたが、同センターの活動をより有意義なものにするため、英語クラスが前任のボランティアによって立ち上げられ、運営されてきた。予算的余裕がほとんどないため、現地のボランティアスタッフとともに無料の英語レッスンを提供しているが、今後も長期の英語教師を雇用する見通しが立たないため、JICAボランティアによる協力が求められている。また、日本文化等についての紹介も期待されている。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①1クラス10名程度の英語クラスを3クラス受け持ち運営する。(授業内容は高校入試や大学入試対策の授業を中心に、英会話も含んだ幅広いクラス運営となる) ②英語学習者向けにスピーチコンテストを企画・実施する。 ③青少年センターに通う小学校から高校生までの幅広い層に、簡単な日本語指導や日本文化紹介を行う。					
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 青少年センター施設(4教室、多目的ルーム、コンピュータ4台、卓球台)					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 代表(男性、40歳代) 現地ボランティアスタッフ(男女1名ずつ、いずれも20歳代) 活動対象者(英語学習初級～中級、12～20歳)		5) 活動使用言語 ( ウズベク語 ) 6) 生活使用言語 ( ウズベク語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 即戦力の指導力が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性ステップ ) 気温( -20～40℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	住居は基本的にホームステイとなる。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 30 日

要請番号( JL 006 - 13- B - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	日系/短期 年 月 から
インドネシア	環境教育					
1) 受入省庁名 (日本語) 環境省 2) 配属先名 (日本語) ブクンバ県環境局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 南スラウェシ州ブクンバ県 JICA事務所の所在地( ジャカルタ )から 東 方向 1300 Km 主要都市( マカッサル市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ブクンバ県環境局は同県の環境行政を司る機関であり、環境アセスメント、環境汚染管理、廃棄物管理、環境政策の立案等の業務に取り組んでいる。全スタッフは19名。年間予算は約334,000米ドル。						
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 インドネシアでは急速な経済成長を背景に都市環境問題が悪化している。大量消費に伴い、ゴミの量が増加する一方で、住民の環境保全に対する知識や意識は一般に低く、一般的な習慣として人々の間にゴミのポイ捨てが定着している。ブクンバ県環境局は、地域の住民に対し、イベントや展示会等を実施することで、環境教育の普及に努めている。初代のJVは、地域住民に高倉式コンポストの紹介や出前授業等の環境啓発活動を展開して来た。こうした活動を今後も継続することが期待され、2代目のJVの要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域住民を対象に、3R(Reduce, Reuse, Recycle)を普及させることで、都市環境問題の改善に貢献するために以下の活動を行う。 ・小中高校等を訪問し、環境問題について出前授業を実施する。 ・配属先が主催または参加する各種の展示会や環境イベントに同行し、環境啓発活動を実施する。 ・地域住民を対象にゴミの分別を普及する。 ・地域住民を対象に高倉式コンポストの導入のための助言・指導をする。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフ数 19名 男性10名、女性9名 最終学歴:大卒4名、院卒4名、高卒11名 年齢:20代9名、30代6名、40代1名、50代2名、60代1名			5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚とのバランス 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 25~35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 30 日

要請番号( JL 006 - 13 - B - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期
インドネシア	環境教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2	3 26 / 3	
1) 受入省庁名 (日本語) 環境省 2) 配属先名 (日本語) バレンバン市環境事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 南スマトラ州バレンバン市 JICA事務所の所在地( ジャカルタ )から 北西 方向 500 Km 主要都市( バレンバン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 バレンバン市環境事務所は市の環境行政を司る機関であり、環境アセスメント、環境汚染管理、廃棄物管理、環境政策の立案等の業務に取り組んでいる。全スタッフは42名。年間予算は約939,000米ドル。					
1) 要請理由・背景 インドネシアでは急速な経済成長を背景に都市環境問題が悪化している。大量消費に伴い、ゴミの量が増加する一方で、住民の環境保全に対する知識や意識は一般に低く、一般的な習慣として人々の間にゴミのポイ捨てが定着している。バレンバン市環境事務所は、地域の住民に対し、環境教育のイベントや展示会等を実施することで、環境教育の普及に努めている。初代のJICA環境教育JVは、地域住民に高倉式コンポストの紹介や出前授業等の環境啓発活動を展開して来た。こうした活動を今後も継続することが期待され、2代目のJVの要請に至った。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域住民を対象に、3R(Reduce, Reuse, Recycle)を普及させることで、都市環境問題の改善に貢献するために以下の活動を行う。 ・小中高校等を訪問し、環境問題について出前授業を実施する。 ・配属先が主催または参加する各種の展示会や環境イベントに同行し、環境啓発活動を実施する。 ・地域住民を対象にゴミの分別を普及する。 ・地域住民を対象に高倉式コンポストの導入のための助言・指導をする。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子					
4) 配属先同僚及び活動対象者 職員数42名(男性21名、女性21名) 大卒が20名 院卒が13名 年齢層は30代と40代が多い。				5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 同僚とのバランス ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス ・経歴 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚とのバランス 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況 気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号 ( JL 006 - 13 - B - 34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV	
インドネシア	環境教育			2	26 / 1	日系/短期 年 月 日
				3	26 / 2	
			26 / 3			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 環境省 2) 配属先名 (日本語) 北スマトラ州環境管理局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 北スマトラ州メダン市 JICA事務所の所在地( ジャカルタ市 )から 北西 方向 1400 Km 主要都市( メダン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 北スマトラ州の環境行政を司る機関で、技術向上(環境分析・技術開発)、環境汚染対策(水質、大気、廃棄物、有害物質)、環境破壊対策(水資源・鉱物資源)、及びマネジメント能力向上(環境影響評価、環境教育、人材育成)に取り組んでいる。2002年から2006年までJICAの「インドネシア地方環境管理システム強化プロジェクト」のモデルサイトとして専門家派遣、及び、日本での研修が実施された。年間予算は約6,800万円。					
要請	1) 要請理由・背景 環境保全には、政府による法制度整備や大型ゴミ処理施設の建設等の「上からのアプローチ」と住民側の意識の啓発・行動の変革という「下からのアプローチ」の両輪が不可欠である。住民の環境保全に対する意識は一般的に低いことから、ゴミのポイ捨ては日常的に見られる。現在活動中の初代隊員は、メダン市内及び周辺の中学校を中心に学校巡回を行い、ごみの分別方法、ごみ削減のためのコンポスの紹介等、環境教育についての出前授業を行っている。すでに30カ所以上学校を巡回し、2,000名以上の学生に出前授業を行ってきた。巡回したそれぞれの学校では、生徒や先生から高い評価を得ているが、啓発活動は隊員が単独で単発的に行うことが多かった。そこで、3代目の隊員には学校巡回による出前授業による啓発活動に持続性を持たせることが期待されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.メダン市内及び周辺の中学校を中心に、出前授業を実施し、ゴミの分別や3R(リデュース、リユース、リサイクル)を立案・プロモートする。 2.巡回による出前授業を実施した中学校の中から、環境教育のモデル校を数校作り上げ、持続性のある啓発活動の仕組みづくりについて提案する。 3.日本の環境問題に対する取り組みについて、環境局のスタッフに紹介する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 17名(うち女性13名) 部長50代(女性) 同僚50代5名、40代6名、30代5名、20代1名 全17名のうち、博士1名、修士2名、学士14名			5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 教諭免許 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス ・経歴 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 業務遂行上必須 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 012 - 13- B - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
フィリピン	環境教育			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	
			〇 2 年 〇 1 年 〇 ヶ月	1	26 / 1	
				2	26 / 2	
				3	/	
年 月 日 から						
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局 2) 配属先名 (日本語) ピラー町役場 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 ボホール州ピラー町 JICA事務所の所在地( マニラ )から 南東 方向 650 Km 主要都市( タグピララン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、国家経済開発庁ボランティア調整局が指定する開発最重要州の一つであるボホール州中部に位置する町役場。町は21の村(バラングイ)からなり、人口約2万7千人程度。町役場の職員数は47名で、年間予算は1億4千万円程度。このうち、廃棄物処理に関する予算は80万円程度。これまで世界銀行、JICA(円借款事業)、ベルギーから主にインフラについて支援を受けた経緯はあるが、ボランティアを受入れた経緯は無し。なお、JVは同役場の計画開発課に配属予定である。					
要請	1) 要請理由・背景 固形廃棄物処理は、多くのフィリピンの地方自治体にとって喫緊の課題となっているが、同町の今後のごみ処理についてもまだまだ整備段階と言え、今後、最終処分場の選定など同町単独の事業ではなく周辺の町を巻き込む必要がある等、時間がかかる見込みである。そこで、同町は当面町民へのごみの減量化(Reduce、Reuse)のみならずリサイクル(Recycle)を含めた3Rについて意識付けを実施していく予定であり、同事業の推進のため、JICAボランティアの要請となった。2013年から、当面の対策として、各村(バラングイ)に、ごみの中間仕分け施設であるMRF(Material Recover Facility)を設置する事業に取り組み始めた段階である。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) JVIは基本的に職員と協働しつつ、主に以下の点について可能な範囲で活動を展開する。 ① 現状の把握及び今後の活動計画に盛り込むアイデアについての提言 ② 町民への環境に優しい固形廃棄物処理に関するIEC(Information Education Communication)活動への支援 ③ 可能であれば固形廃棄物処理計画への技術的な助言・支援 ④ 各家庭ベースのごみ減量化に関する資料・教材作成 ⑤ MRFの有効利用支援、コンポスト化に関する支援など					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、PC					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 町長:男性 40代(2013年7月就任) 上司:計画開発課長 40代 同僚(C/P): 男性1名 30代		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ <b>ごみ処理又は環境に関する経歴</b> 理由: 活動上不可欠			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯性 ) 気温( 20~30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 5 月 10 日

要請番号( JL 027 - 13 - B - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	環境教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ベトナム女性連合				
	2) 配属先名 (日本語) ハイフォン市女性連合				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハイフォン市(中央直轄市) JICA事務所の所在地( ハノイ市 )から 南 方向 100. Km 主要都市( ハノイ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同女性連合は、総務・法政・コミュニケーション・家族社会・所得向上の7つの部とリーガルコンサルティング・職業訓練の2つのセンターから成る。女性の権利を擁護することを目的に、幸福な家族を築くためのノウハウを伝え、収入向上に結びつく支援を実施するほか、環境保護、特に家庭ごみに関する啓発活動を2008年以來継続的に実施してきた。ボランティアは配属先のコミュニケーション部職員と共に活動を行い、他部局、草の根レベルで活動を行う女性同盟、同市の関連機関(資源環境局、都市環境公社など)並びに郡・村レベルの人民委員会等と、連携をして業務を推進していくこととなる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同市では、家庭ごみの減量・分別・処理、廃棄物による環境汚染に対する住民の知識・意識の向上が課題となっている。これらの課題に対し、配属先は環境保護業務の一環として、市内の関係機関や、草の根レベルでの女性同盟と連携した村落廃棄物収集・処理プログラムや廃棄物減少プログラム等や、市内での環境開発のための住民に向けた勉強会等を実施している。2013年は「都市の年」のため、廃棄物問題・環境汚染問題などに関する住民の意識向上を目的とした啓発活動を行っているが、今後も継続的に啓発活動に取り組んでいく上で、特に課題となっているごみの減量について、活動を推進していく方針である。 しかしながらこれまでの啓発活動の中で、同連合関係者の環境問題に関する知識不足や、環境啓発に関するスキル不足が課題となっている。このため、環境啓発スキルがあり、情報収集・提案力に富むボランティアの要請が提出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚との良好な関係構築、現状把握に重点を置きつつ、以下の活動を同僚と協力して行う。 ・日本の家庭ごみ、特に減量に関する効果的な手法や啓発方法を、配属先や同僚と勉強会等を通じて共有し、実践に生かす。 ・主に家庭の主婦を対象とした環境啓発活動を行う。特に家庭ごみの適切な処理法・分別等に関する啓発・実践・支援を行う中で、日本の知識・経験を基とした効果的な啓発方法やアイデアを提供する。(週1回程度、郡・村のパイロット地域を巡回し、勉強会や啓発等を実施する) ・配属先が主催・共催する環境関連イベントの支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プリンター、コピー機等の一般事務機器、文房具				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・副会長(女性/40代後半) ・コミュニケーション部長(女性/30代/学士) ・同僚5名(女性/20代~40代/学士3名、修士2名) ・草の根レベルの女性同盟メンバー ・現場での活動は、家庭の主婦が主な対象となる。		5) 活動使用言語 (ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 (ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の学歴にあわせるため ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 環境啓発への助言ができるため ・ ( ) 理由: 効果的な手法の伝達と実践			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(温帯夏雨 ) 気温( 10~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号( JL 027 - 13 - B - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望 期間	JOCV/SV
ベトナム	環境教育			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 /
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ラムドン省人民委員会				○ NGO
概	2) 配属先名 (日本語) ビズップヌイバ国立公園管理事務所				
要	3) 任地 ラムドン省ダラット市 JICA事務所の所在地( ハノイ )から 南西 方向 1750 Km 主要都市( ホーチミン市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1.0 時間)				
請	4) 配属先の規模・事業内容 同公園は、1986年に自然保護区として指定され、その後2004年に国立公園に昇格。総面積は70,038haと国内有数の大きな保護区である。配属先の主な行政上の役割はこの国立公園の管理であり、その業務の一環として周辺の住民と観光客に対する環境に関する啓発活動や公園周辺の住民の生計向上を目的とした主に農業に関する指導やサポートを行っている。JICAはこれらの取り組みを支援する技術協力「ビズップヌイバ国立公園管理能力強化プロジェクト」(2010年～2014年1月)を実施している。現在、配属先で環境教育とコミュニティ開発JVが活動中。				
概	1) 要請理由・背景 同公園では、上記技術協力プロジェクトのもと、2012年に国立公園内にビジターセンターが完成した。同センターは訪れる観光客に対する公園や周辺地域の少数民族の文化生活に関する情報サービスの提供、自然に関する解説、ハイキング等のエコツアーを提供するなどの業務を行っている。配属先は、同センターを拠点とした周辺地域の小中学校での環境教育や同センターでのダラット市内に対する小中学生を対象とした環境教育の実施も計画しているが、設立から日が浅く、まだその機能を十分に果たせていない。現在活動中のJVは、同センターの充実と機能強化のため、センターの展示・展示物に関する支援や公園内のハイキング用トレイル整備の支援などを行っている。但し、センターとしてまだ発展への課題も多く、引き続き、充実に向けた取り組みや改善のためにボランティアの支援が必要であるとして本要請が提出された。				
要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、関係者との良好な関係構築、現状把握に重点を置き、配属先の一員としてセンターの同僚とともに以下の活動を実施する。 ・公園の自然に関する解説やセンターでの環境教育用資料作成の支援 ・ビジターセンターや公園周辺の小中学校での環境教育への参加、プログラム改善への支援 ・トレイルの自然に関する解説の改善など、トレイルの充実にむけた活動の支援 ・その他、ビジターセンターの充実に向けた管理・運営に関する支援 ・公園周辺地域の土産物の開発・改善等、可能な範囲で周辺地域の生計向上に関する活動の支援				
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、FAX利用可				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 公園管理事務所所長(男性/50代)、副所長3名 ビジターセンター長(男性/40代) 同僚6名(男性4名、女性2名/20代～30代/学士) レンジャー3名		5) 活動使用言語 ( ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 ( ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 生物学的知識が必要 ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 多くの関係者と接するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ● 單車 ○ 自転車 ○ 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
地域概況	気候(温暖湿潤 ) 気温( 10～30 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信( ☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線 ) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項	公園はダラット市内から約40Km離れており、配属先職員とともに市内から通勤用バスで通勤することとなる。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 6 月 8 日

要請番号( JL 051 - 13- B - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	● 2 年	1 26 / 1	
バングラ デシュ	環境教育			○ 1 年	2 26 / 2	年 月 から
				○ ヶ月	3 26 / 3	
1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治・農村開発・共同組合省 2) 配属先名 (日本語) 北ダッカ市役所 廃棄物管理局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 北ダッカ市内 JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 廃棄物管理局は北ダッカ市内の廃棄物収集管理事業を運営・実施している機関。当該部署への支援は、2003年の開発調査に始まり、2007年～2013年まで技術協力「ダッカ市廃棄物管理能力向上」プロジェクトが実施されたほか、2009年には環境プログラム無償資金協力により約100台の廃棄物収集車両の供与がなされる等、これまでに様々な形態での支援が行われている。協力隊事業では2006年より延べ11名の環境教育隊員が派遣されており、現在5名が区域別に活動中である。また、2012年からは廃棄物車両整備場にシニア海外ボランティア(自動車整備)が派遣されている。						
1) 要請理由・背景 バングラデシュの都市部では人口集中と無秩序な都市の拡大が加速し、全人口の20%の人口を有する都市部は多くの都市問題に直面している。北ダッカ市においても、衛生環境や廃棄物に対する社会全体の意識は低く、行政による廃棄物管理強化の取り組みが始まっているものの、急速な経済発展や人口集中に行政の対応が追いつかない状況である。このような状況のもと、これまでに11名の環境教育隊員を廃棄物管理局に派遣し、「ダッカ市廃棄物管理能力向上」プロジェクト対象区域を中心に、若年層を対象とした学校での環境教育や住民組織の設立およびその運営能力強化支援、環境イベントの実施等多岐に亘る活動を展開してきた。上記の活動は配属先や技術協力プロジェクト関係者からも高く評価されており、本グループ型派遣を2016年まで継続する予定である。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・北ダッカ市役所区域担当者や清掃管理人とともに対象区域内のゴミ問題の現状(住民組織、収集運搬方法等の情報)を収集し、学校や住民等への啓発活動を通して清掃意識の向上を支援するとともに、住民参加による廃棄物管理を促進する。 ・区域担当者や清掃管理人、清掃人に対し、廃棄物管理全般における助言を行うとともに、年間計画策定を支援する。 ・廃棄物管理局関係者とともに、環境イベントやキャンペーンの実施およびメディア等を活用した啓発活動を行う。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 啓発活動用の教材各種(パネルシアター、紙芝居、プロジェクター等)						
4) 配属先同僚及び活動対象者 廃棄物管理局長 男性 40代 区域担当者 男性 40代 区域清掃管理人 男性 40代 清掃人 80～100名 20～50代 等				5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(亜熱帯モンスーン ) 気温( 10～40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 6 月 8 日

要請番号( JL 051 - 13- B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
バングラ デシュ	環境教育			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治・農村開発・共同組合省					
	2) 配属先名 (日本語) 南ダッカ市役所 廃棄物管理局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 南ダッカ市内 JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 南 方向 10 Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 廃棄物管理局は南ダッカ市内の廃棄物収集管理事業を運営・実施している機関。当該部署への支援は、2003年の開発調査に始まり、2007年～2013年まで技術協力「ダッカ市廃棄物管理能力向上」プロジェクトが実施されたほか、2009年には環境プログラム無償資金協力により約100台の廃棄物収集車両の供与がなされる等、これまでに様々な形態での支援が行われている。協力隊事業では2006年より延べ11名の環境教育隊員が派遣されており、現在5名が区域別に活動中である。また、2012年からは廃棄物車両整備場にシニア海外ボランティア(自動車整備)が派遣されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 バングラデシュの都市部では人口集中と無秩序な都市の拡大が加速し、全人口の20%の人口を有する都市部は多くの都市問題に直面している。南ダッカ市においても、衛生環境や廃棄物に対する社会全体の意識は低く、行政による廃棄物管理強化の取り組みが始まっているものの、急速な経済発展や人口集中に行政の対応が追いつかない状況である。このような状況のもと、これまでに11名の環境教育隊員を廃棄物管理局に派遣し、「ダッカ市廃棄物管理能力向上」プロジェクト対象区域を中心に、若年層を対象とした学校での環境教育や住民組織の設立およびその運営能力強化支援、環境イベントの実施等多岐に亘る活動を展開してきた。上記の活動は配属先や技術協力プロジェクト関係者からも高く評価されており、本グループ型派遣を2016年まで継続する予定である。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・南ダッカ市役所区域担当者や清掃管理人とともに対象区域内のゴミ問題の現状(住民組織、収集運搬方法等の情報)を収集し、学校や住民等への啓発活動を通して清掃意識の向上を支援するとともに、住民参加による廃棄物管理を促進する。 ・区域担当者や清掃管理人、清掃人に対し、廃棄物管理全般における助言を行うとともに、年間計画策定を支援する。 ・廃棄物管理局関係者とともに、環境イベントやキャンペーンの実施およびメディア等を活用した啓発活動を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 啓発活動用の教材各種(パネルシアター、紙芝居、プロジェクター等)					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 廃棄物管理局長 男性 40代 区域担当者 男性 40代 区域清掃管理人 男性 40代 清掃人 80～100名 20～50代 等			5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(亜熱帯モンスーン ) 気温( 10～40 ℃位)		電気	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道	<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし		
特記 事項						

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 17 日

要請番号( JL 066 - 13 - B - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	環境教育			1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方政府州議会省				
	2) 配属先名 (日本語) 全国廃棄物処理センター(本部)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コロンボ県コロンボ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北 方向 0 . Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 全国廃棄物管理支援センターは、地方自治体のゴミ収集・処理に関する政策・計画の策定、技術支援、市民協力推進のための支援、調査研究等を行っている。2007～2011年まで同センターの運営能力向上のためにJICAプロジェクトが実施されており、数名のJICA専門家を受け入れた。同センターを通じてこれまでに4つの市町村でJICAボランティア(環境教育)6名が活動しており、さらに3つの市町村にボランティアを派遣する計画がある。同センターの職員数は10名、予算は年間1億2800万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は地方自治体がのゴミ処理に関する支援全般を行っているが、問題解決には3Rおよび家庭でのゴミ分別の実践が必要であり、そのための啓発活動等の強化が必要であると確認している。今後、配属先が実施する3Rおよびゴミ分別に関する啓発活動の支援のために、本要請に先立ち派遣が期待される短期ボランティア1名と本長期ボランティア1名の合計2名のボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・配属先の業務および各地方自治体のゴミ処理方法、ゴミ問題等を把握する。 ・上記調査に基づいて、3Rおよび家庭でのゴミ分別の実践促進のための計画案を配属先職員とともに立案しそれを実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プロジェクター、コピー機等事務機材一式				
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ディレクター(女性1名、50代) アシスタントディレクター(女性1名、30代) スタッフ(主に女性8名、20～50代)			5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる。 ・経歴 ( 社会経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 経歴に基づいた活動が必要。 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(熱帯 ) 気温( 22～32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	現在3つの地方自治体と国立動物園にゴミ問題解決支援のためのボランティアが同配属先を通して派遣されており、さらに3つの自治体への派遣要請がある。それらボランティアと連携し、活動することが求められる。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 13 日

要請番号( JL 066 - 13 - B - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望時期	派遣希望時期	
スリランカ	環境教育			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
				1 26 / 1	年 月 から	
				2 26 / 2		
				3 26 / 3		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方政府州議会省					
	2) 配属先名 (日本語) 全国廃棄物処理センター(デヒワラ・マウントラヴィニア市)				○ NGO	
	3) 任地 コロンボ県デヒワラ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 南 方向 10 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 全国廃棄物処理支援センターは、地方自治体のゴミ収集・処理技術支援、政策・計画の策定、市民協力推進のための支援、調査研究等を行っている。2007～2011年まで同センターの運営能力向上のためにJICAプロジェクトが実施されており、数名のJICA専門家が派遣された。同センターを通じてこれまでに3つの市役所でJV(環境教育)5名が活動してきた。同センターの予算は年間1億2千8百万円。活動先となるデヒワラ・マウントラヴィニア市役所の人口は約21万人。1日のゴミ排出量は推定150トン。ごみ収集に携わる職員数は550人。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先はゴミの最終処分場へ運ばれるゴミの削減、ゴミの分別に取り組んでおり、前任者はモデル地域での家庭レベルでのゴミの分別の導入、高倉式コンポストの紹介等の活動を実施している。配属先のゴミ削減、ゴミの分別促進の取り組みを引き続き支援するために、後任ボランティアが要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 市役所職員や地域住民と協力し、以下の業務を実施する。 ・地域住民への分別収集ルール、分別、地域の自主清掃の啓発活動 ・高倉式コンポストの紹介と普及 ・城内学校の環境教育の実施 ・市役所と市民の連携の強化					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機器(机、いす、プロジェクター、プリンター、コピー機等)					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 市役所副助役(男性1名、40代) 保健教育担当官(男性1名、50代) 公衆衛生管理官(男性1名、40代) ごみ収集管理員(男性1名、30代) 活動対象者は広く市民全般			5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準とあわせる。 ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 役所での勤務のため。 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可		
資格 条件 等						
地域 概況	気候(熱帯 ) 気温( 22~32 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信( ☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線 ) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)					
特記 事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13 - B - 34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	環境教育			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省
	2) 配属先名 (日本語) 全国廃棄物処理支援センター(マターレー市役所) <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 マターレー県マターレー JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北東 方向 142. Km 主要都市( キャンディ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 全国廃棄物処理センターは、地方自治体のゴミ収集・処理に関する政策・計画の策定、技術支援、市民協力推進のための支援、調査研究等を行っている。2007～2011年まで同センターの運営能力向上のためにJICAプロジェクトが実施されており、数名のJICA専門家も派遣された。同センターを通じてこれまでに3つの市役所でJV(環境教育)5名が活動してきた。同センターの予算は年間1億2800万円。活動先となるマターレー市役所の総職員数は450名。同市役所にも1998～2007年にかけて数名のJVが低所得者地域開発および幼児教育支援のための活動した。

要請概要	1) 要請理由・背景 スリランカの地方都市であるマターレー市(面積8.6km <sup>2</sup> ・人口4万人)では毎日28トンのごみが排出される。しかし最終処分場のキャパシティに限界があり、ごみを減らす必要に迫られている。そこで国連(UNESCAP)からの支援を得て、市内13地区のうち3地区で各家庭・学校での分別、地区ごとに設置されたセンターでの有価物の買取および生物分解可能なごみの堆肥化等を実施している。この取り組みを効率化し、さらに市内全域に広げるためにボランティアが要請された。マターレー市の廃棄物処理に関しては2003年にJICAのプロジェクトを通じて行動計画が策定されている。さらにマターレー市役所ではアジア工科大学院(タイ)と連携して低炭素社会へ取り組んだり、EUから支援を受けて市職員の能力向上事業を実施したりしている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 市役所職員や国連(UNESCAP)事業に関係するNGOの職員、地域住民と協力し、以下の業務を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所の廃棄物事業実施の支援や提案</li> <li>・市役所のごみの分別収集ルールや家庭ごみ減量化などの市民・学校への説明資料の作成支援や啓発活動への参加</li> <li>・市役所の運営する堆肥場での廃棄物の堆肥化作業への助言</li> <li>・学校リサイクル活動の指導や環境教育</li> </ul>

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プロジェクター、プリンター、コピー機
	4) 配属先同僚及び活動対象者 公衆衛生管理官(実務経験10年、男性1名、30代) 地域開発担当官(実務経験20年、女性13名、40～50代) NGO職員(実務経験10年、男性2名、30代)

5) 活動使用言語 ( シンハラ語 )
6) 生活使用言語 ( シンハラ語 )
7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 ( ) 又は ( )	<input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
	・性別 ( ) 理由: )	現職教員特別参加制度
	・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚と同程度の学歴が必要	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 23～31 ℃位 ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )

特記事項
------



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13 - B - 41 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
スリランカ	環境教育			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省					
	2) 配属先名 (日本語) 全国廃棄物処理センター(タンガッラ町役場)				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ハンバントタ県タンガッラ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 南 方向 195 Km 主要都市( ゴール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 全国廃棄物処理センターは、地方自治体のゴミ収集・処理技術支援、政策・計画の策定、市民協力推進のための支援、調査研究等を行っている。2007~2011年まで同センターの運営能力向上のためにJICAプロジェクトが実施されており、数名のJICA専門家が派遣された。同センターを通じてこれまでに3つの市役所でJV(環境教育)5名が活動してきた。同センターの予算は年間1億2千8百万。活動先となるタンガッラ町役場の総職員数は24名、ごみ収集・処理に従事する労働者数は20名。年間予算は660万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 スリランカ南部の海沿いの町タンガッラ(面積1.6Km <sup>2</sup> ・人口1万1千人)では毎日12トンのごみが排出される。町長が陣頭指揮を執り、町役場で取り組んでいる廃棄物処理の支援のためにボランティアが要請された。タンガッラ町の廃棄物処理に関してはJICAのプロジェクトを通じて廃棄物処理に関する行動計画が策定されており、町役場では町民、学校、職場、病院、市場等に対してごみ分別への協力を依頼しており、収集後の生物分解性ごみの堆肥化、有価物の収集・売却など町をあげた環境への取り組みを進めている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 町役場職員・町役場が雇用している啓発活動を担当する住民組織リーダーと協力し、以下の業務を実施する。 ・町役場の廃棄物事業実施の支援や提案 ・町役場のゴミの分別収集ルールやごみ減量化などの町民・学校、職場、病院、市場等への説明資料の作成支援や啓発活動への参加 ・町役場の運営する堆肥場での廃棄物の堆肥化作業への助言 ・町内7箇所の学校および14箇所の幼稚園での分別・リサイクル活動の導入や環境教育					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、プリンター					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 助役(実務経験25年、男性1名、40代) 啓発担当住民組織リーダー(女性1名、50代)			5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚と同程度の学歴が必要 ・経歴 ( 社会経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 役所での活動のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
	地域概況 気候(熱帯 ) 気温( 22~35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13 - B - 49 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	環境教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2		
			3 26 / 3		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境省				
	2) 配属先名 (日本語) 中央環境局キャンディ事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 スワラエリヤ県コトマレ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 東 方向 123. Km 主要都市( スワラエリヤ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 中央環境局の業務は工場や事業所の環境許可証の発行、学校での環境教育プログラムの実施、公的機関を対象とした環境ワークショップの開催等である。配属先はスリランカの中央州3県を管轄する事務所。来年度中にはスワラエリヤ県を管轄する県事務所をスワラエリヤ市内に設置し、県内の環境管理は同事務所が管轄するようになる予定である。これまでにキャンディ事務所では、JICAボランティア(環境教育)3名が活動してきた。				
要請概要	1) 要請理由・背景 スリランカでは全国で環境クラブプログラムが中央環境局により実施されており、学校単位でさまざまな環境プログラムに取り組んでいる。しかしその活動内容は調査・研究の発表など知識偏重で、身近な環境問題への取り組みが少ない。新設されるスワラエリヤ事務所が管轄する郡のひとつであるコトマレ郡において、環境局職員と学校教諭がより実質的な環境教育プログラムを実施できるよう支援するために、ボランティアの要請があがった。コトマレ郡の全学校数は41校、そのうち環境教育プログラムに取り組む学校数は27校、活発に活動している学校数は27校中13校。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) コトマレ郡内の公立校41校のうち約30校を対象に、郡環境職員とともに以下の業務を行う。 1. 中高生を対象にスリランカの自然および環境問題についての環境啓発活動を行う。 2. 環境教育につながる実践的なアクティビティを紹介する。 3. 週に1日程度、配属先事務所(スワラエリヤ市内)に進捗の報告を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機など事務機器				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 キャンディ事務所環境職員(男性1名・50代) コトマレ郡環境職員(男性1名・20代) 環境教育担当教師(男性・40代)			5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚と学力水準を合わせる為 ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(温帯湿潤) 気温( 22~33 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- B - 50 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	環境教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	2 26 / 2

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境省
	2) 配属先名 (日本語) 中央環境局キャンディ事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 スワラエリヤ県ワラパネ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 東 方向 170 Km 主要都市( スワラエリヤ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.8 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 中央環境局の業務は工場や事業所の環境許可証の発行、学校での環境教育プログラムの実施、公的機関を対象とした環境ワークショップの開催等である。配属先はスリランカの中央州3県を管轄する事務所。来年度中にはスワラエリヤ県を管轄する県事務所をスワラエリヤ市内に設置し、県内の環境管理は同事務所が管轄するようになる予定である。これまでにキャンディ事務所には、JICAボランティア(環境教育)3名が活動してきた。

要請概要	1) 要請理由・背景 スリランカでは全国で環境クラブプログラムが中央環境局により実施されており、学校単位でさまざまな環境プログラムに取り組んでいる。しかしその活動内容は調査・研究の発表など知識偏重で、身近な環境問題への取り組みが少ない。新設されるスワラエリヤ事務所が管轄する郡のひとつであるワラパネ郡において、環境局職員と学校教諭がより実質的な環境教育プログラムを実施できるように支援するために、ボランティアの要請があがった。ワラパネ郡の全学校数は36校、そのうち環境教育プログラムを実施している学校数は20校、活発に活動している学校は20校中9校である。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ワラパネ郡内の公立校36校のうち約15校を対象に、郡環境職員とともに以下の業務を行う。 1. 中高生を対象にスリランカの自然および環境問題についての環境啓発活動を行う。 2. 環境教育につながる実践的なアクティビティを紹介する。 3. 週に1日程度、配属先事務所(スワラエリヤ市内)に進捗の報告を行う。

要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機など事務機器
	4) 配属先同僚及び活動対象者 キャンディ事務所環境職員(男性1名・50代) ワラパネ郡環境職員(男性1名・20代) 環境教育担当教師(男性1名・20代)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚と学力水準を合わせる為 ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(温帯湿潤) 気温( 20~34 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	活動および生活での使用言語はタミル語である。派遣前訓練では英語を学習し、現地訓練でタミル語を学習する。
------	---

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 24 日

要請番号 ( JL 106 - 13 - B - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目			
フィジー	環境教育			1	26 / 2	年 月 日 から
				2	26 / 3	
		3	/			

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 地方行政・都市開発・住宅・環境省
	2)配属先名 (日本語) バ町役場 保健課 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 バ町 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 西 方向 270 Km 主要都市( ナンディ町 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 バ町の人口は約1.5万人、5つの区に分かれている。近年は観光に力を入れており、草競馬やフェスティバルなどを積極的に開催したり、コスト意識と良いサービスの提供を念頭に置いた行政を行っている。2012年には、「最もクリーンな中規模の町づくり」として表彰もされている。同町役場の年間予算は約1億円。 同町役場の保健課は、ごみ処理事業(ごみ収集サービス及び廃棄物処分場の管理など)、飲食店や市場の衛生管理業務を担当している。現在、環境教育JV1名が派遣されているほか、JICAプロジェクト「大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト(J-PRISM)」の支援対象にもなっている。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 同市と隣接するタブア町は、共通のダンプサイトを利用している。現在のペースでゴミを埋め立てても数十年は使えると算出しているが、持続性のある社会のためには3Rが必要であるという理由で、3Rを普及しようとしている。初代JVは、野菜市場から排出される廃棄物の分別や有機ゴミのコンポスト化、学校への3R啓発活動を推進してきた。JICAは、フィジーをはじめとする大洋州11か国を対象とした廃棄物管理改善支援プロジェクトを実施中であり、地方自治体に対し、廃棄物管理戦略を遂行するための支援を行っている。この戦略に基づき、3Rガイドラインも作成された。同町はプロジェクト支援対象であり、廃棄物削減に向けた取り組みを草の根レベルで推進するために、2代目のJICAボランティアの要請に至った。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 保健課の同僚職員とともに以下の業務を行う(主にバ町を対象とするが、必要に応じて近隣の村も訪問する)。 1.野菜市場から排出される廃棄物の分別と、有機ゴミのコンポスト化への協力 2.小中学校に対する3Rに関する啓発活動(クリーンスクールプログラム)の実施 3.パイロットエリアや、エコツーリズムを推進している村でのゴミ分別やホームコンポストの推進 フィジー国内には複数名の環境教育JVやJICA専門家が派遣されていることから、情報の共有や共同での企画の立ち上げ等により、上記の活動が活性化することが期待される。
3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等	PC(Windows)、コピー機

4)配属先同僚及び活動対象者 保健課長1人(男性)、保健課検査官1人(女性20代、勤務経験2年)、建築課検査官1名(男性20代、勤務経験2年:保健課は建築課と併設されており、保健課業務も建築課検査官が協力しているため)	5)活動使用言語 ( 英語 ) 6)生活使用言語 ( その他 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )
--	--

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由:同僚と同程度の学歴が必要 ・経験 ( ) ( ) 理由: 環境関連活動経験 理由:業務遂行に必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	---

特記事項 ※配属先から供与される住居に、同性JOCVと同居になる可能性あり。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号( JL 106-13-B-16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
フィジー	環境教育			1	26 / 1	年 月 日 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方行政省
	2) 配属先名 (日本語) ラウトカ市役所保健課 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ラウトカ市 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">スバ市</span> )から 北西 方向 220 Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">ナンディ町</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="margin-left: 100px;">バス</span> で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ラウトカ市はフィジー国内第二の都市で人口は約5万人。砂糖の積出港を有し、外国からの観光客も多い。同市の保健課は、ゴミ処理事業(ごみ収集サービス及び廃棄物処分場の管理など)の他、レストランなどにおける食品衛生、排水に関する苦情処理など、公衆衛生全体に関わるサービスを担っている。市役所の年間予算は約3億円程度。初代JVが2009年～2011年まで活動し、最終処分場でのコンポスト化、3R推進ロゴマークのコンペティション、小中学校での啓発を実施した。現在、JICAによる、大洋州地域を対象とした「廃棄物管理改善支援プロジェクト(J-PRISM)」(2011年～2015年)の実施機関となっている。

要請概要	1) 要請理由・背景 市街から排出される多くの廃棄物は、家庭や事業所から収集されたのち、ラウトカ市が管轄する最終処分場へ運搬し埋め立てられている。これに係る事業経費は保健課予算の多くを占めており、廃棄物の削減が喫緊の課題となっている。同市には、他地域と比べて比較的リサイクル業者が多いと言われているが、廃棄物のほとんどがそのまま処分場に埋め立てられている現状にある。また、河川やマングローブ林海域へのゴミ投棄といった問題も発生している。JICAは、フィジーをはじめとする大洋州国11か国を対象とした、廃棄物減量化のプロジェクトを実施中であり、地方自治体に対し、廃棄物管理戦略を遂行するための活動支援を行っている。この戦略に基づき、3Rガイドラインも作成された。同市はプロジェクト実施のカウンターパート機関であり廃棄物削減に向けた取り組みを草の根レベルで推進するために、JICAボランティアの要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 廃棄物管理戦略に沿い、3R推進のための以下の活動を配属先スタッフと共に行う。 1. 3Rに係る地域住民対象の啓発活動、キャンペーンの企画、巡回指導(ホームコンポストの推進、分別収集への協力依頼、広報活動等) 2. 野菜市場から排出される廃棄物の削減(大規模コンポスト化と商品化への支援) 3. 小中学校における3R推進のための啓発活動の協力(クリーンスクールプログラム) 必要に応じて、近隣の行政機関へ派遣されている環境教育JVや、JICAプロジェクトとも連携し、上記の活動を推進する。また、洪水時の食品衛生管理指導、ペストコントロールといった同課が担っている業務の補佐も行う可能性あり。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(Windows機)、コピー機、コンポスト容器、コンポスト化家屋(最終処分場に併設)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 保健課長(男性・40代)、保健検査官6名(男性5名女性1名、20～40代:このうち、上級保健検査官がカウンターパートとなる)

5) 活動使用言語 ( 英語 )
6) 生活使用言語 ( その他 )
7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: _____ ・学歴 ( <span style="margin-left: 20px;">専門学校卒</span> ) ( ) 理由: 同僚と同程度の学歴が必要 ・経歴 ( <span style="margin-left: 20px;">環境関連活動経験</span> ) ( ) 理由: _____ 理由: 業務遂行に必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( <span style="margin-left: 100px;">15～35℃位</span> ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項 ※配属先から提供される住居に同性のJVと2～3人での同居になる可能性あり。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号 ( JL 106 - 13 - B - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
フィジー	環境教育			1	26 / 1
		2	26 / 2		
		3	26 / 3		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方行政省				
	2) 配属先名 (日本語) ナウソリ町役場 建築・保健・環境課				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナウソリ町 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北東 方向 19. Km 主要都市( スバ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同町は、スバ市からバスで1時間の距離にあるベッドタウンで人口は2万人。町の規模は大きくないが、郊外には国内・国際空港もあり、空路・陸路の要所となっている。同町の保健課は、ゴミ処理事業(ごみ収集サービス)やレストランなどにおける食品衛生、排水に関する苦情処理など、公衆衛生全体に関わるサービスを担っている。町役場の年間予算は約1.3億円。2012年まで、米国ピースコーのボランティアが派遣されていた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同町から排出される廃棄物は家庭や事業所から週2回の頻度で収集されたのち、20km以上離れたスバ市にあるナンボロ処分場へ運搬し埋め立てられている。特に、野菜市場からの廃棄物が多く、対策を必要としている。現在の2倍の規模の野菜市場建設も開始しており、さらに廃棄物が増えることが予想されている。移転をきっかけとして、3Rの徹底化を図る計画である(現在は、市場を13の区域に分け、グループごとに廃棄物管理の徹底を試みている)。JICAは、フィジーをはじめとする大洋州国11か国を対象とした、廃棄物減量化のプロジェクトを実施中であり、地方自治体に対し、廃棄物管理戦略を遂行するための活動支援を行っている。同町はプロジェクトの支援対象ではないが、配属先スタッフはプロジェクトの研修に参加しており、廃棄物削減に向けた取り組みをより活性化するためにJICAボランティアの要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 廃棄物管理戦略に沿い、3R推進のための以下の活動を配属先スタッフと共に行う。 1. 野菜市場にて、関係者(商店や関連業者)対象の3R啓発活動、キャンペーンの企画、巡回指導(分別収集への協力依頼、広報活動等) 2. 野菜市場から排出される廃棄物の削減(大規模コンポスト化と商品化への支援) 3. 小中学校や一般市民を対象とした3R推進のための啓発活動の協力 必要に応じて、近隣の行政機関へ派遣されている環境教育JVや、JICAプロジェクトとも連携し、上記の活動を推進する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(Windows機)、コピー機				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 保健課長・保健検査官・環境オフィサー・建物検査官、合計5名(20~40代:このうち、環境オフィサー(女性20代)がカウンターパートとなる)			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 同僚と同程度の学歴が必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: 環境関連活動経験 理由: 業務遂行に必要			6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
地 域 概 況	気候(熱帯海洋性) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特 記 事 項	*学歴は、環境科学の他、保健衛生、農学等でも可。啓発活動経験またはコンポスト実践の経験が必要。 *配属先から提供される住居に同性のJVと2~3人での同居になる可能性あり。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 15 日

要請番号( JL 115 - 13- B - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード: G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 2 2 26 / 3 3 /
ミクロネシア	環境教育			年 月 から	
1) 受入省庁名 (日本語) ポンペイ州政府 2) 配属先名 (日本語) ポンペイ州環境保護局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ポンペイ州コロニア JICA事務所の所在地( ポンペイ州コロニア )から 東 方向 0 Km 主要都市( ポンペイ州コロニア )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ポンペイ州全域における大気・土壌・水質汚染対策、廃棄物・上下水道管理、食品検疫など、環境・公衆衛生に関わる法律の監督・執行機関。2012年度の予算は、約232千米ドル。スタッフ総数は21名(含むアメリカ人コンサルタント1名)である。2013年現在、JVが派遣され、廃棄物調査、リサイクルセンター機能強化、レジ袋の削減運動などに取り組むとともに、環境教育の教材作成などに取り組んでいる。					
要請	1) 要請理由・背景 前任者は環境教育部門の同僚と共に、学校・コミュニティでの巡回指導などを中心とした環境問題の啓発活動を行っている。同僚のプレゼン能力は一定のレベルはあるが、生徒の水準に応じた内容を提供できていない。さらに、巡回指導の日程作成や対象者の選定などが計画的に行われておらず、活動が効果的に行われていない。また、廃棄物対策では、ごみの分別制度が検討されており、これらの課題を共に検討、改善していく人材が必要であるため、継続要請が出された。なお、JICAは大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト(J-PRISM)を2011年から開始しており、廃棄物調査、処分場の改善工事など、同配属先と連携した協力が行われている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学校やコミュニティで、ワークショップやイベントを開催し、環境問題啓発活動を実施する。 2. 上記ワークショップやイベントが効果的に実施されるよう、対象者の選定や実施期間・方法など、同僚と共に検討する。 3. 廃棄物最終処分場に係る環境モニタリングを実施する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室(3名共同部屋)、机、椅子、プリンター、PC-LAN環境				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長:男性(60代) 同僚:男性2名(30代)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 専門的な知識が必要 ・経歴 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 啓発・教育関連の経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	任地での現地語学研修では、英語を使用して現地語(ポンペイ語)を学習する。 隊員の住居は、教員住宅などはないためホームステイになる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 7 日

要請番号 ( JL 136 - 13 - B - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV	
バヌアツ	環境教育			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	
				26 / 3	年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省					
	2) 配属先名 (日本語) ポートビラ市役所環境健康部				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 シェファ州エファテ島ポートビラ市 JICA事務所の所在地( ポートビラ市 )から 北 方向 0 . Km 主要都市( ポートビラ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ポートビラ市役所はバヌアツの首都であるポートビラ市の行政を担う機関で、環境健康部は最終処分場を含めた廃棄物管理及び住民への保健行政を実施している。また、JICAが実施している大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト(J-PRISM)の対象地域の一つとなっている。過去には技術協力プロジェクトにより廃棄処分場が整備された。ポートビラ市街地のごみ収集は市によって週3回行われているが、排出量の増加により処分場への負担が増していることから、リサイクルの必要性が高まっている。外国からの援助は受けていないが、環境教育隊員が国土・天然資源省環境保護保全局及びルーガンビル市役所に各1名ずつ派遣される予定である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 活動中の環境教育隊員はポートビラ市内の3校程度の学校を巡回し環境教育・啓発活動を行い、校内のごみの削減やごみの再利用に向けた意識向上を目的にスクールクリーンプロジェクトを実施している。また、住民への講習会の実施も予定している。しかし、バヌアツでの環境教育は実施されてから日が浅く、環境について教える事の出来る人材は少ない。そのため、引き続き教育機関や地域における環境教育・啓発活動を行うとともに、コンポストの普及、広報活動、学校での3Rモデルの実施が出来る人材が必要とされ本要請となった。バヌアツではアルミ缶、プラスチック、金属のリサイクルが民間業者によって行われているが、住民のリサイクルに関する意識は低いのが現状である。処分場に運ばれるごみの内、約60%が有機性ごみであるため、マーケットや家庭ごみのコンポストによる減量化が急務である。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 他のボランティア、技術協力プロジェクトのコンサルタント、NGOなどと連携し以下の活動を行う。 ・市内の学校やコミュニティを巡回しての環境教育や3Rの促進活動を実施する。 ・ポスターやパンフレット等の作成や広報活動への支援を行う。 ・ゴミ拾いイベントなどの企画・運営への支援を行う。 ・廃棄物にかかる情報収集及びデータ分析(市役所に集まる情報を集計しデータ分析用の資料の作成補助)を支援する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オフィススペース、デスクトップPC、コピー機、プリンター等					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 環境健康部長1名 男性 50歳代 他職員 54名(うち環境教育に関連するのは1-2名)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (I・N: C) 又は (I・N: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 多くの関係者との交渉が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 20~ 30 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号( JL 224 - 13 - B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102 )	○ グループ型 ● 個別	● 新規 ○ 交替 代目	1	JOCV/SV
ドミニカ共和国	環境教育			● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	2
				26 / 2	年 月 から
				26 / 3	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育科学技術省				
	2) 配属先名 (日本語) シバオ・カトリック技術大学				○ NGO
	3) 任地 ラ・ベガ県ラ・ベガ市 JICA事務所の所在地( サントドミンゴ特別区 )から 北西 方向 125 Km 主要都市( サントドミンゴ特別区 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1983年創設のカトリック系私立大学で、学士・修士・博士の他、技術、社会人向け学士取得コースを設置している。学生数は約7800人。専門学部は農業・医療・技術・商業・人文・基礎教育である。年間予算は約732万米ドル(2013年度)。地域コミュニティへの貢献をモットーとしており、大学での研究成果の裨益にも重点を置いている。学生募集に関しても広く地域コミュニティに門戸を開いており、地域の発展に寄与できる人材育成にも貢献している。同大学にはJICA研修参加経験者もあり、当国のJICA帰国研修員同窓会役員も歴任している。現在平成24年度3次隊で野菜栽培隊員1名が派遣中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ラ・ベガ市はその肥沃な土地と野菜作りに適した気候により、野菜栽培で有名な市であり、国内市場のみならず、野菜輸出量の8割以上を生産している農業地帯である。しかし、近年、長年の化学肥料や殺虫剤などの継続使用による環境汚染が顕著になりつつあり、環境だけではなく、その野菜自体の汚染も問題となりつつある。特に、規制の厳しい輸出向け野菜に関しては、ISO14001に対する違反や野菜の化学薬品含有量などの検査不合格などで、野菜輸出業者約40社のうち、輸出可能な業者は1社のみとなっている。また、同市の農地に水を供給するカム川は市民のごみ投棄などの影響で同国2位の水質汚染度を記録し、農地・農作物汚染の広域化を助長している。上述の事態は同市民の健康・経済状態にも負の影響を及ぼし始めているため、地域発展のリーダーシップを取る立場の配属先としては、状況打開のための方策を実施するため今回の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 人文学部環境教育科に所属し、同科スタッフとともに以下の活動を行う。 1.同大学のあるラ・ベガ市内コミュニティ・小中学校での環境教育実施支援 2.環境教育科が重点的に環境改善指導を実施したいとしているカム川沿い集落の人々への環境保護に関する啓発・教育支援(特に日常のごみ投棄等による河川の汚染が及ぼす悪影響を知らしめ、その汚染状況を改善するために住民自らの意識向上と行動様式改善を図る)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、PC、プリンター、カメラ等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 C/P 配属先科長 男性 50歳代 農業技師 同僚教師6名、学生15名  地域の小中学生、教師、地域住民		5) 活動使用言語 ( ス페인語 ) 6) 生活使用言語 ( 스페인語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準に合わせるため ・経歴 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経歴に基づく指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度	
				○ 可 ● 不可	
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 18~34 ℃位)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
特記事項	インターネット・電気・水道などのインフラサービスは一応あるが、完全ではない。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号 ( JL 224 - 13 - B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ドミニカ共和国	環境教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 2

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) サルセド市役所
	2) 配属先名 (日本語) サルセド市役所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 エルマナス・ミラバル県サルセド市 JICA事務所の所在地( サントドミンゴ特別区 )から 北西 方向 140 Km 主要都市( サンティアゴ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.7 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同市は財務・管理・技術・都市計画・行政サービスなどの業務を市の人口約41000人に対して実施している。職員数は約250名。特に現市長は市内の環境保全と公衆衛生改善に力を入れており、市民への環境教育と廃棄物処理に関する様々な取り組みを行っている。同市には2012年度草の根無償資金協力により、ゴミ収集車3台を供与済みである。また、同市が独自に進めている「環境街道」プロジェクト(2011年～)では、汚染のひどかったフアナ川沿いの住民に対する環境教育を実施中であり、それにより70-80%汚染度が減少したとの報告を受けている。年間予算1.4百万米ドル(2013年度)。

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同市中心部を流れるフアナ川は汚染がひどかった。それは、川沿いの集落が特に貧困度が高いため、基礎教育へのアクセスも不十分な状況があり、川へのごみ投棄や家庭排水の垂れ流し・農業に使用する化学肥料や殺虫剤の流入による汚染がどの程度周囲の環境や自らの健康に影響してくるのか理解できなかったことが大きな要因であった。このような状況を打開するため、市は上述の環境街道プロジェクトを実施し、結果川の汚染度が大きく減少したとの実績を持っている。また、市内59校以上の小中学校の中で2校を「環境教育推進校」として指定し、その学校の6年生(10-12歳)約400名に対して環境教育を実施中である。これらの経験をもとに環境教育の重要性を認識している同市は、ゴミの減量化のための生ごみ有効利用(有機肥料作り)やリサイクル(3R)などの市民への啓発活動推進など、より一層の環境教育の内容充実と効率化を目指し、協力を要請した。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 市役所環境保全課の同僚と協力し、特に市内の小中学校児童生徒や住民組織に対して、以下の内容に留意した環境教育活動を行う。 1. ゴミの発生・処理・ゴミによる汚染の健康に対する影響・適正なゴミ処理方法などについて具体的に教えるための支援 2. ゴミのリサイクルによる廃棄物再利用方法の提示支援 3. 生ごみの再利用による有機肥料(コンポスト)などに対する正しい知識の普及支援 4. 上記教育のための教材・マニュアル作成支援
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 機・PC・プリンター・電話・WIFI環境(同僚と共用)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 C/P:男性40歳代 1名 環境保全担当 C/P:男性30歳代 1名 環境保全担当 市内小中学生 主に10-12歳男女 住民組織代表者・一般住民

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経歴 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経験に基づいた指導が必要な理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地域 概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 18~ 34 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記 事項	インターネット、電気、水道などの基本的インフラサービスはあるが、十分ではない。

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号 ( JL 224 - 13 - B - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 2 2 26 / 3 3 / /
ドミニカ共和国	環境教育		年 月 日 から		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ネイバ市役所				
	2) 配属先名 (日本語) ネイバ市役所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 パオルコ県ネイバ市 JICA事務所の所在地( サントドミンゴ特別区 )から 西 方向 230 Km 主要都市( サントドミンゴ特別区 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 任地ネイバ市は、ドミニカ共和国の西部に位置する人口約3.5万人の小都市で、日本人移住者の初期入植地としても知られ、移住者の農業指導により、現在特産品となっているブドウ栽培が盛んな農業地帯である。配属先は、市役所として様々な住民サービス、町の整備等を実施しているが、最近特に市の環境整備に重点を置き、特に2012年度草の根無償資金協力にてごみ収集車3台の供与を受けてからは、益々意欲的に廃棄物処理、住民への環境教育、有機肥料(生ごみのコンポスト化)などの指導に取り組んでいる。現在平成24年度2次隊で環境教育隊員1名が活動中である。職員数約500人、市の年間予算は約117万米ドル(2013年度)。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同市は、当国他都市の例にもれず、住民の環境保護意識の欠如から様々な環境問題・環境汚染に苦しんできた。具体的には、ごみの街路や河川、公共空間へのポイ捨てや河川への農薬等の流入、各種廃・排水の垂れ流し、時間や場所を無視した騒音(大音響での音楽やスピーカー放送など)、車や工場の排気ガスによる大気汚染、ごみ処理技術の未熟さによるゴミ最終処分場周辺地域の環境汚染など枚挙にいとまがない。そのような状況を憂慮した現市長がイニシアティブをとり、数年前から町おこしを兼ねた環境保全活動を開始した。その一例が、草の根無償資金協力へのアクセスであり、環境教育隊員派遣による住民への環境教育実施支援開始である。しかし、これらの活動は始まったばかりであり、この初代隊員が実施している活動を引き継ぎ、住民教育を発展させ、定着させる必要があることから、後任隊員による更なる支援が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同市役所環境保全課に所属し、課責任者及びその他1名の職員と協力しながら、以下の活動支援を実施する。 1.市内の小中学校を巡回し、環境教育を実施する。 2.市内の中学校最終学年の社会奉仕活動プログラムで行う環境保護活動を指導する。 3.ごみの分別収集・3Rなどに関し、地域住民への啓発活動を行う。 4.環境イベントなどの企画・実施を行う。 5.ごみ減量化のためのコンポストの指導・普及支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プロジェクター(巡回指導用)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 C/P:1名、環境管理課責任者、男性、50歳代 環境管理課助手 1名、男性、50歳代 市内小中学生、一般市民			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせるため ・経歴 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経歴に基づく指導が必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 18~34 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	インターネット、電気、水道などの基本的インフラサービスはあるが、十分ではない。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 1 日

要請番号( JL 224 - 13- B - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ドミニカ共和国	環境教育			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					

配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) アルタミラ市役所
	2)配属先名 (日本語) アルタミラ市役所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 プエルト・プラタ県アルタミラ市 JICA事務所の所在地( サントドミンゴ特別区 )から 北西 方向 195. Km 主要都市( サンティアゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.7 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 アルタミラ市は、山がちの人口2万2900人の小都市。大リーグのバルトロ・コロン選手の出身地で、同選手の寄付金で建造された野球場がある。市役所の年間予算は6千6百万円程度。主な農作物はカカオとアボカドで、これによる収益が市の年間予算の大半を占める。近隣のプエルト・プラタ市が観光地として有名であり、シーズン中は多くの観光客がアルタミラ市を通過する。この観光客向けレストランやお土産販売などでも収益を得ている。過去にスペインNGOの援助を受けた経験(チョコレート工場建設)があり、JICA観光分野技術協力プロジェクトの対象地域となっている。

要請概要	1)要請理由・背景 アルタミラ市役所は、市のゴミ問題、河川の汚染や騒音問題等に悩まされている。特にゴミ問題については、市役所として市内清掃及びごみ回収は毎日実施しているが、地域住民への環境保全啓発活動を実施可能な人材が不足しているため、そのため、川へのごみ投棄等による水質及び河川周辺環境の悪化は深刻な問題となっている。また、ゴミ回収は行うものの、その処理は空地へ運搬・投棄するだけの状況で、それによる環境汚染への懸念も広がっている。今後、市の収益増加のために観光にも力を入れたい同市にとって、ごみ問題の解決は喫緊の課題となっており、まずは地域住民への環境保全に対する啓発活動を実施するための人材を確保し、問題解決に向けて具体的な活動を推進していくことを目的とし、今回の要請となった。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・現状調査及び分析 ・地域コミュニティー、職員、学校等に対して環境保全に関する啓発活動の実施 ・市内で環境保全のキャンペーンを実施。 ・調査結果を元に、環境保護の取り組みの提案
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務机、椅子、PC
	4)配属先同僚及び活動対象者 市環境管理課担当(C/P) 40代 男性 1名(高卒)、30代 女性 1名 市文化・観光課担当 60代 女性 1名(上述のJICA技術協力プロジェクト担当)

5)活動使用言語 ( スペイン語 )
6)生活使用言語 ( スペイン語 )
7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 配属先の要望による ・学歴 ( 高卒 ) ( ) 理由: 同僚と同等以上の学歴が必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 環境関連の啓発活動を実施した経験 理由: 同様の啓発活動を実施予定	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 亜熱帯海洋性 ) 気温( 18~33 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	--

特記事項 任地は山がちの地域であり、近隣のコミュニティ・学校への巡回は徒歩で実施するため、体力と健康に自信のある方が望ましい。



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 24 日

要請番号( JL 233 - 13 - B - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2. 代目	JOCV/SV	日系/短期
グアテマ ラ	環境教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 7 月	1 26 / 1
			2 26 / 3		
			3 /		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府企画庁				
	2) 配属先名 (日本語) グアテマラバジェ大学 ソロラ校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ソロラ県ソロラ市 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">グアテマラ市</span> )から 西 方向 125 Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">ソロラ市</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 グアテマラバジェ大学は国内に3つのキャンパスを有する私立大学である。ソロラ校は世界一美しいと言われるアティトラン湖の上流にあり、大学内に「アティトラン湖研究センター(CEA)」を設置し、関連省庁やNGOらと共に同湖に流れ込む河川流域の環境問題に取り組んでいる。同校の年間予算のうちCEA等の環境分野に約16万米ドルが当てられている。2014年6月まで前任となるJVが活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ソロラ市はアティトラン湖上流に位置する人口約53,000人の都市であり、配属先では同湖の水質保全のために市民の環境に対する意識の向上に取り組んでいる。現在、前任にあたるJVと共に湖の汚染原因解明のための水質調査や、気候変動やゴミ問題など様々なテーマの環境教育を周辺の小学校や集落等で実施している。特に環境教育に関しては、学校現場での環境教育を実施すると共に、地域住民との植林活動や地域清掃活動等を積極的に実施し、住民たちの意識向上に努めている。しかしながら、配属先ではこれらの活動が住民に定着するまでにはさらなる啓発活動が必要であると考えており、この度、後任にあたる本要請がなされた。前任JVと共にしている活動の継続・活動地域の拡大に加え、啓発活動に関する新たなアイデア提供などが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先職員からの聞き取り調査により、同地域周辺の環境問題を把握する。 ②前任JVが実施している環境教育やその他活動を継続するとともに、これまで実施していない地域においても新たに同様の活動を展開する。 ③同地域の環境問題解決(特に同湖の水質保全のため)に必要な環境教育に関する新たなアイデアを提供し、配属先関係者等と協議の上で実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育学部長(C/P) 男性 40代 CEA職員及び環境関連学生 30名 環境教育実施予定周辺小学校 4校 (1校あたり平均教師数6名、児童数200名) その他学校周辺集落住民等 ※住民や児童はマヤ系先住民族が大半を占める 集落によっては現地語(カクチケル語)が主要言語となる場合がある。			5) 活動使用言語 ( ス페인語 ) 6) 生活使用言語 ( 스페인語 ) 7) 選考指定言語 英語 (いへん: C) 又は (いへん: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 配属先が大学機関のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
			<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地 域 概 況	気候(高山 ) 気温( 5~20 ℃位)			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特 記 事 項					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 6 月 17 日

要請番号( JL 242 - 13- B - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ジャマイカ	環境教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) ハノーバー教育協会				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ハノーバー教区ルーシー JICA事務所の所在地( キングストン )から 西 方向 230 Km 主要都市( モンティゴベイ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は教育省から私立学校として認可されている。主に学習の遅れや学業不振の高校生あるいは退学者に対して学習指導を行っている非営利団体である。主要教科の授業以外にも観光、ビジネス、自己啓発、保健、障害者支援、安全保障、環境プログラムなどを実施している。指導を受ける学生は20~50名で年齢は15歳~25歳。指導者は主に学校教員や地元のボランティアである。大学などに進学する学生も多く、地元の商工会議所からの支援を受けている関係から就職率もよい。授業料と様々なファンドレイジングで資金を調達している。予算は約2百万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は地域の環境問題の改善に取り組む方針を掲げ、指導している環境プログラムを地域の学校に広げる計画をしている。環境プログラム担当者が、4Hクラブに派遣されている環境教育隊員の協力を受けて作成したプロジェクト計画を実施するために、配属先としてボランティアの要請を決めた。教育省、教区事務所、社会開発局、廃棄物管理局、環境計画局をはじめ地域の団体からの協力を得て、学校でのごみの分別、リサイクルから始め、最終的にはプラスチック、発砲スチロールのリサイクル施設の建設を目標としている。ごみのポイ捨てをやめリサイクルの文化を地元根付かせ、美しい環境を取り戻すことを目的に息の長い活動を目指している。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動について環境プログラム担当者を支援する。 1.関係者との調整、ワークショップ開催、生徒・学生への指導、アクティビティの運営、プロジェクト進捗管理 2.助成金申請のためのプロポーザル作成					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務スペース					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 女性 国際経営学修士 組織経営経験28年 理事長 男性 商工会議所会長、環境団体理事長 ホテル経営経験40年 環境担当 女性 コミュニティ開発経験約10年  活動対象 学校教員、学生、政府機関職員、コミュニティ			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: プロポーザル作成能力が必要 ・経歴 ( 社会経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 社会的人間関係構築が必要 ・ <b>ファンドレイジングの経験必要</b> 理由: 期待されている部分である			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 22~32 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
通信	( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					
特記 事項						



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号( JL 242 - 13 - B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ジャマイカ	環境教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1	26 / 1
				2	26 / 2	
				3	26 / 3	

  

配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 農業水産省 2) 配属先名 (日本語) ジャマイカ セントアン フォーエイチクラブ <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 セントアン教区ブラウズタウン JICA事務所の所在地( キングストン )から 北西 方向 111 Km 主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)
概要	4) 配属先の規模・事業内容 ジャマイカ・4Hクラブは1940年に米国から導入された青少年育成団体で、農業や家政の教育プログラムを通じて青少年の健全な育成と農業の振興を目的としている。全国の学校やコミュニティに生徒・学生の課外クラブ、地域の青年団として4Hクラブがあり現在メンバー数は7.7万人。野菜栽培、食品加工、縫製、料理、廃棄物リサイクル工作など約20の教育プログラムについて、メンバーに対するトレーニングを実施し、教区レベル、全国レベルのコンペで各クラブがそれぞれ成果を競うことで若者への教育を行っている。農業水産省からの交付金を中心に約1.8億円の予算がある。配属先は98のクラブ、約5000名の会員を擁している。

  

要請	1) 要請理由・背景 トラッシュ・トゥ・キャッシュはゴミになる物を材料に工作し、生徒・学生に3Rの意義を教育するプログラムである。配属先では環境教育を実施できる人材確保が困難なため、ボランティアの協力が要請された。ボランティアは同プログラムだけではなく、配属先の他のプログラムについても環境配慮の要素を取り入れることが求められている。配属先は自前の人材を持たないため、他の組織との連携を進めており、地元の廃棄物管理局、環境保護団体、地域開発委員会をはじめとしたコミュニティグループ、あるいは観光産業向けのクラフト製作者などと連携しながら活動する必要がある。そのために、他の団体が主催するプログラムへの協力参加も可能である。4Hクラブ本部のグループファシリテーターや他教区に派遣されるボランティアと協力して活動することが必要である。
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.4Hクラブ活動の廃棄物リサイクルプログラム(トラッシュ・トゥ・キャッシュ)を支援する。 2.その他のプログラムに環境配慮の要素を取り入れる。 3.地域のコミュニティグループのプログラムを支援する。 4.4Hクラブ職員、教員、生徒・学生への環境教育トレーニング実施に協力する。

  

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教区デベロップメントオフィサー 活動対象者:教員、学生、コミュニティの人々
	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

  

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・環境教育の知識と指導経験 理由:活動上必要である
	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 22~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	(ここに特記事項を記入してください)

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号( JL 242 - 13- B - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ジャマイカ	環境教育			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業水産省
	2) 配属先名 (日本語) ジャマイカ ウェストモアランド フォーエイチクラブ <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ウェストモアランド教区サブ라마 JICA事務所の所在地( キングストン )から 西 方向 206. Km 主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ジャマイカ・4Hクラブは1940年に米国から導入された青少年育成団体で、農業や家政の教育プログラムを通じて青少年の健全な育成と農業の振興を目的としている。全国の学校やコミュニティに生徒・学生の課外クラブ、地域の青年団として4Hクラブがあり現在メンバー数は7.7万人。野菜栽培、食品加工、縫製、料理、廃棄物リサイクル工作など約20の教育プログラムについて、メンバーに対するトレーニングを実施し、教区レベル、全国レベルのコンペで各クラブがそれぞれ成果を競うことで若者への教育を行っている。農業水産省からの交付金を中心に約1.8億円の予算がある。配属先は62のクラブ、4800名のメンバーを擁している。

要請概要	1) 要請理由・背景 トラッシュ・トゥ・キャッシュはゴミになる物を材料に工作し、生徒・学生に3Rの意義を教育するプログラムである。配属先では環境教育を実施できる人材確保が困難なため、ボランティアの協力が要請された。ボランティアは同プログラムだけではなく、配属先の他のプログラムについても環境配慮の要素を取り入れることが求められている。配属先は自前の人材を持たないため、他の組織との連携を進めており、地元の廃棄物管理局、環境保護団体、地域開発委員会をはじめとしたコミュニティグループ、あるいは観光産業向けのクラフト製作者などと連携しながら活動する必要がある。そのために、他の団体が主催するプログラムへの協力参加も可能である。4Hクラブ本部のグループファシリテーターや他教区に派遣されるボランティアと協力して活動することが必要である。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.4Hクラブ活動の廃棄物リサイクルプログラム(トラッシュ・トゥ・キャッシュ)を支援する。 2.その他のプログラムに環境配慮の要素を取り入れる。 3.地域のコミュニティグループのプログラムを支援する。 4.4Hクラブ職員、教員、生徒・学生への環境教育トレーニング実施に協力する。
要請条件	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教区デベロップメントオフィサー 活動対象者:教員、学生、コミュニティの人々
資格条件等	5) 活動使用言語 ( 英語 )
	6) 生活使用言語 ( 英語 )
資格条件等	7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )
	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
資格条件等	現職教員特別参加制度
	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 環境教育の知識と指導経験 理由:活動上必要である
	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 22~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項	
------	--



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 2 日

要請番号( JL 318 - 13 - B - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エクアドル	環境教育			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) キト市役所
	2) 配属先名 (日本語) キト市役所キトゥンベ地区支所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ピチンチャ県キト市 JICA事務所の所在地( キト市 )から 南 方向 18 Km 主要都市( キト市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.8 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 首都キト市は8つの行政区に分けられており、その一つであるキトゥンベ地区を統轄するキト市役所キトゥンベ地区支所は、住民の生活の質の向上のため、文化・スポーツ振興事業、各種行政サービス、社会開発事業、市民安全向上事業等を実施している。本JVが配属される環境本部は地区開発局に属しており、同局には他に保健、教育文化、安全、人間開発などの部署がある。支所の年間予算は約615万米ドル。外国からの援助はない。キト市役所教育局(~2013.9月)およびキト市上下水道公社(~2014.9月)へそれぞれ1名ずつSV派遣中。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 キト市役所キトゥンベ地区支所環境本部では、同地区内の小学校・中等学校(公立・私立問わず)を対象に環境教育活動を実施している。同地区内には約90の学校が存在するため、興味や関心の高さ、また活動実績等に応じて3つのグループに分け、その上位グループの学校を対象に活動を行ってきており、また、世界環境デー等の環境イベントカレンダーに合わせた住民参加型イベントを実施している。配属先はどのように環境教育に取り組んでいるものの、近年、同地区の人口増加は著しく、住民のごみの分別と削減、資源の有効活用に関する意識の啓発の強化が急務となっている。こうした状況下、環境教育の知識や経験を持つJVによるアイデア提供や実践を通じて、住民のごみの分別・3Rに関する意識の向上及び住民向けの研修の充実を図ることが期待されている。なお、啓発活動は特に学齡児童・生徒への働きかけに力を入れることが望まれている。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚とともに、地区内小学校、中等学校での環境教育の計画・実施・モニタリングを行う。 現在は、学校での環境教育講座やワークショップのほか、自然地区への引率・案内・教育などを実施している。 ②特に都市部におけるごみの分別に焦点をあてた環境教育教材の作成を支援する。 ③環境本部が実施する各種環境教育イベント等の活動の計画・実施に協力する。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 機、パソコン	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚 部長 1名 (男性、40代) 環境技師 1名 (女性、20代) 指導対象者:小学生~一般市民	5) 活動使用言語 ( ス페인語 ) 6) 生活使用言語 ( 스페인語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・環境又は環境教育に関する経験2年以上 理由:業務遂行上必須	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(山岳高地乾燥 ) 気温( 10~25 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 20 日

要請番号 ( JL 318 - 13 - B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	環境教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	2 26 / 2
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) <b>グアランダ市役所</b> 2) 配属先名 (日本語) <b>グアランダ市役所公衆衛生部固形廃棄物・環境課</b>		<input type="radio"/> NGO			
概要	3) 任地 <b>ボリーバル県グアランダ市</b> JICA事務所の所在地( <b>キト市</b> )から <b>南</b> 方向 <b>250</b> Km 主要都市( <b>キト市</b> )までの交通手段及び所要時間( <b>バス</b> で約 <b>5.5</b> 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 グアランダ市は当国中部に位置するボリーバル県の県庁所在地であり、人口は約9万人。グアランダ市役所は、住民の生活向上を目的として、各種行政サービスを行っている。予算は国及び独自の税収により約1,400万ドル。市内にある固形廃棄物処理場(周辺市と共同使用)についてはEUの援助、固形廃棄物総合計画についてはベルギーのNGOからの援助があり、2013年現在も1名のベルギーNGO関係者がプロジェクト管理のため駐在している。http://www.guaranda.gob.ec/web/					
概要	1) 要請理由・背景 グアランダ市を含めたボリーバル県内の4市で固形廃棄物総合計画が行われている。グアランダ市では、ごみ分別の試験導入地域として市街地の約40%および郊外7地区を選定し、分別用ゴミ箱を設置して、市役所職員および地域のプロモーターがワークショップや戸別訪問を通じてごみの分別などを指導する活動を行っている。定期的にプロジェクトのモニタリングを行った結果、試験導入地域では約80%の住民がごみ分別を正しく行えるようになった。この調査結果をもとに、グアランダ市の他地域にもごみ分別をはじめとする環境教育を導入する計画があり、これに対する支援を目的として、ボランティア派遣が要請された。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① グアランダ市の行う環境教育プログラムの計画と実施に協力する。 ② 地域のプロモーターとともに試験導入地区外の地域においてごみ分別を指導する。 ③ 市内の学校(小学校～高校)において環境教育のワークショップなどを行う。 ④ 環境教育のための教材作成にアドバイスを行う。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>パソコン、プリンタ他、事務用品</b>					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先職員7名(男性6名、女性1名、20代～40代) プロモーター6名(男性3名、女性3名、20代～50代) 活動対象者: パイロット地区の学校教員 パイロット地区の学校生徒(小学校～高校)			5) 活動使用言語 ( <b>スペイン語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>スペイン語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>3年以上</b> ) 理由:業務遂行上必須 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(山岳高地乾燥 ) 気温( <b>5~22</b> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	(Blank)					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 25 日

要請番号( JL 318-13-B-07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エクアドル	環境教育		<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
			3	26 / 3		

  

配	1) 受入省庁名 (日本語) チンボ市役所
属	2) 配属先名 (日本語) チンボ市役所 環境衛生管理部固形廃棄物・衛生課 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
先	3) 任地 ポリーバル県チンボ市 JICA事務所の所在地( キト市 )から 南 方向 253 Km 主要都市( キト市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)
概	4) 配属先の規模・事業内容 チンボ市は当国中部に位置するポリーバル県の県庁所在地(グアランダ市)から約15kmに位置し、人口は約15,000人である。チンボ市役所は、主に農業・観光分野での発展と住民の生活向上を目的として、他の地方自治体と連携しながら、各種プロジェクトや行政サービスを行っている。予算は中央政府からの交付金及び独自の税収を合わせて年間約250万ドル。過去に韓国のボランティアが統計学の分野で活動していた。

  

要	1) 要請理由・背景 チンボ市はポリーバル県内の他の3市と連合会を形成し、共同で事業を行っている。その一つが固形廃棄物総合計画であり、共同の固形廃棄物処理場の管理の一環としてごみ分別を推進している。チンボ市役所では、ごみを生ごみとその他に分別し、生ごみは主に堆肥にし、その他を処理場へ運搬している。同市役所は、環境教育を推進するプロモーターを通じて市内中心部の一般家庭約250戸でごみ分別プロジェクトを導入すると共に、モデル校を選定し試験的に環境教育プログラムを行っている。今後各種プロジェクトを市内全域に拡大していく予定だが、学校でのリサイクル活動やごみ分別キャンペーン促進、また市場でのごみ分別の普及活動についての経験・知識が浅く、またこれを担う人材育成も必要であることから、これらの支援を目的としてボランティア派遣が要請された。
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 配属先職員とともに市内の学校(小学校～高校)での環境教育を行う。 ② プロモーターとともに市内の学校が行うリサイクルプロジェクトに協力する。 ③ ごみ分別の試験導入地区および市内市場にて、プロモーター・配属先職員とともにごみ分別活動を普及する。 ④ 環境問題、特に都市固形廃棄物の適切な管理についての教材作成に協力する。
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンタ他、事務用品一式
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 固形廃棄物・衛生課職員(20代～30代男性3名、固形廃棄物、環境教育、植林担当) 活動対象者: 市内小学校～高校(小中学校9校、高校5校、生徒約5,000名、教員約300名)
	5) 活動使用言語 (スペイン語 ) 6) 生活使用言語 (スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )

  

資	条件及びその理由(カンパ内の空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の單車/自転車の必要性
格	・免許 ( ) 又は ( )	<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
条	・性別 ( 男性 ) 理由: 配属先同僚が全員男性であった	現職教員特別参加制度
件	・学歴 ( ) ( ) 理由:	
等	・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 業務遂行上必須 理由:	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地	気候(山岳高地乾燥 ) 気温( 5~25℃位 ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
域	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
概	
況	
特	
記	
事	
項	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 2 日

要請番号( JL 318 - 13 - B - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	環境教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ロハ市役所				
	2) 配属先名 (日本語) ロハ市役所環境本部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ロハ県ロハ市 JICA事務所の所在地( キト市 )から 南 方向 620 Km 主要都市( キト市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ロハ市は、当国山岳地帯南部に位置するロハ県の県庁所在地である。ロハ市役所は21万人余の市民の生活の質の向上のために上水道、ごみ収集・処理などのサービス提供、道路整備、その他社会開発事業等を実施している。本JVが配属される環境本部では環境教育、環境質、持続的管理、公園管理、環境法務などの業務を行っており、環境教育としては教員向けの環境教育ガイドの作成、学校での環境教育プロジェクト、世界環境デーなど環境関連のイベントカレンダーに合わせた市民向けの環境イベント等を実施している。市役所の年間予算は5千万米ドル。外国からの援助はない。隣接するロハ県庁環境局で環境教育JVが活動中(~2014年9月)。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では2011年の地方分権化政策により市役所が廃棄物管理を担うこととなった。これに伴いロハ市役所でも市内のNGOや他機関と連携しながら環境行政に力を入れてきている。環境教育担当者は学校での講座などを実施してきたが、本年からは学校ごとにプロジェクトを計画・実施させ、子どもと教員がより主体的に参加し考えるような工夫をしている。また、生物多様性・有機農業・ごみの管理等の10テーマを扱った教員向けの環境教育ガイドも完成したところである。同配属先はこのように環境教育に取り組んできているが、市民のごみの分別・削減、資源の有効活用に関する意識は未だ高いとはいえない。そこで今般、環境教育の知識・経験を持つJVによる新しいアイデアの提供や実践を通して、3R(特にリサイクル)に関する市民への啓発や研修を多様化・強化したいと考え、本要請があげられた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①市民に対する3R、ごみの分別の啓発活動における有効な手法についてアイデアを提供し、同僚とともに実践する。 ②学校教員・子ども及び市民全般を対象とする環境教育教材(特にごみ分別や3R)の作成を支援する。 ③各学校(小学校・中等学校)における環境教育の計画・実施・評価に協力する。 ④世界環境デーや地球の日などの環境関係のイベントカレンダーに合わせた啓発イベントの計画・実施に協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 機、パソコン、プリンター				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 部長 1名(男性、40代) 環境教育コーディネーター 1名 女性、30代 他同僚3名(いずれも女性、20~30代、うち1名は秘書業務)  活動対象者:小学生~大学生、一般市民			5) 活動使用言語 (スペイン語 ) 6) 生活使用言語 (スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・環境又は環境教育に関する経験2年以上 理由:業務遂行上必須			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(山岳高地乾燥 ) 気温( 10~25 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 2 日

要請番号( JL 318-13-B-09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
エクアドル	環境教育			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	
				26 / 3	年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) カタマヨ市役所					
	2) 配属先名 (日本語) カタマヨ市役所環境管理局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ロハ県カタマヨ市 JICA事務所の所在地( キト市 )から 南 方向 650 Km 主要都市( キト市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 当国山岳地帯南部に位置するロハ県のカタマヨ市のカタマヨ市役所は、3万3千人余の市民の生活の質の向上のため上水道、ごみ収集・処理などのサービス提供、道路整備、その他社会開発事業を実施している。本JVが配属される環境局ではごみ収集、市内清掃、公園管理、公共施設建設時の環境評価などの業務を行っている。市役所の年間予算は5百万米ドル、環境管理局予算は4万ドル余。EUの支援により、市の総合固形廃棄物管理計画の策定、ごみ処理場の建設(2013年12月に完成予定)、環境教育教材作成などが行われており、同プロジェクトに付随してスイスのNGOから環境教育技官が2013年10月まで派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では2011年の地方分権化政策により市役所が廃棄物管理を担うこととなり、カタマヨ市役所も環境行政に力を入れてきた。現在、同市では毎日17tものごみ(うち10.5tが有機ごみ)を2台の収集車で収集しているが、その処理能力には限界があり、また、今後更なる人口増加が予想される中、ごみの減量をめざした分別の徹底が急務となっている。同市では2012年よりごみ分別の試験導入地域として5地区を選定し、分別用ごみ箱の設置や、環境局職員や地域のプロモーターによるごみ分別の啓発活動を行った結果、約8割のごみが正しく分別された。このため配属先では同様の手法で広く同市全体にごみの分別・3Rに関する啓発活動を実施し、ごみの減量につなげたいと考えている。その実践過程において、様々な環境教育の手法を知るJVによる協力が必要とされており、本要請があげられた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) カタマヨ市民が正しくごみの分別を行うことができるようにするため、以下の活動を行う。 ①配属先に対して、市民への3R啓発活動における有効な手法について紹介し、同僚とともに実践する。 ②同僚とともに小学校を巡回し、2~6年生を対象とした環境教育を実施する。現在5校を巡回しているが、今後対象校はさらに5校程度増える予定である。 ③同僚とともに、市内の中高等学校におけるエコクラブ(環境保全に関する活動をするグループ)の組織化と活動活発化に取り組む。 ④環境教育教材(特にごみ分別や3R)の作成や、既存の教材の改訂を支援する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、パソコン、プリンター、EU支援による環境教育教材(読本、パンフレットなど)					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長 男性、30代 同僚 男性、20代(環境教育・啓発担当) 女性 30代(秘書業務) 活動対象者:小学2~6年生、中高校生、学校教員、一般市民			5) 活動使用言語 (スペイン語 ) 6) 生活使用言語 (スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・環境又は環境教育に関する経験2年以上 理由:業務遂行上必須			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 2 日

要請番号( JL 318 - 13- B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エクアドル	環境教育			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ジャンササ市役所					
	2) 配属先名 (日本語) ジャンササ市役所総合地域開発局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 サモラチンチベ県ジャンササ郡ジャンササ市 JICA事務所の所在地( キト市 )から 南 方向 680. Km 主要都市( ロハ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 当国アマゾン地域に位置するジャンササ市役所は、1万8千人余の市民の生活の質の向上のため上水道、ごみ収集・処理などのサービス提供、道路整備その他の社会開発事業等を実施している。本JVは総合地域開発局へ配属となる。市役所の年間予算は680万米ドル。EUのプロジェクトにより市総合固形廃棄物管理計画の策定、ごみ処理場の建設、環境教育教材作成などが行われたほか、スイスのNGOから環境教育技官が2013年7月まで派遣されている。同配属先のJICAボランティア受入れ実績はないが、ジャンササ市役所管轄の社会福祉団体には2013年3月までJV(幼児教育)が派遣されていた。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では2011年の地方分権化政策により市役所が廃棄物管理を担うこととなり、ジャンササ市役所でも環境行政に力を入れている。また、EUの支援によりジャンササ市総合固形廃棄物管理計画が策定され、また、ごみ分別場、再利用工場、ごみ処理場が建設されるとともに、配属先はパンフレット等の啓発素材を作成し市民に対してごみの分別と減量について啓発を行ってきている。しかしながら未だ市民の意識と行動は十分とはいえない状況にあるところ、配属先は再利用工場の本格的な始動を受けて、市民に対するごみの分別及び3Rについての啓発を強化したいと考えている。このような状況下、環境教育の知識・経験を持つJVによる新たなアイデアの提供や実践による支援が必要とされており、本要請があげられた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①総合固形廃棄物プログラムに沿って、市民に対してごみの分別(分別する目的や正しい分別の仕方など)や3Rをテーマとした環境教育の計画・実施に協力する。 ②同僚に対しごみの分別・3R啓発に関する日本の手法を紹介し、ともに実践する。 ③同僚とともに、市内の中高等学校におけるエコクラブ(環境保全に関する活動をするグループ)の組織化と活動活発化に取り組む。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、パソコン、プリンター、EU支援による環境教育教材(読本、パンフレットなど)					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(男性、50代) 環境保全専門職員(女性、30代、経験3年) ごみ処理場電気技師(男性、20代)  活動対象者:市民、中高校生			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ <b>環境又は環境教育に関する経験1年</b> 理由:業務遂行上必須			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 25~35 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	廃棄物衛生関係の知識があればなお可。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 27 日

要請番号( JL 327 - 13 - B - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ペルー	環境教育			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	/					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境省
	2) 配属先名 (日本語) 国家自然保護区管理事務局(SERNANP)ピウラ事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ピウラ州ピウラ市 JICA事務所の所在地( リマ市 )から 北 方向 990 Km 主要都市( ピウラ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 SERNANP(本部リマ市)は全国77か所の国立自然保護区の管理及び生物多様性の保護を統括する機関。環境省の下部組織として2008年設置。全国各地に管轄地域内の自然保護区を管理する地方事務所を有し、管轄保護区とその生態系保護、管理のほか、自然環境保護を担う関係機関(州政府、市役所、民間組織)との連携促進や地域住民への環境教育、啓発活動も行っている。現在世界銀行からの資金提供やGIZの資金及びコンサルテーション協力によるプロジェクトを実施中。2013年のSERNANP全体の予算は約1500万米ドル。ピウラ事務所予算は約18万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 JVが活動するピウラ事務所は、ピウラ州北部乾燥林地帯の禁猟保護区及び南部沿岸地域の海岸部自然保護区の2か所を管理。各保護区内の管理業務のほか自然環境保護と観光の融合によるエコツアーの推進、住民啓発や環境教育も事業として位置付けている。環境教育は主に保護区内及び周辺の小中学生を対象に近隣市の教育局との連携で行っている。周辺地域は魚介、木の実、トロピカルフルーツ、ハチミツ等の生産地であり、JVには、域内の動植物、森林等の生態系を永続的に保護するため、環境教育や住民啓発活動を通して自身の行動や地域の経済活動に常に環境保護の観点を持てる人々を育成するための支援が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ピウラ事務所環境教育チームの一員として、次の活動を行う。 ①自然環境(特に域内の動植物や生態系)保護の重要性や意義を伝えるための環境教育、啓発活動の実施 ②①を行うための教材や手法の改善、作成 ③州及び市の教育局、NGO等との連携促進 ④環境教育、啓発活動の成果の評価、報告 ※任地赴任前に約1週間リマ本部で研修あり。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務机、PC、プリンター等の事務機器、啓発用資料・教材
	4) 配属先同僚及び活動対象者 事務所長:30代男性 自然保護業務経験10年 同僚:環境教育担当スタッフ 数名(主に生物学専攻) 対象者:小中学生、地域住民

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由:現地同僚と対等な関係構築のため ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(砂漠 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 27 日

要請番号( JL 327 - 13 - B - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
ペルー	環境教育			2	26 / 1
			3	26 / 2	年 月 日
			○ 2 年	○ 1 年	○ 月 日
			○ 月 日	○ 月 日	○ 月 日
1) 受入省庁名 (日本語) 環境省 2) 配属先名 (日本語) 国家自然保護区管理事務局(SERNANP) フェレニャフェ事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ランバイエケ州フェレニャフェ郡 JICA事務所の所在地( リマ市 )から 北 方向 790 Km 主要都市( チクラヨ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 SERNANP(本部リマ市)は全国77か所の国立自然保護区の管理及び生物多様性の保護を統括する機関。環境省の下部組織として2008年設置。全国各地に管轄地域内の自然保護区を管理する地方事務所を有し、管轄保護区とその生態系保護、管理のほか、自然環境保護を担う関係機関(州政府、市役所、民間組織)との連携促進や地域住民への環境教育、啓発活動も行っている。現在世界銀行からの資金提供やGIZの資金及びコンサルテーション協力によるプロジェクトを実施中。2013年のSERNANP全体の予算は約1500万米ドル。フェレニャフェ事務所の予算は約19万米ドル。					
1) 要請理由・背景 JVが活動するフェレニャフェ事務所は、歴史的聖地を含む乾燥林地帯の保護区と標高差が2000m程あり多様な動植物が生息する広大な森林地帯の保護区の2か所を管理。スタッフは計5名。各保護区内の管理業務のほか自然環境保護と観光の融合によるエコツアーの推進、住民啓発や環境教育も事業として位置付けている。環境教育は保護区内及び周辺地域だけでなく、市中心部の大学生や小中学生も対象に行っている。扱うテーマは自然保護区の意義や役割、生物多様性、森林保全のほか、気候変動や廃棄物処理(リサイクル活動等)など。ペルー環境省が定めている環境カレンダーに応じて講習会やイベントも行っている。JVには現在配属先スタッフがやっている環境教育の内容及び教材、手法の改善や新たな教材、手法の導入、更に関係機関との連携等、より効果的な環境教育実施のための支援が期待されている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) フェレニャフェ事務所環境教育チームの一員として、次の活動を行う。 ①自然環境保護の重要性や意義を伝えるための環境教育、啓発活動の実施 ②①を行うための教材や手法(参加体験型重視)の改善、作成 ③州及び市の教育局、市役所等との連携促進 ④環境教育、啓発活動の成果の評価、報告 ※任地赴任前に約1週間リマ本部で研修あり。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機、PC、プリンター等の事務機器、啓発用資料・教材					
4) 配属先同僚及び活動対象者 事務所長:40代男性(考古学者) 同僚:環境教育担当スタッフ 数名(主に生物学専攻) 対象者:小中学生、大学生、地域住民			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由:現地同僚と対等な関係構築のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況 気候(砂漠 ) 気温( 15~30℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 27 日

要請番号( JL 327 - 13 - B - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ペルー	環境教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	26 / 1
					2	26 / 2
			3	/	年 月 日 から	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 環境省 2) 配属先名 (日本語) 国家自然保護区管理事務局(SERNANP) パラカス事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 イカ州ピスコ郡パラカス町 JICA事務所の所在地( リマ市 )から 南 方向 285 Km 主要都市( イカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 SERNANP(本部リマ市)は全国77か所の国立自然保護区の管理及び生物多様性の保護を統括する機関。環境省の下部組織として2008年設置。全国各地に管轄地域内の自然保護区を管理する地方事務所を有し、管轄保護区とその生態系保護、管理のほか、自然環境保護を担う関係機関(州政府、市役所、民間組織)との連携促進や地域住民への環境教育、啓発活動も行っている。現在世界銀行からの資金提供やGIZの資金及びコンサルテーション協力によるプロジェクトを実施中。2013年のSERNANP全体の予算は約1500万米ドル。パラカス事務所予算は約20万米ドル。					
要請	1) 要請理由・背景 JVが活動するパラカス事務所は、沿岸砂漠及び海岸地帯の自然保護区を管理。スタッフは計12名。事務所隣にはスペイン政府の援助で建てたビジターセンターが併設されている。環境教育は保護区内の学校だけでなく、市中心部の大学生や小中学生、また保護区を訪れる観光客も対象に行っている。扱うテーマは自然保護区の意義や役割、水生動物や海鳥の保護のほか、気候変動やゴミ処理問題など。また、伝統的漁法で漁を営む地域漁民への水生動物保護や海岸汚染防止に関する啓発活動も重要な業務として実施中。夏季(1~3月)にはペルー国内及びスペインやフランス等の外国人短期ボランティアの受入れも行っている。JVには配属先スタッフがやっている住民啓発、環境教育の内容及び教材、手法の改善や新たな教材、手法の導入、更に関係機関との連携等、より効果的な環境教育実施のための支援が期待されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) パラカス事務所環境教育チームの一員として、次の活動を行う。 ①地域の青少年や観光客に対する自然環境保護の重要性や意義を伝えるための環境教育の実施 ②地域漁民に対する水生動物(アシカ、ウミガメ、海鳥等)保護やガソリン漏れ等による海岸汚染防止のための啓発活動 ③①②を行うための教材や手法の改善、作成 ④州及び市の教育局、市役所等との連携促進 ⑤環境教育、啓発活動の成果の評価、報告 ※任地赴任前に約1週間リマ本部で研修あり。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機、PC、プリンター等の事務機器、啓発用資料・教材					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 事務所長:30代男性(生物学専攻) 同僚:環境教育担当スタッフ(主に生物学専攻) 数名 対象者:小中学生(主に漁民の子女)、大学生、地域住民(主に漁民)			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 現地同僚と対等な関係構築のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(砂漠 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	JVの住居は配属先事務所内にある宿泊所となる予定。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 4 日

要請番号( JL 336 - 13 - B - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 1 26 / 2 26 / 3	日系/短期 年 月 から
ベネズエラ	環境教育					
1) 受入省庁名 (日本語) NGO CREPUSCOLIA財団 2) 配属先名 (日本語) CREPUSCOLIA財団 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 エエパ・エスパルタ州マルカノ市 JICA事務所の所在地( カラカス )から 東 方向 330 Km 主要都市( ラ・アスンシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2002年設立のNGOで正規職員2名。環境保全関連の学生の社会実習先でもあり、年間10名前後の学生を受入れている。主な活動は、市や州の委託事業として、インフラ建設の際の環境影響調査等の実施、様々な記念日における環境教育や環境保全活動の実施、ウミガメ保護等を目的とした海岸保全活動、環境に関する大学との共同調査など。年間予算は約23千ドル。						
1) 要請理由・背景 配属先のある町は、美しい海岸線と湖沼のある人口約4万7千人の漁業の町である。この町は、観光省が指定した、マルガリータ島の3つの観光開発指定地域の一つであり、自然環境と歴史を生かした観光開発が期待されている。他方、市民のゴミのポイ捨てや自治体の廃棄物処理行政の不備もあって、町や周辺地域の環境汚染が進み、配属先は観光開発と平行して環境保全活動も急務と認識している。そのためには、地域住民等への環境に対する意識改革が欠かせない重要な要素であると考えているが、配属先にはある特定のテーマに関する環境教育活動経験はあっても、様々な観点を取り入れて系統だてた環境教育活動を実施する経験が不足しているため、JVの協力を求めるに至った。活動対象は児童、一般市民、役所等すべてを想定している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.対象者別の環境教育実施内容を検討し、対象者別の環境教育実施計画の策定と実施を支援する。 2.ウミガメ等の海洋生物保護や海岸線環境保全に関する活動計画策定に協力する。 3.同僚等に対し、日本の環境教育の手法や日本の環境保全活動を紹介する。 4.その他配属先が行う環境保全活動の実施と活動内容の改善を支援する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップパソコン(Windows XP西語)2台、ラップトップパソコン(Windows XP西語)2台プロジェクター、デジタルカメラ、 4) 配属先同僚及び活動対象者 NGO代表:60歳代女性、経験30年 環境教育企画担当:20歳代女性、経験3年 実習学生(年間十数名) 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(ステップ ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	Arc View, Arc GisなどのGISシステムを操作できることが望ましい。					



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 7 月 11 日

要請番号( JL 424 - 13 - B - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期		
ヨルダン	環境教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1	26 / 1	年 月 から
					2	26 / 2	
			3	26 / 3			

  

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 教育省文化芸術活動局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 アジュルン JICA事務所の所在地( アンマン )から 北 方向 76 Km 主要都市( アジュルン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
概要	4) 配属先の規模・事業内容 教育省文化芸術活動局はヨルダン国内の公立小中学校における文化芸術活動を管轄しており、環境教育もそのうちのひとつである。公立学校では課外活動として環境クラブが存在しており、各地域の教育局が環境クラブへの支援にあたっている。文化芸術活動局はその活動指針を策定する部署である。現在ヨルダン国内の3か所の教育局に各1名ずつ環境教育ボランティアが派遣されている。

  

要請概要	1) 要請理由・背景 ヨルダンにおける環境教育を進めるうえで、環境省と教育省がタイアップし教育省の地域教育局が管轄内の学校の環境クラブを支援して環境教育を促進しているが、ヨルダンにおける環境に対する意識はまだまだ高くなく、教育現場での取組みも限定されている。今回の要請は、教育省文化芸術活動局に所属しながら、現場での環境教育の推進を図る目的で行なわれた。ボランティアは拠点となるヨルダン国内の地方教育局に派遣され、適宜教育省文化芸術活動局担当者との情報交換や活動指針の策定を行ないつつ、各小中学校の環境クラブにおけるクラブ顧問教師の支援を行なう。前任者は環境教育の普及を目標とし、モデル校の作成、環境教育に関するワークショップ、教員との勉強会等の活動を2014年6月まで行う予定である。
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・環境教育活動の指針を支局の同僚と共に策定し、拠点地区における環境クラブでの活動計画を策定・実施する。 ・支局内の小中学校を巡回し、環境教育担当教師と共に授業を実施し、環境教育推進のための支援を行う。 ・教育省文化芸術活動局担当者、及び近隣の同職種ボランティアと協力しヨルダン国内の環境教育の普及にあたる。 ・同職種ボランティアとともに、環境教育の教材作成、ヨルダン国内の環境教育関係者に対するワークショップや生徒・児童に対する各種イベントを計画・実施する。
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 アジュルン支局活動課 課長(男性・大卒・40代) アジュルン支局活動課 環境教育担当者(女性・大卒・30代) 学校教師(各校の環境クラブ顧問)および対象児童・生徒
概要	5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

  

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚が大卒以上のため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・環境教育関連活動経験 理由: 実践的な内容の指導に必要
資格条件等	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地域概況	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 11 日

要請番号 ( JL 424 - 13 - B - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ヨルダン	環境教育			1	26 / 2	年 月 から
				2	26 / 3	
		3	/			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) 教育省文化芸術活動局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 アカバ JICA事務所の所在地( アンマン )から 南 方向 320 Km 主要都市( アカバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 教育省文化芸術活動局はヨルダン国内の公立小中学校における文化芸術活動を管轄しており、環境教育もそのうちのひとつである。公立学校では課外活動として環境クラブが存在しており、各地域の教育局が環境クラブへの支援にあたっている。文化芸術活動局はその活動指針を策定する部署である。現在ヨルダン国内の3か所の教育局に各1名づつ環境教育ボランティアが派遣されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ヨルダンにおける環境教育を進めるうえで、環境省と教育省がタイアップし教育省の地域教育局が管轄内の学校の環境クラブを支援して環境教育を促進しているが、ヨルダンにおける環境に対する意識はまだまだ高くなく、教育現場での取組みも限定されている。今回の要請は、教育省文化芸術活動局に所属しながら、現場での環境教育の推進を図る目的で行なわれた。ボランティアは拠点となるヨルダン国内の地方教育局に派遣され、適宜教育省文化芸術活動局担当者との情報交換や活動指針の策定を行ないつつ、各小中学校の環境クラブにおけるクラブ顧問教師の支援を行なう。前任者は環境教育の活性化を目標とし、小中学校巡回指導、環境教育に関するワークショップ、ビーチクリーニング等の活動を2014年9月まで行う予定である。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・環境教育活動の指針を支局の同僚と共に策定し、拠点地区における環境クラブでの活動計画を策定・実施する。 ・支局内の小中学校を巡回し、環境教育担当教師と共に授業を実施し、環境教育活性化のための支援を行う。 ・教育省文化芸術活動局担当者、現地NGO、同職種のボランティアと協力しヨルダン国内の環境教育の普及にあたる。 ・同職種ボランティアとともに、環境教育の教材作成、ヨルダン国内の環境教育関係者に対するワークショップや生徒・児童に対する各種イベントを計画・実施する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 アカバ支局活動課 課長(男性・大卒・40代) アカバ支局活動課 環境教育担当者(男性・大卒・30代) 学校教師(各校の環境クラブ顧問)および対象児童・生徒			5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性		
	・免許 ( ) 又は ( )			○単車 ○自転車 ●不要		
	・性別 ( 男性 ) 理由: 同僚が男性のため ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚が大卒以上のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・環境教育関連活動経験 理由: 実践的な内容の指導に必要			現職教員特別参加制度		
			○可 ●不可			
地 域 概 況	気候(地中海性気候) 気温( 10~40℃位)			電気(●安定 ○不安定 ○なし)		
	通信(☑インターネット可 ☑電話可 ☐無線)			水道(●安定 ○不安定 ○なし)		
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 11 日

要請番号 ( JL 424 - 13 - B - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ヨルダン	環境教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) 教育省文化芸術活動局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ザルカ JICA事務所の所在地( アンマン )から 北東 方向 30 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 教育省文化芸術活動局はヨルダン国内の公立小中学校における文化芸術活動を管轄しており、環境教育もそのうちのひとつである。公立学校では課外活動として環境クラブが存在しており、各地域の教育局が環境クラブへの支援にあたっている。文化芸術活動局はその活動指針を策定する部署である。現在ヨルダン国内の3か所の教育局に各1名づつ環境教育ボランティアが派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ヨルダンにおける環境教育を進めるうえで、環境省と教育省がタイアップし教育省の地域教育局が管轄内の学校の環境クラブを支援して環境教育を促進しているが、ヨルダンにおける環境に対する意識はまだまだ高くなく、教育現場での取組みも限定されている。今回の要請は、教育省文化芸術活動局に所属しながら、現場での環境教育の推進を図る目的で行なわれた。ボランティアは拠点となるヨルダン国内の地方教育局に派遣され、適宜教育省文化芸術活動局担当者との情報交換や活動指針の策定を行ないつつ、各小中学校の環境クラブにおけるクラブ顧問教師の支援を行なう。また、ザルカはヨルダンの中でも有数の工業都市であり、近年、治安の悪化や環境汚染が問題になっている。環境汚染防止に関する啓発活動も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・環境教育活動の指針を支局の同僚と共に策定し、拠点地区における環境クラブでの活動計画を策定・実施する。 ・支局内の小中学校を巡回し、環境教育担当教師と共に授業を実施し、環境教育活性化のための支援を行う。 ・教育省文化芸術活動局担当者、及び近隣の同職種のボランティアと協力しヨルダン国内の環境教育の普及にあたる。 ・同職種ボランティアとともに、環境教育の教材作成、ヨルダン国内の環境教育関係者に対するワークショップや生徒・児童に対する各種イベントを計画・実施する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ザルカ支局活動課 課長(男性・大卒・40代) ザルカ支局活動課 環境教育担当者(男性・大卒・30代) 学校教師(各校の環境クラブ顧問)および対象児童・生徒			5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 治安上の理由 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚が大卒以上のため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・環境教育関連活動経験 理由: 実践的な内容の指導に必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(地中海性気候) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 8 日

要請番号 ( JL 515 - 13 - B - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	期間	派遣希望時期
ケニア	環境教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境・水・天然資源省				
	2) 配属先名 (日本語) ケニア野生生物公社(KWS) メルー国立公園				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 メルーカウンティマウア JICA事務所の所在地( ナイロビ )から 北東 方向 350 Km 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 KWSは野生生物保護及び保護区の管理・運営に当たる政府機関で、密猟者取締り等の保護区警備、野生生物と住民間のトラブル対処、住民に対する環境保全教育等に当たる。メルー国立公園は、独立前1958年に前身が設立され、小説「野生のエルザ」の舞台となったが、70年代から横行した密猟により、主だった動物は姿を消し公園は荒廃した。その後、90年に設立されたKWSによる公園内治安は回復され、2000年より国際動物愛護基金の支援を受けた生態系復元(象、サイ等の移入)の試みと施設整備により公園は再生され、現在に至る。配属先の教育事業は公園を含む同国東部地域広範にわたる。教育部門の2012年度予算は約550万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では、嘗て密猟が横行し、一時期、事実上の公園閉鎖に追いこまれるなど深刻な状況に陥った過去を有す。現在、密猟は影を潜めるものの、過去の悲劇を繰り返さない為には、半乾燥地帯に暮らす貧しい周辺コミュニティに対する保全教育を継続する必要がある。 KWSには教育部門があり、住民及び公園来場者に対する、野生生物保全に関する啓発活動を軸とする環境教育を実施している。ボランティアは同公園教育センターの一員として、同僚となる教育担当官や公園レンジャーと協力して、公園来場者及び周辺の学校やコミュニティに出向いての環境教育講座の実施を通して、配属先による環境教育の質的向上を支援する。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは、公園来場者と、公園周辺及び配属先管轄エリア全域のコミュニティに出向いての環境教育講座の効果的実施を目的とする以下の取り組みを通じ、周辺コミュニティ及び来場者の環境保全意識の啓発を促すとともに、配属先教育担当者による取り組みの質的向上を目指す。 1. 現状のインハウス・アウトリーチプログラムの見直しと、より効果的なプログラムの策定 2. 啓発資料・教材の作成 3. 作成された啓発資料・教材等の情報管理(資料・教材のデータベース化と配属先内外での情報共有の促進) 4. アウトリーチプログラム実施に際しての、連絡・調整・報告・評価等の定着				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー, マルチメディアプロジェクター, 発電機, スクリーン等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育担当官(責任者)(40代男性、大学卒) 教育担当管(20代男性、大学卒) 教育担当レンジャー(20代女性、専門学校卒)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 教育担当官と同等程度が必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(高原 ) 気温( 10~30 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号( JL 545 - 13- B - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期
ウガンダ	環境教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2		
			3 26 / 3		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国土環境省				
	2) 配属先名 (日本語) 国家森林機構				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カンパラ首都圏 JICA事務所の所在地( カンパラ )から 北 方向 0 Km 主要都市( カンパラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 独立行政法人である国家森林機構は国内に506ある森林保護区の実地管理運営を行っており、(1)森林保全 (2)民間業者・コミュニティとの協働保全活動 (3)森林資源の有効活用に係る助言およびライセンスングを実施している。年間予算は日本円でおおよそ4億8千万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同機構は、森林保全の手段のひとつとしてエコツーリズムを取り入れてはいるものの、組織としてのビジョンや経営戦略が確立しておらず、エコツーリズムサイトの管理方法も整備されていない。このため、同機構は現在不在となつてはいるエコツーリズムスペシャリストの早期雇用を計画しているものの未だその見通しは立っていない。現在活動中のボランティアは、各エコツーリズムサイトの現状把握、資料の管理・整頓、マーケティング、ガイドライン作成などを行っている。今後も管理体制を充実させるためにボランティアが求められる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. エコツーリズムサイトの調査と改善 2. サイト経営管理、報告の取りまとめと改善 3. マーケティング 4. 新規エコツーリズムサイトに係るアドバイス				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、カメラ、図鑑				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 自然林管理専門官 40歳代女性 各サイトのマネージャー30~40歳代 大卒または院卒(森林学など) 民間経営者、ガイド、住民			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚と同等のレベル ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 指導、アドバイスをするため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	配属先は中央省庁と同等の独立行政法人であるため、勤務中の服装は男性はスーツにネクタイ、女性はスカートに革靴が常識とされている。ただしサイト訪問時は別。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 569 - 13 - B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 3 3 /
カメルーン	環境教育		年 月 から		
1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省 2) 配属先名 (日本語) オセアン県初等教育事務所 3) 任地 中央州オセアン県クリピ市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 南西 方向 310 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4.5 時間)					
配属先概要	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足および過密状況の深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行っている。当地では、1校舎が建設されている。年間予算約900万円、職員数18名。小学校教育ボランティア1名が活動中。幼児教育ボランティア1名配属予定。				
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育・衛生教育・環境教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されておらず、情操教育分野に対する改善を目的に2006年より小学校教育・幼児教育ボランティアの派遣を行っている。情操教育分野でのボランティア活動の成果が見え始め、手の付けられてなかった環境教育分野へのボランティア派遣の要望が挙がった。				
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同県事務所が管轄する幼稚園・小学校において関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児・児童に対し、環境教育の授業の実施、植林・清掃活動などのイベントを行う。 ②園児・児童への授業を通して、教員に対し環境教育の指導技術の紹介・普及を行う。 ③リサイクル品を利用して遊具や教材を作成しながら、リサイクル品回収について指導する。 ④関係者に対し、初等教育における環境教育の効用や重要性の理解促進を図る。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・40代 校長、園長、教員		5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 環境教育指導経験 理由: 教員への指導・助言が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯性 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号 ( JL 569 - 13 - B - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	環境教育			1 26 / 1	2 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ジャ・ロボ県初等教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南部州ジャ・ロボ県サンメリマ市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 南東 方向 170 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足および過密状況の深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行っている。当地では、4校舎が建設されている。年間予算約980万円、職員数17名。小学校教育ボランティア1名が活動中。幼児教育ボランティア1名配属予定。				
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育・衛生教育・環境教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されておらず、情操教育分野に対する改善を目的に2006年より小学校教育・幼児教育ボランティアの派遣を行っている。情操教育分野でのボランティア活動の成果が見え始め、手の付けられてなかった環境教育分野へのボランティア派遣の要望が挙がった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同県事務所が管轄する幼稚園・小学校において関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児・児童に対し、環境教育の授業の実施、植林・清掃活動などのイベントを行う。 ②園児・児童への授業を通して、教員に対し環境教育の指導技術の紹介・普及を行う。 ③リサイクル品を利用して遊具や教材を作成しながら、リサイクル品回収について指導する。 ④関係者に対し、初等教育における環境教育の効用や重要性の理解促進を図る。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・40代 校長、園長、教員			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 環境教育指導経験 理由: 教員への指導・助言が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
地域概況		気候(熱帯性 ) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 569 - 13- B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	環境教育			1 26 / 1	年 月 から
		2 26 / 3			
		3 /			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省
	2) 配属先名 (日本語) オー・カム県初等教育事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 西部州オー・カム県バファン市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 北西 方向 290 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足および過密状況の深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行っている。当地では、1校舎が建設されている。年間予算約900万円、職員数15名。幼児教育ボランティア1名が活動中。小学校教育ボランティア1名も要請中。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育・衛生教育・環境教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されておらず、情操教育分野に対する改善を目的に2006年より小学校教育・幼児教育ボランティアの派遣を行っている。情操教育分野でのボランティア活動の成果が見え始め、手の付けられてなかった環境教育分野へのボランティア派遣の要望が挙がった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同県事務所が管轄する幼稚園・小学校において関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児・児童に対し、環境教育の授業の実施、植林・清掃活動などのイベントを行う。 ②園児・児童への授業を通して、教員に対し環境教育の指導技術の紹介・普及を行う。 ③リサイクル品を利用して遊具や教材を作成ながら、リサイクル品回収について指導する。 ④関係者に対し、初等教育における環境教育の効用や重要性の理解促進を図る。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)
4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・40代 視学官:男性・50代 校長、園長、教員	5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 環境教育指導経験 理由: 教員への指導・助言が必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯性) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 569 - 13- B - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
カメルーン	環境教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 3	
			3 /			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省
	2) 配属先名 (日本語) ニヨン・ソー県初等教育事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 中央州ニヨン・ソー県ンバルマヨ市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 南西 方向 50 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足および過密状況の深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行っている。当地では、1校舎が建設されている。年間予算約800万円、職員数10名。幼児教育ボランティア1名が活動中。小学校教育ボランティア1名も要請中。

要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育・衛生教育・環境教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されておらず、情操教育分野に対する改善を目的に2006年より小学校教育・幼児教育ボランティアの派遣を行っている。情操教育分野でのボランティア活動の成果が見え始め、手の付けられてなかった環境教育分野へのボランティア派遣の要望が挙がった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同県事務所が管轄する幼稚園・小学校において関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児・児童に対し、環境教育の授業の実施、植林・清掃活動などのイベントを行う。 ②園児・児童への授業を通して、教員に対し環境教育の指導技術の紹介・普及を行う。 ③リサイクル品を利用して遊具や教材を作成ながら、リサイクル品回収について指導する。 ④関係者に対し、初等教育における環境教育の効用や重要性の理解促進を図る。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:女性・50代 視学官:男性・40代 校長、園長、教員

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 環境教育指導経験 理由: 教員への指導・助言が必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯性 ) 気温( 20~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 642 - 13- B - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	環境教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 26 / 1
			2 26 / 2		
			3 26 / 3		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国土整備・地方自治体省				
	2) 配属先名 (日本語) クールマディアベル市役所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カオラック州ニオロ県クールマディアベル市 JICA事務所の所在地( ダカール市 )から 南東 方向 217 Km 主要都市( カオラック )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.75 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 クールマディアベル市は州都・カオラック市の南約30kmに位置する人口約1万人の地方都市で、2008年に村落共同体から昇格した新しい市である。40名からなる議会があり、市内の開発・生活向上・産業振興等を目的に13の委員会が組織されている。主な産業は農業、畜産。年間降水量はおよそ790mm(2001~2010年の平均値)。年間支出は約920万円(2010年)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 セネガルでは市役所や村落共同体という地方自治体に対し、環境・自然資源管理、保健、教育、地域開発等の分野について中央政府からの権限委譲が進んでおり、本配属先も独自の開発計画を策定し、重要施策の順位づけ等を行っている。予算・人員不足等の問題はありますが、国会議員を兼ねる市長の強力なリーダーシップのもと、自分たちでできる活動として、現在は環境・衛生問題に力を入れている。具体的には市内の1,200世帯にごみ箱を配布し、6つの集落の家庭ごみ及び定期市会場のごみ回収用にロバと荷車を提供、回収するシステムを導入している。今後、ごみ回収システムの運用改善、市民への啓発活動、収集したごみの仮置き場の管理等への貢献を目的として、初代JVを派遣することとなった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) JVは市長、市議会の衛生委員会メンバー、集落ごとに組織される住民グループメンバー、荷車の責任者等と意見交換しながら、以下のような活動に取り組む。 ①ごみ回収システムの現状確認、問題点の把握、解決策の提示と実践 ②市民に対する環境・衛生に関する啓発活動 ③回収したごみの仮置き場の管理に関する改善案の提示と実践 ごみ回収システム以外の環境・衛生関連の活動も自由に取り組むことは可能である。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 市役所執務室				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:市長(男性)、助役2名、市議会議員40名(市長、助役含む)、職員 活動対象者:地域住民全般、定期市利用者、ごみ回収用荷車責任者、集落ごとの住民グループ			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・経験 ( ) ( ) 理由: ( ) 理由: ( )			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15~45 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号 ( JL 745 - 13 - B - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G102 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
キルギス	環境教育			1	26 / 1	年 月 日 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			

配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 環境保全森林庁
	2)配属先名 (日本語) ジュテイオグス森林管理署 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 イシククリ州ジュテイオグス県ジュテイオグス村 JICA事務所の所在地( ビシュケク市 )から 東 方向 370 Km 主要都市( カラコル市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 環境保全森林庁は、キルギス共和国の国有森林や原野、その他の保護区域(以下、「森林等」)の経営、希少動植物の保護、環境教育を主たる業務とする職員数約2,040人の官庁であり、全国で54森林管理署を中心とした現場組織を有する。各森林管理署では、自らが行う植林・保育、森林等の保全、木材等林産物の生産に加え、地域住民への植林指導、地域住民・訪問者に対する森林等の保護・環境配慮にかかる普及啓発活動を行っている。近年、近隣住民による天然林内の盗伐やゴミ投棄が相次ぎ、天然林保護の観点から、里近くに(ポプラ等)早生樹の植栽を推進し、地域住民用の木材確保・地域経済を維持することが各森林管理署に求められている。

要請概要	1)要請理由・背景 環境保全森林庁は、キルギス共和国の森林等の適正な管理経営が主たる業務であるが、行政の限られた予算・スタッフのみでの対応には限界があり、各地域の住民の理解・協力を得つつ、広大な森林等の管理経営を進める住民参加型の森林管理を施策の一つの柱としている。天然林を抱え観光資源の豊富なジュテイオグス森林管理署において、こうした住民参加型の森林管理は重要であり、このため住民・行政を巻き込んだ活動、配属先との協働を通じて、地域住民、さらにはレジャー目的で訪れる観光客への普及啓発等の課題解決に向けた取り組みが必要とされている。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 関連隊員との連携を図りつつ、配属先の同僚と協力し、植林、森林保育・保護をテーマに以下の活動を行う。 1. ジュテイオグス森林管理署が管轄する地域及び近隣の村での植林、森林保育・保護活動等。 2. ジュテイオグス森林管理署が管轄する地域での、ゴミのポイ捨て防止対策等のキャンペーン、普及啓発活動の計画立案及び実施。 3. 地元住民との協働によるエコツアーの計画立案及び実施。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 なし
	4)配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:男性、大卒、40代、森林管理署長1名。森林管理署次長1名、50代。 カウンターパート: 男性、技師、大卒、30代 1名 その他:森林管理署署員全 56名。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由:同僚と同程度の学歴が必要 ・経験( ) ( ) 理由: ・ 林業・森林に関する基本的知識 理由:専門知識・技術が求められるため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(内陸性 ) 気温( -20~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	村でのホームステイとなる。
------	---------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 5 月 28 日

要請番号( JL 006 - 13- B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G112 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	陸上競技			1	26 / 1
		2	26 / 2		
		3	26 / 3		

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) ポゴール市青年スポーツ局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 西ジャワ州ポゴール市 JICA事務所の所在地( ジャカルタ )から 南 方向 50. Km 主要都市( ポゴール市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 青年スポーツ省は青年教育(体育教育含む)を総括し、政策を策定・実施する機関であり、学校体育教育の充実、ジュニア選手層の拡充など、インドネシアにおける体育の振興を担っている。現在約30地域に選抜選手制度(PPLP)があり、同省の予算で選手寮・学校・競技会でのサポートなどが行われている。尚、ポゴール市においては、地方分権化により、青年スポーツ局は中央政府ではなく、市の予算とサポートにより運営されている。年間予算は約1,900万円。外国からの支援はない。

要請概要	1) 要請理由・背景 ポゴール市青年スポーツ局の支援により2008年よりスポーツクラスが運営されている。2014年秋以降に新たに体育学校を設立し、地方選抜選手制度(PPLD)を立ち上げることを目標としており、陸上、バスケットボール、バレーボールなど26種目の競技において、200名の中高校生選手が日々トレーニングを行っている。陸上競技には4名のコーチがいるが、今後PPLDを立ち上げ、西ジャワ州の大会で活躍できる中・長距離選手の育成を強化するためには技術的な指導が不可欠であり、JVによる支援が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 中・長距離種目の同僚コーチと共に以下の活動が期待される。他の種目のコーチのサポートもできれば尚良い。 1. 選抜選手の年齢に即した競技レベルの向上を目指す。 2. 選抜選手のトレーニング体制を調査し、現地の状況に即した形での充実を図る。 3. トレーニング内容、成果についてのデータを蓄積し、青年スポーツ省や青年スポーツ局への報告を行う。 4. 必要に応じ、他地域における同種目のPPLP/PPLD運営体制の調査を行い、青年スポーツ省や青年スポーツ局へ改善策を含めた提案・報告を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 現在は300mの土のトラックを使用しているが、新しいスポーツ複合施設が完成次第、全天候型400mトラックが利用できる。また、古いものが多いが、ウェイトトレーニング等の用具・機材は一通りそろっている。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 活動対象者:中高校生男子26名、女子12名 (トラック競技全体では100名ほどの選手が在籍) カウンターパート:中・長距離コーチ1名(40代男性)、他種目コーチ3名(40代男性)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 競技経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実践的な指導のため ・ 体育教育カリキュラムの理解 理由:指導に必須の知識	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯雨林) 気温( 25-35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	最初は現在の古い施設で活動を開始し、体育学校を含む新しい施設が完成次第、住居も活動場所もそちらへ移転となる予定。(2014年秋予定)
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 5 月 28 日

要請番号( JL 006 - 13- B - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G112 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
インドネシア	陸上競技			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) ポゴール市青年スポーツ局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 西ジャワ州ポゴール市 JICA事務所の所在地( ジャカルタ )から 南 方向 50 Km 主要都市( ポゴール市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 青年スポーツ省は青年教育(体育教育含む)を総括し、政策を策定・実施する機関であり、学校体育教育の充実、ジュニア選手層の拡充など、インドネシアにおける体育の振興を担っている。現在約30地域に選抜選手制度(PPLP)があり、同省の予算で選手寮・学校・競技会でのサポートなどが行われている。尚、ポゴール市においては、地方分権化により、青年スポーツ局は中央政府ではなく、市の予算とサポートにより運営されている。年間予算は約1,900万円。外国からの支援はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ポゴール市青年スポーツ局の支援により2008年よりスポーツクラスが運営されている。2014年秋以降に新たに体育学校を設立し、地方選抜選手制度(PPLD)を立ち上げることを目標としており、陸上、バスケットボール、バレーボールなど26種目の競技において、200名の中高校生選手が日々トレーニングを行っている。陸上競技には4名のコーチがいるが、今後PPLDを立ち上げ、西ジャワ州の大会での活躍をはじめ、長期に渡り活躍できる投てき選手の育成を強化するためには技術的な指導が不可欠であり、JVによる支援が要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 投てき種目の同僚コーチと共に以下の活動が期待される。他の種目のコーチのサポートもできれば尚良い。 1. 選抜選手の年齢に即した競技レベルの向上を目指す。 2. 選抜選手のトレーニング体制を調査し、現地の状況に即した形での充実を図る。 3. トレーニング内容、成果についてのデータを蓄積し、青年スポーツ省や青年スポーツ局への報告を行う。 4. 必要に応じ、他地域における同種目のPPLP/PPLD運営体制の調査を行い、青年スポーツ省や青年スポーツ局へ改善策を含めた提案・報告を行う。 ※投てき4種目を指導できることが望ましい。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 古いものが多いが、ハンマー以外の投てき器具、ウェイトトレーニング設備等の用具・機材は一通りそろっている。ハンマーは近々購入予定。新しいスポーツ複合施設が完成次第、そちらの施設が利用できる。					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 活動対象者: 中高生男子2名、女子4名に加え、新たに2名を追加選抜予定 (投てき全体では30名ほどの選手が在籍) カウンターパート: 投てきコーチ1名(40代男性)、他種目コーチ3名(40代男性)			5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 競技経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実践的な指導のため ・ 体育教育カリキュラムの理解 理由: 指導に必須の知識			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	最初は現在ある古い施設で活動を開始し、体育学校を含む新しい施設が完成次第、住居も活動場所もそちらへ移転となる予定。(2014年秋予定)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号( JL 024 - 13 - B - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G112 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ラオス	陸上競技			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) ラオス陸上競技連盟				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ビエンチャン市 JICA事務所の所在地( ビエンチャン )から 北 方向 0. Km 主要都市( ビエンチャン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、国際大会への選手派遣のほか、国内における陸上競技の普及・振興、指導者の育成、競技会の企画・運営を行っている。SV1名が2012年10月まで長距離選手の指導を行っていた。また、南部サバナケット県ではJV1名が短距離種目の指導を行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 1995年～1997年及び1999年～2001年の2度にわたりJVが派遣され、ラオスにおける若年層の陸上選手の指導を行った。その結果、ラオスにおいて陸上競技のレベルアップが図られ、アジア競技大会や東南アジアスポーツ大会などの国際大会に出場できるレベルの選手が育った。これまでJICAボランティアが支援してきた長距離選手の分野の強化に加え、中距離選手や、これまで指導者がいなかった投てき、跳躍の選手を強化し、国際大会に出場できるレベルにまで向上させたいとの意向から、今回の要請となった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.若年層を中心とした、中・長距離(1,500m～10,000m)競技選手、又は、投てき競技(ハンマー投げ、やり投げ)、跳躍競技(走り幅跳び、三段跳び、走り高跳び)選手の育成・強化(両方を指導できればなおよい) 2.ラオスにおける陸上競技の普及・振興に向けた助言					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 陸上競技場など					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・連盟会長(男性) ・連盟事務局長(52歳、男性、カウンターパート、陸上経験あり) ・コーチ1名(女性、42歳、陸上経験あり) ・指導対象者は10～20代の若年層			5) 活動使用言語 (ラオス語 )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 5年以上 ) 理由: チーム作りが求められるため 理由:			6) 生活使用言語 (ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
地 域 概 況	気候(亜熱帯 ) 気温( 15～35℃位 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特 記 事 項	サバナケット県で活動する予定のJVとの協同活動も期待される。					



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号( JL 233 - 13 - B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード: G113 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
グアテマ ラ	体操競技			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 3 3 /	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) グアテマラスポーツ連盟自治省					
	2) 配属先名 (日本語) ペテン県スポーツ総合技術局					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ペテン県 フローレス市 サンタエレナ地区 JICA事務所の所在地( グアテマラ市 )から 北 方向 507 Km 主要都市( フローレス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 グアテマラスポーツ連盟自治省は当国の各種スポーツ連盟や、各県に設置されている運動施設であるスポーツ総合技術局を統括する機関であり、配属先は当国北部のペテン県フローレス市にある運動施設及び各種スポーツ連盟を統括している。同県では、ボクシング・レスリング・ボート競技などが盛んに行われており、これらの種目を含む約20種のスポーツにおける指導力強化・技術向上、スポーツを通じた青少年健全育成を目的に業務を行っている。配属先の年間予算は約8,000米ドルであり、これらは施設の維持管理にあてられている。なお、これまでJICAボランティアの受入経験はない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同県では特に、ボクシング・レスリング・ボート競技が盛んに行われているが、この度新たに体操競技についても強化を図りたいと考えている。現在2名の指導者が約30名の選手らに指導を行っているが、指導力は決して高くなく、競技人口拡大・選手の技術向上・礼儀や規律を重んじた青少年の健全育成につなげることができていない。配属先では日本の体操競技に関する技術や指導力を高く評価しており、JICAボランティアと共に活動することで指導者の指導力向上を図り、上記の課題を解決するべく本要請がなされた。指導力向上・選手の技術向上はもちろんであるが、日本特有の礼儀・規律を重んじた指導が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①指導者の指導力向上のため、練習方法の改善提案や指導方法について助言を行う。 ②選手の技術向上のため、同僚コーチらと共に直接指導を行う。 ③青少年健全育成をめざし、同僚コーチらと共に礼儀・規律を重んじた指導を行う。 ④競技人口拡大のため、配属先周辺の小学校2校を訪問し、体操教室開催やデモンストレーションなどを行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 平行棒、平均台、マットなど 吊り輪等も所持しているが現在のところスペースの関係上、設置できていない					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚指導者(グアテマラ国体操連盟所属)男性1名 30代 指導歴15年 同僚指導者(ペテン県体操協会所属)男性1名 20代 指導歴1年 指導対象選手 約30名 6~13歳 初心者 配属先周辺小学校2校 合計児童約300名				5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由:実際に競技して指導を行うため 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバナ ) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号( JL 251 - 13- B - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G113 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	JOCV/SV	日系/短期
パナマ	体操競技			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2		
			3 /		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) スポーツ庁				
	2) 配属先名 (日本語) パナマ体操連盟				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 パナマ市 JICA事務所の所在地( パナマ市 )から 北 方向 0 . Km 主要都市( パナマ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 パナマ体操連盟は、体操の普及・発展を目的とするスポーツ庁の認可団体であり、同連盟に加盟する全国の体操クラブの取りまとめ役として国内大会の実施、国際大会への参加、パナマ選抜選手の育成等の活動を行っている。これまで4名のJICAボランティアがコーチとして派遣されているほか、平成24年度、日本外務省の草の根文化無償資金協力事業により体育館に練習用ピットが建設されることとなった。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 昨年度、日本外務省の草の根文化無償資金協力事業により同連盟の体育館(パナマ市)に練習用ピットが建設されることになり、高度な技の練習ができる環境が整いつつある。しかし、ピットを利用した指導経験のある現地指導者はほとんどいないため、現在派遣中の青年海外協力隊員がピットを利用したトレーニングメニューの作成とパナマ人コーチへの指導を行っているが、この活動を継続する後続ボランティアが要請されている。また、パナマ市以外の2か所(ペラグアス県、エレラ県)にある連盟の体育館を巡回し、地方選手への指導も求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・パナマ人コーチに対し、ピットを使用した練習方法の指導、アドバイスをを行う。 ・パナマ選抜選手(主に男子)に対し、競技全般についての技術指導を行う。 ・地方の選手に対し、月に1回程度巡回指導を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 跳馬、平行棒、鉄棒、吊り輪、鞍馬、平均台、段違い平行棒、ピット、トランポリン、マット等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート:30代男性(競技歴7年、指導歴9年)、60代男性(競技歴10年、指導歴14年) その他指導者:5名(男性、指導歴は個人差あり) 選手:パナマ選抜男子選手10名程度、地方選手20名程度			5) 活動使用言語 ( スペイン語 )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由:現地コーチへの指導が必要 理由:			6) 生活使用言語 ( スペイン語 )	
地 域 概 況	7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	気候(熱帯) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 5 月 20 日

要請番号( JL 139 - 13- B - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G115 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 1 26 / 2 26 / 3	日系/短期 年 月 から
サモア	水泳					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務省					
	2) 配属先名 (日本語) サモア水泳連盟				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ウポル島 ファレアタ JICA事務所の所在地( アピア )から 南西 方向 5 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は会長を首相が務めるサモア水泳連盟。世界水泳連盟に加盟しているがまだ世界五輪への出場はない。大洋州五輪やオセアニア大会など地域の大会へ出場してメダルを獲得している選手も3人いる。連盟としての安定した予算はない。国際大会時にスポンサーから資金援助を得て出場するというスタンスである。そのため連盟の事務局長やコーチは連盟所属ではあるが連盟からの給料がないために生業を別に持っている。元米国ピースコーの女性が現在メインでコーチをしており、他に個人的にボランティアとして豪州人女性がコーチとして手伝っている。また世界水連の協力を得て年に1回米国人コーチを招聘して集中コーチングを行っている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 海に囲まれたサモアであるが、サモア人は海で泳ぐということをほとんどせず、水浴びする程度である。スイミングプールのある学校はなく、水泳の授業もないことから水泳自体がマイナーなものであり、競技水泳に関しては限られた者しか行っていない。国にあるスイミングプールは唯一首都の総合運動競技場のものだけである(プールは国際規格の長水路(50m)競技用プール)。このような社会的背景やスイミングプールの地理的条件などから首都及び首都近辺の私立小学校2校が体育授業の一環として、また2つの水泳クラブの児童生徒らが競技水泳を目指している程度である。連盟としては現在の選手がそうであったようにまずは水泳人口の増加、普及に努めたいと考えているが事務局長1名、コーチ2名という状況では困難であり、日常の水泳指導すらコーチ不足で満足に行えていないことから本要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現在いるコーチ(1名)と協働して以下の活動を行う。 1. 児童・生徒への水泳指導(水泳人口拡大・普及のため初心～初級者への指導が中心となる) 2. 水泳普及の支援(学校配属JICAボランティアとの連携) 3. 選手指導 4. サモア人学校教師への水泳指導者育成 5. 学校体育の一環としての水泳導入(学校配属のJICAボランティアとの連携)					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 屋内50m×8コース(国際規格競技用)、50m×4コースプール(水深1m)、ピート版 *サモアでは競泳用水着、グッズは入手不可					
要請条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 連盟会長:サモア首相 連盟事務局長:女性 ニュージーランド人(民間会社マネージャー) 連盟コーチ:女性 米国人(元米国ピースコー、現在国立サモア大学体育講師) 女性 オーストラリア人(個人のボランティア) 対象者:小学生～中高年生			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実践的な内容の指導に必要 初心者及び児童指導経験 理由:対象が児童中心となるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 ℃)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	選手育成指導ができればなおよい					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 17 日

要請番号( JL 242 - 13 - B - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G115 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
ジャマイカ	水泳			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	26 / 1	年 月 日 から
					2	26 / 2	
			3	26 / 3			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 総理府
	2) 配属先名 (日本語) ジャマイカパラリンピック協会 <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 キングストン JICA事務所の所在地( キングストン )から 北 方向 0. Km 主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 身体障害者にスポーツを通して教育、レクリエーションに関する機会を提供することを目的としている非営利団体。1966年に設立され、身体障害者に各種スポーツのトレーニングを実施している。陸上競技、水泳、車いすバスケットボール、卓球、車いすフェンシングの種目がある。パラリンピックには1968年に初出場を果たし、2012年のロンドンでは3人が出場して男子槍投げでは金メダルを獲得している。スポーツ振興基金から毎年200万円の交付金と民間企業からの寄付金が収入源である。車いすバスケットボールのコーチも要請されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は有望な種目として水泳を強化し、パラリンピックに出場することを目標としている。パラリンピックでの実績を上げることが国民のパラリンピックへの興味を引き起こし、障害者スポーツが振興することにつながることを期待している。水泳はパラリンピック出場を目標にトレーニングを行う計画であるが、経験のあるコーチに恵まれず、ボランティアの協力が要請された。選手へのトレーニングと、選手の中から将来的にコーチを育成することが期待されている。水泳の選手は全部で10名であるが、レクリエーションを目的にしている者が多い。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.主にリハビリテーションセンターに通っている障害者に対するトレーニングの指導・監督 2.コーチ人材の選考・指導 3.トレーニングマニュアルの作成 平日午後2時から午後8時の練習に加え、時には週末の練習も行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プール、シャワー
	4) 配属先同僚及び活動対象者 上司:セクレタリーマネージャー(作業療法士) 同僚:陸上コーチ2名(50代、スポーツトレーニング法学士号、元パラリンピック選手/パンアメリカンメダリスト、身体障害者) 活動対象者:12歳~50代の身体障害者。ほとんどが高卒で、中には大卒の選手もいる。 内3人がパラリンピックの金メダリスト。

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 高卒 ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由:コーチとしての経験が必要 競技経験 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 22~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号 ( JL 318 - 13 - B - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G115 )	○ グループ型 ● 個別	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1 JOCV/SV	
エクアドル	水泳			○ 1 年	2 26 / 2	日系/短期 年 月 から
				○ ヶ月	3 26 / 3	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) スポーツ庁					
先	2) 配属先名 (日本語) マナビ県スポーツ連盟 <span style="float: right;">○ NGO</span>					
概	3) 任地 マナビ県ポルトビエホ市 JICA事務所の所在地( キト市 )から 南西 方向 390 Km 主要都市( キト市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)					
要	4) 配属先の規模・事業内容 マナビ県スポーツ連盟は、海岸地域に位置するマナビ県内のスポーツ団体(競技別)を統括する公的団体である。管理部門の他、バスケットボール、卓球、水泳、重量挙げ、レスリング、ボクシング、サッカーなど24の競技団体を管轄している。同配属先では、スポーツを通じた青少年の健全育成と、県民の健康増進を活動理念とし、県内各スポーツ協議団体の組織強化、スポーツの普及・促進及び競技力の向上に取り組んでいる。年間予算は約3千万米ドルである。					
要	1) 要請理由・背景 マナビ県スポーツ連盟が管轄する水泳協会は、水泳競技の普及活動の他、全国大会で上位を狙えるような選手の育成・強化に取り組んでおり、今後、技術力・競技力の更なる向上のためJVの要請がなされた。JVには新たな指導法やトレーニング法の導入を通し、下位層(初心者層、中級者層など)の底上げと上位層(競技者層)のレベルアップへ寄与することが求められている。また、競技普及のための水泳教室等への支援も期待されている。 なお、2012年5月に開催された全国大会での同協会所属選手の成績は出場団体23団体中3位と、県の競技レベルは全国でピンチンチャ県・グアヤス県に次ぐ高さである。					
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 同僚指導者(コーチ、アシスタント)と協力し、全レベルの生徒(選手含む)に対し直接指導する。 ② 同僚指導者に対し、年齢・レベルに応じたトレーニング方法および指導方法を紹介・提案する。また、その実施に際して助言を行う。 ③ 同僚指導者に対し、安全対策、水泳施設管理に関し、助言を行う。 ④ 学校の長期休暇を利用した水泳教室の実施や初心者コースの充実などを通じた水泳人口の拡大、及び水泳競技の普及のための支援を行う。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 競技用プール(50m、25m)、ストップウォッチ、ビート板					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 連盟会長:男性 コーチ:男性 2名 女性1名(キューバ人) 対象者:水泳協会所属の児童・生徒 6歳~18歳 50名以上		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由:実技指導を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可		
地域概況	気候(亜熱帯性気候) 気温( 20~35℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信( ☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線 ) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)					
特記事項						

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号 ( JL 051 - 13 - B - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G118 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
バングラ デシュ	テニス			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年・スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) 国立スポーツ学院 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ダッカ県 サバル郡 JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 北西 方向 45. Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はバングラデシュ代表するスポーツ選手養成のために開校した国立学校。8~20歳の生徒を対象に、12種目(サッカー、バスケットボール、テニス、水泳、クリケット、体操など)に分かれた専門的なスポーツ指導と敷地内のカレッジにて小学校から高校までの教育を実施している。生徒数は約500名、すべての生徒は敷地内の施設にて寄宿生活を送っている。教師・コーチを含むスタッフは約100名、これまでに24名の長期・短期ボランティアが、サッカー・テニス・水泳・バスケットボールのコーチとして派遣されている。また、インドや中国、欧州出身のコーチを雇用している。年間予算は約1億円。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在、配属先にはテニス、サッカー、バスケットボールのJICAボランティアが派遣されており、敷地内にある外国人コーチ用宿舎(個室提供)にて共同生活を行いながら活動を進めている。テニス部に所属する選手は30名(内女子13名)で、レベル別に3グループに分かれ、JICAボランティアを含む3名のコーチによって指導が行われている。同ボランティアが担当するグループは、先輩ボランティアが代々、継続的な指導を行っており、その結果、生徒達の技術レベルは高く、国内の大会では優勝もしくは入賞するなどの実績を残している。他方で、他のコーチの指導によるグループは、さほど成果があらわれておらず、ボランティアには生徒だけではなくコーチの指導レベル向上に向けた取り組みも求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚コーチの指導レベル向上を目指し、練習方法やコーチング・戦術指導などの助言を行う。 ②日本の指導技術や経験を活用し、生徒に対する技術指導や戦術指導を行いながら、選手意識の向上やメンタル面の強化に向けた指導を行う。 ③バングラデシュテニス連盟とBKSPテニス部間の連携と情報共有の促進を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 テニスコート6面(ハードコート)、硬式テニスラケット、夜間照明施設あり

4) 配属先同僚及び活動対象者 監督兼コーチ(男性 30歳代) コーチ(男性 20代)	5) 活動使用言語 ( ベンガル語 )
	6) 生活使用言語 ( ベンガル語 )
	7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実践指導が求められている。 日本体育協会 公認コーチ資格(テニス) 理由: 実践指導が求められている。	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 亜熱帯モンスーン ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号( JL 027 - 13- B - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G119 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	卓球			1 26 / 1	2 26 / 2
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ホーチミン市人民委員会				
	2) 配属先名 (日本語) 文化スポーツ観光局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ホーチミン市(中央直轄市) JICA事務所の所在地( ハノイ市 )から 南 方向 1700 Km 主要都市( ホーチミン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同市のスポーツ関係事業を統轄し、卓球連盟を含む各種スポーツ団体の管理、及び市内各所でスポーツ関連施設の運営・管理を行い、スポーツの普及・振興に当たっている。1999年から2009年までに、同局統轄下のテニス連盟、卓球連盟に各5名、体操協会に2名、武道連盟、水泳協会、バレーボール協会に各1名、計15名のJVが派遣された。ボランティアは同局に配属され、活動先の卓球連盟に派遣される。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同市卓球連盟は、同局が所管する有カスポーツ団体の一つであり、省・市レベルで最大級の卓球連盟として卓球の普及・振興のために活動している。若い世代の選手の育成・強化と指導者の能力向上を図る目的で、アジアの強豪として知られている日本における卓球の競技経験者の支援を受けることを希望し、今回のボランティア派遣要請となった。活動対象に予定されているのは同市の18才以下男子及び女子チームで、共にベトナム国内ではトップ・レベルのチームであり、チーム内に東南アジア大会出場選手を有する。現在の卓球連盟会長は以前に隊員の指導を受けた経験を持ち、ボランティアの派遣再開に意欲的である。中国人コーチを雇い入れ、指導を受けていた時期もあるが、最近では途切れている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同市スポーツセンター内の卓球施設で、同僚コーチと協力し、週6日毎朝2時間半程度、週3回午後2時間程度、同市の18才以下男子及び女子チームの練習指導を行い、選手の育成強化を図る。 2. 同僚コーチと協力し、練習プログラムの作成、ゲーム・プランの準備、試合中のコーチングなどを行う。 3. 以上の活動を通じ、同僚コーチの指導能力向上を支援する。 4. 同市近隣省・市への遠征や、出張練習指導の可能性もある。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 同市スポーツセンター内の卓球施設(卓球台14台、フロア仕切りフェンス、ロッカールーム、トレーニングルーム等)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・ヘッドコーチ(男性/ 50代/ナショナルチーム3年、ホーチミン市で30年間指導、中国・ロシア・北朝鮮での研修経験) ・同僚コーチ7名(男性5名、女性2名/20代3名、30代3名、40代1名) ・活動対象者: 同市U18 男子チーム(7~8名)、同女子チーム(7~8名)			5) 活動使用言語 ( ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 ( ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 同僚教官とのバランス上必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバナ ) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 11 日

要請番号( JL 233 - 13 - B - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G119 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	1 26 / 1
グアテマ ラ	卓球			1年	2 26 / 3
			ヶ月	3 /	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) グアテマラスポーツ連盟自治省				
	2) 配属先名 (日本語) アルタベラバス県卓球協会				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アルタベラバス県コバン市 JICA事務所の所在地( グアテマラ市 )から 北 方向 212 Km 主要都市( コバン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はアルタベラバス県の卓球競技全般に係る業務を行っている組織である。同県では特に県庁所在地であるコバン市及び同市に隣接するサンペドロカルチャ市にて各1名(計2名)の指導者が指導にあたり、卓球人口の拡大・選手の技術向上・スポーツを通じた青少年の健全育成に取り組んでいる。同配属先の年間予算は750米ドルで、これらは道具購入のみにあてられており、その他の支出はグアテマラスポーツ連盟自治省・グアテマラ国卓球連盟が直接行っている。これまで、外国からの援助を受けた経験はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では同県の卓球人口拡大・技術向上、スポーツを通じた青少年の健全育成をめざし、現在は2名の指導者が県内の2市にて、約30名の選手を対象に指導を行っている。同指導者らの熱心な指導もあって、同県から国代表選手(小学生の部で1名)を輩出するまでレベルは上昇している。今後は、さらなる卓球競技人口拡大・技術向上、スポーツを通じた青少年の健全育成を行う必要性を認識し、日本での卓球競技経験を持つボランティアと共に活動に取り組みたいと考え、本要請がなされた。両市はバスで10分ほどの距離にあるため、2市を巡回して活動を行うこととなる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同県の卓球競技及び指導レベルの状況を確認し、改善点等を検討する。 ②上記改善点を踏まえた選手への指導を、同僚指導者らと共に実施する。 ③卓球人口拡大のため、市内小学校4校(各市2校ずつ)にて卓球教室開催やデモンストレーションを行う。 ④青少年の健全育成につながる練習方法を同僚指導者らに提案し実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 卓球用具(卓球台、ラケット、ボール)一式				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 県卓球協会会長 男性 30代 同僚指導者2名(C/P) 男性20代・30代 指導経験3・7年 卓球選手 8~17歳 競技経験1~5年 大半は初心者 市内卓球教室開催予定小学校 4校(各市2校) 1校あたり平均児童数500名			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由:実際に競技して指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(高山 ) 気温( 10~25 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 6 月 26 日

要請番号( JL 469 - 13- B - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G119 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	派遣希望時期	
モロッコ	卓球			1	JOCV/SV	日系/短期
				2	26 / 1	年 月 から
		3	26 / 2			
			〇 〇 ヶ月	/		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) ベニメラル支局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ベニメラル県ベニメラル市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 南東 方向 260 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 5.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は青年の家や女性の家などを管轄する政府の出先機関。本件で派遣されるボランティアが指導するベニメラル卓球クラブはベニメラル卓球の家で活動している。同クラブには約40人の選手が登録され、ナショナルチームの選手も輩出されている。2013年5月に開催された「世界卓球選手権」には前任ボランティアが指導した選手がモロッコナショナルチームの代表選手として出場し、同ボランティアがコーチとして同選手に同行した。なお、カウンターパートはナショナルチームの技術顧問である。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先にはこれまで2名のJVが派遣され、任地の卓球人口増加、技術力向上のみならず卓球を通じ任地ベニメラル市の地域振興にも貢献した。過去に派遣されたボランティアの貢献により、多くの選手が技術力をあげ、卓球人口が増加した一方で、指導者の育成が残る課題となっており、選手の指導および指導者育成にあたるボランティアが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 青年スポーツ省に配属し、カウンターパートの指導者と協力し、以下の活動を行う。  1.ベニメラル卓球クラブに所属する各選手(初心者、中級、上級)に適した指導をする。 2.卓球指導者となりうる人材への指導に関する支援を行う。 3.月に一度程度、週末を利用した遠征試合への同行。また、年に数回行われる練習合宿にも同行する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 卓球台4台。現在、新しい卓球場が建設中。

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長(男性 40歳代) 指導者(男性 40歳代) 青年の家所長(男性 30歳代)	5) 活動使用言語 ( フランス語 )
		6) 生活使用言語 ( アラビア語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の單車/自転車の必要性
	・免許 ( ) 又は ( )	<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ( ) 理由: ( )	現職教員特別参加制度
	・学歴 ( ) ( ) 理由: ( )	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
	・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 幅広い選手層を指導するため	
	・ ( 競技経験 10年以上 ) 理由: 幅広い選手層を指導するため	

地 域 概 況	気候(半乾燥 ) 気温( 5~45 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )

特 記 事 項	
------------------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号 ( JL 475 - 13 - B - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G119 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
チュニジア	卓球			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1	26 / 2
					2	26 / 3
			3	/	年 月 日から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青少年・スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) NGO卓球協会シュイギ支部				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 マヌーバ県テブルバ市シュイギ地区 JICA事務所の所在地( チュニス市 )から 西 方向 37. Km 主要都市( チュニス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.8 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、全国に45の傘下クラブチームを持つ同国卓球連盟の所属クラブの1つで、1996年に設立された。現在同クラブには、10歳以下の部約40名、12歳以下の部約10名、15歳以下の部約10名、18歳以下の部約10名、18歳以上の部約10名の合計約80名の青少年が所属している。1880年に建築されたワイン醸造所を改造した練習場には、卓球台が5台設置されている。年間予算は約36万円。過去、外国からの援助はない。同クラブではないが、同国卓球協会には、過去、約10名のJICAボランティアが派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国卓球連盟は、スポーツを通じた青少年の健全な育成を目的に活動を行っている。比較的貧しい地域に住む青少年を、特に重要なターゲット層としている。配属先卓球協会も、同理念に従って、活動を行っている。配属先所在地のシュイギ地区は、人口約5,000人の小さい集落であり、同地区における公式なスポーツクラブは本卓球クラブのみである。現在、2名の指導者が、ボランティアベースで子供たちの指導を行っている。活動時間は、通常、月～金曜日は15:00～19:00、土曜日は14:00～19:00であり、日曜日は休み、もしくは遠征を行なっている。子供たちも指導者も熱意をもって卓球に取り組んでいるが、より高い競技レベルを目指すために、より質の高い指導技術やコーチング技術を持つ指導者による支援が求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先において同僚の指導者との連携、協力のもと、以下の業務を行う。 ①各年代の練習に参加し、選手たちに直接指導を行う中で、彼らの適性に合った練習方法や指導方法を選手および同僚指導者に提案し、その実践を支援する。 ②各選手の特性を把握し、適宜必要に応じてメンタル面やフィジカル面、また技術面や戦術面などの個人サポート指導を行う。 ③上記活動を通じて、同卓球協会に対する今度のより効果的な協力のあり方を考え、関係者に提言を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 卓球台、卓球ラケット、卓球ボール					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ●同僚 ・協会会長兼指導者:男性1名、50代、卓球歴30年以上 ・指導者:男性1名、20代(本職は任地から5km離れた都市の会社員)、卓球歴10年以上 ●活動対象者 地域の青少年6～19歳、約80名、男女比(男子約60%、女子約40%)			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 同僚やイスラム文化に合わせて ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 指導対象者に合わせて 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(地中海性気候) 気温( 5~45℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	現地においては、フランス語も通用するが、一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。配属先のHPは、www.agim.org.tn である。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号( JL 475 - 13 - B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G119 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	1 26 / 2	
チュニジア	卓球			1年	2 26 / 3	年 月 日
				ヶ月	3 /	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青少年・スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) NGO卓球協会ラフラフ支部 <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ビゼルト県ラフラフ市 JICA事務所の所在地( チュニス市 )から 北 方向 65 Km 主要都市( チュニス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、全国に45の傘下クラブチームを持つ同国卓球連盟の所属クラブの一つで、1977年に設立された。現在、正加盟メンバーが10歳以下の部約20名、12歳以下の部約15名、15歳以下の部約10名、18歳以下の部約10名、18歳以上の部約10名、また非加盟練習者も含めると約100名の青少年が所属している。練習場には、卓球台が5台設置されている。年間予算は約60万円。全国に12クラブある強化クラブの一つで、女子部においては同国王者も在籍している。2014年には、新練習場の建設が予定されている。同クラブではないが、同国卓球協会には、過去、約10名のJICAボランティアが派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国卓球連盟は、スポーツを通じた青少年の健全な育成を目的に活動を行っている。比較的貧しい地域に住む青少年を、特に重要なターゲット層としている。配属先卓球協会も、同理念に従って、活動を行っている。配属先所在地のラフラフ市は、人口約11,000人の小さい町であり、同任地における公式なスポーツクラブは本卓球クラブのみである。現在、平日は1名の指導者が、金、土曜日は適宜5名程度の指導者がボランティアベースで子供たちの指導を行っている。活動時間は、通常、月-金曜日は17:00~21:00、土曜日は14:00~21:00であり、日曜日は休み、もしくは遠征を行なっている。子供たちも指導者も熱意をもって卓球に取り組んでいるが、より高い競技レベルを目指すために、より質の高い指導技術やコーチング技術を持つ指導者による支援が求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先において同僚の指導者との連携、協力のもと、以下の業務を行う。 ①各年代の練習に参加し、選手たちに直接指導を行う中で、彼らの適性に合った練習方法や指導方法を選手および同僚指導者に提案し、その実践を支援する。 ②各選手の特性を把握し、適宜必要に応じてメンタル面やフィジカル面、また技術面や戦術面などの個人サポート指導を行う。 ③上記活動を通じて、同卓球協会に対する今度のより効果的な協力のあり方を考え、関係者に提言を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 卓球台、卓球ラケット、卓球ボール
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ●同僚 ・会長:男性1名、50代 ・指導者:男性1名、40代(本職は任地の中学校教師)、卓球歴25年以上 ●活動対象者 地域の青少年6~19歳、約100名、男女比(男子約60%、女子約40%)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 同僚やイスラム文化に合わせて ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 指導対象者に合わせて理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(地中海性気候 ) 気温( 3~45℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 現地においては、フランス語も通用するが、一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。配属先のHPは、www.agim.org.tn である。

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- B - 40 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	(コード G120 ) バドミントン			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) スリランカバドミントン協会				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コロンボ県コロンボ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 南 方向 10. Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 スリランカバドミントン協会は、スリランカ国内のバドミントンの普及、国内大会の開催運営を中心にバドミントンに関する全ての業務を担う組織である。また、国際大会への参加に係る業務も行っている。年間予算は約1,200万ルピー(約7800万円)。当協会では平成24年5月より1年間、JICA短期ボランティアが派遣され活動を行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 スリランカのバドミントンは歴史があり、中央・地方ともに拠点となる都市では施設がある程度整っている。同協会の目標は、南アジア地域の強豪インドを上回ることであり、そのための上級者の育成を目指している。2010年に実施されたANA Badminton Asia Youth U17&U15 Championships Japanにおいては、日本の次にスリランカが最も多い選手を派遣、国際大会で上位をめざす意気込みがある。今後も選手育成に向けてボランティアの支援が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先関係者と協議し、主に以下の活動を行う。 ①15歳以下の選抜選手に対して、スリランカ人コーチとともに指導を行う。 ②技術面の向上のみならず、しつけや責任感を持たせる等青少年育成の視点を持って指導を行う。 ③必要に応じて地方都市での指導も行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 屋内バドミントン専用コート、ラケット、シャトル、ネット				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 協会職員 男性40代 トレーニング管理責任者 男性50代 指導対象者 19歳以下の選手			5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実技の指導が求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 26~33 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号 ( JL 024 - 13 - B - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G121 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期
ラオス	バレーボール			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) ウドムサイ県教育・スポーツ局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ウドムサイ県サイ郡 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">ピエンチャン</span> )から 北西 方向 580 Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">サイ</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、昨年の省庁再編により教育スポーツ省が設けられたのに伴い、県レベルでの教育部門とスポーツ部門の合併により設立された。うちスポーツ部は、県内におけるスポーツの普及・振興、競技大会の企画と運営、及び各種大会への選手派遣等を行っている。職員数は13名、現在、初代JV(バレーボール)が配属されている。2014年末には同県にてラオス国体が開催される予定で、そのための準備としてスポーツ施設等の整備が始まろうとしている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 バレーボールは県内でも人気の高いスポーツの一つだが、専門の指導者不足から、初代JV(バレーボール)の派遣に至った。同JV(女性)は現在、バレーボールとビーチバレーボールを指導し、主として女子チームの強化活動を行っている。また、選手発掘とバレーボールの普及・振興を図るため、複数の学校(中・高)で巡回活動を実施している。県は、前述2014年末のラオス国体開催に向け、バレーボールチームの更なる強化・育成に力を入れており、引き続きJICAボランティアの協力が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 県内のバレーボール代表チームの育成・強化 2 県代表チーム候補選手の発掘 3 県内でのバレーボールの普及・振興のための学校巡回活動
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 県スポーツ局に隣接する屋内バレーボール場(1コート)。
4) 配属先同僚及び活動対象者 職員13名(男性10名・女性3名、25~50歳) うちC/P1名 男性、42歳、バレーボールの競技経験あり 指導対象 女子県代表チーム(10代後半~20代前半)	5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( <span style="margin-left: 100px;">男性</span> ) 理由: 男女チームを指導するため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( <span style="margin-left: 100px;">競技経験</span> ) ( <span style="margin-left: 100px;">5年以上</span> ) 理由: 選抜チームを指導するため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-----------------------	--	---

地域 概況	気候(サバナ ) 気温( <span style="margin-left: 100px;">15~35 ℃位</span> ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記事項 ラオス国内において、ウドムサイ県の男子選手のレベルは高い。ビーチバレーボール経験があるとさらに良い。



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 6 月 20 日

要請番号( JL 045 - 13- B - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G121 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	日系/短期 年 月 から
モンゴル	バレーボール					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 2) 配属先名 (日本語) フブスグル県チャンピオンズスポーツ学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 フブスグル県ムルン JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北西 方向 670 Km 主要都市( ムルン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
要	4) 配属先の規模・事業内容 同校は小学生から高校生を対象とし、スポーツ強化を主目的とした国立教育機関である。一般教科のクラスと専攻スポーツクラスの双方を受講する必要があり、卒業時には高校卒業の資格を得る事ができる。全校生徒は250名。一般教科を担当している教師は21名、スポーツ専門教師は7名、その他職員が20名で合計48名のスタッフが同校に勤務している。同校は過去にも有名スポーツ選手を多く輩出しており、専攻できるスポーツは、サンボ・柔道・レスリング・体操・陸上・バレーボール・バスケットボール・スキー・スピードスケート等。

要請概要	1) 要請理由・背景 同校では、柔道やレスリング等の格闘技系個人競技は成績が良いが、バレーボールやバスケットボール等団体競技の成績が伸び悩んでいる。団体競技の強化は同校の喫緊の課題となっており、特に同地域で人気の高いバレーボールの適切な指導を行える人材が必要となり、生徒への直接指導を主目的としてJVが要請された。現在バレーボール専門教師はおらず、バスケットボールと陸上の教師が兼務してバレーボールを指導している。バレーボール専攻の生徒数は現在30名。但し、スポーツ専攻コース以外でも、一般教科の中の体育授業でバレーボールを指導する事もある。
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 【赴任初期】 ① 同僚のバレーボール指導を補助しながら、現場の状況を理解する。 【活動中期～後期】 ② 学校方針やカリキュラムに沿った指導計画を立て、バレーボール指導教官として生徒に対し指導する。 ③ バレーボール専攻コースだけでなく、一般教科の体育授業でもバレーボールを指導する。 ④ モンゴル人のバレーボール教員が雇用された場合は、次世代の指導者育成のために同僚に指導・助言する。 ※ 指導時間は4時間/日程度を目安とするが、専攻する生徒数の推移や学校方針によって変動する。
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 暖房施設完備の体育館(バレーボール・バスケットボール用)、ネット、ボール。

資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、40代) 教頭(男性、30代) 同僚スポーツ教師(20代～40代、7名) 指導対象生徒(専攻コース)30名(中学生～高校生) 指導対象生徒(一般教科体育)250名(小学生～高校生)	5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )
-------	---	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 競技経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実践的な内容の指導に必要 指導経験 理由: 指導教官として活動する為	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-------	---	---

地域概況	気候(大陸性気候 ) 気温( -30～30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 20 日

要請番号( JL 045 - 13- B - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G121 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	バレーボール			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 26 / 2
			2 26 / 3		
			3 /		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省
	2) 配属先名 (日本語) セレンゲ県体育専門中等学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 セレンゲ県スフバートル JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北 方向 310 Km 主要都市( スフバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 スポーツを通じた健全な子供の育成及びスポーツの普及を目的として設立された体育専門中等学校。年間予算は2千万円程度。生徒約110名(12~17歳)、職員31名、うち教師は18名。競技はレスリング、テコンドー、バスケットボール、サッカー、サンボ、柔道、モンゴル相撲、ボクシング、バレーボールが専攻できる。2013年秋より上記常設コース以外に芸術コースとバレーボールとバスケットボールの特別コースを開設する計画になっている。JV(バレーボール)、韓国人ボランティア(テコンドー)の受け入れ実績あり。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校のバレーボールコースでは、生徒の基礎技術を向上させ、県内リーグのチームで活躍できる人材の育成することで県全体の競技レベルの向上をめざしている。また、生徒たちに礼儀や協調性等を身に付けさせることも目標としている。派遣中のJVは役務提供型の活動として、練習方法の改善、競技技術指導やルールの普及のほか、生徒への直接指導を通じた情操面の育成にも力を入れている。バレーボール担当の教師は経験が浅く、指導力が乏しいためボランティアと協働することで能力の向上、強化を図る必要がある。バレーボールコースを充実させ、レベルを向上させるため、継続したボランティア派遣が望まれていることから後任要請があげられた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 生徒に対してバレーボールを指導する。(12~18歳、初・中級レベル、約30名) ② バレーボール担当教師に対して、指導法全般(指導案作成、練習内容作成等)のサポートを行う。 ③ 学校の課外活動及びバレーボールに興味を持つ他校の生徒や選手向けの活動(指導、セミナー実施等)に積極的に協力する。 ④ 学校外の活動として県内のバレーボールリーグに参加するチームに協力する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 スポーツ委員会の体育館(バレーボールコート等)、各種用具

4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、30代) C/P (男性、20代) 指導対象者約30名(男女)	5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )
--	--

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経験 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(大陸性気候 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号( JL 242 - 13- B - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G122 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
ジャマイカ	バスケットボール			1	2 年	1	年 月 から
				2	1 年	2	
3	ヶ月	3	26 / 3				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 総理府
	2) 配属先名 (日本語) ジャマイカパラリンピック協会 <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 キングストン JICA事務所の所在地( キングストン )から 北 方向 0 . Km 主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 身体障害者にスポーツを通して教育、リクレーションの機会を提供することを目的としている非営利団体。1966年に設立され、身体障害者に各種スポーツのトレーニングを実施している。陸上競技、水泳、車いすバスケットボール、卓球、車いすフェンシングの種目がある。パラリンピックには1968年に初出場を果たし、2012年のロンドンでは3人が出場して男子槍投げでは金メダルを獲得している。スポーツ振興基金から毎年200万円の交付金と民間企業からの寄付金が収入源である。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先はチームスポーツとしての車いすバスケットボールを強化し、パラリンピックに出場することを目標としている。パラリンピックでの実績を上げることが一般市民のパラリンピックへの興味を引き起こし、障害者スポーツが振興することにつながることを期待している。車いすバスケットボールはパラリンピック出場を目標にトレーニングを行う計画であるが、経験のあるコーチに恵まれず、ボランティアの協力が要請された。選手へのトレーニングを行い、選手の中から将来的にコーチを育成することが期待されている。車いすバスケットボールの選手は全部で18名であるが、定期的に練習ができる選手は限られている。水泳コーチの要請も出された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.主にリハビリテーションセンターに通っている障害者に対するトレーニングの指導・監督 2.コーチ人材の選考・指導 3.トレーニングマニュアルの作成 平日午後2時から午後8時の練習に加え、時には週末の練習も行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 バスケットボールコート

4) 配属先同僚及び活動対象者 上司:セクレタリーマネージャー(作業療法士) 同僚:陸上コーチ2名(50代、スポーツトレーニング法学士号、元パラリンピック選手/パンアメリカンメダリスト、身体障害者) 活動対象者:12歳~50代の身体障害者。ほとんどが高卒で、中には大卒の選手もいる。 内3人がパラリンピックの金メダリスト。	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )
---	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 求められている資格である 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 22~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--





長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 5 月 27 日

要請番号( JL 327 - 13 - B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G123 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ペルー	○グループ型 ●個別			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	/			

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 体育庁
	2)配属先名 (日本語) ペルーソフトボール連盟 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 リマ市 JICA事務所の所在地( リマ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( リマ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は体育庁の管轄下で、ナショナルチームやコーチの育成・指導の他、首都及び各地域における競技人口の拡大、技術レベルの向上を目指した普及活動を行っている。配属先には約25年前JVが派遣されており、現在のソフトボール連盟会長は当時のJVから技術指導を受けた。我が国政府以外の他国からの支援はなし。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 体育庁が全国的に各種スポーツ振興に努めたことによって、当国でもスポーツ人口が増加するようになった。2010年6月から2年半前任にあたるJVを派遣したことにより、学校への普及活動が進み、ソフトボール人口も拡大した。今後、国際大会において南米強豪国と互角に戦えるよう、技術レベルを上げることが課題となっている。このため、更なるナショナルチームの強化と国内における指導者育成を目的に後任要請が挙げられた。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地監督・コーチと共に次の活動を行う。 ①ナショナルチーム(1軍・2軍)選手の技術レベルの評価及び指導プランの作成 ②ナショナルチームへ技術指導全般。特にピッチャーの技術強化 ③ナショナルチームの裾野を広げるための夏休み等、学校の休暇期間を利用してのソフトボール教室の開催
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ボール、グローブ、バット、ヘルメット(米国製)、専用グラウンド、更衣室
	4)配属先同僚及び活動対象者 連盟長:40代女性 ナショナルチーム監督:40代男性、コーチ:30~40代男性 指導対象者:小中学生(10~17歳:概ね初心者) ナショナルチーム選手(女性14~25歳:日本の高校生程度のレベル)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・経験 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由: コーチ指導のため必要 理由: ( )	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(砂漠 ) 気温( 16~23 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 6 日

要請番号 ( JL 066 - 13 - B - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G124 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	野球			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2		
			3 26 / 3		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) スリランカ硬式・軟式野球協会				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キャンディ県キャンディ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北東 方向 120 Km 主要都市( キャンディ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、スリランカ国内の野球に関わる業務を中心に担当している。2002年より青年海外協力隊員をナショナルチームの監督として断続的に派遣してきており、2013年1月まで4代目となる隊員が活動をしていた。2012年12月、日本大使館の草の根文化無償資金協力とJICA寄附金事業によってコロンボ郊外に南アジア初となる国際規格の野球場建設の一期工事が完成し、芝の敷設を含めたすべての工事が2013年6月末を目処に完了する予定である。年間予算は約100万円で、常勤スタッフはいない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先には2001年より野球隊員が4代にわたり派遣され、ナショナルチームの監督を務めてきた。その結果、野球の競技人口は5,000人を超え、2009年のアジアカップでは3位入賞、2012年度の世界ランキング30位につけるまで成長した。配属先は、「ナショナルチームの技術向上」と「主に地方における野球の普及、競技人口の増加」を通じてさらなる野球の発展を目指している。現在、野球が盛んなのは商都コロンボと中部の古都キャンディの2都市に限られるが、地方における野球の普及、競技人口増加を目的として、キャンディとゴールの両都市を任地とする青年海外協力隊員が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①キャンディ、②バンダラウエラ(キャンディから南東に約120km、以下同)、③ポロンナルワ(北東に130km)、④アヌラダブラ(北西に140km)、⑤クルネーガラ(北西に50km)において、現地の野球コーチや学校の体育教員等と協力して、以下の活動を行う。キャンディ以外の活動先は出張ベースで活動を行う(巡回型)。 ・小中高校における野球の指導(主に放課後や通学前の時間を活用して)。 ・大学や社会人のクラブチームの指導や、必要に応じてクラブチームの編成支援。 ・審判講習会の開催。 ・その他大会開催支援等、野球の普及に資する活動。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 バット、ボール、グローブなど。キャンディ以外の地域では道具が不足気味である。				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・野球協会非常勤役員(20~50代、男性中心) ・野球コーチ(10~40代、各地に1~2名、不在の地域もある) ・学校教員(主に体育教員) ・野球選手(10~30代、小中高生、大学生、社会人)			5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 選手の殆どが男性のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 競技経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 指導に必要。 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 20~38 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居はホームステイまたは大家宅敷地内にある離れ棟。キャンディを除く地方では環境が十分でないが、野球協会スタッフ、学校教員、コーチ等と協力して進めていく。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G124 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	野球			1	26 / 1
		2	26 / 2		
		3	26 / 3		

  

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) スポーツ省
	2)配属先名 (日本語) スリランカ硬式・軟式野球協会 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 ゴール県ゴール JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">コロンボ</span> )から 南 方向 120 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ゴール</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は、スリランカ国内の野球に関わる業務を中心に担当している。2002年より青年海外協力隊員をナショナルチームの監督として断続的に派遣してきており、2013年1月まで4代目となる隊員が活動していた。2012年12月、日本大使館の草の根文化無償資金協力とJICA寄附金事業によってコロンボ郊外に南アジア初となる国際規格の野球場建設の一期工事が完成し、芝の敷設を含めたすべての工事が2013年6月末を目処に完了する予定である。年間予算は約100万円で、常勤スタッフはいない。

  

要 請 概 要	1)要請理由・背景 配属先には2001年より野球隊員が4代にわたり派遣され、ナショナルチームの監督を務めてきた。その結果、野球の競技人口は5,000人を超え、2009年のアジアカップでは3位入賞、2012年度の世界ランキング30位につけるまで成長した。配属先は、「ナショナルチームの技術向上」と「主に地方における野球の普及、競技人口の増加」を通じてさらなる野球の発展を目指している。現在、野球が盛んなのは商都コロンボと中部の古都キャンディの2都市に限られるが、地方における野球の普及、競技人口増加を目的として、キャンディとゴールの両都市を任地とする青年海外協力隊員が要請された。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①ゴール、②マータラ(ゴールから東に約40km、以下同)、③コロンボ(北に120km)、において、現地の野球コーチや学校の体育教員等と協力して、以下の活動を行う。ゴール以外の活動先は出張ベースで活動を行う(巡回型)。 ・小中高校における野球の指導(主に放課後や通学前の時間を活用して)。 ・大学や社会人のクラブチームの指導や、必要に応じてクラブチームの編成支援。 ・審判講習会の開催。 ・その他大会開催支援等、野球の普及に資する活動。 ・必要に応じてナショナルチームのコーチを務める(オプションの活動)。

  

要	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 バット、ボール、グローブなど。マータラでは道具が不足気味である。
	4)配属先同僚及び活動対象者 ・野球協会非常勤役員(20~50代、男性中心) ・野球コーチ(10~40代、各地に1~2名、不在の地域もある) ・学校教員(主に体育教員) ・野球選手(10~30代、小中高生、大学生、社会人)

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">男性</span> ) 理由:選手の殆どが男性のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">競技経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5年以上</span> ) 理由:指導に必要。 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地域概況	気候(熱帯 ) 気温( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">24~38</span> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

  

特記事項	住居はホームステイまたは大家宅敷地内にある離れ棟。本要請ではゴールを中心に南部の地方で野球の普及を行うが、ニーズやタイミングによってはコロンボの活動が中心になる可能性もあり。
------	---

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 25 日

要請番号( JL 106 - 13 - B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
フィジー	(コード G124 ) 野球			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) フィジー野球ソフトボール協会				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 スバ市 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北 方向 0 . Km 主要都市( スバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 フィジー野球ソフトボール協会は、フィジー国内における野球およびソフトボールの普及発展と振興を目的に2001年に設立された。オリンピック協会に事務所をおき、クラブチームの設立支援、技術指導講習会、小中学校を対象としたクリニック指導などを実施している。予算は、フィジー政府、オセアニア野球連合等から助成金をあわせ年間約90万円程度。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 フィジー野球ソフトボール協会には1名の普及員が専属で在籍し、主に野球を中心としたナショナルチームへの指導をはじめ、学校への巡回活動を通じ、地域への普及活動に取り組んでいる。過去2回に渡り野球の国際大会に向けた代表チームの強化のため短期JVが派遣されているが、いずれもJVがチーム指導や選手の人間育成に大きな成果を残したとして評価が高い。この結果、同協会より一時的な代表チームの強化のみならず、フィジー野球のすそ野を拡大する上で必要となる小中学生への野球普及・技術指導にもJICAボランティアの協力を仰ぎたいとの強い要望があり、今回の要請に至った。派遣が実現した際には、要請内容に基づいた活動を長期的な視野をもって進め、10年後のフィジー野球を背負う人材の育成指導も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚コーチらと共に、 1.小学校を巡回し、野球教室を実施しながら普及活動を行う。 2.毎週土曜日に実施している野球クリニックにて、小学生チームへの指導を行う。 3.中高等学校を対象とした普及計画を計画し、巡回活動を実施する。 4.2015年にパプア・ニューギニアで開催される大洋州スポーツ大会(ソフトボール部門)に参加予定のナショナルチームに対し技術指導を行い、チームの強化を図る。 5.可能な範囲でホームページを更新するなど、広報活動を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース 硬式用バット(20本)、グラブ(150個)、ヘルメット(20個)、ボール(200球)、ベース(3セット)。				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 普及員兼同僚コーチ 1名(30代男性) チームメンバー 約15名(16~35歳) 野球クリニック生徒(8~18歳)  また、配属先直接の同僚ではないが、同協会副会長の位置に日本人男性1名(30代)がおり、日本より支援を行っている。			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 関係者の大半が男性のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 技術指導が求められているため ・ソフトボール競技経験があればなお良い。 理由: 2015の国際大会出場予定のため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 15~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記 事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと同居になる可能性あり。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 24 日

要請番号( JL 233 - 13 - B - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G124 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
グアテマ ラ	野球			1 26 / 1	2 26 / 3

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>グアテマラスポーツ連盟自治省</b>
	2) 配属先名 (日本語) <b>グアテマラ野球連盟</b> <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 <b>ハラバ県ハラバ市</b> JICA事務所の所在地( <b>グアテマラ市</b> )から <b>東</b> 方向 <b>98 Km</b> 主要都市( <b>ハラバ市</b> )までの交通手段及び所要時間( <b>徒歩</b> で約 <b>0</b> 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 <b>グアテマラ野球連盟はグアテマラ国における野球事業を統括する機関である。5チームが参加するグアテマラ・メジャーリーグ運営や年代ごとの全国大会運営の他、連盟に所属する各県野球協会を通じて野球の普及活動及び技術向上に取り組んでいる。配属先の年間予算は約50万米ドルであり、1989～99年の間に5名のJICA野球隊員を受け入れた経験がある。なお、同野球連盟配属ではないものの、現在イサバル県スポーツ総合技術局にてJICA野球隊員が1名活動中(2012年10月～2014年10月)。</b>

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 <b>配属先では、国全体としての野球競技人口拡大・技術向上、スポーツを通じた青少年の健全育成をめざしている。近年では特に地方都市での普及活動に尽力し、各県代表の全国大会を年代ごとに企画・運営している。これらの取り組みや、上記長期隊員の活動により、グアテマラ東部4県(ハラバ県、イサバル県、アルタベラパス県、パハベラパス県)の地方都市では野球人口の拡大が進んでいる。しかしながら、指導者の指導力不足により、技術の向上及び青少年の健全育成が十分に図られていない。現在上記長期隊員はイサバル県を活動の中心としているが、ハラバ県でも同様の活動を行える隊員が求められており、本件が要請された。なお、本要請に先行する形で短期隊員を要請中(2013年12月から2014年5月まで活動予定)。</b>
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①ハラバ県の同僚指導者(C/P)に対し、技術指導方法及びスポーツを通じた青少年健全育成に通じる指導方法を提案し、共に実践する。 ②ハラバ県の地域の小学校を訪問し、児童を対象に野球教室や野球のデモンストレーションなどを行い、野球人口の増加を目指す。 ③その他、可能な限り年代ごとの大会等に同行し、C/Pと共に指揮を執る。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>野球道具一式</b>

  

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 <b>野球連盟本部職員5名 ハラバ県野球協会会長 男性 40代 ハラバ県野球協会所属指導者(C/P) 男性 40代 (指導経験3年であるが、指導に関する講義等は受けたことはない。) ハラバ県野球人口 約150人 指導対象者は主に小学生から中学生で初心者が多い</b>	5) 活動使用言語 ( <b>スペイン語</b> )
	6) 生活使用言語 ( <b>スペイン語</b> )	

  

資 格 条 件 等	7) 選考指定言語 <b>英語</b> (レベル: D) 又は (レベル: )
	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <b>競技経験</b> ) ( <b>5年以上</b> ) 理由: 実技による指導が必要なため 理由:	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-----------------------	--	---

  

地域概況	気候(サバナ ) 気温( 20-35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 5 月 24 日

要請番号( JL 327 - 13 - B - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G124 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ペルー	野球			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 /			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 体育庁					
	2) 配属先名 (日本語) ペルー野球連盟				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 リマ市 JICA事務所の所在地( リマ市 )から 北 方向 0 . Km 主要都市( リマ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は体育庁の管轄下で、ナショナルチームおよびコーチの育成・指導を行っている。また、リマ市にある4つのリーグ(合計23チーム)に対しても野球指導を行っている。リマ市での野球競技者は約300名。配属先の会長は日系人であり、野球の技術的な面だけでなく、日本的な礼節、躰といった精神面の鍛錬も野球活動を通じて浸透させたいと考えている。首都以外の州でも野球は行われているが、競技人口が少ないため、野球競技人口の拡大を目的とした普及活動も今後の課題として挙がっている。現在野球JV(24年度1次隊)が活動中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ペルー野球のカテゴリーは、プレインファンティル(10歳以下)、インファンティル(11~12歳)、プレジュニア(13~15歳)、ジュニア(16~18歳)、マジョーレス(18歳以上)の5つに分かれている。現在活動しているJVは、インファンティルの選抜チームの監督をしており、野球連盟からは引き続きペルー野球の土台となる子供たちの強化を求められている。2013年3月には近畿大学産業理工学部の野球部員12名が短期ボランティアとして派遣され、約1か月小中学校を巡回しながら、礼節、道具の扱い方、チームワークの大切さ等をペルーの子供たちに伝える活動を行った。この活動は子供たちの保護者及び野球連盟から高い評価を得た。今後も日本的な礼節、躰といった精神面の鍛錬を含めた野球指導および野球普及活動が求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地コーチと共に次の活動を行う。 ①インファンティル(11~12歳)の選抜チームの監督及び指導(海外遠征有) ②リマ市内の4つのリーグへの巡回指導 ③野球ナショナルチームへの指導補助 ④首都および地方での野球普及活動					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グラウンド(コンディションは場所によってバラツキがある)、野球道具一式					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 野球連盟会長:80代男性(元体育庁長官) コーディネーター:40代男性 指導対象:主にリマでの野球競技者300名程度			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由:指導上十分な経験が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(砂漠 ) 気温( 16~23 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号( JL 515 - 13 - B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G124 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
ケニア	野球			年 月 日 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) スポーツ・文化・芸術省				
	2) 配属先名 (日本語) ケニア野球連盟				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナイロビ JICA事務所の所在地( ナイロビ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ケニア野球連盟は当国の野球の発展を目指して1989年に設置され、1997年に新たに現在の形となった。同配属先はナイロビ市内にある3つの地域9つの地区を統括し、大会の運営管理、指導者講習会、学校やコミュニティの巡回指導を実施している。同野球連盟会長を中心に、野球の知名度をあげるため普及活動に努めているが、活動資金や、野球用具は寄付に頼っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 これまで短期JV2名の活動により、学校巡回活動や地域の子供達を対象に野球を紹介し一緒にプレイすることで、普及環境は整えられてきた。現在長期JVが活動中で、ナイロビ市内5校の巡回指導や地域の子供を対象に週末を利用した野球教室の開催等に取り組んでいる。これまでのボランティアの活動により、少しずつではあるが人材も育っており、今後も継続的な協力が期待されており、今般の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 野球連盟メンバーと協力して、以下の活動を行う。 ①指導者の育成 ②学校及びコミュニティの巡回指導 ④トーナメントの開催・運営 ⑤野球連盟の組織運営の支援 ⑥野球を通じて青少年の育成				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 野球用具一式				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 会長(男性1名) 副会長(男性1名) 会計(男性1名) 指導対象は初級レベル			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 競技経験 ) ( 3年以上 ) 理由:指導する上で競技経験が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(高原 ) 気温( 10~30 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 30 日

要請番号( JL 545 - 13- B - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G124 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年	JOCV/SV
ウガンダ	野球			<input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) 国家スポーツ協議会 ウガンダ野球・ソフトボール協会				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カンバラ首都圏 JICA事務所の所在地( カンバラ )から 北 方向 0. Km 主要都市( カンバラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 国家スポーツ協議会は、ウガンダ全土における各種アマチュアスポーツの発展と振興を目的としている機関である。その傘下にあるウガンダ野球・ソフトボール協会は、野球普及のためのメディア戦略等を展開している。年間予算は5700米ドル、アメリカやカナダから野球道具等の寄付が行われている。また、年1回、南アフリカで開催される野球教室(アメリカメジャーリーグ機構主催)に、数名の選手が参加している。これまで同配属先には3名のJICAボランティアが派遣され、首都のクラブチームへの指導など、普及活動に取り組んできた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国において、野球を指導できる人材は限られている。このため、野球の振興を目的としてボランティア派遣が要請され、2003年より派遣が開始された。2012年、3代目の隊員の申請により、外務省の草の根文化無償資金協力によるウガンダ初の野球専用球場建設が決定し、首都近郊のガヤザにおいて現在施工中、2013年末に完成予定である。この球場を利用したさらなる野球の普及活動及び継続したクラブチーム等の技術向上を目的とし本要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①首都にある2つの野球チーム選手(年齢:8-15歳)を指導する。 ②ウガンダシニアリーグ選手(年齢:16~25歳)への指導を通し、選手および指導者を育成する。 ③野球場近隣地域にある小学校や中等高等学校などにおいて、野球の普及活動を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 練習地:クリケット競技場、近隣小学校のグラウンドなど 道具:協会の所有する硬式用バット、グラブ、ボール、ベース				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 野球、ソフトボール協会会長 男性 40代 1名 野球コーチ 40代 1名 野球選手 8~25歳 120名			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由:選手の経験より長い経験が必要 指導経験があると尚良い 理由:業務上実技指導を行うため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 15-30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項	住居は研修所の1室を予定。				



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号( JL 642 - 13 - B - 42 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G124 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
セネガル	野球			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 2 2 26 / 3 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) 野球・ソフトボール連盟				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ダカール州ダカール県ダカール市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 北 方向 0 Km 主要都市( ダカール )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 セネガルにおける野球・ソフトボールの普及と発展を目的に、私立学校の体育教師を中心に指導者が集まり2000年に設立された。国内・国際大会に関する運営・管理や各種研修等を行っており、8名(男性7名、女性1名)で運営している。同連盟はセネガルオリンピック委員会、国際ソフトボール連盟、アフリカ野球・ソフトボール機構、アフリカソフトボール連盟にも加入している。設立当初、国際ソフトボール連盟から道具の供与を受けた後は、公式な援助はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 これまで、体育教師養成校の生徒や講師、現役教師等に野球・ソフトボールの研修の実施や、西アフリカ諸国チームが参加する国際大会の運営等に関わってきたが、野球経験者や野球道具の不足、外部協力者の異動等により、2009年まで継続していたセネガル人リーグ戦を中断してしまった。そのような状況の中、来シーズンからの再開に向けて現在準備を始めており、専属してリーグ戦の運営・管理、各チーム指導者への技術的な支援を目的に、JICAボランティアの要請が出され、現在短期JV(2013年12月～2014年6月)を募集中である。 なお、セネガル人リーグ戦はソフトボールであるが、初心者でも楽しめるようにスローピッチで投球する等の特別ルールが適用されている。同連盟は、レベルの高いプレーヤーを集めて野球を普及させたいと考えており、将来的にはナショナルチームの指導も視野に入れている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 首都ダカール市内に複数あるチームを巡回しながら以下の活動を行う。 ①連盟と協力して、各チーム指導者や体育教師等に対する野球・ソフトボールに関連した研修、イベントの実施 ②首都ダカール市内の各地区毎に編成された6チームが参加しているセネガル人リーグ戦(3月～6月)の運営支援 ③毎年10月～2月に実施されているアメリカ大使館主催のソフトボールリーグに、同連盟のスタッフが指導している複数のセネガル人チーム(学校毎に編成)が出演しており、これらのセネガル人チームに対する指導  シーズン中(10月～6月)は、同連盟がイニシアチブをとり毎週水曜日の夕方に公式練習を行っている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各チームが保管している野球道具、各学校のグラウンド				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先: 理事(男性40代)、副理事(男性30代)等、計8名(男性7名、女性1名) 活動対象者: 8歳～30歳の児童、学生等			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 技術的な指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15～45 ℃位)		電気	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号( JL 027 - 13- B - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G126 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ベトナム	サッカー			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ホーチミン市人民委員会				
	2) 配属先名 (日本語) 文化スポーツ観光局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ホーチミン市(中央直轄市) JICA事務所の所在地( ハノイ市 )から 南 方向 1700 Km 主要都市( ホーチミン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同市のスポーツ関係事業を統轄し、サッカー連盟を含む各種スポーツ団体の管理、及び市内各所でスポーツ関連施設の運営・管理を行い、スポーツの普及・振興に当たっている。1999年から2009年までに、同局統轄下のテニス連盟、卓球連盟に各5名、体操協会に2名、武道連盟、水泳協会、バレーボール協会に各1名、計15名のJVが派遣された。ボランティアは同局に配属され、活動先のサッカー連盟に派遣される。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同市サッカー連盟は、同局が所管する有カスポーツ団体の一つであり、省・市レベルでは最大級のサッカー連盟としてサッカーの普及・振興のために活動している。ベトナムでのサッカー人気は高く、アジアの強豪として良く知られている日本サッカーの競技および指導経験者の支援を受け、選手の育成強化および指導者の能力向上を図る目的で、今回のボランティア派遣要請となった。活動対象に予定されているのは同市の19才以下及び16才以下男子チームである。両チーム共にベトナム国内ではトップ・レベルのチームであり、チーム内にはアジア大会出場選手を有する。現在、ホーチミン市代表チームには、ヘッドコーチ以下13名のコーチがいる(南アフリカ人1名を含む)。チーム内ではベトナム語が使用されるので、外国人コーチは英語通訳を使用している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同市内のスポーツ施設で、同僚コーチと協力し、同市19才以下及び16才以下男子チームの練習指導(週日07:30~10:30及び15:30~17:30)を行い、選手の育成強化を図る。 2. 同僚コーチと協力し、練習プログラムの作成、ゲーム・プランの準備、試合中のコーチングなどを行う。 3. 以上の活動を通じ、同僚コーチの指導能力向上を支援する。 4. 同市近隣省・市への遠征や出張 練習指導の可能性もある。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 同市内スポーツ施設(芝グラウンド、夜間照明施設、ロッカールーム、トレーニングルーム等)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・ヘッドコーチ(男性/50代) ・同僚コーチ: 12名(男性/60代1名、50代2名、40代5名、30代4名)、南アフリカ人1名(男性/40代/21才以上チームを担当)、ナショナルチームコーチ兼務者4名 ・活動対象者: 同市16才以下男子チーム約25名、同19才以下男子チーム約25名			5) 活動使用言語 ( ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 ( ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 男性チーム対象のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ JFA B級ライセンス 理由: ユースチームのコーチのため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバナ ) 気温( 20~35 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 051 - 13- B - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G126 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	期間	日系/短期
バングラ デシュ	サッカー			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年・スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) 国立スポーツ学院 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ダッカ県 サバール郡 JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 北西 方向 45 Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はバングラデシュ代表するスポーツ選手養成のために設立された国立学校。8~20歳の生徒を対象に17種目(サッカー、バスケットボール、テニス、水泳、クリケット、体操など)に分かれた専門的なスポーツ指導と敷地内のカレッジにて小学校から高校までの教育を実施している。生徒数は約500名、すべての生徒は敷地内の施設にて寄宿生活を送っている。教師・コーチを含むスタッフは約100名、インドや中国、欧州出身の外国人コーチも雇用している。これまでに25名の長期・短期ボランティアが、サッカー・テニス・水泳・バスケットボールのコーチとして派遣されている。年間予算は約1億円。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国においてサッカーは、一番人気があるクリケットに次ぐスポーツで、休日の公園などではサッカーをプレーする若者も多い。その影響もあり、サッカー種目への入学を希望する新生徒が多く、優秀な生徒が多く集まっている。(BKSPダッカのサッカー部には15歳~18歳の男子生徒70名が在籍している。) 前任者は学院の運営関係者と信頼関係を築き、生徒への指導を実施するとともに、選手育成の環境づくりやバングラデシュサッカー連盟(BFF)とのネットワークを構築しながら、同国のサッカーの発展に貢献できる人材育成に携わっている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①1日2回(午前90分/午後120分)実施される練習において、ヘッドコーチの指揮によって参加者数や学年・技量に応じて分けられた個別のグループを担当し、コーチのアシスタントや生徒への直接指導を実施する。 ②日本の指導技術や経験を活用し、コーチに対して指導方法の提案を行うとともに、コーチをアシストしながら、選手一人一人への個人的な助言を行う。 ③クルナ、ディナジプールにあるBKSPのサッカー部にて指導を行う。(対象は14歳~16歳、両チームあわせて30名程度) ④バングラデシュ サッカー連盟とBKSPサッカー部間連携と情報共有の促進を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
4) 配属先同僚及び活動対象者 ヘッドコーチ(男性1名、50歳代) 外国人コーチ(男性1名、60歳代) コーチ (男性5名、30~40歳代)	5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 指導者・対象者がすべて男性 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚と同等レベルを求む JFA公認B級コーチ資格 理由: 同僚と同等の資格を求む	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域 概況	気候(亜熱帯モンスーン ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---

特記 事項	活動上の指導対象者は中高生が中心となるため、中高生への指導経験が求められている。
----------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- B - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G126 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	サッカー			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 2
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) スリランカ サッカー連盟				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンパーラ県アンパーラ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 東 方向 350 Km 主要都市( アンパーラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はスリランカ国内のサッカー普及、国内のクラブチーム大会への開催運営を中心に、スリランカ代表サッカーチームの育成、国際大会への参加に係る業務等、サッカーに関する全ての業務を担当している組織である。現在派遣中の隊員(~2014年9月まで)は東部州アンパーラにて小中学生を中心に、自ら考えて行動するサッカーに主眼を置いて指導している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 サッカーは任国においてクリケットなどと並んで人気があるスポーツである。全国で盛んなスポーツであるが、地方では専用グラウンドがない場合が多く、多目的の公共グラウンドや学校のグラウンドを活用して練習・試合を行っている。前任者はアンパーラの公共グラウンドを中心に小中学生を対象としてサッカーを指導しているが、「なぜこのタイミングでこのプレーをするのか」など、選手が自ら考え、自ら行動できるよう工夫した活動を行っている。一般的にスリランカの基礎教育では、自ら考えて応用力を活かすといった発想が育ちにくい。前任者が赴任して8ヶ月経った現在、ようやくその考えが浸透し始めたところである。この考え方を継続し、選手の中に定着させていくことで技術向上に繋がるほか、将来のコーチ育成としての役割も期待できることから、後任のボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 任地に常駐する配属先コーディネーター(学校教員がボランティアで努めている)と協力し、以下の活動を行う。 ・対象地域の小中学校、および公共グラウンドにて生徒に対する指導を行う。 ・可能な範囲で、学校の体育教員を中心にコーチ育成を行う(社会人や生徒の中からコーチを育成しても良い)。 ※上記活動を、生徒の自発性ならびに自主性を育成する観点から行っていくことが望ましい。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 公共グラウンド(サッカー専用ではない)、ゴール、ボール				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・コーディネーター兼ヘッドコーチ(国代表選手経験有り、FIFA認定C級コーチ) ・指導先学校の体育教師複数名 ・小中高生の選手(50名前後) ・社会人クラブチーム			5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 配属先の希望による ・学歴 ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 指導に必要。 C級コーチ 理由: 指導者育成が求められているため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 24~38 ℃位 ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項	住居はホームステイまたは大家宅敷地内にある離れ棟。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号 ( JL 763 - 13 - B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期				
国名	職種 (コード G126 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期		
ウズベキスタン	サッカー			1	◎ 2 年	1	26 / 1	年 月 日 から
				2	○ 1 年	2	26 / 2	
3	○ ヶ月	3	26 / 3					

配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省
2) 配属先名 (日本語) ホレズム州9番寄宿学校	<input type="radio"/> NGO
3) 任地 ホレズム州ヤングバザール郡 JICA事務所の所在地( タシケント )から 西 方向 750 Km 主要都市( ウルゲンチ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)	
4) 配属先の規模・事業内容	同校はサッカーに重点を置くスポーツスクールで、11~16歳の生徒が学び、遠方からの生徒には寄宿施設も完備。生徒数は約170名、そのうち約120名がサッカーを専攻している。また女子サッカーを指導しているのは国内に2校のみで、同校はそのうちの1校である。2010年にはフットサル用の体育館が完成し、冬季は同体育館においてフットサルの練習や試合が行われている。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国のサッカーは、1994年のアジア競技大会での優勝、2004年、2007年はアジアカップでベスト8進出を果たすなど、総体的にレベルは低くない。同校はサッカーに重点を置いたスポーツスクールであり、ホレズム州のみならずカラカルパクスタン共和国からも選抜された生徒が入学している。理論に基づいたより効果的な指導法を導入するために、ボランティアからの支援が求められている。2010年から2代にわたりJVが活動中で、新しい練習メニューの導入等に取り組んでいる。
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)	① 毎日4時間、週20時間、生徒へのサッカー指導を担当 ② 効果的な指導法の導入 ③ 指導計画改善へのアドバイス ④ 地元3部チームへの支援 ⑤ 大会への遠征引率
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等	サッカースタジアム(グラウンドは芝、シャワールーム完備)、フットサル用体育館、トレーニング機材等
4) 配属先同僚及び活動対象者	同僚コーチ:男性8人、女性1人、多くが30歳代後半
5) 活動使用言語 (ウズベク語)	
6) 生活使用言語 (ウズベク語)	
7) 選考指定言語	英語 (レベル: D) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不同となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 教員は大卒以上のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ JFA公認コーチC級以上 理由: 指導対象が16歳までのため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(大陸性ステップ ) 気温( -20~40 ℃位)	電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )	水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )

特記事項 単身用の住居の確保が困難な地域のため、ホームステイとなる可能性が高い。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 20 日

要請番号( JL 045 - 13- B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G130 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	柔道			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	2 26 / 2
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 2) 配属先名 (日本語) フブスグル県チャンピオンズスポーツ学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 フブスグル県ムルン JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北西 方向 670 Km 主要都市( ムルン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 同校は小学生から高校生を対象とし、スポーツ強化を主目的とした国立教育機関である。一般教科のクラスと専攻スポーツクラスの双方を受講する必要があり、卒業時には高校卒業の資格を得る事ができる。全校生徒は250名。一般教科を担当している教師は21名、スポーツ専門教師は7名、その他職員が20名で合計48名のスタッフが同校に勤務している。同校は過去にも有名スポーツ選手を多く輩出しており、専攻できるスポーツは、サンボ・柔道・レスリング・体操・陸上・バレーボール・バスケットボール・スキー・スピードスケート等。					
要請	1) 要請理由・背景 同校では、サンボや柔道、レスリング等の格闘技系個人競技の成績が特に良く、生徒の人気も高い。中でも日本国のお家芸である柔道に関しては、現時点でも良い成績を上げているが、更なるチーム強化を目的として日本人であるJVが要請された。同僚となる柔道専門教師が在籍しているが、協働しながら生徒に対し直接指導する役務提供型要請。一般教科の中の体育授業でも柔道指導が求められる場合がある。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 【赴任初期】 ① 同僚の柔道指導を補助しながら、現場の状況を理解する。 【活動中期～後期】 ② 学校方針やカリキュラムに沿った指導計画を立て、同僚と協働しながら生徒に対し柔道を指導する。 ③ 柔道専攻コースだけでなく、一般教科の体育授業でも柔道を指導する。 ④ 可能な範囲で、同僚に対し、次世代の指導者育成のための指導・助言をする。 ※ 指導時間は4時間/日程度を目安とするが、専攻する生徒数の推移や学校方針によって変動する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 暖房施設完備の体育館(格闘技用)、競技用畳。(柔道着は無いが、現地にて生徒負担で購入可)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者		5) 活動使用言語			
	校長(男性、40代) 教頭(男性、30代) 柔道教師(20代、1名、インターハイ出場経験あり、講道館3段) 同僚スポーツ教師(20代～40代、6名) 指導対象生徒(専攻コース)40名(中学生～高校生) 指導対象生徒(一般教科体育)250名(小学生～高校生)		( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 講道館2段以上 理由: C/Pの技術レベルによる		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(大陸性気候) 気温( -30～30℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 1 日

要請番号 ( JL 045 - 13 - B - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G130 )	○ グループ型 ● 個別	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1 JOCV/SV	
モンゴル	柔道			○ 1 年	2 26 / 2	日系/短期 年 月 から
				○ ヶ月	3 26 / 3	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) <b>モンゴル国立オリンピック委員会</b> 2) 配属先名 (日本語) <b>ダルハンオール県モンゴル柔道連盟</b> <span style="float: right;">○ NGO</span> 3) 任地 <b>ダルハンオール県ダルハン</b> JICA事務所の所在地( <b>ウランバートル</b> )から <b>北</b> 方向 <b>320 Km</b> 主要都市( <b>ダルハン</b> )までの交通手段及び所要時間( <b>徒歩</b> で約 <b>0</b> 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2009年設立。職員16名。モンゴルにおける柔道普及振興を目的とした諸事業を幅広く展開しているモンゴル柔道連盟のダルハンオール県支部である。現在約100名の子供が同地で柔道を習っている。3名のコーチがいる。年間予算は229万円。同支部においては過去にJICAボランティア受入れの実績なし。					
要請	1) 要請理由・背景 同地では柔道が非常に盛んで、11歳から16歳までの約100名の青少年が柔道を学んでいるが、礼儀や柔道の精神に重点を置いた指導をすることで青少年を育成するとともに、現地の指導者自身の理論及び技術の更なる向上を図るためにJICAボランティア派遣要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 青少年(11~16歳)に対して柔道の基本練習、理論、礼儀、マナー等の指導を通し、青少年を育成する。 ② モンゴル柔道連盟主催の試合に参加する青少年向けの練習の助言する。 ③ 同僚コーチを補佐し青少年向け練習の年間計画作成を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体育館、畳(試合場2面) 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚: コーチ3名、3名とも男性、2名が初段、20~40代 活動対象者: 11~16歳の青少年約100名 5) 活動使用言語 ( <b>モンゴル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>モンゴル語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( <b>指導経験</b> ) ( <b>3年以上</b> ) 理由:実践的な助言が必要のため 理由:実務上2段以上が必要のため <b>柔道2段以上</b>			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)					
特記事項	(ここに特記事項を記入してください)					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 24 日

要請番号( JL 060 - 13- B - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G130 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ネパール	柔道			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
				3 /	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立警察訓練学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市 JICA事務所の所在地( ラリトプール )から 北 方向 8 . Km 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ネパール警察は、警備、治安、交通部門含め、多岐にわたる分野にて、国民の安全と秩序維持のための直接的な活動を実施している。全国規模で各開発区警察本部等の地方警察官含め、総員約6万名ほどが従事している。配属先である訓練学校はネパール警察官の能力向上に向けて、様々な分野における全ての訓練を統括する機関である。その中の武術技能向上(柔道・空手道等)、警察官の体力向上並びに護身等において、ネパールにJICAボランティアが派遣された1970年～2000年までの間支援していた。ネパール警察へは、自動車整備JVを過去多数派遣実績あり。現在も警察車両管理能力の向上のためSVを派遣中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ネパール警察では、警察官の体力向上並びに護身等を目的として柔道、空手道等が研修に組み込まれている。JICAボランティアとしては、これまで7代の柔道隊員(空手道隊員の派遣実績もあり)を派遣していたが、武道系隊員の派遣はしばらく行われていなかった。しかしながら、更なる技能向上による治安維持向上、指導者育成、老朽化した器材の改善のためJICAボランティアの派遣が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 警察訓練の一環で柔道の指導をする。 2. 状況により各地域警察を巡回し、基本技能向上指導を実施する。 3. 約30年にわたり大切に使用されていた老朽化した器材の改善に向けた提案を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 多目的棟等にて指導、柔道用畳等が老朽化しているため改善が必要				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 訓練学校長(50代、男性)、担当部長(40代男性)のもと、コーチ(30代、男性・女性3名ほど)とともに活動する。 指導対象者は、研修に参加する警察官(20～50代)ほか			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( ネパール語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経歴に基づいた指導が必要 理由: 教官が有段者である			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 0～35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 14 日

要請番号( JL 312-13-B-01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G130 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
チリ	柔道			1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	年 月 から
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 国際協力庁				
	2)配属先名 (日本語) チリ柔道連盟				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 イキケ JICA事務所の所在地( サンティアゴ )から 北 方向 1853 Km 主要都市( イキケ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は、チリ国内の柔道クラブを統括する新たな組織として立ち上げられ、国内の柔道代表組織として公的機関やチリオリンピック委員会及び国際柔道連盟にも認知されている。9名の役員及び3つの委員会(倫理・規律、技術、会計)から成る。加盟クラブは約100。国内13ヶ所に強化選手育成センター、5ヶ所に指導者育成教室がある。選手強化プログラムの為にスペイン人のヘッドコーチ、キューバ人のトレーナーが成人、ジュニア向けの活動を行っている。年間予算は約45万ドル。旧連盟体制時代にボランティア受入実績あり。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 旧連盟組織の組織運営の問題により代表選手の国際試合での成績低迷が続いたことから、新連盟組織では今後12~16年後を見据え、南米、ラ米大会ではトップレベル、また世界大会やオリンピックでのレベル改善を目的として、チリにおける柔道発展計画を策定した。その手始めとして地方のアリカ、イキケ、アントファガスタ等の都市を含む北部地区及びプエルト・モント、テムコ、バルディビア、オソルノ、コジャイケ、プンタ・アレーナスを含む南部地区での指導者レベルの向上と指導方針の統一化が計画されている。配属先は、20クラブ、約500名の選手を擁する北部地区からの国内強化選手輩出を目的とし、イキケの強化選手育成センターでの活動を中心に当該地区の指導者及び選手育成支援の為に長期JV派遣を要望している。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 イキケ市内にある執務室、パソコン、プリンター、インターネット、電話等				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・50歳代半ば男性 ・柔道4段、稽古歴30年以上 ・イキケ柔道協会監督			5)活動使用言語 ( スペイン語 ) 6)生活使用言語 ( スペイン語 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 大卒 ) ( ) 理由:配属先の要望 ・経歴( 指導経験 ) ( 5年以上 ) 理由:配属先の要望 ・柔道3段以上 理由:業務遂行上必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(沿岸砂漠気候) 気温( 乾季=9~4月、雨季=5~8月、0~30℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号 ( JL 312 - 13 - B - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G130 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	派遣希望時期
チリ	柔道			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				1	26 / 1
				2	26 / 2
				3	26 / 3
年 月 から					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 国際協力庁				
	2)配属先名 (日本語) チリ柔道連盟				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 プエルトモン JICA事務所の所在地( サンティアゴ )から 南 方向 1016 Km 主要都市( プエルトモン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は、チリ国内の柔道クラブを統括する新たな組織として立ち上げられ、国内の柔道代表組織として公的機関やチリオリンピック委員会及び国際柔道連盟にも認知されている。9名の役員及び3つの委員会(倫理・規律、技術、会計)から成る。加盟クラブは約100。国内13ヶ所に強化選手育成センター、5ヶ所に指導者育成教室がある。選手強化プログラムの為にスペイン人のヘッドコーチ、キューバ人のトレーナーが成人、ジュニア向けの活動を行っている。年間予算は約45万ドル。旧連盟体制時代にボランティア受入実績あり。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 旧連盟組織の組織運営の問題により代表選手の国際試合での成績低迷が続いたことから、新連盟組織では今後12~16年後を見据え、南米、ラ米大会ではトップレベル、また世界大会やオリンピックでのレベル改善を目的として、チリにおける柔道発展計画を策定した。その手始めとして地方のアリカ、イキケ、アントファガスタ等の都市を含む北部地区及びプエルト・モント、テムコ、バルディビア、オソルノ、コジャイケ、プンタ・アレーナスを含む南部地区での指導者レベルの向上と指導方針の統一化が計画されている。配属先は、30クラブ、約800名の選手を擁する南部地区からの国内強化選手輩出を目的とし、プエルトモンの強化選手育成センターでの活動を中心に当該地区の指導者及び選手育成支援の為に長期JV派遣を要望している。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プエルトモン市内にある執務室、パソコン、プリンター、インターネット、電話等				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・50歳代後半男性 ・柔道3段、稽古歴約40年 ・南部ロス・ラゴス州における柔道連盟代表代理			5)活動使用言語 ( スペイン語 )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:配属先の要望 ・経歴 ( 指導経験 ) ( 5年以上 ) 理由:配属先の要望 ・柔道3段以上 理由:業務遂行上必要			6)生活使用言語 ( スペイン語 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
地 域 概 況	気候(地中海性気候) 気温( 乾季=9~4月、雨季=5~8月、0~30℃位)			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 512 - 13 - B - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G130 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ガーナ	柔道			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 /			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年・スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ柔道協会 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 グレーター・アクラ州アクラ市 JICA事務所の所在地( アクラ )から 北 方向 0 Km 主要都市( アクラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ柔道協会はガーナ・スポーツ庁内にある競技団体の一つであり、ガーナ代表チームの指導などの柔道の発展とその青少年への普及を目指している。同協会の年間予算は約US\$70,000。会長、幹事、理事などのスタッフがいる。柔道場は国立競技場施設内に1ヶ所、その他にアクラ市内の刑務官養成学校内に1ヶ所ある。国内大会において最大参加者数は約150名であった。日本から畳や柔道着などの供与の実績がある。これまでガーナにおいては延べJV9名とSV1名が、警察庁、刑務官養成学校、スポーツ協議会等に配属されてガーナの柔道の発展に寄与してきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナにおいて柔道は1960年代に始まり、警察や刑務官養成学校では新職員訓練の一つとして行われており、国際大会で銅メダルを獲得する選手も出るなど発展してきているが、国内大会の参加者は最大でも約150名程度と裾野は広くない。JICAボランティアとしては過去に警察庁などに配属されて新警官の指導にあたりながら国立競技場内の道場での指導もしていたが、柔道の更なる普及を目指すため今回の要請では柔道協会に所属して国立競技場内道場での指導を指導を中心として、かつ青少年への指導も取り入れることとした。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.国立競技場内道場における指導(週3回) 2.刑務官養成学校内の道場における青少年への指導(週2回程度) 3.アクラ市内の中学校における柔道の普及活動 その他、不定期にアクラ市に隣接する市の学校において柔道指導の可能性はある。

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 柔道場(国立競技場内、刑務官養成学校内)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 主なコーチ: 6段2名、3段1名 他に数名の臨時コーチ 指導対象: 10-20代が中心 国立競技場内道場での指導対象者は初心者から2級、1級、初段程度

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 指導対象者が男性のみのため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 競技経験 ) ( 10年以上 ) 理由: 指導上必要 柔道3段 理由: 指導上必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 8 日

要請番号( JL 515 - 13- B - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G130 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 10 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
ケニア	柔道			1	2 年	1	年 月 から
				2	1 年	2	
3	ヶ月	3	26 / 3				

  

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 内務・政府調整省
	2)配属先名 (日本語) 刑務所職員訓練学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 キアンブカウンティルイル JICA事務所の所在地( ナイロビ )から 北西 方向 35. Km 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 1984年に内務省が管轄する刑務官を養成する訓練学校として設立された。訓練生は約9か月にわたる訓練を受講し、刑務官としてケニア各地に配置される。現在訓練生約2500名、スタッフ約400名。

  

要 請 概 要	1)要請理由・背景 刑務官は囚人を制圧する際、銃を使用しないため、セルフディフェンスの教科として、柔道、空手、ボクシング、レスリングが必須となっている。これまでに9名のボランティア(8名JV、1名SV)が派遣されており、前任者のSV(平成17年度派遣)が配属先指導者に柔道の理念及び、基礎技術を指導したが、その後後任が確保できず、今日に至っている。配属先所属の柔道コーチの養成及び、柔道クラブに所属する有望選手の指導等、継続的な協力を希望しており、今般、再度のボランティア要請となった。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①刑務官訓練生への基本技術指導 ・初心者クラス:午前中2時間のクラスを2回、午後1時間半のクラスを1回 ・上級者クラス:午後4時半から6時半まで1回、初心者クラスから有望な訓練生を上級者クラスに選び、柔道クラブの選手と一緒に練習をする。 ②配属先内における指導者への指導法の定着にむけた支援 ③ナショナルチームレベルの柔道選手への実技指導
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 畳30枚程度、柔道着

  

資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 スポーツオフィサー:男性 30代 柔道2段 柔道コーチ:男性2名 40代1名、30代1名 柔道2段 柔道クラブ員:40名程度	5)活動使用言語 ( 英語 )
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( 柔道3段以上 ) ・性別 ( 男性 ) 理由:指導対象者が男性多数のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:	6)生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7)選考指定言語 英語 ( <input type="radio"/> ) 又は ( <input type="radio"/> )

  

地 域 概 況	気候(高原 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

特記事項
------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 548 - 13 - B - 43 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G130 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
タンザニア	柔道			2	26 / 1
				3	26 / 3
					年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省
	2) 配属先名 (日本語) タンザニア刑務所課特殊タスクフォースユニット <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ダルエスサラーム JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 西 方向 18 Km 主要都市( ダルエスサラーム )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 内務省所轄の刑務官学校は、タンザニア各地の刑務所の職員の要請を行っている。刑務所課特殊タスクフォースユニットは、刑務所での特殊任務を目的とし1983年に設立された。当ユニットには、刑務官学校での訓練中にスポーツなどで活躍が期待できる人材と認められた職員が所属し、日常業務として、それぞれの専門分野の訓練を行っている。配属先は、職務遂行上必要性の高いスポーツとして柔道の訓練を開始することを決め、2010年にタンザニア柔道連盟の協力のもと、特殊タスクフォースユニット内に柔道チームを創設した。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 柔道チームの設立当初は、キューバから派遣されていたコーチが指導を行っていたが、翌年に派遣プログラムが終了。現在、コーチが不在である。指導者不在のもと、選手たちは稽古を継続しており、配属先がスポーツを奨励していることから、東アフリカ選手権やアフリカ選手権にも参加している。2013年の東アフリカ選手権では個人優勝者(-73kg級と-90kg)も輩出しており、成果を上げ始めている。しかし、実際の競技レベルは、日本の初段から二段程度であり、更なる競技レベルの向上を指導できるコーチが必要とされている。 *東アフリカ選手権は毎年開催されており、2014年はケニアで開催される。タンザニアでは2015年ないしは2016年に開催される見込み。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 国内・国際大会への選手の派遣を目指した柔道チームの指導 2. 一般刑務官および刑務官学校生徒への基礎的な柔道指導と柔道チーム選手の選抜 3. 試合開催時の助言 *東アフリカ選手権は毎年開催されており、2014年はケニアで開催される。タンザニアでは2015年ないしは2016年に開催される見込み。

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 道場、ゴムマット(畳はない)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配活動対象者: 特殊タスクフォースユニットメンバー10名程度(初段から二段程度) 一般刑務官
	5) 活動使用言語 ( スワヒリ語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 対象が男性のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 柔道2段以上 理由: 実践的な内容の指導に必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 海岸性気候 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 548 - 13 - B - 51 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G130 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	柔道			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省				
	2) 配属先名 (日本語) モシ警察学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キリマンジャロ州モシ市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 北西 方向 450 Km 主要都市( モシ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1967年に設立された国内に3か所ある警察学校で、最大の施設規模を誇る。職員数は約400名、約2,000人収容可能な宿泊棟、グラウンド、体育館などの設備は充実している学校で、国内唯一の新人警官を育成する学校である。中堅警官の再研修、鑑識、捜査、逮捕術、無線、警察犬使用などのコースも実施されている。 2004年まで合計4代のJV(柔道)が同校に派遣されており、新人研修コース及び現職再教育研修コースにおける柔道の指導と現地柔道教官の育成を行ってきた。現在、現地柔道教官のみで授業を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニア警察では、従来の新人研修コース及び現職再教育研修コースにおける柔道の授業の実施に加えて、柔道チームの強化にも取り組み始めている。2011年からは本格的に柔道チームの稽古が始まっており、毎年開催されている東アフリカ選手権などへ選手を派遣している。2013年の同選手権では1名の優勝者(-60kg)を輩出するなど、成果を出し始めている。配属先は将来の東アフリカ選手権やアフリカ選手権など国際大会での活躍を目指しているが、選手の更なる競技レベルの向上を指導できるほど競技経験のある指導者がおらず、JVの再派遣への強い要望が出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 警察柔道チームへの指導 ② 各養成コースで柔道の授業を指導する現地柔道教官への助言 ③ 試合開催時の専門的な助言 *東アフリカ選手権は毎年開催されており、2014年はケニアで開催される。タンザニアでは2015年ないしは2016年に開催される見込み。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 道場(畳がなく、木枠にもみ殻を敷き、テントのシートをかぶせた設備を利用しているが、十分に稽古が可能)。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 現地柔道教官: 3名(30~40代) 初段程度 柔道授業の生徒: 各コース最大2,000人(10~30代) 初心者 柔道チーム選手: 約10名 初段程度		5) 活動使用言語 ( スワヒリ語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 配属先での指導的立場上 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 柔道2段 理由: 配属先での指導的立場上			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号( JL 763 - 13- B - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G130 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ウズベ キスタン	柔道			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) ウズベキスタン柔道連盟(活動先は共和国オリンピックカレッジ) <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 北 方向 0 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ボランティアの配属先は同連盟であるが、任地及び活動場所はタシケント市内にある共和国オリンピックカレッジとなる。同カレッジは、7年生から12年生が在籍する全寮制の選手養成校で、学生数約1000名、複数の専攻コースを持ち、柔道専攻の学生は約100名。男女比は約8対2で、ウズベキスタンでは数少ない女子柔道にも力を入れており、ナショナルチームにも数名が入る。また、地域の小学生への柔道教室も実施している。

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現地指導者には技術レベルの高い者も多いが、正確な技名や技法、精神を日本人からしっかりと学びたいという希望が強い。また、新入生(7年生)には柔道の経験者も半数前後いるが、正しい技術を身に付けていないものも多いため、これまで隊員が2代にわたって基礎から指導を行ってきた。基礎トレーニングにも力を入れている。後任隊員には、主に7-8年生に対する基礎からの柔道指導が求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①1日4~6時間、主に7-8年生の男子及び女子学生に対し直接柔道の指導を実施する。「正確な技名及び技法の指導」「柔道の心、精神面を含めた全般的な指導」が求められる。 ②遠征試合や合宿へ参加・協力する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 柔道場(2面)、筋力トレーニング機器等

  

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:コーチ・トレーナー(6名、男性4名、女性2名、柔道経験10~30年、柔道3~6段) 指導対象:学生(約100名、男女、13~19歳、初~上級者)	5) 活動使用言語 ( ロシア語 )
		6) 生活使用言語 ( ロシア語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 ( ) 又は ( )	<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由: コーチは体育大卒が条件のため ・経験 ( ) ( ) 理由: 柔道3段以上 理由: 学生・同僚のレベルが高いため	現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地域概況	気候(大陸性ステップ ) 気温( -20~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

  

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号 ( JL 024 - 13 - B - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G131)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV	
ラオス	空手道			2	26 / 1	日系/短期 年 月 から
				3	26 / 2	
			26 / 3			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) ラオス空手道連盟 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ビエンチャン市チャンタプリー郡 JICA事務所の所在地( ビエンチャン )から 北 方向 0. Km 主要都市( ビエンチャン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 事業内容は、①空手道とその理論指導を通して健全に若者を育て、選手を育成する、②連盟および他の道場の能力開発強化、③日本文化の普及と日本・ラオス間の友好協力関係の増進などである。職員数25名(専従ではない)で、年間予算は約3万ドル、国際大会参加時には国家予算が配賦される場合もある。2004年より2名のSV派遣歴がある。2008年に日本のNPO法人から指導者派遣、2011年にベトナムからコーチ派遣の支援を受けている。主な活動場所は、2009年11月に我が国の一般文化無償資金協力により完成した日本・ラオス武道館。同館では現在3名のSV(武道館運営、合気道、柔道)が活動中である。

要請概要	1) 要請理由・背景 武道館という拠点ができ、ラオスにおける空手道の普及・振興が着実に図られつつある。2012年12月に催された東南アジアユニバーシアード大会では、金メダル3(型1、組手2)・銀メダル2・銅メダル5を獲得している。主たる活動先となる武道館では平日、週末を問わず愛好者に対する指導のほか、子ども向けの空手教室等が行われている。またビエンチャン市内には7つの空手道場があり、数百名の愛好者が登録されているほか、ビエンチャン市外にも愛好者は多くいる。過去2名のSV派遣により、空手道に関する代表選手の能力強化及び競技人口の拡大のための普及活動は図られつつあるが、未だラオス人指導者により自立的な運営を行うことができる体制とはなっていないため、引き続きの協力が求められて本申請をするに至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 各種国際大会へ向けたナショナルチームへの指導、指導者の育成を行う。 (1) 実践的な組手と型の指導、及び判定基準のアップデートと技術指導を行う。 (2) 連盟所属コーチ・アシスタントに指導方法を伝授する。(理論指導を含む) 2 青少年向け空手教室の運営支援、及び武道館やビエンチャン市内の道場における一般愛好者に対する指導を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 日本・ラオス武道館の道場、配属先所有道場、インターネットアクセス可能な環境にあるコンピュータ

4) 配属先同僚及び活動対象者 ・ナショナルチームコーチ2名(組手コーチ 男性40代・3段、型コーチ 男性・30代) ・指導対象 -ナショナルチームのメンバー:約25名(男性9名、女性16名、平均年齢18歳、有段者なし) -主な道場での指導対象: 約100名、5才~20代、初心者中心、指導は平日の夕方・週末の午前と夕方	5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )
---	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 指導対象者の多くが男性 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 指導経験 ) ( ) 理由: 国際大会出場選手指導の必要 理由: 指導対象者に3段がいるため 松濤館流空手4段以上	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--





長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号( JL 027 - 13 - B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2 年	1 26 / 1	
ベトナム	空手道			1 年	2 26 / 2	年 月 から
				ヶ月	3 /	

配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 公安省
2) 配属先名 (日本語) 消防大学	<input type="radio"/> NGO
3) 任地 ハノイ市(中央直轄市) JICA事務所の所在地( )から 南 方向 0 Km 主要都市( ハノイ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)	
4) 配属先の規模・事業内容	同大学では、学生の集中心力、身体能力向上のため、全員必修のベトナム式「公安武術」の他、入学年度毎に空手道又はテコンドーを必修科目として指定している。空手道は、武道部長及び空手道2段の専任教員が数名の補助教員と共に、1回の練習で200～300名の学生に対し練習指導を行っているが、多数に空手道の基礎を習得させるには、経験のある指導者が不足しており、本件要請に至った。新組手ルールに対応した練習指導カリキュラムの作成と、同僚補助教員の指導能力向上も課題。課外活動として空手道部員の学生が行う練習を指導し、大学間等の競技会に出場する選手の育成や強化に向けた支援も求められる。空手道流派に対する指定は無い。

要請	1) 要請理由・背景 同大学では、学生の集中心力、身体能力向上のため、全員必修のベトナム式「公安武術」の他、入学年度毎に空手道又はテコンドーを必修科目として指定し練習を行わせている。空手道は、武道部長及び空手道2段の専任教員が数人の補助教員と共に、1回の練習で200人～300人の学生に対し練習指導を行っている。しかし、多数の学生に空手道の基礎を習得させるには、経験のある指導者が不足しており、ボランティアの派遣が要請されるに至った。空手道の新組手ルールに対応した練習指導カリキュラムの作成と、同僚補助教員の指導能力向上も課題となっている。課外活動として空手道部の学生が行う練習を指導し大学間などで開催される競技大会に出場する選手の育成や強化に向けた支援も求められる。空手道流派に対する指定は無い。
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 総数約200～300名の一般大学生に対し、週1回毎土曜日に3時間、体育館と屋外運動場にグループ分けし、同僚教員と分担協力して、練習指導を行う。 2. 空手道部員の学生に対し、同僚教員と協力し、体育館内の畳敷練習場で、週2回各2時間の練習指導を行い、能力向上を促進し、各種競技会への出場を支援する。また、競技会の前などには、強化練習での指導を行う。 3. 空手道の組手新ルールに対応した練習指導カリキュラム作成を支援する。 4. 同僚補助教員への練習指導を行い、能力向上を支援する。 5. ハノイ市内にある公安省傘下の他大学などへの出張練習指導、遠征などの可能性もある。
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体育館(板敷)、体育館内畳敷練習場、野外運動場、教員室、空手用具一式

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・武道部長(男性/40代) ・空手道専任教員1名(男性/30代前半/2段/近畿大学への留学経験) ・補助教員数名(男性/20代) 活動対象者: ・一般大学生約300名(1年～5年程度の経験) ・空手道部部員約60名(1年～5年程度の経験)	5) 活動使用言語 (ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 (ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )
---	---	---

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 同僚と指導対象が男性中心 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 活動上必要 空手道 2段以上 理由: 同僚とのバランス上必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-------	---	---

地域概況	気候(温帯夏雨 ) 気温( 10～35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号( JL 027 - 13- B - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G131)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 /
ベトナム	空手道		年、月 から		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 公安省				
	2) 配属先名 (日本語) 人民警察学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハノイ市(中央直轄市) JICA事務所の所在地( ハノイ市 )から 北 方向 0 . Km 主要都市( ハノイ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、公安省直轄の5年制(17~23歳)の警察官養成機関であり、常時約5,000人(男女比は9:1)の学生が国家の治安を守るための様々な知識、技術を学んでいる。昨今、武術部門の拡充が図られる傾向にあり、JICAボランティアが課外科目の空手道を指導していた一方で、正規科目のテコンドーには韓国人ボランティア(KOV)が継続して派遣され現在も指導を行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2008年よりボランティア派遣が始まり、3代目隊員が2013年6月まで活動を行った。空手道は正規科目ではなく、課外活動の一環として実施されている。ボランティアの指導対象者は、配属先が選抜した3クラス約100名の学生であり、主として基本を教えている。学生たちは現地流に楽しみながら空手を学ぼうとする傾向が強く、注意散漫になりがちな学生たちをいかに集中させるかが、1つの課題となっている。もう1つの課題は、ベトナム人空手教員のレベルアップである。将来ベトナム人教員が自立的に学生指導ができるよう、その技術向上に取り組むべく継続的な支援を求め、本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 前任者が築いた基盤を引き継ぎ、配属先へ空手道に関する理解を促しながら以下の活動を行う。 ① 初心者である学生に対して、ボランティア自らが手本になりながら指導を行う。 ② 空手道を通じて、警察官としての礼儀や精神の育成を行うことを支援する。 ③ 手本を示しながら、同僚として空手を教えているベトナム人教員の指導力向上をめざすと同時に、指導用教材の紹介や、配属先の現状に合わせた練習プログラム等の作成を行う。 ④ 20名程度の選手を選抜、強化指導を行い、競技会への出場を支援する可能性もある。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 練習用畳敷体育館、屋外運動場、空手用具一式				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・副学校長(男性/50代) ・武術部長(男性/50代) ・武術部副部長(男性/30代) ・武術部教員:5-6名(男性/20代) ・国際協力部長(男性/30代) ・対象者(学生):一回の練習で約100名(初級レベル)			5) 活動使用言語 ( ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 ( ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由:活動する上で必要 理由:同僚教員の指導も行うため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(温帯夏雨 ) 気温( 10~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 24 日

要請番号( JL 060 - 13 - B - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ネパール	空手道			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	26 / 1	
3	26 / 3	3	/			

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省
	2) 配属先名 (日本語) 国立警察訓練学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市 JICA事務所の所在地( ライトプール )から 北 方向 8 Km 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ネパール警察は、警備、治安、交通部門含め、多岐にわたる分野にて、国民の安全と秩序維持のための直接的な活動を実施している。全国規模で各開発区警察本部等の地方警察官含め、総員約6万名ほどが従事している。配属先である訓練学校はネパール警察官の能力向上に向けて、様々な分野における全ての訓練を統括する機関である。その中の武術技能向上(空手道・柔道等)、警察官の体力向上並びに護身等において、ネパールにJICAボランティアが派遣された1974年～1998年までの間支援していた。ネパール警察へは、自動車整備JVを過去多数派遣実績あり。現在も警察車輛管理能力の向上のためSVを派遣中である。

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ネパール警察では、警察官の体力向上並びに護身等を目的として空手道(糸東流)、柔道等が研修に組み込まれている。JICAボランティアとしては、これまで7代にわたる空手道隊員(柔道隊員の派遣実績もあり)を派遣していたが、武道系隊員の派遣はしばらく行われていなかった。しかしながら、更なる技能向上による治安維持向上、指導者育成、老朽化した器材の改善のためJICAボランティアの派遣が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.警察訓練の一環で空手道(糸東流)の指導をする。 2.同僚教官への指導実施。 3.状況により各地域警察を巡回し、基本技能向上指導を実施する。 4.老朽化した器材の改善に向けた提案を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 多目的棟等にて指導

  

要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 訓練学校長(50代、男性)、担当部長(40代男性)のもと、コーチ(30～40代、男性)とともに活動する。 指導対象者は、研修に参加する警察官(20～50代)ほか	5) 活動使用言語 ( 英語 )
		6) 生活使用言語 ( ネパール語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由: 教官が有段者である	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 0～35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
特記事項	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 25 日

要請番号 ( JL 475 - 13 - B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
チュニジア	空手道			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 2 2 26 / 3 3 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青少年・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) 青少年の家(MDJ)メドニン支部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 メドニン県メドニン市 JICA事務所の所在地(チュニス市)から 南 方向 450 Km 主要都市(メドニン市)までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 青少年の家は、国内各地に300以上展開されている公共の施設で、スポーツや文化などの活動を通して、地域の健全な青少年の育成と青少年活動の発展に貢献している。同支部は、1982年に設立された宿泊施設も併せ持つ複合施設で、現在科学、PC、ラジオ、絵画、ベタンク、柔道、空手などの各種クラブ活動が展開されている。施設利用者は年間約300名。年間予算は370万円。外国支援の実績は特にないが、97~2002年まで3名のJVが派遣された。2001年には日本外務省が行う、草の根・人間の安全保障無償資金協力により、道場が建設された。				
要請概要	1) 要請理由・背景 チュニジアにおいては、学校における文化、スポーツ、情操教育などの授業や課外活動の機会が少ないため、子どもたちは地域の青少年の家でこれらの体験を得ることが多い。同配属先の道場を利用して活動を行っているメドニン市空手クラブは1985年に設立され、独自の年間予算は約45万円。2000年前後には、空手道のJVが2名派遣され、当時は300名ほどの青少年会員が活動を行っていた。しかし、現在の会員数は約30名と年々減少傾向にある。今回、同クラブの再活性化を目的にボランティアの派遣要請が出された。また空手道の普及を通して、地域の青少年育成に寄与することも期待されている。同国においては、とりわけ政変による革命後、安定した社会実現のために、地方青少年の育成を重要視している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚と共に以下の業務を行う。 ①空手クラブに属する青少年を対象に、年齢やレベルに合わせた空手指導(松涛館)を行う。 ②同僚カウンターパートへの助言と指導補佐を行う。 ③空手指導を通じて、日本の伝統的な武道精神の教育と普及を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 草の根無償資金協力にて建設された道場、道着など必要な用具一式				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・施設長:1名、男性50代 ・カウンターパートは以下2名 ①メドニン市空手クラブ長:1名、男性50代 ②空手クラブ指導者: 1名、男性40代、空手歴22年、黒帯保持者 ・その他施設職員及び指導員:10名 ・指導対象者:空手クラブに属す6~30才までの男女(男子60%)30名			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 地方のイスラム社会のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 黒帯保持者(松涛館)、指導経験2年程度 理由: 同僚と同等の経験が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温( 5~48 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	現地においては、フランス語も通用するが、一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号( JL 763 - 13- B - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ウズベキスタン	空手道			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	26 / 1
			2	26 / 2		
			3	26 / 3		

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 司法省
	2) 配属先名 (日本語) タシケント伝統不動館空手道連盟 <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 北 方向 0 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 2003年に設立された不動館流空手道連盟は、6か所の公立学校体育館を放課後に道場として間借りしており、年齢層4~18歳の男女約200人が練習に励んでいる。1か所の道場には約40名が通っている。空手の技術の習得のみならず空手道を青少年育成に役立てようと、開かれた道場を目指している。そのため、練習生の保護者が練習風景を見られるよう配慮したり、スポンサー獲得の努力もしている。外国からの援助はない。

要請概要	1) 要請理由・背景 代表部には初段の有段者が二人しかおらず、練習生の数に対して、きちんと指導できる指導者が不足している。空手道の心とその正しい型を青少年に伝えるために、流派を問わずボランティアの協力が求められている。ボランティアはコーチとして練習生に直接空手を指導するほか、連盟長を含めたコーチ陣にも助言・指導する。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は6道場を巡回し、人間関係の構築と語学力の向上に努める。その後、週6日間、以下のような活動を行う。 1. 多少経験のある初心者レベルの青少年(7~18歳)に対し、基礎トレーニング、型、組手を指導する。 2. 練習方法等の改善をコーチと話し合い、練習メニューに加えていく。 3. 各道場のコーチ陣に指導法を助言する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 木製床面の道場6か所(公立学校の体育館を放課後に利用)

要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 連盟長(20代、男性、初段) 同僚 3名(20代、男性) 対象(7~18歳、男女)	5) 活動使用言語 (ウズベク語 )
		6) 生活使用言語 (ウズベク語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 流派を問わず、初段以上 理由: 同僚コーチが初段のため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(大陸性ステップ ) 気温( -20~40℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号( JL 763 - 13- B - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
ウズベキスタン	空手道			2	日系/短期
				1	26 / 1
				2	26 / 2
				3	26 / 3
					年 月 日

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 司法省
	2) 配属先名 (日本語) タシケント州武術センター <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 北 方向 0 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 空手、柔術、テコンドー等、総合武術の振興を目的に、NGOとして2009年に設立された団体。その空手部門は日本の和道流に倣って空手振興に取り組んでおり、市内2か所の公立学校体育館を放課後に道場として間借りし、年齢層7~40歳の男性約40人が練習に励んでいる。営利目的の道場運営ではなく、各武術についてその心と技術の習得及び青少年育成を目指している。外国からの援助はない。

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 武術センター代表も兼務する道場代表者の5段有段者を初め、空手部門はコーチとして有段者が5名おり、それぞれ柔術コーチも兼務している。しかし、直接日本人からの指導を受けた経験がないため、きちんと和道流を習得できているかを確認することができない状態である。練習生に対しても適切な指導ができていないかどうかが判らないため、日本人の有段者による協力が求められている。空手道の心とその正しい型をウズベクで広めるために、ボランティアはコーチとして練習生に直接空手を指導するほか、代表を含めたコーチ陣にも助言する。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は人間関係の構築と語学力の向上に努める。その後、週6日間、以下のような活動を行う。 1. 多少経験のある初心者レベルの青少年(7~40歳)に対し、基礎トレーニング、型、組手を指導する。 2. 練習方法等の改善をコーチと話し合い、練習メニューに加えていく。 3. コーチ陣に指導法を助言する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 木製床面の道場2か所(公立学校の体育館を放課後に利用) 空手衣、拳サポーター等は各自が私物を利用している。

  

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 代表:40代、男性、中級 コーチ:20~40代、男性、中級 練習生:7~40代、男性、初級	5) 活動使用言語 ( ウズベク語 )
		6) 生活使用言語 ( ウズベク語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・経験 ( ) ( ) 理由: ( ) ・ <b>和道流、初段以上</b> 理由: 対象者には有段者もいるため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地 域 概 況	気候(大陸性ステップ ) 気温( -20~40 ℃位)	電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )	水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

  

特 記 事 項	
------------------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号( JL 763 - 13- B - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G132 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	日系/短期 年 月 から
ウズベ キスタン	合気道					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) ウズベキスタン合気道連盟				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 北 方向 0 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同連盟は国内における合気道の普及発展と技術の向上を目的に1991年に設立され、1996年にNGOとして登録された。タシケント内の道場数は6か所で指導者は10名、愛好者数は約500名。タシケント外の道場は4か所で指導者は8名。国内で約1500名の愛好者がいる。同連盟の流派は合気会。2009年には草の根文化無償資金協力により合気道用の畳が日本より供与されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 国内における合気道の普及発展を推進するため、2012年から、初代SVがタシケント市内にある大学の構内に練習場を設け、主に初心者への指導を開始している。後任となるJVは、その指導を引き継ぐとともに、各道場の巡回指導も期待されている。技の指導のみではなく、合気道の精神面を含めた指導が求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①合気道愛好者の裾野を広げるため、子供から大人までを対象に、初心者への指導を行う。 ②国内の道場を巡回訪問し、初中級者(子供～大人)への指導を行う。 ③連盟主催の各種イベントへの参加と協力を行う。 ④可能であれば、現地指導者に対する指導や指導法助言を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 道場(合気道畳)					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 連盟長:50歳代、男性、5段 副連盟長:40歳代、男性、3段 他の指導者:20歳代～40歳代、初段～3段 指導対象者:子供～大人、ほとんどが男性			5) 活動使用言語 ( ロシア語 ) 6) 生活使用言語 ( ロシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ <b>合気会3段以上</b> 理由: 中級者以上への指導もあるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(大陸性ステップ ) 気温( -20～40 ℃位)		電気	<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道	<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし		
特記 事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 11 日

要請番号( JL 024 - 13 - B - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	26 / 1
			2	26 / 2		
			3	26 / 3		
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) ラオス連合同盟					
	2)配属先名 (日本語) 能力開発訓練センター					<input type="radio"/> NGO
	3)任地 ビエンチャン県ビエンチャン市 JICA事務所の所在地( ビエンチャン )から 北 方向 0 . Km 主要都市( ビエンチャン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は首相府の管轄下にある労働者のための能力開発訓練センター。首都中心にある本部訓練センターでは、県庁職員や国営企業 幹部 などを対象にして、英語・プレゼンテーションの手法など、事業振興に必要な基本的スキルアップのための訓練を実施している。同訓練センターは、30人が宿泊できる施設を備え、教室6室と会議室を備えている。また2013年9月には、郊外に新たな職業訓練校の開校が予定されている。職員数は約20名。					
要 請 概 要	1)要請理由・背景 インターネットの普及に伴い、ラオスの行政機関や国営企業の職員にもIT知識の浸透と活用についてのスキルアップが求められているが、一部の人々しかその知識を身につけておらず、IT技術の浸透が進んでいないのが現状である。配属先では、IT技術の一般業務への有効利用のために、コンピュータを利用した情報管理やその利用方法について、講義の一部に組み込んで紹介したい考えであるが、国内の人材が育っておらず最適な講師がいないため、JICAボランティアによる支援が期待されている。					
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 月～金の夕方に学生と社会人向けの、PC操作の初心者コースを開設し、ワード、エクセル、パワーポイント、映像処理などの基本操作を16～30歳の受講者、約20～30名に紹介する。 2. 配属先職員のIT知識を深めるために協力する。 3. 年数回の組織管理職向けの集中訓練コースで、一部のコマを担当し、受講者がIT知識を深めるために協力する。					
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 MS windows 7 搭載PC 10台を備えた研修室、プロジェクター					
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 責任者(計画課長、男性、40代、経験15年) 同僚(男性2名、20～30代、PC操作レベルは初心者、経験5～7年) 対象者(16～30代、PC操作レベルは初心者) 集中コース受講者(20～40代、PC操作レベルは初心者)				5)活動使用言語 ( ラオス語 )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:				6)生活使用言語 ( ラオス語 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況		気候(亜熱帯 ) 気温( 15～35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
		通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項						



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 7 日

要請番号( JL 026 - 13 - B - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	1	JOCV/SV	
東ティモール	PCインストラクター			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	
			26 / 3	年 月 から		

  

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) バフトゥル <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 デイリ JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">デイリ、ファロール</span> )から 北 方向 0 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">デイリ</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は紛争の影響を受けた青少年の教育や創作活動を通じた平和構築を目的に、2004年に設立された現地NGOである。現在は平和構築の他、女性の社会的地位向上、児童保護、教育を活動の柱として幅広く活動を行っており、これまでに25,000人以上の青少年にトレーニングを提供してきた。現地スタッフの他、アメリカやオーストラリア等からの外国人スタッフやボランティアが常時活動している。年間予算は、約100万ドル。日本国大使館の草の根無償資金協力により、2009年に訓練施設が建設された。JICAからは過去に短期隊員3名、長期隊員4名が同配属先で活動してきている。

  

要請概要	1) 要請理由・背景 同NGOは高校において質の高い教育を提供し、生徒の就労を促進する目的で、3年間のパイロットプロジェクトを2013年から開始した。初年度は同NGO内にてコンピュータラボを開設し、若者に対してパソコンの基礎を教える機会を与える予定で、現在準備が進められている。2年目以降はコンピュータラボでの活動に加え、2つの対象高校において同様のコンピュータラボを設置し、生徒に対してパソコンの使用や活用方法、メンテナンス方法を指導していく予定である。しかし、同配属先にはコンピュータに深く精通した常勤の人材は限られており、短期間働くことができるボランティア等は多く受け入れているが、同パイロットプロジェクトを成功させるためには、長期的、体系的にプロジェクトをまとめることができる人材が必要不可欠であり、本要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. C/Pらとともに、コンピュータラボや高校において、パソコンやITに関する基礎知識を指導する。 2. C/Pとともに、コンピュータラボや高校におけるIT教室のカリキュラムを作成する。 3. 配属先のIT担当者(東ティモール人)とともに、配属先のスタッフ用PC約30台(Macも多い)のメンテナンスを行い、IT担当者の知識・技術が向上するように助言、指導する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(Windows/Mac、比較的新しい機種)、プリンター、プロジェクター、Adobe Software、スキャナー、無線LAN等

  

要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先代表 30代女性 プログラムマネジャー 30代アメリカ人女性 現地スタッフ 約60人 インターナショナルボランティア 7名 大半は20~30歳代、大卒 他に、短期ボランティアも多い	5) 活動使用言語 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">インドネシア語</span> )
		6) 生活使用言語 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">その他</span> )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

  

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2年以上</span> ) 理由:体系的指導が求められているため ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">Macについての知識があればなお良し</span> 理由:Macを使うこともあるため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地域概況	気候(熱帯性半乾燥気候 ) 気温( 18~33 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

  

特記事項	
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 20 日

要請番号( JL 045 - 13- B - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
モンゴル	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省				
	2) 配属先名 (日本語) 文化芸術大学ザブハン分校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ザブハン県オリヤスタイ JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 西 方向 1050 Km 主要都市( オリヤスタイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1987年設立、中学・高校(7~11年生)・大学生を対象とした芸術系の専門教育校で、全職員数60名、内教師31名、生徒数約170名が在籍している。年間予算7千5百万円程度。モンゴル民族楽器(馬頭琴等)、ピアノ、ダンス、歌、工業デザイン、絵画の学科がある。海外ボランティアの受入れ実績は無し。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校では、専門教育のほか、7~11年生に対しては、義務教育のカリキュラムを導入している。同国の義務教育カリキュラムでは、ICT授業が必須科目であり、同校にも情報科教員1名が配置されている。しかし、教師数不足、技量不足等が原因で、メンテナンスやトラブルシューティング等に対応しきれしていない。首都や他校と同等のICT教育環境を整備し、生徒及び同僚教師の知識・技術の向上を期待してJVが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 7~11年生の生徒に対し、1日4コマ程度のICT授業の一部を受け持つ。また、同僚教師の授業のサポートをする。 ② 再インストールを実施する等、故障やトラブル等の対応を行い、同校のコンピュータを可能な範囲で使える環境に復旧する。 ③ 授業に必要なソフトのインストールやその使用法の指導を行う。 ④ 同校でのコンピュータ環境を確認し、その中で可能な動画付の学校広報HPを同僚教師に指導しながら作成する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン23台(WindowXP、Pentium4、CPU2.3GHz、RAM512M)、Adobe Dreamweaver CS2、Photoshop、Movie maker、プリンタ				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、50代) 同僚教師(女性、20代、経験4年) 対象学生 7~11年生 120名			5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ SI、HTML言語の知識 理由: 同僚教師への指導に必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(大陸性気候) 気温( -40~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居は学校寮やホームステイとなることもあり、住居環境は厳しい。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 1 日

要請番号 ( JL 045 - 13 - B - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期	
モンゴル	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省					
	2) 配属先名 (日本語) セレンゲ県職業訓練校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 セレンゲ県スフバートル JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北 方向 320 Km 主要都市( スフバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1972年に設立された職業訓練校で、全職員数は約60名、内教師数は23名、生徒約600名が在籍している。年間予算は約4,200万円。自動車整備・溶接、大工、食品加工・製菓、製パン、縫製、建築、内装、林学、秘書、コンピュータの10コースがある。ロシアのプリヤダ職業訓練校と交流している。また、同校は2010年に草の根無償資金協力にて校舎の改修工事が行なわれた。2012年12月現在、韓国ボランティア(コンピュータ指導)と米国ピースコー(ソーシャルワーカー)、JV(青少年活動、PCインストラクター)が活動中である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では様々な機関でコンピュータの導入が進んでいることから、同校ではコンピュータコースの学生のみならず、他の専門コースの学生に対してもICTの授業を取り入れている。現在派遣中のJVはICT分野全般のアドバイザー的な役割を担い、主にハードウェアに関する問題に対処している。また、韓国人ボランティアと協働でハードウェアに関するコースの立ち上げを行っている。コンピュータコースの教師は、ソフトウェアの操作・指導は問題なく実施できるが、ハードウェアに関する知識が弱い。同校のコンピュータ環境の改善、同僚教師のハードウェアに関する知識やメンテナンス技術を向上させることをめざし後任要請があげられた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 学生および教師に対し、以下の内容を指導する。 ① 同校のコンピュータ環境向上に資する活動を行う。 ② ネットワーク・ハードウェア等のトラブル等に対する対応を行ない、知識と技術の向上を図る。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Pentium4, Core Duo, Windows XP, Windows 7他)、CAD、Photoshop、ネットワーク設備、プロジェクタ、スクリーン、プリンタ、スキャナ、コピー機					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 外国人教師担当職員(女性、30代) 同僚教師(女性2名、男性1名、20代) 活動対象者: 同僚教師 一般学生(14~19歳) 短期学生(年齢制限無し)			5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 専門的な知識が必要 ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実務的な助言が必要のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 1 日

要請番号( JL 045 - 13- B - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	派遣希望時期
モンゴル	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育・科学省				
	2)配属先名 (日本語) スフバートル第1学校				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 セレンゲ県スフバートル JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北 方向 320 Km 主要都市( スフバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 1938年設立で小・中・高等一貫教育を実施している11年制の学校(2部制)。年間予算は約800万円。職員数は75名内教員数70名、生徒総数は1423名。JICAの実施した「子どもの発達を支援する指導法改善プロジェクト(2009年7月終了)」の対象校でもあり、JICA青年研修に参加した教員も在籍。日本大使館の草の根無償資金協力で学校の補修を実施。小学校教諭のJV、米国ピースコーの受入実績がある。2012年12月現在、JV(PCインストラクター)が活動中。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 同国では、これまで就学前教育の段階から実施されてきた記憶中心の教育が見直され、考える力を伸ばし子供中心の授業を行う新しい教育スタンダードが2005年9月に制定された。新教育スタンダード導入により配属先は11年制から12年制への移行中である。配属先でも、既に新教育スタンダードが導入され、ICT教育の重要性が高まっている。JICAプロジェクトの対象校であったこと、過去に派遣されていたJVの活動が評価されていることなどもあり、日本の教育手法や文化を学びたいとの要望もある。ICT教師や生徒のICT能力向上を期待して後任要請があげられた。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 6~11年生に対し、学校で使用されているテキストを用いてICTの授業を行う。 ② 教師に対し、コンピュータネットワークに関する知識、技術の紹介、運用のアドバイスを行う。 ③ JVの得意とする分野で、クラブ活動等の課外活動活性化の為に支援も期待されている。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(40台:OS Windows)、プロジェクタ(5台)、プリンタ(40台:Canon/Samsung)、スクリーン				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40代) 同僚教員(男性1名20代、女性1名、30代) 活動対象者: 同僚教員 生徒6~11年生(11~18歳程度)約350名			5)活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6)生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由:専門的な知識が必要 ・経験( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 8 日

要請番号( JL 051 - 13- B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
バングラ デシュ	PCインストラクター			1	26 / 2	年 月 から
	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別			2	26 / 3	
		3	/			

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省
	2)配属先名 (日本語) ポリシャル技術訓練校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 ポリシャル県シヨドール郡 JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 南 方向 110 Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 教育省 技術教育局 ポリシャル技術訓練校は、技術者の育成を行う職業訓練校として、全国に64校設置されているうちの1校。同校では電気機器科、機械科、自動車整備科、コンピュータ科、建築科など現在9科が稼動中である。コンピュータ科では12歳から18歳までの生徒を対象とした2年コースおよび18歳以上の生徒を対象とした短期コース(3~6ヵ月)が運営されており、2010年よりPCインストラクター隊員が派遣中。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 コンピュータ科のインストラクター陣の知識・技術はある程度のレベルにあるものの、実務経験は無く、コンピュータの活用を意識した実践的な授業を行うことができていない。さらに、授業は教科書の丸暗記が中心の一時的な教授法が主流であり、コース修了時に生徒が適切な技術を習得するまでには至っていない。また、コンピュータの維持管理方法に関する知識・技術も不足していることから、故障やウイルス感染が頻発し、コンピュータの稼働率が低い状況にある。これまでに2名のPCインストラクター隊員が派遣され、コンピュータ科の運営状況は徐々に改善しつつあるものの、更なる支援が必要であるため、後任の派遣要請がなされた。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.インストラクターと協力し、授業内容(教授法)の改善に取り組むとともに、生徒がより実践的な知識・技術を習得できるよう支援する。ワード・エクセルを中心とした基礎的な授業が実施されている。 2.インストラクターに対し、授業で使用する教材の改善や開発について助言する。 3.インストラクターに対し、ハードウェア・ソフトウェアメンテナンスやネットワーク管理、ウイルス対策等コンピュータ科の機材運用管理について指導を行う。 4.配属先長およびインストラクターに対し、コースの運営全般にかかる助言を行う。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(XP搭載)20台、プリンター1台、プロジェクター1台、UPS(無停電装置)1台

4)配属先同僚及び活動対象者 校長 男性 50代 コンピュータ科長 男性 30代 インストラクター 男性 20代 その他の科のインストラクター約20名	5)活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6)生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )
---	--

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 専門的な指導を行うため 理由: ( )	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域 概況	気候( 亜熱帯モンスーン ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
----------	--

特記 事項	
----------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号 ( JL 051 - 13 - B - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
バングラ デシュ	PCインストラクター			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	
				26 / 3	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府 NGO局					
	2) 配属先名 (日本語) パプテストミッションスクール				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 北ダッカ市内 JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 北 方向 0. Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1977年に設立された女子校で、視覚障害のある女子を対象に初等から高等教育までの一貫教育を行っている。2007年より男女共学に変更されたが、現在のところすべてが女生徒である。生徒数は77名(2013年6月)で、そのうち60名が寮で生活しており、授業以外にも生活面のサポートを行っている。外国の援助状況としては、イギリスのBMS (Baptist Mission Society)や、MODEN-Japanの支援、2001年から2年間JICAボランティア(鍼灸マッサージ)が派遣されている。また、2013年には草の根・人間の安全保障無償資金協力で建物とコンピュータが供与されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 過去にJICAボランティアを派遣した実績があり、最近では学校のニーズに合わせて、他の職場に配属されているコンピュータ技術隊員がボランティアベースでコンピュータ指導を行っていた。同校では、一人でも多くの生徒が就職できるように、視覚障害を持つ生徒に対し職業訓練の一環としてコンピュータ実習を行っているが、指導者の技術レベルは十分とは言えない。そこで、指導技術の向上を目的にJICAボランティアが要請された。また、2013年に在バングラデシュ日本大使館より供与されたコンピュータやコンピュータ実習室を有効活用することで、授業の質が改善される事も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) コンピュータ指導のインストラクターと共に、以下の活動を行う。 ・視覚障害のある生徒向けの授業のカリキュラムに対するアドバイスを行う。 ・必要に応じて授業内容(教育手法)を改善するとともに実習授業に必要な教材・資料の開発を行う。 ・インストラクターに対し、ネットワーク管理やハードウェアメンテナンス、ウィルス対策についての指導を行ない、コンピュータ稼働率を向上させるとともに、コンピュータ科基礎コースの運営を支援する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン20台、音声読み上げソフト(JAWS for Windows)、プリンター等					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、30代) 教員3名(女性) 点字作成スタッフ 1名(男性) 生徒(女子、1年生から高校生まで77名)			5) 活動使用言語 ( ベンガル語 )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:指導に必要不可欠 理由:			6) 生活使用言語 ( ベンガル語 )		
地 域 概 況	7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	気候(亜熱帯モンスーン ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号( JL 057 - 13 - B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
モルディブ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 3	3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
先	2) 配属先名 (日本語) マーメンドゥスクール		<input type="radio"/> NGO		
概	3) 任地 ラーム環礁マーメンドゥ島 JICA事務所の所在地( マレ )から 南 方向 250 Km 主要都市( マレ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 同校は同国の南部の島にある公立学校である。学校は1~10年生まであり、その内1~7年生までは初等教育、8~10年生が中等教育となる。現在の生徒数は、初等・中等教育合せて約180名、教/職員師数は約30名である。現在、PC指導の協力隊員1名が1~7年生に対してコンピュータ基礎授業を行い、また同校内IT環境整備を実施している。				
要	1) 要請理由・背景 全世界的な情報教育の普及に伴い、モルディブにおいても初等教育段階において基礎的なコンピュータ端末操作や基本的なアプリケーションソフト、インターネットの扱いなどのIT教育を実施している。本件配属先であるマーメンドゥスクールは同国中南部に位置するラーム環礁にある小島だが、コンピュータラボを備え、現在配属されているPC指導隊員により対象生徒に対しPC授業が行なわれ、かつ同校内ワークステーション整備などが手がけられている。同隊員により同校における基礎的なPCならびにネットワーク環境は整ったとして、今回要請は同PC隊員が整備したコンピュータ環境の上になつて、「教育」としてのコンピュータならびに「IT」指導が望まれている。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・1-7年生に対しPCならびに「情報」基礎授業を実施する。 ・同校ITテクニシャンに対し、ハードウェアを含むPCならびにIT技術を指導する。 ・必要に応じコンピュータラボ内端末、周辺機器、校内のITワークステーション、ネットワーク等を整備する。 ・その他、学校側からの要望に基づくIT関連全般に対する支援など。 なお、活動内容の詳細については、赴任後に配属先校長と隊員間での協議を実施し、両者了解のもとに活動計画を組み立てる。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータラボ(12台端末)、職員室配備端末、その他事務機器等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 現地小学校教諭:20~40代の男女 ITテクニシャン: 男性1名 学校生徒(1~7年生)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師が大卒以上であるため ・経験 ( ) ( ) 理由: ( ) 理由: ( )		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯モンスーン ) 気温( 25~35 ℃位 ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- B - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	26 / 1
			2	26 / 2		
			3	26 / 3		

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ジャフナ教員養成大学 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ジャフナ県ジャフナ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北 方向 400 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 12 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は2004年に設立された公立学校の教員を養成する大学である。英語、数学、理科、初等、養護、音楽、舞踊、演劇、キリスト教、ヒンドゥー教の各コースが設置されている。学生数は約500名であり、1、2年次は学内に寄宿し、3年次はインターンとして県内の学校で教育実習を行う。過去にイギリス人ボランティア(英語講師)を受け入れた経験があり、現在もイギリスからスカイプを利用し英語の授業を継続している。配属先の予算は2400万円、講師41名、その他スタッフ65名で合計105名。

要請概要	1) 要請理由・背景 2009年に30年近く続いたスリランカの内戦が終結した。長年の紛争で荒廃した北部地域は他の地域に比べ経済・社会開発が遅れている。根深い民族問題もあり、民族間の和解を念頭においた復興支援が求められている。配属先では将来教員となる学生が各自の教科を効果的に教えられよう、また学級・学校管理を効率的に行えるようIT科目を教えている。配属先はIT教科の質的な向上のためにボランティアを要請した。IT科目は2年間を通して全ての学生が週1時間受講しており、在学中に行われる課題研究とその発表のためにも必要である。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚講師と協力し以下の業務を行う。 1. 学生が将来各自の教科を効果的に教えられよう、また学級・学校管理を効率的に行えるよう、アプリケーション(MS Office及びFlash、Photo Shop、Page Maker、Corral Draw、Trim Viewer、Moodleなど)の操作方法・活用方法を教授する。 2. 学校への赴任後に想定されるトラブルに対処できるよう、コンピュータラボの維持管理に関する基礎知識を教える。 ※5)について本邦語学訓練では英語学習、現地語学訓練ではタミル語学習となる。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC18台(OSはWindows7とWindows XP、3つのラボ分けて設置されて、ラボ内はLAN、外部とはインターネットと教育省WANに接続)、プロジェクター、スキャナー、プリンター、コピー機

4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: ICT専門講師、男性1名、30代 指導対象者: 学生男女500名。コンピュータに関する知識レベルは多様。	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )
--	---

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ) ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚と同程度の学歴が必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ) ・ 実務経験2年以上 理由: 活動に必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~33 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号 ( JL 109 - 13 - B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
キリバス	PCインストラクター			1	26 / 1	年 月 から
	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別			2	26 / 3	
		3	/			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) KGV/EBS高等学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ビケニベウ JICA事務所の所在地( アンボ )から 東 方向 10 Km 主要都市( パイリキ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 国立高校の1つで、Form7(高校3年相当)までを教育する。1922年に男子校KGVとして設立、1965年に女子高EBSと統合した。1988年に、日本の無償資金協力で校舎の改築と資機材の供与が行われた。2006年に台湾政府からデスクトップコンピュータの供与を受けている。2012年度の予算は、約2300万円。 2009年6月と2010年1月に短期JVが派遣され、2011年1月、2012年6月には長期(1年)JVが派遣され、今回3代目の長期(2年)派遣となる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 約30台のPCが設備されたコンピュータ教室があり、クラスごとに実習授業を行っている。コンピュータの授業・実習は、2009年から教師2名で担当(1名は数学と兼任)している。Form6とForm7の生徒は南太平洋地域共通のシラバスで学んでいるが、質の高い教師が不足していることからJVが要請された。シラバスにはコンピュータの基礎理論なども含まれており、日本の高校での情報処理科のような授業内容である。また、Form5に対してはタイピングなどのPCの初歩を教える。パソコンの基礎技術は、卒業生の就職あるいは進学に際して重要である。質の高い授業・実習を提供すると共に、同僚教師の指導力向上へのサポートも期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚の教師と協力して主としてForm6・7(高校2・3年)に対してパソコンの基本理論や基本ソフト(ワード・エクセル・パワーポイント・アクセス)の技術指導を行う。 2. 授業で使用するテキストや副教材を作成する。 3. 同僚の教師の技術向上のための指導をする。 4. その他、可能であれば、成績表集計報告ソフトなどの開発支援なども行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室にあるPCはDell製で、OSはWindows XPがほとんどである。アプリケーションはMS Office 2000と2003が混在している。					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 生徒数:約600名、教員数:45名 PCを指導する同僚教師: 20代男性教員 - 中レベルの知識を有す 30代女性教師 - 基礎的知識を有す			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 同僚の技術レベルを考慮 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 生徒に指導するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	住居は他のボランティア(JVまたは海外)と同居になる可能性がある。					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号( JL 124 - 13- B - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
パプア ニューギ ニア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	2 26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) マヌス州政府					
	2) 配属先名 (日本語) パピタライ高校					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 パピタライ JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北 方向 830 Km 主要都市( ロレンガウ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.7 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 キリスト教系の男女共学普通科の高校。日本の中学3年生から高校3年生に相当する生徒を対象に中等教育を行っている。教員数32人、生徒数約550人。2013年の年間予算は約80万キナ(約3,600万円)。2009年6月から理数科教師JVが活動している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国においては、ICT(情報通信技術)科目を担当する教師の不足が深刻であり、パソコンなど機器が確保できていても十分な授業を提供できていない。また、教師においてもパソコンなどの適切な使い方を十分に習得しておらず、メンテナンス知識も乏しいため、軽微な故障によって利用不可能となることが多い。これらの問題を改善するため、ICT科目の授業を受け持ちながらICT教室の管理や改善を行うJICAボランティアが要請された。教育機関向けの衛星インターネット回線の設置が2013年中に終了するため、これらの設備を有効に利用するための提案も期待されている。当高校は、JVの特性を活かした活動を支持している配属先であり、指導経験がなくとも意欲やチャレンジ精神のある人材に適した配属先である。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動を校長や同僚と調整しながら実施する。 ①生徒に対してICT科目の授業を行う。パソコン操作経験のない生徒が少なくないため、パソコンの基本操作から始まり、Microsoft Office製品(Word, Excel, Powerpoint)やインターネットの利用方法を指導する。 ②指導内容や機材の提案を行い、ICT科目の授業内容の質の向上を図る。 ③同僚や他教師に対しても業務に必要なパソコン操作を指導する。 ④校内のコンピュータ機器や、インターネット回線の管理について改善提案を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ICT教室にあるパソコン10台(Windows 7、Microsoft Office 2010、さらに増設予定)、プロジェクター、インターネット回線。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:ICT担当教師1名(男性/51歳、副学校長兼務、知識は十分ではない) 指導対象:生徒(14歳~18歳前後)、同僚を含む教師			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 治安上の理由 ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経歴 ( ) ( ) 理由: MS Office利用経験 理由: 実践的な内容の指導に必要				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
					現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地 域 概 況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25-35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号 ( JL 124 - 13 - B - 35 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
パプア ニューギ ニア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 3 3 / /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) マヌス州政府				
	2) 配属先名 (日本語) マヌス高校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ロレンガウ JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポートモレスビー</span> )から 北 方向 830 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ロレンガウ</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1963年に設立された男女共学普通科高校。日本の中学3年から高校3年に相当する9学年から12学年の生徒を対象に中等教育を行っている。教員数30人、生徒数約600人。年間予算は、約80万キナ(約3200万円)。2000年からJV(理数科教師)が活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 本学校では5代に渡り、理数科教師隊員が派遣されている。これまでは、一人のJVが理科や数学を教え、近年はコンピュータの普及に伴い、コンピュータを指導する事も増えてきており、現在派遣中の理数科教師隊員は数学の他、コンピュータの授業も受持っている。コンピュータの知識を持った現地教師は少なく、現在コンピュータの授業を行っている現地教師は理科教師であり、兼務で業務にあたっている。コンピュータの管理は行き届いておらず、故障やウイルス感染も多い。全体的な教師数も足りておらず、これらの問題を解消するため、兼務ではなく、コンピュータを専門的に扱う指導者が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 校長や同僚教師の要望を聞きながら、次のような業務を行う。 ①コンピュータにおける座学の授業とワード・エクセル・パワーポイントなどの演習授業を実施する。 ②教員へのIT指導・研修を実施する。 ③パソコンのメンテナンスを行う。(主に電源トラブルとウイルス対策) ④コンピュータ教室のLANを構築する可能性がある。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ教室(教師用、生徒用)、教師用PC6台(Acer社製、ノートブック、OS:windows7)、生徒用PC9台(daltron社製、デスクトップ、OS:windows7、別途故障中5台有り)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教頭、教員 30人 うちコンピュータ教員 1人(他教科兼務)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 安全対策上 ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経歴 ( ) ( ) 理由: MS Office利用経験 理由: 実践的な内容の指導に必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号( JL 124 - 13- B - 36 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
パプア ニューギ ニア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
年 月 日から					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) ウェスタン州政府				
	2)配属先名 (日本語) タビル高校				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 タビル JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北西 方向 750 Km 主要都市( タビル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 同校は銅鉱山のために開発された町に設立された生徒数約450人の男女共学の普通科高校である。職員数は24人、日本の中学3年から高校2年に相当する9,10,11年生を受け入れている。年間予算は、550,000キナ(約2,000万円)程度である。2013年度より、セカンダリースクール化(11、12年生、日本での高校2、3年生の追加)に移行中で、2014年度より9~12年生が揃う予定である。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 2012年度まで、9、10年生の2年制であったが、2013年度から11年生を受け入れ、2014年度には4年制になることが決まった。これに伴いコンピュータ(IT)のクラスが追加されるもの、コンピュータの管理技術を持っている教師が少なく、生徒や教師のコンピュータスキルの向上が大きな課題となっている。生徒のコンピュータへの基礎知識は乏しく、マウスの動かし方さえ知らない生徒も存在する。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 校長や同僚教師の要望を聞きながら、次のような業務を行う。 ①生徒へのコンピュータ(基礎)、Excel・Word基礎などの授業を週20~30時間担当する。 ②同僚教師へのコンピュータールームの管理方法の指導、教師とともに運用ガイドライン(バックアップ方法など)を作成する。 ③コンピュータのトラブルシューティング(ウイルス駆除など)を行う。 ④LAN,ActiveDirectory(WindowsServer)の構築、運用を行う。ただし現時点でServer導入は未確定。 ⑤ファイルサーバの構築、運用など。ほかに、Excelフォームなどの作成が依頼されることがある。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータールーム、コンピュータ30台(Windows7)				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 校長 男性 50代 教員数24人 コンピュータ教師 3名			5)活動使用言語 ( 英語 ) 6)生活使用言語 ( その他 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 安全対策上 ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経歴 ( ) ( ) 理由: PCの設置経験 理由: 教室の増設予定であるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 20~30 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 1 日

要請番号( JL 130 - 13- B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
トンガ	PCインストラクター			2	26 / 1	26 / 2
				3	26 / 3	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省					
	2) 配属先名 (日本語) セント・ジョセフ・ビジネスカレッジ					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 スクアロファ JICA事務所の所在地( スクアロファ )から 東 方向 1 Km 主要都市( スクアロファ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1970年設立のカトリック教会系の2年制女子職業訓練校で、生徒数約100名、教員数12名。予算は年間約200万円で、生徒からの学費、PTAからの寄付、政府からの補助金等で運営されている。課目としては、ビジネス英語、コンピュータ、会計を履修する。授業期間は、2月～11月で2学期制。PCインストラクター隊員が2013年5月まで活動していた。					
要請概要	1) 要請理由・背景 当校は、事務職に必要な能力と技能を備えた女性人材を育成することを目指し、卒業生の就職率も高く、実績を残している。近年、トンガの省庁・一般企業においてもコンピュータ化、オンライン化が進んでいる中で、コンピュータ一般に関する授業にも力を注いでおり、内容を充実させるために支援を求められている。隊員は、PCの効率的な保守管理方法の支援を中心として授業のサポートを行う。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①コンピュータおよびネットワークの保守点検管理と同僚への指導を行う。 ②コンピュータクラスの授業を実施する(Access、ワード、エクセル、パワーポイント他)。 ③カリキュラムや教材の作成を行う。 ④同僚教師への助言を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC約50台、Windows 7英語版、MS Office 2007、AVG Internet Security、サーバー1台(OS Windows Server 2003)、レーザープリンタ3台					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚のコンピュータクラス教師(30代1名) 指導対象者は18-20才の女生徒約150人。				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 指導対象者がすべて女性 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 生徒や教員への指導に必要理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 15~33 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 139 - 13 - B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
サモア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			3	26 / 3	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省				
	2) 配属先名 (日本語) サバイイ・シシフォ 中等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サバイイ島 サゴネ JICA事務所の所在地( アピア )から 北西 方向 70 Km 主要都市( サレロロガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 教育省が進めている中等教育新制度化で、新校舎に改築後の2012年より4年制から5年制の中高等学校(カレッジ)となった公立学校。生徒数315名。教師数16名。本調査時点ではコンピュータ教師はおらず、JV派遣時に適任者が選任される。サモアの公立学校は1月開始、12月終了で、4学期制。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在、ITに対応できる能力は世界的にも必須となっており、今後益々IT教育は必要なものとなってくる。また学校での教育レベルの均一化を図るため、インターネットによる遠隔教育を推進する方針であるがインターネット環境はほとんど整っておらず、コンピュータを指導できる教師も非常に少ないのが現状である。各学校にあるPCも十数台と必要数がそろっていない上、故障で壊れているものも多い。この方針のもと各学校へのPC整備が現在進められているが、故障しているPCも少しの知識があれば稼働可能なものも多い。コンピュータ教育は選択科目となっているが、受講する生徒が多いことからこれに対応するための要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.カリキュラムに基づいたコンピュータについての授業を行う 2.選任された同僚教師のコンピュータについての技術・知識向上を行う 3.メンテナンスを実施し、同時に同僚教師へメンテナンス教育を行う 4.コンピュータ科目についてテキスト作成やテスト作成・採点までを行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室、PC(機種未定)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性、副校長:男性、同僚:教師16名  活動対象者: 選任された同僚教師(数学教師の予定) 9~13年生の生徒			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 配属先の強い希望 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 教師としての条件 ・経験 ( 社会経験 ) ( ) 理由: 配属先の希望 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 139 - 13- B - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
サモア	PCインストラクター			2	26 / 1
		3	26 / 2		
			26 / 3		

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省
	2) 配属先名 (日本語) ファレアリリ中高等学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ウボル島 ファレアリリ JICA事務所の所在地( アピア )から 南東 方向 32 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 首都アピアから離れたウボル島南海岸にある公立中高等学校。同国では公立学校でも運営は地域の代表者・保護者などで構成される学校委員会によって行われている。全校生徒は9~13年生(13~17歳)で230名、教師数18名である。2009年9月の津波の影響により校舎を高台へ移転、現在は新校舎にて授業を行っている。年間予算40,000タラ(約140万円)。

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 サモアの多くのキリスト教系中高等学校では、全学年(9~13年生)がコンピュータについて学習できる環境にあるが、公立中高等学校では、コンピュータ及び教師の不足からその充足度は十分ではない。公立中高等学校におけるコンピュータ設置率は低いものの、本校には供与されたコンピュータが10台程ある。しかしながら残念なことに、本校にはコンピュータ教師がおらず、そのためコンピュータはあっても授業が行われていない。校長としては、コンピュータクラスの必要性を感じており、来年からは12~13年生にコンピュータ知識のある秘書がタイピング等基礎的なことを教える準備を進めている。ボランティアは生徒への授業も行うことになるが、同僚教師へのコンピュータ技術伝授が急務となる。また、現在故障中のコンピュータの修理も求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. コンピュータ科目のクラスの授業(コンピュータ操作、ハードの基本、ワード・エクセルといったソフトウェアの使用手法と基本的な内容)をする(12-13年生対象) 2. コンピュータの知識を持つ同僚への助言を行う 3. コンピュータのメンテナンスを行うと共に同僚へもメンテナンス方法を助言する
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(デスクトップAcer製)7台(内5台故障中)、ラップトップIBM製 7台、プリンター、コピー機 OSはWindows XP
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、50歳代) 秘書(女性、30歳代)

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教師への助言が必要のため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 20~35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	授業は基本的にワード、エクセルといったメジャーソフトウェアの使用手法とコンピュータハードの基本説明である。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 166 - 13 - B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パラオ	PCインストラクター			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ベラウ・モデグエイ高校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ガツパン JICA事務所の所在地( コロール )から 北 方向 25 Km 主要都市( コロール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.7 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 パラオ固有の宗教であるモデグエイ教会と地域コミュニティが運営母体となっている男女共学の私立高校。4年生(9~12年生)で、普通科と職業訓練科からなる。生徒数は4学年合わせて約50名。生徒は宗教に関係なくパラオ国内から広く集められている。これまで4代にわたり理数科教師JVが派遣されてきた実績がある(4代目は2013年1月まで活動予定)。米国ピースコーも英語教師として1名活動中。年間予算は、約170千ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校はパラオで一番大きなバベルダオブ本島の南西部にある高校で、経営母体が小さいことから教員数が少なく、各教師が複数教科を受け持ちながら授業を運営している。パソコンの授業も導入されてはいるものの、インターネットには接続しておらず、LANも構築されていないため、基本的なPC操作を生徒の身に着けさせることが主眼になっているが、それもなかなか難しい状況である。配属先は過去4代の理数科隊員の活動が数学の授業に大きな影響を与えてくれた経験を持っており、今後はパソコンクラスでの同様の効果を期待している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・10~12年生のパソコンクラスを担当し、主に以下の指導を通して、生徒が一般的なPCの操作・活用ができるようにする。 ・PC基礎操作指導(マウス・キーボードの操作) ・PC基本ソフト操作指導と基本知識指導(オフィス系ソフトウェアの操作と活用(Word, Excel, PowerPointなど)、PC情報倫理とウィルス対策指導) ・グラフィック系ソフト操作指導(ペイントなどの基本操作) また、体育の授業の補佐も求められている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(Windows XP)、プリンター、コピー機、プロジェクター

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 女性、50代 同僚教師 女性、20代 生徒 10代後半	5) 活動使用言語 ( 英語 )
		6) 生活使用言語 ( 英語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 授業を指導するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(海洋性熱帯 ) 気温( 25~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項 ボランティアは学校敷地内の寄宿舎(バンガロータイプの個室部屋)で生活し、授業時間以外でも生徒と時間を共にすることが多い。



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号( JL 242 - 13- B - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
ジャマイカ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	2 26 / 2	3 26 / 3
年 月 から							

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 青少年・文化省
	2)配属先名 (日本語) 青少年育成全国センター、セントアン青少年センター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 セントアン教区セントアンズベイ JICA事務所の所在地( キングストン )から 北 方向 90 Km 主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 青少年センターはジャマイカに10ヶ所あり、青少年に自己啓発、能力開発などの機会を与える業務を行っている。そのため、15歳から24歳までの学生、非就業者の若者を対象に、各種カウンセリングや訓練を提供する傍ら、パソコンやインターネット、FAX、コピー機、プリンタ等を無料開放している。各教区内のユース・クラブと提携して社会活動やスポーツイベントも開催するほか、全島集会も行っている。センターの施設はUNICEFや韓国国際協力団からの援助で整備している。配属先は、セントアン教区内にある70のユースクラブ(約280人)と活動しており、毎日80人~100人の若者がセンターの施設やサービスを利用している。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 配属先では、以前から需要の高いMSWord、Excell、Power Point、インターネット、簡単なネットワーク設定 などの基本操作や、パソコンの修理技術を教える教室を開く計画を立てていたが、指導する人材がいなかったためボランティアの協力が要請された。センターで利用者を対象にしたパソコン教室や日々の指導を通じて、青少年の能力向上をはかり、適性をもつ人材を発掘して指導者が育成されることも期待されている。現在、配属先にはデスクトップパソコンが12台あり、2013年7月には10台増設する予定。OSのバージョンはWindows7でMSOfficeがインストールされている。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.最低1回2時間、週2回、青少年センターでパソコン教室を開催する。 2.乗り合いタクシーで約1時間離れた地方部ブラウンスタウンの社会開発事務所、コミュニティセンターなどで、青少年センターまで出て来れない地元の若者を対象にしたパソコン教室を開催する。 3.毎週月曜~金曜の朝9時から夕方5時の間、青少年センターの利用者を対象にしたパソコン操作の指導する。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップパソコン(Windows 7)、インターネット、事務スペース

4)配属先同僚及び活動対象者 同僚は青少年育成推進員 女性 2名 社会福祉学学士 活動対象者はセントアン教区に住む15歳から24歳までの学生・非就業者の若者。基本的にはパソコンの電源の入切、Facebookをする程度のパソコン知識しか持たない若者がほとんど。	5)活動使用言語 ( 英語 ) 6)生活使用言語 ( 英語 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )
---	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 22~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 469 - 13 - B - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
モロッコ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 /			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家教育省					
	2) 配属先名 (日本語) シシャウア支局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 シシャウア県シシャウア市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 南西 方向 400 Km 主要都市( マラケシュ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 国家教育省シシャウア教育支局は同県内の小学校156校、中学校12校、高等学校6校を管轄している。1999年に策定された「国家・教育人材育成憲章」が策定され、基礎教育の拡充および質の改善が推進された。日本も教育サービスの普及が不十分な地方農村地域を対象に2002年「地方部中学校拡充計画」により、約100校の校舎建設および機材供与のための円借款を供与。同支局管轄内に3校の中学校を建設した。なお、同支局にはこれまで2名の体育JVが派遣され、児童、生徒の指導および教員への指導案作成、技術指導にあたった。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モロッコでは2006年より教育情報通信技術普及プログラム(Programme GENIE)が導入され、小・中・高等学校におけるマルチメディア教室の設置および教員、視学官等教育関係者に対する研修実施が実施されている。一方、児童・生徒がタイピングや表計算等のコンピュータを習得するのみならず、効率的かつ効果的に学べる授業を行うことで教育の質の改善を図ることを目指しており、デジタル教材の開発・使用が求められている。他方、教職員のコンピュータ技術は個人によって差があり、設置されたマルチメディア教室やコンピュータは活用されていないケースが多いことから、教員へのコンピュータ技術指導ができるボランティアが要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 国家教育省シシャウア支局に所属し、以下の活動を行う。 1. 同支局のウェブサイト作成・管理に関する技術指導 2. 支局で実施される教員、支局職員を対象とした講習会の企画・運営についての提案 3. デジタル教材開発、活用に関する教員および支局職員への技術指導 4. 小・中・高等学校における児童・生徒へのコンピュータ技術指導にかかる提案 5. 小・中・高等学校における児童・生徒へのコンピュータ教室の開催					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC:HP compaq6000他、サーバ:Dell Poweredge800、プリンタ、ADSLモデム内蔵ルータ:SAGEM、ハブ、教材作成に必要なソフト:Flash,Photoshop等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長(男性50歳代)、支局担当部署職員2名(男性技術者30代、女性アシスタント30歳代)、デジタル教材作成教員グループ10名(30歳~40歳代)			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由:技術者への指導が含まれる為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(半乾燥) 気温( 0~45℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 17 日

要請番号 ( JL 475 - 13 - B - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 26 / 2
チュニジア	PCインストラクター			2	26 / 3
3			〇 ヶ月	3	/

  

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 青少年・スポーツ省	
	2)配属先名 (日本語) 青少年の家(MDJ)サキエトエジツト支部	<input type="radio"/> NGO
	3)任地 スファックス県サキエトエジツト市 JICA事務所の所在地( チュニス市 )から 南 方向 270 Km 主要都市( スファックス市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.3 時間)	
	4)配属先の規模・事業内容 青少年の家は、国内各地に300以上展開されている公共の施設で、スポーツや文化などの活動を通して、地域の健全な青少年の育成と青少年活動の発展に貢献している。同支部は1981年に設立され、現在は定期的な活動として、美術・空手・外国語・PC・音楽などの各種クラブが運営されている。また、不定期に文化イベントなども開催され、地域の青少年に余暇を提供している。現在の施設利用登録者は約700名。年間予算は約280万円。過去に卓球と空手の中国人ボランティアを受け入れている。同施設のアラビア語サイトは <a href="http://www.maisondesjeunes-sakietezzit.com/">http://www.maisondesjeunes-sakietezzit.com/</a>	

  

要 請 概 要	1)要請理由・背景 チュニジアにおいては、学校における文化、スポーツ、情操教育などの授業や課外活動の機会が少ないため、子どもたちは地域の青少年の家でこれらの体験を得ることが多い。加えて、地域には健全に余暇を過ごす施設や場所なども少ないことから、青少年の家が大きな役割を果たしている。その様な背景下、現在同施設では、初代のPCインストラクター隊員がPCルームの環境整備やPCクラブにおける希望者を対象としたHP作成に係る指導を行っている。また2013年2月からは日本クラブも立ち上げ、週に1回のペースで、日本語の指導や日本文化の紹介なども行っている。今般、同隊員の後任として、デザイン系技術とHP作成の技術を指導する要請が上げられた。因みに、同施設利用者の子どもたちは、学校の授業で基本のPC操作やワード・エクセルなどの基本技術をすでに身につけている。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先において、以下の業務を行う。 ①PCクラブにおいて、受講希望者を対象に、デザイン系ソフト(使用予定のソフトはPHOTOSHOP、イラストレーター、フラッシュなど)使用に係る技術やウェブプログラミング言語HTMLやPHPなどを使用してのHP作成の技術を指導する。 ②PCルームの環境整備を行う。 ③可能であれば、前任者が始めた上記日本クラブの継続と活性化を行う。 ④その他、同施設の一員として、各種活動や文化・スポーツイベント開催などに参加・協力する。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PCルーム2部屋、PC30台

  

資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 ・配属先施設長:男性1名、大卒、50代 ・PC担当同僚:女性1名、50代 ・その他秘書や各種指導員など、計15名 ・指導対象者:主に15~25才の青少年。PCの基本操作やマイクロソフトオフィス(WORD、EXCEL)などの基本はすでに学校で習得済み ・日本クラブ登録者:10~15名、10~40代程度	5)活動使用言語 ( フランス語 )
	6)生活使用言語 ( その他 )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	

  

資 格 条 件 等	・免許 ( ) 又は ( )	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ( ) 理由: ( )	
	・学歴 ( ) ( ) 理由: ( )	
・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務内容上必要 指導経験1年以上 理由:業務内容上必要	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	

  

地域概況	気候(地中海性気候 ) 気温( 5~45℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	現地においては、フランス語も通用するが、一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 6 月 11 日

要請番号( JL 512-13-B-12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2年	1 26 / 1	
ガーナ	PCインストラクター			● 1年	2 26 / 2	年 月 から
				○ ヶ月	3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労政省 2) 配属先名 (日本語) コフィ・アナン職業訓練センター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 ノーザン州クンプング郡ンウデュア JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 50px;">アクラ</span> )から 北 方向 700 Km 主要都市( <span style="margin-left: 50px;">タマレ</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="margin-left: 50px;">車</span> で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1999年に地域の青少年の雇用機会向上を目的とし、地域住民組織により設立された職業訓練校。情報通信技術をはじめ、服飾、調理など6つのコースが設けられている。生徒数は30名で講師を含むスタッフの数は11名の小規模校。予算はごく限られており、外国からの支援実績もない。					
要請	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目として導入されている。全校生徒を対象に授業を行うと共に、情報通信技術コースの生徒に対しては更に集中的に授業を行う。教室が整備され、実習用のPCがあるが、講師の不足等により、現在はほとんど活用されていない。ボランティアはPCの基礎知識の授業と実習を担当し、同時に同僚講師に対しても知識や技術を指導して欲しいとの要望があり、今回の要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 全校生徒を対象とした、PCの基礎知識の授業と基本操作の実習を行う 2. 国立職業訓練所による卒業資格試験合格に向けた指導 3. 同僚との技術共有や助言 4. PCの保守管理 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン20台 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(経験年数30年、50代) 同僚6名(経験年数10年~30年、30代~50代) 主な指導対象者:中学校卒業生					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>2年以上</b> ) 理由: 専門的な知識・経験を要する理由:			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 25~40 ℃位) 通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 26 日

要請番号( JL 512 - 13 - B - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	PCインストラクター			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
				3	/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労政省					
	2) 配属先名 (日本語) キングス技術職業訓練校					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 セントラル州ゴモア・ウエスト郡ゴモア・ンブルム JICA事務所の所在地( アクラ )から 西 方向 50 Km 主要都市( アクラ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 2002年に地域の青少年の雇用機会向上を目的とし、地域住民組織により設立された職業訓練校。情報通信技術をはじめ、服飾、調理など9つのコースが設けられている。生徒数は約250名で、うち半数が情報通信技術コースを受講している。今年度の予算規模は約1,700万円。JICAボランティアの派遣は本要請で4代目となる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目として導入されている。全校生徒を対象に授業を行うと共に、情報通信技術コースの生徒に対しては更に集中的に授業を行う。初代ボランティアが派遣されていたコース開講当初は電気も教室もない状態からのスタートであったが、現在は、教室が整備され、実習用のPCが稼働している。ボランティアにはPCの基礎知識の授業と実習内容の更なる充実を図り、同時に同僚講師に対しても知識や技術を指導して欲しいとの要望があり、今回の要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 全校生徒を対象とした、PCの基礎知識の授業と基本操作の実習を行う 2. 国立職業訓練所による卒業資格試験合格に向けた指導 3. 同僚との技術共有や助言 4. PCの保守管理					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC16台、プリンター、コピー機、プロジェクター					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚(経験年数8年、30代) 教育実習生(経験年数1年、20代) 主な指導対象者:中学校卒業者				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合には、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 専門的な知識・経験を要する 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 17 日

要請番号( JL 512 - 13 - B - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望時期	日系/短期
ガーナ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 2
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ペキ教員養成校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボルタ州サウス・ダイ郡ペキ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北東 方向 170 Km 主要都市( ホ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.6 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ東部に位置する村落部の教員養成校。高校を卒業した学生を対象に、小・中学校教員を養成する3年制の学校。1、2年生は校内(全寮制)で座学、3年生は周辺の小・中学校で1年間の教育実習を行う。外国人ボランティアは現在JVのみ。前任者は、1年生のICT(Information and Communication Technology)の授業を担当していた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中で「教育の質の向上」が求められている。特に小・中学校の教授力の向上が求められているが、教員の質は十分とはいえない。ガーナでは2007年よりICTが必修科目とされたが、授業数に対してICT科の教員数が慢性的に不足している。また、コンピュータ管理についての知識が不十分であり、今回の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①1,2年生に対し、ICTの授業(マイクロソフトワード、エクセルなど基本ソフトの指導)を週10時間程度担当する。 ②校内にあるコンピュータ及び周辺機器の維持管理を行う。 ③生徒や学校職員に対し、コンピュータの維持管理方法の提言及び指導を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ40台(Windows XP,Office 2003)(故障のため未稼働のものを含む)、コンピュータ室				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: コンピュータ授業担当教員:2名 指導対象:高校を卒業した学生たち			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 当地教員の必要条件のため ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経歴に基づいた指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 17 日

要請番号( JL 512 - 13 - B - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	1	JOCV/SV
ガーナ	PCインストラクター		<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	2	26 / 2
				3	日系/短期
年 月 日 から					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) セント・ピーターズ高等学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>				
	3) 任地 イースタン州クワフ・サウス郡クワティア・クワウ JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">アクラ</span> )から 北西 方向 160 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">クマシ</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">バス</span> で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1957年創立で生徒数約1000名、外国人ボランティアは現在JICAボランティアのみである。前任者は、1,2年生のICT (Information and Communication Technology)の授業を担当していた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中で「教育の質の向上」が求められている。特に小・中学校の教授力の向上が求められているが、教員の質は十分とはいえない。ガーナでは2007年よりICTが必修科目とされたが、授業数に対してICT科の教員数が慢性的に不足している。また、コンピュータ管理についての知識が不十分であり、今回の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①1,2年生に対し、ICTの授業(マイクロソフトワード、エクセルなど基本ソフトの指導)を週15時間程度担当する。 ②校内にあるコンピュータ及び周辺機器の維持管理を行う。 ③生徒や学校職員に対し、コンピュータの維持管理方法の提言及び指導を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ10台(Windows XP, Office 2003)(近日中に追加購入予定あり)、コンピュータ室				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: コンピュータ授業担当教員: 2名 指導対象: 高校を卒業した学生たち			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">大卒</span> ) ( ) 理由: 当地教員の必要条件のため ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3年以上</span> ) 理由: 経験に基づいた指導を行うため 理由:			6) 生活使用言語 ( その他 )	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					
特記 事項					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 8 月 1 日

要請番号( JL 512-13-B-23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ガーナ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	/			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ジュアベン高等学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 アシヤンティ州エジス・ジュアベン郡ジュアベン JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 20px;">アクラ</span> )から 北西 方向 350 Km 主要都市( <span style="margin-left: 20px;">クマシ</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="margin-left: 20px;">バス</span> で約 1.0 時間)
要請	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ中央部に位置する村落部の中規模校。全生徒数約1400名の公立全寮制高等学校。これまでに理数科教師を含めて複数のJVを受け入れており、日本への理解が深い配属先である。現在、当該要請の前任となるJV1名が活動中であり、同僚とともにICT(Information and Communication Technology)授業を行うとともに、コンピュータの維持管理を行っている。

要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT授業が必修科目とされた。当該校は、ICT授業に熱心に取り組んでいる。また今後コンピュータを使用したビジュアルアートの指導に力を入れることを考えている。当要請においては、ICTの授業の他、生徒及び教員に対し、コンピュータ・グラフィックの指導ができるとなお良い。
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①生徒に対し、ICTの授業(マイクロソフトワード、エクセルなど基本ソフトの指導)を担当する。
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップパソコンWindows XP40台、プリンター、コピー機

要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚コンピュータ教師8名 活動対象者 学校に所属する高校生及び教員	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )
------	---	---

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( <span style="margin-left: 20px;">大卒</span> ) ( ) 理由: 当地教員の必要条件のため ・経験 ( <span style="margin-left: 20px;">実務経験</span> ) ( <span style="margin-left: 20px;">3年以上</span> ) 理由: 経験に基づく指導を行うため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-------	--	---

地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--





長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 8 月 1 日

要請番号( JL 512-13-B-24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 /	日系/短期 年 月 から
ガーナ	PCインストラクター					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) セント・フランシス教員養成校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 ボルタ州ホホエ市 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 20px;">アクラ</span> )から 北東 方向 230 Km 主要都市( <span style="margin-left: 20px;">ホホエ</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.0 時間)					
要請概要	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ東部に位置する中規模都市の教員養成校。高校を卒業した学生を対象とし、小・中学校教員を養成する3年制の学校。1、2年生は校内(全寮制)で座学、3年生は周辺の小・中学校で1年間の教育実習を行う。理数科目強化の指定を受けている教員養成校。現在、理数科教師隊員が配属されている他、昨年まで米国ピースコーが活動していた。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中で「教育の質の向上」が求められている。特に小・中学校の教授力の向上が求められているが、教員の質は十分とはいえない。ガーナでは2007年よりICT授業(Information and Communication Technology)が必修科目とされたが、授業数に対してICT科の教員数が慢性的に不足している。また、コンピュータの管理の知識が不十分であり、今回の要請となった。					
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①1,2年生に対し、ICTの授業(マイクロソフトワード、エクセルなど基本ソフトの指導)を週7コマ程度担当する。 ②校内にあるコンピュータ及び周辺機器の維持管理を行う。 ③生徒及び学校職員に対し、コンピュータの維持管理方法の提言及び指導を行う。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ24台(Windows XP, Office 2007)、コンピュータ室					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:コンピュータ授業担当教員:1名 指導対象:高校を卒業した学生たち	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( <b>大卒</b> ) ( ) 理由: 当地教員の必要条件の為 ・経験 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>3年以上</b> ) 理由: 経験に基づいた指導を行う為 理由:			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居は、米国ピースコーと同居となる可能性がある。					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13 - B - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
ガーナ	PCインストラクター			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	
				年 月	から	

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省	
	2) 配属先名 (日本語) ダンバイ教員養成校	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボルタ州クラチ・イースト郡ダンバイ JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 20px;">アクラ</span> )から 北東 方向 300 Km 主要都市( <span style="margin-left: 20px;">ホホエ</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="margin-left: 20px;">バス</span> で約 3.0 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ東部に位置する村落部の教員養成校。高校を卒業した学生を対象に、小・中学校教員を養成する3年制の学校。各学年200名程度で1、2年生は校内(全寮制)で座学、3年生は周辺の小・中学校で1年間の教育実習を行う。現在米国ピースコーがICT科で活動している。	

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中で「教育の質の向上」が求められている。特に小・中学校の教授力の向上が求められているが、教員の質は十分とはいえない。ガーナでは2007年よりICT授業(Information and Communication Technology)が必修科目とされたが、授業数に対してICT科の教員数が慢性的に不足している。また、コンピュータの管理の知識が不十分であり、今回の要請となった。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①1,2年生に対し、ICTの授業(マイクロソフトワード、エクセルなど基本ソフトの指導)を週15コマ程度担当する。 ②校内にあるコンピュータ及び周辺機器の維持管理を行う。 ③生徒及び学校職員に対し、コンピュータの維持管理方法の提言及び指導を行う。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ20台(Windows XP, Office 2007)、コンピュータ室	

  

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:コンピュータ授業担当教員2名 指導対象:高校を卒業した学生たち	5) 活動使用言語 ( 英語 )
		6) 生活使用言語 ( その他 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)		活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 ( ) 又は ( )		<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ( <span style="margin-left: 20px;">女性</span> )	理由: 配属先希望のため	現職教員特別参加制度
	・学歴 ( <span style="margin-left: 20px;">大卒</span> )	理由: 当地教員の必要条件のため	
・経歴 ( <span style="margin-left: 20px;">実務経験</span> )	理由: 経験による指導力が必要		
	理由: ( )		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地 域 概 況	気候(熱帯 ) 気温( <span style="margin-left: 20px;">25~35 ℃</span> 位)	電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )	水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

  

特 記 事 項	
------------------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 31 日

要請番号( JL 527-13-B-12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/VSV 26 / 1	日系/短期  年 月 から
ナミビア	PCインストラクター			2	26 / 3	
				3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) オムサティ州教育事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>					
概要	3) 任地 オムサティ州オウタピ JICA事務所の所在地( Windhoek )から 北 方向 800 Km 主要都市( Oshakati )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 同国の教育に携わる教育省の地方にある出先機関(教育事務所)である。オムサティ州行政庁舎内にある。オムサティ州内にある全ての教育機関を管轄している。2013年10月よりJOCVコンピュータ技術隊員が活動予定。また教育事務所の他国からのボランティア受入経験はなし。					
概要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本件要請はボランティア配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善・教員の質的向上に資することを目的とする。ボランティアを同教育事務所に配置し、同事務所が管轄する全ての中学校で生徒へのコンピュータの指導を通じ、生徒の学力向上及び教員の指導力向上を目指す。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) オムサティ州内にある中学校を巡回し次の業務を行う。 ・カリキュラムに基いた、PC基本操作指導。 ・現地の教員と一緒に授業を行い、生徒への指導を行う。 ・学校内のPCにかかるトラブルシューティング。 ・生徒への指導を通じ、教員の技術向上を目指す。 ・その他教育事務所から依頼される業務。(イベントへの参加等)					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューターラボラトリー、Thin Clients System, PCサーバー 2003/8、Office2007/10					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所幹部3名(シニア教育オフィサー、ICT教育オフィサー、学校長)他、教員24名(29~34歳)全員教員免許所持者。 指導対象者:州内にある中学校の生徒(日本の中学2年生から高校1年生程度) PCスキルは、生徒・教員とも初歩レベル。		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:専門的知識を求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(乾燥サバンナ ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	(Blank)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 31 日

要請番号( JL 527 - 13- B - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	2 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) カプリビ州教育事務所					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カプリビ州カティマ・ムリロ JICA事務所の所在地( Windhoek )から 北東 方向 1200 Km 主要都市( Rundu )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同国の教育を掌る教育省の地方にある出先機関(教育事務所)である。カプリビ州行政庁舎内にある。カプリビ州内にある全ての教育機関を管轄している。これまでにカプリビ州の中学校にJOCVの派遣はあるが、同教育事務所への派遣はない。また、同教育事務所の外国からの金銭的援助・専門家及びボランティア等の受入経験はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本件要請はボランティアの配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善・教員の質的向上に資することを目的とする。具体的には同要請は同教育事務所に配置されたボランティアが、カプリビ州にあるナミビア大学教育学部で、教員課程を専攻している大学生に対し授業を行い、新人教員のPC技術(指導技術)向上を目的としている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) カプリビ州教育事務所が管轄するナミビア大学教員養成学部(University of Namibia, Teachers Resource Centre)において次の業務を行う。 ・中学校教員を目指す教育学部の大学生に、コンピュータ指導の授業を行う。具体的にはPCの基本操作、ワード、エクセルの操作指導を行う。 ・その他教育事務所から依頼される業務。(イベントへの参加等)					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サイエンスラボラトリー、PCラボラトリー、インターネット、カリキュラムガイド、基本教育シラバス等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 オフィサー13名(男4名、女9名) 指導対象者 教育学部の大学生			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 大学生に指導するため ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 専門的知識を求められるため 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
					現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(乾燥サバンナ ) 気温( 10~40 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号( JL 545 - 13- B - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期
ウガンダ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 2
				3 /	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) サクレッドハート セカンダリースクール <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 シェーマ県ムシャンガ JICA事務所の所在地( カンバラ )から 南西 方向 300 Km 主要都市( ムバララ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同国南西部ムシャンガの幹線道路沿いにある公立の中高等学校(6年制)。1987年にキリスト教会によって創立され男女共学、生徒数約1150名。年間予算は80万米ドル。現在初代協力隊員が活動中である。 同校は、同国で行われている中等理数科強化全国展開プロジェクト(SESEMAT)の地域センター校である。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国でもICT(Information Communication Technology)教育への関心は高く、中高等学校卒業試験の選択科目の1つにもなっている。多くの中/大規模校でコンピュータ機器の導入が進み授業が始められているが、ICT担当教員の技術レベルが十分でないため、実技授業の実施のみならずコンピュータの維持管理(ウイルス対策、簡単なハードの修理など)も大きな課題となっている。また人数に対しパソコン台数が不足しており、1台を複数名で利用することが多く、十分な理解を得るためには質の高い授業が必要である。 このような状況を受け、同僚教師とともにコンピュータ機器を管理し、特に実習授業の質の向上を図ることを期待され、本要請がなされた。現在、初代隊員が同僚教師と共に実習授業を担当し、きめの細かい指導を行っている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本の中学1年から高校3年相当の生徒(1クラス約40~80名)に対し、主にコンピュータの実習授業(WINDOWSやMS Officeの操作方法、インターネット等の操作指導や紹介)を同僚教師と共に担当する。 ②同僚と協働し、コンピュータ維持管理の際のアプリケーションのアップデート等をサポートする。 ③同校教員として、スポーツなど課外での活動を担当する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室(サーバー4台、シンクライアントコンピュータ40台(OS: WindowsXP, MS Office 2003) プロジェクター)、インターネット接続環境有(通信速度は非常に遅い)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚が大卒であるため ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	--

特記事項	共学であるが授業は男女別、校舎も男女で分かれており、校舎間の移動には徒歩で約15分を要する。現在、コンピュータ室を増築中。自宅に水道なし。
------	---

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 28 日

要請番号( JL 545 - 13- B - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望	派遣希望時期
ウガンダ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				1	26 / 1
				2	26 / 2
				3	26 / 3
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) セントフランシス家族支援プログラム <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 ムバララ県ムバララ JICA事務所の所在地( カンバラ )から 南西 方向 280 Km 主要都市( ムバララ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 1984年、ムバララカトリック教会庇護の下、地域住民の貧困削減を目的に設立されたNGOで、チャイルドスポンサーシップ、縫製学校、カウンセラー訓練教育及び心理社会福祉士訓練教育、の4つの部門を運営し、地域の貧困問題やHIV/AIDS問題に取り組んでいる。英国においてもNGO登録されており、欧米各国からの寄付により運営されている。現在220人の子供たちの学業援助をするとともに、縫製学校では50名、カウンセリング学部では20名の学生が学んでいる。スタッフは21名。現在2代目協力隊員が活動中。ドイツ人などのボランティアも他部署で活動している。				
要請	1) 要請理由・背景 配属先では、PCを全学生が学ぶべき教養と位置づけ、2010年コンピューター室を新設、PCを導入したもののその管理者を雇用する資金がないため、これまでボランティアの協力を頼ってきた。現在活動中隊員は、最低限のラボ管理や学生への基礎的指導ができるように現地講師に対して技術指導しており、2014年からは彼らによるコンピュータの管理と授業が実施される予定である。このような活動が評価され、より効果的な指導や管理を行うことができるようにするために、JICAボランティアの継続派遣が要請された。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地講師による、より効果的なコンピュータ指導やラボ管理が実施されるように協力する。 ①現地講師や管理者への技術指導(MS Officeなど)及びサポート ②問題点の調査分析及びその解消・改善				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サーバー1台(Windows XP) 端末10台(Windows XP)LAN構築、インターネット可。シンクライアントシステムが導入されており、サーバーからの全端末一括管理が可能。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 コンピュータ講師3名(オフィスソフトの基本操作指導可能) 上記のうち2名がコンピュータラボ管理(メンテナンス、ネットワーク構築の基礎技術習得予定) 活動対象は上記講師及び管理者に加え、そのほとんどがIT初心者である学生70名			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 講師と同等のレベル ・経験( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 講師に指導するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	ダイレクターはアイルランド人で、配属先には欧米人ボランティア(長期、短期)がほぼ常時活動している。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号( JL 545 - 13- B - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ウガンダ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) ブプロ女子 ハイスクール				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マナファ県マナファ JICA事務所の所在地( カンバラ )から 北東 方向 260 Km 主要都市( ムバレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 公立女子中高等学校(中等部4年、高等部2年の6年制、日本の中高等学校相当)、1958年にキリスト教会によって創立。生徒数約260名(全寮制)。年間予算は25万米ドル。外国からの援助実績無し。 同校は同国教育省が展開している中等理数科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国でもICT(Information Communication Technology)教育への関心は高く、中等学校では卒業国家試験の選択科目、高等学校では文系コースの必修科目となっている。多くの中/大規模セカンダリースクールでコンピュータ機器の導入が進み授業が始められているが、ICT担当教員の技術レベルが充分でないため、実技授業の実施のみならずウイルス対策、簡単なハードの修理などコンピュータの維持管理も大きな課題となっている。 このような状況を受け、同僚教師とともにコンピュータ機器を管理し、特に実習授業の質の向上を図ることを期待され本要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学1年から高校3年相当の生徒に対し、主にコンピュータの実習授業(基本的なPC操作、MS Office、インターネットの使い方などを担当する。(PCの台数が少ないのでクラスを分割して実習する) 2.同僚と協働し、PCのメンテナンスや修理、コンピュータ室の整備を行う。 3.同校教員として、コンピュータ、スポーツなど課外での活動(担当教科にこだわらず得意なものを)を担当する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室(コンピュータ16台 Windows OS XP)、コンピュータ室インターネット接続環境無し				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約35名 内PC教師1名 直接協働する教師は30-40代男女 大卒 生徒:日本の中高生相当			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 女子の興味促進のため ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)				
特記事項	村落部のため、日用品の買い物などは不便である。住環境も厳しくトイレは屋外設置。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号( JL 545 - 13- B - 31 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
ウガンダ	PCインストラクター			1	2 年	26 / 1	年 月 から
				2	1 年	26 / 2	
3	ヶ月	26 / 3					

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) マサバセカンダリースクール <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 シロンコ県ブダディリ JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">カンバラ</span> )から 北東 方向 270 Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">ムバレ</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="margin-left: 100px;">バス</span> で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 公立中高等学校(中等部4年、高等部2年の6年制、日本の中高等学校相当)で、1953年に政府によって創立された男女共学校。生徒数は約1,300名(内寮生860名)。年間予算は50万米ドル。現在『米国ピースコー』ボランティアが活動中。その他外国からの援助実績無し。同校は同国教育省が展開している中等理科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国でもICT(Information Communication Technology)教育への関心は高く、中等学校では卒業国家試験の選択科目、高等学校では文系コースの必修科目となっている。多くの中/大規模セカンダリースクールでコンピュータ機器の導入が進み授業が始められているが、ICT担当教員の技術レベルが充分でないため、実技授業の実施のみならずウイルス対策、簡単なハードの修理などコンピュータの維持管理も大きな課題となっている。 このような状況を受け、同僚教師とともにコンピュータ機器を管理し、特に実習授業の質の向上を図ることを期待され本要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学1年から高校3年相当の生徒に対し、主にコンピュータの実習授業(基本的なPC操作、MS Office、インターネットの使い方など)を担当する。 2.同僚と協働し、PCのメンテナンスや修理、コンピュータ室の整備を行う。 3.同校教員として、コンピュータ、スポーツなど課外での活動(担当教科にこだわらず得意なものを)を担当する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室(コンピュータ30台 Windows OS XP)、インターネット接続環境準備中

  

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約50名 内PC教師3名 直接協働する教師は30-40代男女 大卒 生徒:日本の中高生相当	5) 活動使用言語 ( 英語 )
		6) 生活使用言語 ( その他 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ) ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ) 理由: )	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地 域 概 況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )

  

特記事項	ブダディリはエルゴン登山の起点となる町ではあるが、同地方の中心の町ムバレまでの交通の便が悪い、日用品の買い物などは不便である。住環境も厳しくトイレは屋外設置。
------	---



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号( JL 545 - 13- B - 34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ウガンダ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省				
	2)配属先名 (日本語) イガンガ ハイスクール				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 イガンガ県イガンガ JICA事務所の所在地( カンバラ )から 北東 方向 120 Km 主要都市( ジンジャ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 同国南東部イガンガの公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校相当)。1967年にインド人コミュニティによって創立され男女共学、生徒数約1,650名(内寮生350名)。年間予算は353,000米ドル。外国からの援助実績無し。同校は同国教育省が展開している中等理数科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 同国でもICT(Information Communication Technology)教育への関心は高く、中等学校では卒業国家試験の選択科目、高等学校では文系コースの必修科目となっている。多くの中/大規模セカンダリースクールでコンピュータ機器の導入が進み授業が始められているが、ICT担当教員の技術レベルが充分でないため、実技授業の実施のみならずウイルス対策、簡単なハードの修理などコンピュータの維持管理も大きな課題となっている。このような状況を受け、同僚教師とともにコンピュータ機器を管理し、特に実習授業の質の向上を図ることを期待され本要請がなされた。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学1年から高校3年相当の生徒に対し、主にコンピュータの実習授業(基本的なPC操作、MS Office、インターネットの使い方など)を担当する。 2.同僚と協働し、PCのメンテナンスや修理、コンピュータ室の整備を行う。 3.同僚教師として、コンピュータ、スポーツなど課外での活動(担当教科にこだわらず得意なもの)を担当する。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室(コンピュータ30台 Windows OS XP、シンクライアント環境)、インターネット接続環境準備中				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約50名 内PC教師3名 直接協働する教師は30-40代男女 大卒 生徒:日本の中高生相当			5)活動使用言語 ( 英語 ) 6)生活使用言語 ( その他 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 任地は地方の町であるが、住環境は厳しくトイレは屋外設置。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号( JL 545 - 13- B - 40 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期
ウガンダ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) セント・ジョセフ職業訓練校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ワキソ県エンテベ JICA事務所の所在地( <u>カンパラ</u> )から 南 方向 21 Km 主要都市( <u>カンパラ</u> )までの交通手段及び所要時間( <u>バス</u> で約 0.8 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1911年にキリスト教会によって創立。中学校卒業レベルの生徒を対象とした専門コース(1、2年準学士習得)の5学科(自動車整備、電気、木工、建築、配管設備)を開設しており、生徒数約700名。 年間予算は日本円で約2千8百万円。同校では2013年1月現在初代長期ボランティアが活動中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国政府は雇用機会の拡大と産業界の需要に見合う人材の育成を目的とした「ビジネス・技術・職業教育・訓練(BTVET)10カ年戦略」を策定、職業訓練の拡充に取り組んでいる。中でもICT(Information Communication Technology)は、職業訓練校のみならず中等学校においても必修科目になるなど、最も需要が高い分野の一つである。しかし一方で、この需要の急激な増加に対し、ICT担当教員の数、質共に追いつかず、その確保が課題となっている。 同校においても、同分野の経験者が不足しており、スキルのアップデート(基本ソフトウェアの操作方法やウィルス対策、故障診断など)が求められているために本要請が挙げられた。 前任は、一般教養課程のコンピュータの授業とコンピュータ室環境改善に係る取り組みを行っている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 一般教養のコンピュータの授業(全コースの生徒対象)で、主に実習(基本的なPC操作、ワードプロセッサ、表計算、プレゼンテーションソフト、インターネットの使い方など)を担当する。 2. 同僚と協働し、PCのメンテナンスや修理、コンピュータ室の整備を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC10台(シンクライアント環境、OSはリナックス)、ノートPC約10台(主なOSはWin XP)、プロジェクタ1台				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・指導員合計:50名 ・PCラボ指導員:3名(35~46歳、専門学校卒程度) 生徒:中学校卒業以上、主に20代			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( <u>専門学校卒</u> ) ( <u>情報学</u> ) 理由: 同僚と同等以上のレベル ・経験 ( <u>実務経験</u> ) ( <u>5年以上</u> ) 理由: 応用力が求められている 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13 - B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 3 3 /	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府地方自治庁					
	2) 配属先名 (日本語) バガモヨ県庁初等教育局					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 プワニ州バガモヨ市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラム )から 北 方向 60 Km 主要都市( バガモヨ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 バガモヨ県庁初等教育局では、県下の小学校135校における初等教育の実施、教員の採用、小学校における教育活動の監督を行っている。初等教育局の年間予算は約5億5千万円である。2013年7月現在、県庁土地環境局で1名(測量)、県庁保健課に1名(環境教育)のJVが活動中である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育局では、初等教育においてICT(Information Communication Technology)教育を行うことを目指しており、バガモヨ県下の小学校には様々な国の援助機関によって寄贈されたパソコンが多数ある。しかし、ICT指導を行える教師がいないため、パソコンは使われずに保管されたままになっているのが現状である。ICT教育のセンター校に指定された小学校において、近隣の小学校教師に対してICT指導法を教えられる人材が求められており、JVの派遣要請が上がった。また、指導を受けた教師が各学校で適切な指導ができていないかを視察するため、巡回型の活動(徒歩圏内での移動)も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.近隣の小学校教師に対するICT指導(パソコンの起動、マウスの使用法、基本的なword、excelなど)と簡単なPCメンテナンス指導 2.小学校を巡回し、教師と協働で児童に対してICT教育を行う					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各小学校にPC20台程度(デスクトップ、ノートパソコン)、コンピュータールーム、県庁にパソコン(Dell)4台					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 初等教育局には12名の職員が勤務(男性6名、女性6名) 活動対象者:バガモヨ市近隣の小学校のICT担当教師及び児童				5) 活動使用言語 ( 英語 )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:一定の専門性が必要 理由:				6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
地 域 概 況	気候( 海岸性気候 ) 気温( 20~35 ℃位)				電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号( JL 548 - 13- B - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期
タンザニア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 3 3 /

**配属先概要**

1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省

2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公団 ミクミ職業訓練センター  NGO

3) 任地 モロゴロ州モロゴロ県ミクミ  
 JICA事務所の所在地( ダルエスサラム )から 西 方向 280 Km  
 主要都市( モロゴロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の規模・事業内容  
 配属先は、タンザニアにおける主要な職業訓練機関である職業訓練公団VETA(Vocational Education and Training Authority)の直轄校の1つで、ミクミ国立公園に隣接している。コンピュータコース、自動車整備、観光ガイドを含む12のコースをロングコース(2、3年)とショートコース(3ヶ月)で運営し、全コースで約600名の学生が在籍している。年間予算は約4千万円。2013年3月までJV(自動車整備)が1名活動していた。2013年7月現在も、JV(PCインストラクター)が1名活動中であり、。

**要請概要**

1) 要請理由・背景  
 コンピュータコースは2012年に開設したばかりの新しいコースで、VETAのシラバスに沿って授業が行われている。現在同職種JVが1名活動中であり、国家試験に向けた授業と教材作成など同僚と協働しながらコンピュータについて指導を行っている。コンピュータコースにおいて適切な指導を引き続き行える人材が求められており、今回の後任要請となった。

2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)  
 1. 国家試験対策としてコンピュータ(Microsoft Officeなど)について学生(初心者レベルが多い)に指導  
 2. 同僚への授業や指導法に対する助言、また、技術的な指導  
 3. 教材作成  
 4. 簡単なPCのメンテナンス

3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等  
 コンピュータールーム(17台のパソコン設置)、言語学習室

4) 配属先同僚及び活動対象者  
 校長:50代男性(日本に行った経験があり、日本に対する理解が深い)  
 同僚:2名(30代、男性、5年以上の経験あり)  
 学生数:コンピュータロングコース 約30名  
 ショートコース 約40名

5) 活動使用言語 ( 英語 )  
 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 )  
 7) 選考指定言語  
 英語 (レベル: C)  
 又は (レベル: )

**資格条件等**

条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)

・免許 ( )  
 又は ( )

・性別 ( ) 理由: )  
 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準に合わせる。  
 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 専門的な知識・経験を要する理由: )

活動上の単車/自転車の必要性  
 単車  自転車  不要

現職教員特別参加制度  
 可  不可

**地域概況**

気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気(  安定  不安定  なし)  
 通信(  インターネット可  電話可  無線 ) 水道(  安定  不安定  なし)

**特記事項**



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号( JL 548 - 13- B - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年	1 26 / 1
タンザニア	PCインストラクター			<input type="radio"/> 1 年	2 26 / 3
				<input type="radio"/> ヶ月	3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公団 ダカワ職業訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モロゴロ州ンボメロ県ダカワ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 西 方向 250 Km 主要都市( モロゴロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、タンザニアにおける主要な職業訓練機関である職業訓練公団VETA(Vocational Education and Training Authority)の直轄校の1つで、タンザニアの中央部モロゴロ州に位置する。自動車整備、溶接工、木工、服飾など全7コースがあり、教師数約20名、学生数約230名である。年間予算は約3千5百万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 秘書コースでは、コースの一環としてICT(Information Communication Technology)に関する授業を行っている。しかし、コンピュータなどの設備は整っているものの、コンピュータ指導における十分な知識を備えた人材が不足しており、有効な授業が実施できていない現状にある。同僚への指導、また学生への授業実施を通して、ICT授業について助言のできる人材が求められており、今回JVの要請が上げられた。配属先はまた、ICTコースの設立も考えていることから、コース設立において指導面での助言も求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚との協働による学生に対するICT授業(基礎的なPCの使い方、Word、Exelなどの使い方)の実施 2.授業内容への助言 3.同僚講師への指導、助言 4.簡単なPCのメインテナンス				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン10台(Dell,Hewlett Packard)、コンピューターーム、プリンター				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:40代男性 同僚:30代男性 学生:10代から20代の中学卒業レベル			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:幅広い知識・経験を要する 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況		気候(内陸性気候 ) 気温( 15~30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号( JL 551 - 13- B - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> 3ヶ月	1 26 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省				
	2) 配属先名 (日本語) カブエ職業訓練校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 中央州カブエ郡カブエ郊外 JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北 方向 160 Km 主要都市( カブエ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1943年に設立された歴史のある国立の職業訓練校で、コンピュータ科の他に、自動車、電気設備、溶接等の学科を有し、主に国家試験合格者(日本でいう高校卒業者)を中心に職業訓練が行われている。学生数は約800名で、コンピュータ科(ビジネスコース)には30名の学生が在籍しており、当国職業訓練校の中でも比較的設備や講師が整っている。なお、20年以上前に自動車整備のJVが派遣されているが、現在はJICAを含め他国からの援助は入っていない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ザンビアでは公官庁・民間企業におけるPCの普及が進み、就職のための必須技術となりつつあるが、PCスキルを身につけている人は少ない。同校のコンピュータ科では、全学生対象のテクニカルコースとPC操作を専門的に学ぶビジネスコースの2つのコースを設けているが、講師の知識および数ともに十分ではないため、ボランティアの要請があった。ボランティアには両コースの学生に対する講義と同僚講師に対するPCスキル向上の指導が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <ul style="list-style-type: none"> <li>・全学科の学生に対し、PCの基本的な知識やソフトウェア(MS-Office等)の操作方法について指導。</li> <li>・コンピュータ科ビジネスコースの学生に対し、PC操作の基礎から応用までを指導。</li> <li>・同僚講師に対し、PCスキル向上の指導。</li> <li>・コンピュータ科に対して、カリキュラム改善等の助言。</li> <li>・コンピュータの維持管理。</li> </ul>				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC30台(WindowsXP)、MS-Office2007、プロジェクター、プリンター				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・コンピュータ科主任 50代/男性 ・同僚講師 4名/20~40代/男性および女性			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 講師として活動するため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 現役講師を指導するため 理由:			6) 生活使用言語 ( その他 )	
地 域 概 況	7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	気候(サバンナ ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
特 記 事 項					